

令和 6 年度酒田市総合計画（後期計画）
施策に係る行政評価（外部評価）業務

令和 6 年 8 月 16 日

東北公益文科大学 公共経営研究所

目 次

第1章 未来を担う人材が豊富な酒田	1
政策1 市民参加があふれ、協働が広がる公益のまち	
政策2 大学・高校とともにつくる「ひと」と「まち」	
政策4 学びあい、地域とつながる人を育むまち（施策1，4，5は対象外）	
第2章 地域経済が活性化し、「働きたい」がかなう酒田	19
政策1 地域経済を牽引する商工業が元気なまち	
政策2 経済と環境の両立により産業競争力が高いまち	
政策3 地元でいきいきと働くことができるまち	
政策4 夢があり、儲かる農業で豊かなまち	
第3章 ファンが多く、移住者・定住者・観光客が増加する酒田	67
政策1 未来を支える担い手が増えるまち	
政策2 「おもてなし」があふれ、交流でうるおうまち	
政策3 「港」発の交流で賑わうまち	
第4章 くらしと生きがいを共に創り、お互いが支え合う酒田	83
政策1 誰もがいきいきと暮らしやすいまち	
政策2 未来を担う子どもの笑顔があふれるまち	
政策3 健康でいつまでも活躍できるまち	
第5章 地域のつながりと安全・安心にあふれた暮らしやすい酒田	135
政策1 住民と行政の協働による地域運営ができるまち	
政策2 住民と行政の協働による地域運営ができるまち	
政策3 地域との連携でつくる安全・安心なまち	
政策4 「暮らしの足」が維持されるまち	
政策5 自然環境、歴史、文化、産業で多様性を広げるまち（八幡、松山、平田地域と飛島）	
第6章 都市機能が強化され、賑わう酒田	181
政策1 高速交通ネットワークを実現し、ひと・もの・情報が集い、 魅力と賑わいを創出するまち	
政策2 将来にわたり快適に利用できる生活インフラが整備されているまち	
第7章 健全な行政経営を推進する酒田	199
政策1 質の高い行政サービスが持続的に提供されるまち	
終わりに（コメント）	205

[illegible][illegible]

1

市民参加があふれ、協働が広がる公益のまち

1

市民参加を促す広報・広聴の充実

個別事業

1-1-1 市民参加を促す広報・広聴の充実／1

1	款	項	目	市長公室		広報広聴活動推進事業	広報紙や市ホームページ・SNSなど多様な情報発信手段を活用して市の行政情報を的確に市民などに提供し、また市民と意見交換する場を定期的開催するなど、市民参加を促す広報・広聴活動を実施する。
	2	1	2				
予算額		(千円) 80,696		特定財源	(千円) 2,468	①行政情報の広報活動 ・広報紙の発行、視覚障がい者へ音声広報の提供、ホームページ、SNSによる多面的な情報発信 ・コミュニティFM放送による情報提供（月曜～金曜日放送） ②市政のPRおよびその他の広報活動 ・定例記者会見（原則毎月1回）、定例プレスリリース（毎週月曜日）による情報発信 ・電子媒体（WEBアプリ等）による市広報紙の発信 ・出前講座の実施（令和4年度は71メニュー） ・市庁舎1階情報掲示板における市関連の情報発信 ③広聴活動 ・WEBを活用したアンケートによる広聴 ・提言メール、ふれあいBOXによる広聴 ・市長・副市長と市民グループが意見交換を行うグループミーティングの実施 【特定財源】（県）広報配布委託金 2,467千円、市ホームページバナー広告料 1千円	
決算額		(千円) 77,428		特定財源	(千円) 2,637		
活動指標①		広報特集に対し「関心を持った」と回答する割合					
目標値		50%		実績値	60%		
活動指標②							
目標値				実績値			
事業評価		事業内容等を変更（変更を検討）					
		上位施策を推進するため、令和6年度よりシティプロモーションの視点を取り入れる。					

2	款	項	目	情報企画課 (デジタル変革戦略室)		デジタル変革事業	住民サービス、行政、地域のデジタル変革を進めることで地域課題の解決や地域における価値創造を行う。
	2	1	8				
予算額		(千円) 136,287		特定財源	(千円) 61,683	①住民サービスのデジタル変革 ・公式LINEを活用した情報発信、チャットボットによる自動応答の実施 ・使用料、手数料等のオンライン決済の実施 ・オンライン受付による来庁不要な行政手続の拡充 ・さかたコンボの運用と追加開発 ②地域のデジタル変革 ・酒田リビングラボの実施 市民が参加するワークショップ等により市民目線で地域の生活課題を洗い出し、デジタル技術を活用した解決アイデアの試作品を産官学民の共創で製作 【特定財源】（国）デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ） 61,683千円	
決算額		(千円) 135,090		特定財源	(千円) 61,683		
活動指標①		酒田リビングラボ参加者数					
目標値		75人		実績値	34人		
活動指標②		オンライン受付可能な行政手続数					
目標値		350手続		実績値	309手続		
事業評価		事業内容等を変更（変更を検討）					
		上位施策の推進に向けて事業内容を拡充するとともに、活動指標の変更を検討する。					

	款	項	目				
予算額		(千円)		特定財源	(千円)		
決算額		(千円)		特定財源	(千円)		
活動指標①							
目標値				実績値			
活動指標②							
目標値				実績値			
事業評価							

外部評価	
I	・「「<u>市田条例</u>・計画等の策定時における市民参加を推進するためのガイドライン」を作成し、令和5年度には市民参加推進委員会及び同委員会作業部会の活動の立ち上げを行っており、作業部会の協力のもと、男女共同参画推進計画の中間見直しに関するワークショップを開催した。令和6年度策定予定の条例・計画のうち2件でワークショップ開催の予定であり、市民参加は一定程度進んでいると考えられる。ただし、これだけで市民参加の機会が増えたといえるのかは疑問である。 ・多様な市民の参加しやすい取り組みを進めるため、オンラインを活用した市民参加手法を検討されており、早期の導入により、参加機会の拡充が必要と考えられる。 ・また、市民参加の結果、どのような成果が得られたのかを示すことにより、市政への関心の高まりや市政への参加が高まると期待される。参加機会を増やすだけでなく、成果の発信や効果評価も必要であろう。
II	・地域共創人材育成については、令和5年度の実績が3名であり、継続的に人材育成が行われている。 ・市職員の意識向上を図る研修として、中級スタッフ研修が行われ、市民参加について学んでいる。しかし、研修の結果、施策2の市民参加の推進や市民協働の広がりに対してどのような効果があったかが明確でない。研修と施策との関係を明確にする必要があるように思われる。
III	・公益活動団体協働提案負担金が4団体に交付されており、公益団体と市による共同事業が実施されている。また民間事業者提案制度等については、過去の実績が3件である。いずれも協働が広がる環境づくりに貢献していると考えられ、さらなる広がりを目指す。 ・施策2の成果指標として②「「<u>市政に参画（参加）する機会が増えた、または多いと感じる市民の割合</u>」を設定しているが、「増えた」「多い」の感じ方には個人差があり、曖昧な指標である。回答に揺らぎが生じる可能性が高く、この指標に基づき施策の進捗を評価することによってよいのかどうかについては、昨年に引き続き検討が必要である。 ・施策評価については成果指標に対する評価のみでなく、本施策の達成に向けてどのような取り組みが行われ、その結果をどう評価し、どう対応するのかに関する記載を求めたい。記載されている情報量が少なく、PDCAサイクルが回っていることを確認することが困難である。
施策評価	
成果指標①について、市政への市民参加の機会を増やすとともに、多様な市民が市政に興味関心を持つための指標として設定しているが、目標値に対する進捗状況が遅れているため、事業内容等の見直しを検討し、目標値の達成に向けて取り組む必要がある。 成果指標②について、市民協働・公益活動推進事業の取り組みが成果指標の進捗に貢献しており、今後も継続的に取り組むことにより目標値の達成が見込まれる。	

個別事業					1-1-2 市民参加の推進と協働が広がる環境づくり／					1
1	款	項	目	市長公室 (総務課)	功労・市民表彰事業		酒田市表彰条例、酒田市民表彰規則、酒田市民栄誉賞及び酒田ふるさと栄誉賞表彰規則に基づき、表彰状および記念品を贈呈する。			
	2	1	1							
予算額		5,052		特定財源	(千円)		①表彰審査委員会の開催（1回）			
		(千円)			(千円)		・功労表彰の諮問事項を審議（市民表彰および市民栄誉賞は庁内の選考委員会の審査を経て決定）			
決算額		5,037		特定財源	(千円)		②特別功労表彰1名、功労表彰3名、市民表彰5名を想定			
							・表彰状			
活動指標①		－					・記念章および記念楯			
目標値				実績値			③顕彰式、記念写真撮影の実施			
							・表彰状贈呈			
活動指標②		－					・記念写真（集合、個人）			
目標値				実績値						
事業評価		判定不能					①表彰審査委員会の開催（1回）			
		活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。					・功労表彰の諮問事項を審議（市民表彰および市民栄誉賞は庁内の選考委員会の審査を経て決定）			
							②特別功労表彰1名、功労表彰3名、市民表彰5名を想定			
							・表彰状			
							・記念章および記念楯			
							③顕彰式、記念写真撮影の実施			
							・表彰状贈呈			
							・記念写真（集合、個人）			
							①表彰審査委員会の開催（1回）			
							・功労表彰の諮問事項を審議（市民表彰および市民栄誉賞は庁内の選考委員会の審査を経て決定）			
							②特別功労表彰1名、功労表彰3名、市民表彰5名を想定			
							・表彰状			
							・記念章および記念楯			
							③顕彰式、記念写真撮影の実施			
							・表彰状贈呈			
							・記念写真（集合、個人）			
							①表彰審査委員会の開催（1回）			

1 政策 1 市民参加があふれ、協働が広がる公益のまち

章 施策 3 市民活動の支援

1 政策 1 市民参加があふれ、協働が広がる公益のまち

章 施策 3 市民活動の支援

1

市民参加があふれ、協働が広がる公益のまち

1

政策

1

市民活動の支援

1

施策

3

市民活動の支援

個別事業

1-1-3 市民活動の支援／1

1	款	項	目	まちづくり推進課 (共生社会課)		(再掲) 市民協働・公益活動推進事業		公益活動を活性化させ、協働のまちづくりを推進する。		
	2	1	10							
予算額		(千円) 12,346		特定財源	(千円) 12,346		①ボランティア・公益活動推進委員会の運営など 204千円 ・公益活動の推進に關しての調査、審議及び助言（年3回開催予定）		①ボランティア・公益活動推進委員会の運営 158千円 ・協議方法を見直し、施策に關する意見交換の機会を創出し、公益活動支援補助金制度を改良	
決算額		(千円) 12,189		特定財源	(千円) 12,049		②ボランティア・公益活動センター（ボラポートさかた）の運営 10,280千円 ・公益活動のコーディネートおよび相談対応業務		②ボランティア・公益活動センター（ボラポートさかた）の運営 10,280千円 ・ボランティア体験による新規人材の参入機会創出や、団体交流会や研修会による人材育成施策等を実施	
活動指標①		ボランティア・公益活動センターの登録団体数				・公益活動を行う個人・団体の登録および各登録団体間の交流、連携の促進				・公益活動団体の活動や補助金情報等を、ホームページ、インスタグラム、メール等で情報発信
目標値		143団体		実績値	138団体		・公益活動に対する研修会などの開催、児童、生徒、学生などに対するボランティア教育の推進		③市民主体の公益活動を支援するための各種補助金 747千円 ・公益活動支援補助金（3団体に交付、362千円）、飛鳥ボランティア活動支援補助金（4件79人に交付、291千円）、ボランティア連絡協議会運営補助金（94千円）	
活動指標②		ボランティア・公益活動センターの利用人数				・ボランティアコーディネーションカ3級検定の実施				④公益活動団体と市による協働事業 1,004千円 ・公益活動団体協働提案負担金（4団体に交付、1,004千円）
目標値		3,700人		実績値	3,548人		③市民主体の公益活動を支援するための各種補助金の交付 1,894千円 ・公益活動支援補助金 ・飛鳥ボランティア活動支援補助金 ・ボランティア連絡協議会運営補助金		多機能福祉施設こもれび&学校教育課（対話を通した子どもの意見表明支援） 東北公益文科大学Liga食品ロス削減チーム&環境衛生課（食品ロス削減啓発） SR会&こども未来課（子育て支援講演会） 大沢「大」文字まづり実行委員会&八幡総合支所（祭りによる地域振興・連携）	
事業評価		事業内容等を変更（変更を検討） 活動指標②は交流ひろばの利用人数を示しており、他の場所で活動している団体もあることから、見直しを検討。				④公益活動団体と市による協働事業の調整・実施 1,100千円 ・公益活動団体協働提案負担金制度の運用 【特定財源】 公益活動支援基金繰入金 13,466千円ほか				【特定財源】 公益活動支援基金繰入金 12,049千円

	款	項	目							
			(千円)							
予算額		(千円)		特定財源	(千円)					
決算額		(千円)		特定財源	(千円)					
活動指標①										
目標値				実績値						
活動指標②										
目標値				実績値						
事業評価										

	款	項	目							
			(千円)							
予算額		(千円)		特定財源	(千円)					
決算額		(千円)		特定財源	(千円)					
活動指標①										
目標値				実績値						
活動指標②										
目標値				実績値						
事業評価										



総合計画抜粋

I市民等が公益大を知り、その資源を活用できるよう、公益大に関する情報や、公益大が社会人の学び場でもあることを積極的に発信します。また、市民と学生が交流し、活気あふれるまちにするため、公益大を支援していきます。

①市広報、SNSを活用した公益大に関する情報発信

②学生の街なか活動および街なか居住への支援

③産学官金連携の窓口となる公益大「地域共創センター」との連携

④市内高等学校と公益大の連携事業への支援

⑤履修証明プログラムの講座開設への支援

⑥公益大および産業技術短期大学校庄内校で行われる公開講座の周知およびリカレント教育への支援

II人口減少を抑制するため、公益大卒業生の地元定着に向けて取り組みます。

①公益大卒業後も本市に定住した方への奨学金返還支援の継続と周知

②地域で必要とされる人材育成について、公益大・行政・企業等が議論できる場となるプラットフォームの構築

成果指標	単位	基準値	R5(2023) 目標値【目安】 実績	R6(2024) 目標値【目安】 実績	R7(2025) 目標値【目安】 実績	R8(2026) 目標値【目安】 実績	R9(2027) 目標値 実績
①公益大を利用したことのある市民の割合	%	6.8	10.4	14.1	17.7	21.4	25.0
			10.1				
②酒田市内の高校から公益大への進学者数【5年累計】	人	－	30	60	90	120	150
			18				
③公益大卒業生の酒田市内就職数【5年累計】	人	－	30	60	90	120	150
			15				

外部評価	
Ⅰ	・ 情報発信や街なか活動への支援、地域共創センターとの連携については一定の効果が見られるが、履修証明プログラムの講座開設への支援、市内高等学校と公益大の連携事業への支援及び公益大及び産業技術短期大学校庄内校で行われる公開講座の周知およびリカレント教育への支援については、さらなる充実に期待したい。
	・ リカレント教育促進補助金交付者数は目標値を下回っている。履修証明プログラムのテーマの変更やオンラインを活用した開講等、履修者の増加に繋がるような取り組みが求められる。
	・ 成果指標のうち「公益大を利用したことのある市民の割合」は目標値に近い値となったが、継続的に数値を向上させていくため、大学との連携をさらに強化していくことを期待したい。
Ⅱ	・ 奨学金返還支援事業による一定の効果が引き続き見られているが、東北公益文科大学学生定住促進事業の活動指標②は目標値を下回っており、酒田市内就職数とセットで推進をする必要がある。
	・ そのためにも地域で必要とされる人材育成について、公益大・行政・企業等が議論できる場となるプラットフォームについて、現在構築が進んでいるIT分野だけでなく、他の分野についても推進を期待したい。

個別事業					1-2-1 東北公益文科大学等との連携／1							
1	款	項	目	企画調整課	大学まちづくり推進事業	東北公益文科大学と連携したまちづくりや人材育成に取り組む。						
	2	1	5									
予算額		(千円)	11,702	特定財源	(千円)	5,007	①地域で必要とされるデジタル人材の育成を東北公益文科大学に委託 10,000千円 ・ 履修証明プログラム（データサイエンス、空間情報処理、情報セキュリティ、ビッグデータ解析）の開講 ・ メディア情報コースの学生と市内IT関連企業との交流事業の実施 ・ 地元高校生向けのメディア情報コース体験プログラムの実施 ・ 公益大と地元IT企業で実施するプロジェクト型応用演習の開講 ②リカレント教育促進補助金 215千円 ・ 公益大で実施する履修証明プログラムや山形県立産業技術短期大学校庄内校で実施する社会人向け公開講座の受講料等の一部を補助 ③東北公益文科大学学生街なか活動促進補助金 1,012千円 ・ 学生の調査研究活動（フィールドワーク）や日常生活における街なか活動を促進するため、るんるんバス利用に対する支援（バス回数券1,500円×900セット×3/4） ④東北公益文科大学学生留学等支援補助金 198千円 ・ 大学のグローバル化を促進するため、学生が留学などで海外渡航する際のパスポート取得について支援 ⑤公益大の人材活用に係る経費 277千円 【特定財源】（国）デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ） 5,000千円ほか			①地域デジタル人材等育成業務委託：10,000千円（計362人） ・ 履修証明プログラム（データサイエンスほか計4事業）152人 ・ メディア情報コースの学生と市内IT関連企業との交流事業：24人 ・ 地元高校生向けのメディア情報コース体験プログラム：27人 ・ 公益大と地元IT企業で実施するプロジェクト型応用演習：21人 ・ IT技術の活用に関する講座、大学と高校との連携コーディネート事業 等：138人 ②リカレント教育促進補助金：22千円（計7人） ・ 山形県立産業技術短期大学校 庄内校の公開講座：7人 ③東北公益文科大学学生街なか活動促進補助金：1,012千円 ・ バス回数券1,500円×900セット×補助率3/4 ④東北公益文科大学学生留学等支援補助金：198千円 ・ 1人あたり11,000円×18件 ⑤公益大の人材活用に係る経費（報償費・費用弁償）：0円 【特定財源】（国）デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ） 4,999千円		
	決算額		(千円)	11,232	特定財源	(千円)						
活動指標①	リカレント教育促進補助金交付者数											
目標値	35人		実績値		7人							
活動指標②	地域デジタル人材等育成業務委託の講座等受講者数											
目標値	500人		実績値		362人							
事業評価	事業内容等を変更（変更を検討）											
	活動指標①補助金は令和5年度で廃止。活動指標②は周知方法等を見直し、成果指標の進捗を図る。											
2	款	項	目	企画調整課	東北公益文科大学学生定住促進事業	東北公益文科大学学生卒業生の本市定住を促進するため、卒業生が本市に住民登録し、かつ就業している場合に、奨学金の返還支援を行う。						
	2	1	5									
予算額		(千円)	3,197	特定財源	(千円)	3,197	①東北公益文科大学学生等定住促進補助金の交付：3,191千円（計24人） ・ 平成30年度卒：113千円（1人） ・ 令和元年度卒：689千円（5人） ・ 令和2年度卒：976千円（6人） ・ 令和3年度卒：664千円（4人） ・ 令和4年度卒：747千円（8人） 交付対象候補者の新規認定数は、8人（令和5年度卒について令和6年3月に認定） ②東北公益文科大学学生定住促進基金積立金：4千円 【特定財源】東北公益文科大学学生定住促進基金繰入金 2,191千円、企業版ふるさと納税寄附金 1,000千円ほか					
	決算額		(千円)	3,195	特定財源	(千円)				3,195		
活動指標①	東北公益文科大学学生等定住促進補助金交付者数											
目標値	20人		実績値		24人							
活動指標②	東北公益文科大学学生等定住促進補助金交付対象候補者新規認定数											
目標値	10人		実績値		8人							
事業評価	事業内容等を変更（変更を検討）											
	成果指標②③に貢献するものだが、類似制度を県もっており、本市の制度設計や棲み分けの検討が必要。											
	款	項	目									
予算額		(千円)		特定財源	(千円)							
	決算額		(千円)		特定財源	(千円)						
活動指標①												
目標値			実績値									
活動指標②												
目標値			実績値									
事業評価												

1 政策 2 大学・高校とともに作る「ひと」と「まち」 章 施策 2 東北公益文科大学の公立化



総合計画抜粋								
I 市内高等学校の魅力化を図るため、本市をフィールドとした特色ある教育活動を支援していきます。								
① 市内高等学校との人材育成に関する連携協定を踏まえた地域課題の解決等の探究的な学びの支援								
成果指標	単位	基準値	R5(2023) 目標値【目安】	R6(2024) 目標値【目安】	R7(2025) 目標値【目安】	R8(2026) 目標値【目安】	R9(2027) 目標値	
			実績	実績	実績	実績	実績	
① 酒田の中学生の市内高校進学率	%	78.8	79.0	79.3	79.5	79.8	80.0	
			80.9					
② 大学等進学率	%	45.9	46.7	47.5	48.4	49.2	50.0	
			R6.8月予定					

外部評価
・ 移動手段の支援や、サンロクでのアントレプレナーシップ育成講座、酒田リビングラボでのまちづくりDXワークショップ等、様々なメニューを準備している。 ・ これらの特色ある教育活動の支援が、市内高等学校の魅力向上につながっているかどうか、改めて整理する必要がある。 ・ 施策評価については成果指標に対する評価のみでなく、本施策の達成に向けどのような取り組みが行われ、その結果をどう評価し、どう対応するのかに関する記載を求めたい。記載されている情報量が少なく、PDCAサイクルが回っていることを確認することが困難である。
施策評価
成果指標①は、若者の地元定着を増やすことをねらいとした指標であり、成果指標の進捗状況は順調である。 市内高等学校との連携協定を生かし、効果的な周知を含め、特色ある教育活動を支援することより、目標達成が見込まれる。 成果指標②は、未来を担う高度な人材を育成することをねらいとしており、例年8月頃に進捗状況を確認している。 「大学等受験生支援事業」の活動指標は目標値に達していないが、国制度との整合を図るための事業統合や事業内容の変更を行い、大学等への受験を含めた学習支援に取り組む。

二

[illegible]

1

政策 4

学びあい、地域とつながる人を育むまち

2

施策 2

文化芸術活動の推進

個別事業										1－4－2 文化芸術活動の推進／ 1									
1	款	項	目	文化政策課			庄内文化賞・阿部次郎文化賞顕彰事業			庄内地方の文化および芸術の振興に寄与するため、顕著な業績を取めた団体・個人を顕彰する。									
	2	1	14																
	予算額		(千円) 227	特定財源		(千円) 603	①庄内文化賞および阿部次郎文化賞選考会の開催 85千円			(3月補正計上) 阿部次郎文化賞の推薦者がなかったこと等による対象経費の減額 △376千円									
	決算額		(千円) 179	特定財源		(千円) 179	②表彰式の開催 518千円 ・受賞記念品の購入、表彰状作成など			①第45回庄内文化賞および第40回阿部次郎文化賞選考会の開催 33千円 ・庄内文化賞：推薦2件（同一人の推薦） ・阿部次郎文化賞：推薦なし									
	活動指標①		－			【特定財源】教育振興基金繰入金 603千円			②表彰式の開催（功労・市民表彰と同時開催） 146千円 ・庄内文化賞受賞者1名（酒井天美氏）										
目標値				実績値															
活動指標②		－																	
目標値				実績値															
事業評価		判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。																	
2	款	項	目	文化政策課			土門拳文化賞顕彰事業			土門拳の功績を記念し、写真文化、写真芸術の振興に寄与するため、顕著な業績を取めたアマチュア写真愛好家を顕彰する。									
	2	1	14																
	予算額		(千円) 1,539	特定財源		(千円)	①国内のアマチュア写真愛好家を対象に「第29回酒田市土門拳文化賞」に係る写真作品の公募を行い、文化賞1作品、奨励賞3作品程度選考し、受賞作について作品展を開催 188千円			(3月補正計上) 執行見込みによる減額 △137千円									
	決算額		(千円) 1,520	特定財源		(千円)	・土門拳記念館と東京都内および大阪府内において、「第29回酒田市土門拳文化賞受賞作品展」を開催 ②令和5年度第29回土門拳文化賞の主な日程（予定） 1,488千円			①第29回土門拳文化賞1点、同奨励賞3点を選考 118千円 ・応募者数102人、応募作品108点 ・土門拳文化賞1名（川真田 慶治氏）、土門拳奨励賞3名（若松 誠氏、福岡 育代氏、卯月 梨沙氏） ・授賞作品展を開催									
	活動指標①		受賞作品展入館者数			・選考会：令和5年6月9日（金） ・受賞者および受賞作品発表：8月定例記者会見 ・授賞式：令和5年10月1日（日）			土門拳記念館（9/16～10/23） ニコンプラザ東京 THE GALLERY（11/7～11/20） ニコンプラザ大阪 THE GALLERY（11/30～12/13） ②選考会および授賞式を予定された日程で実施 1,402千円										
目標値		1,800人	実績値		3,544人														
活動指標②																			
目標値				実績値															
事業評価		事業順調 事業継続により、成果指標①の達成に着実に貢献しているとともに、この事業に対する写真愛好家のニーズは高い。																	
3	款	項	目	文化政策課			土門拳伝記マンガ製作活用事業			土門拳記念館開館40周年の記念事業の一つとして、ふるさとゆかりの偉人「土門拳」を題材としたマンガを製作する。									
	2	1	14																
	予算額		(千円) 3,000	特定財源		(千円) 3,000	(4月補正計上) ①偉人マンガ製作活用業務委託料 3,000千円			①偉人マンガ製作活用業務委託料 3,000千円									
	決算額		(千円) 3,000	特定財源		(千円) 3,000	・B＆G財団の助成を得てふるさとゆかりの偉人「土門拳」を題材としたマンガを製作 ・完成後は学校での授業の場やスクールプログラムなどに活用 ・マンガ制作活用検討委員会の設置			・製作を（公財）さかた文化財団（土門拳記念館）に委託し、1,700部を製作 ・小学校、コミセン、図書館等に無償配布 ・電子データは、GIGAスクール端末で閲覧可能									
	活動指標①		－			【特定財源】ふるさとゆかりの偉人マンガの製作と活用事業助成金 3,000千円													
目標値				実績値															
活動指標②		－																	
目標値				実績値															
事業評価		事業内容等を変更（変更を検討） 土門拳記念館開館40周年の記念事業として実施した事業であるため、事業終了。																	

1-4-2 文化芸術活動の推進／ 2



総合計画抜粋								
Ⅰ	子どもたちがふるさと酒田に誇りと愛着を持つ教育の充実と多くの市民が地域の歴史文化に関心をもち積極的に関わる機会の創出に努めます。							
	① 地域の資源や人材を活用した学習の推進 ② 酒田の歴史・文化・資源を知る・学ぶ機会の充実							
Ⅱ	本市の貴重な財産である文化財や歴史的資料の確実な継承と活用を図ります。							
	① 指定文化財の現況調査と未指定文化財調査の実施 ② 国指定史跡山居倉庫の整備計画の策定 ③ 国指定史跡（旧燈屋、城輪柵跡）の保存活用計画策定に向けた調査 ④ 総合的な計画（文化財保存活用地域計画）の策定に向けた調査体制の整備 ⑤ 重要文化的景観の指定を目指した調査の実施							
Ⅲ	地域における伝統文化の継承のための支援体制を整備します。							
	① 地元団体の相互交流や情報交換・発表の場としての民俗芸能フェスタへの支援 ② 後継者育成や道具不足などの課題解決に向けての民俗芸能団体の活動に対する支援							
Ⅳ	郷土史料の保管と初心者から研究者までの幅広いニーズに応える学習・研究・観光の拠点として、文化資料館（仮称）の整備を進めます。							
	① 分散保管された郷土史料の集約と保存環境の整備 ② 郷土史の活用に向けたデジタル化を含めた整備の推進							
成果指標		単位	基準値	R5(2023) 目標値【目安】 実績	R6(2024) 目標値【目安】 実績	R7(2025) 目標値【目安】 実績	R8(2026) 目標値【目安】 実績	R9(2027) 目標値 実績
①	文化資源について誇りを持っている市民の割合	%	54.0	59.0	64.0	69.0	74.0	79.0
				93.9				
②	指定文化財数	点	391	393	395	396	398	400
				400				
③	民俗芸能保存会加盟数	団体	34	35	36	38	39	40
				34				

外部評価	
Ⅰ	・ 個別事業の成果報告からは確認が困難であるが、旧燈屋でのワークショップの実施等、酒田の歴史・文化・資源を知る・学ぶ取り組みについても行われている。 ・ 文化財や歴史的資料の継承と活用について、今年度は山居倉庫の整備計画の策定、旧燈屋の修復事業や環境整備事業が行われた。また、文化財保存活用地域計画の策定に向け、指定文化財の現況調査、未指定文化財の調査等が行われている。 ・ 伝統文化の継承のための支援について、民象芸能フェスタ開催への支援や民俗芸能団体が使用する道具や衣装等への修繕への支援を行っている。ただし後継者育成への対応は遅れており、後期計画期間の残りの期間における展開を期待したい。 ・ 文化資料館の整備が完了したので、今後の学習・研究・観光の拠点に関する事業展開に期待したい。資料のデジタルアーカイブについても保存、活用の観点から対象の拡大が期待される。 ・ 施策評価については成果指標に対する評価のみでなく、本施策の達成に向けどのような取り組みが行われ、その結果をどう評価し、どう対応するのかに関する記載を求めたい。記載されている情報量が少なく、PDCAサイクルが回っていることを確認することが困難である。
施策評価	
成果指標①は、山居倉庫や旧燈屋、文化資料館などに関する事業が成果指標の進捗に貢献しており、実績値は目標値を上回っている。国指定史跡である山居倉庫に関する計画策定などをはじめ、多くの市民が地域の歴史文化に関心をもち、知見を広げる機会を増やすことにより、目標値の達成が見込まれる。	
成果指標①について、「自然体験学習事業」の取り組みが成果指標の進捗に貢献している。今後も児童生徒が酒田の歴史・文化・自然資源を学ぶ機会を増やすことが郷土愛のはぐきにつながることにより、目標値の達成が見込まれる。	
成果指標②は、貴重な文化財や歴史的資料の継承と活用をねらいとした指標であり、「文化資料館（仮称）整備事業」の実施などにより、実績値は目標値に達している。個々の文化財や資料を調査、整理する体制を整え、今後も取り組みを継続することにより、目標値以上の成果が見込まれる。	
成果指標③は、地域における伝統文化の継承をねらいとした指標であり、実績値は基準値と同値となっている。今後も、酒田民俗芸能保存会による公演会（民俗芸能フェスタ）の開催といった取り組みを中心に、伝承活動への支援や活動団体へ情報提供、相互交流を継続することによって目標値の達成が見込まれる。	

1 学びあい、地域とつながる人を育むまち 政策 4 施策 3 郷土愛にあふれた人材の育成									
個別事業					1-4-3 郷土愛にあふれた人材の育成／ 1				
1	款	項	目	学校教育課		自然体験学習事業		児童に豊かな自然を体験させるため、飛島いきいき体験スクールと鳥海高原家族旅行村での自然体験学習を実施する。	
	10	1	3						
	予算額		(千円) 2,714	特定財源	(千円)	①飛島いきいき体験スクール ・参加する児童は4年生または5年生 ・実施予定の学校で実行委員会を組織 ・活動拠点となる飛島小中学校への必要備品の整備、維持管理 ・体験スクール実施にあたり必要となる経費について保護者負担を軽減するため負担金を交付 ②自然体験学習 ・参加する児童は4年生または5年生 ・実施予定の学校で実行委員会を組織 ・安全で充実した活動となるよう、利用者団体セミナーを実施		①飛島いきいき体験スクール ・浜田小5学年（28人、6/16～17）、宮野浦小4学年（50人、7/8）、宮野浦小5学年（61人、6/25） ②家族旅行村における自然体験教室（延べ利用者数872人） ・八幡小5学年（17人、6/1～2）、松原小4学年（75人、6/15～16）、富士見小5学年（55人、6/19～21）、一條小4、5学年（15人、6/21～23）、平田小4、5学年（41人、6/29～30）、琢成小4、5学年（47人、7/4～5）、浜田小4学年（36人、7/13～14）、亀ヶ崎小 3学年（荒天につき2回実施 72人、7/19、26人、10/5）、広野小4、5学年（21人、8/31～9/1）、鳥海小4、5学年（45人、9/13～15）	
	決算額		(千円) 2,693	特定財源	(千円)				
	活動指標①「飛島いきいき体験スクール」参加児童数								
	目標値		100人	実績値	139人				
	活動指標②「自然体験学習」参加児童数								
	目標値		450人	実績値	872人				
事業評価		事業内容等を変更（変更を検討）							
		飛島生き生き体験スクールは、島に渡ってからの子どもたちの安全に課題（医者が不在等）があることから、見直しを図る必要がある。							
2	款	項	目	都市デザイン課（文化政策課）		【新規】山居倉庫整備基本計画策定事業		山居倉庫整備基本計画を策定するため、外部有識者による委員会を開催する。	
	2	1	6						
	予算額		(千円) 4,332	特定財源	(千円) 2,331	①山居倉庫整備基本計画の策定 5,000千円 ・それぞれの分野の学識経験者で構成される策定委員会を組織し、令和4年度に策定した山居倉庫保存活用計画を基に、史跡山居倉庫整備基本計画を策定 ・国指定史跡山居倉庫の来訪者へ史跡の本質的価値を正しく伝え、史跡の保全と次世代への継承を図り、史跡の特色を活かした整備計画を策定		（3月補正計上）委託業務に係る競争入札に伴い請け差が生じ、経費の圧縮が図られたため減額△668千円 ①を予算のとおり実施 ・山居倉庫整備基本計画策定委員会（年3回）を当初計画どおり開催 ・委員会での協議結果により、令和5年度から令和6年度までの策定期間を令和5年度から令和7年度までに変更	
	決算額		(千円) 3,403	特定財源	(千円) 1,830				
	活動指標①								
	目標値		年度内事業完了	実績値	年度内事業完了				
	活動指標②－								
	目標値			実績値					
事業評価		事業順調 事業継続により、山居倉庫整備基本計画の策定を行い、成果指標①に貢献する。							
		【特定財源】（国）文化財保存事業費補助金 2,500千円、（県）文化財保存事業費補助金 202千円ほか							
3	款	項	目	文化政策課		史跡旧鍛屋修復事業		史跡旧鍛屋の屋根修繕、耐震補強工事を行う。	
	2	1	15						
	予算額		(千円) 44,424	特定財源	(千円) 41,321	①屋根葺替工事等 43,992千円 ・直接仮設工事、屋根工事、木工事、西側下屋軸組補修 ②指導委員会の設置 1,150千円 ・令和5年度から実施する屋根葺替工事に向け、有識者から構成される指導委員会を設置し、修復事業への意見を聴取		（3月補正計上）執行見込みにより減額 △718千円 ①屋根葺替工事等 43,970千円 ・直接仮設工事、屋根工事、木工事、西側下屋軸組補修を予定どおり実施（工期：R5.8.10～R6.3.15） ②指導委員会の設置 311千円 ・有識者の委員から構成される指導委員会を設置し、年2回（5/16、10/23）委員会を実施	
	決算額		(千円) 44,281	特定財源	(千円) 42,538				
	活動指標①								
	目標値		年度内事業の完了	実績値	年度内事業完了				
	活動指標②								
	目標値			実績値					
事業評価		事業順調 上位施策を推進し、成果指標①に貢献するため、今後も計画的な修復が必要。							
		【特定財源】（国）文化財保存事業費補助金 22,025千円、（県）文化財保存事業費補助金 1,784千円ほか							
事業評価		事業順調			【特定財源】（国）文化財保存事業費補助金 21,594千円、（市債）一般補助施設整備等事業債 17,800千円、（県）文化財保存事業費補助金 1,749千円、旧鍛屋修復事業支援寄附金（ガバメントクラウドファンディング）1,395千円				
		上位施策を推進し、成果指標①に貢献するため、今後も計画的な修復が必要。							

1 政策 4 学びあい、地域とつながる人を育むまち									
1 章 施策 3 郷土愛にあふれた人材の育成									
1-4-3 郷土愛にあふれた人材の育成 / 2									
個別事業									
4	款	項	目	文化政策課	【新規】史跡旧鎧屋環境整備事業	指定地内と指定地に隣接する民家の安全性の向上と松の保全を図るために支柱を設置する。			
	2	1	15						
	予算額		(千円) 5,103	特定財源	(千円) 4,857	①工事請負費 4,734千円 ・指定地内にある松の保全のため支柱を設置 ・隣には民家が隣接しているため、文化庁の指導を受けながら安全性を向上 ②文化庁との打ち合わせ等、その他経費 369千円			
	決算額		(千円) 3,256	特定財源	(千円) 3,059				
	活動指標①				【特定財源】（国）文化財保存事業費補助金 2,551千円、（県）文化財保存事業費補助金 206千円ほか				
	目標値		年度内事業の完了	実績値					年度内事業の完了
活動指標②									
目標値			実績値						
事業評価		事業順調 上位施策を推進し、成果指標①に貢献するため、今後も計画的な環境整備が必要。							
5	款	項	目	文化政策課	文化資料館（仮称）整備事業	文化資料館（仮称）の令和6年度オープンに向けた改修工事および資料館、光丘文庫からの資料移転などの開館準備を行う。			
	2	1	15						
	予算額		(千円) 152,255	特定財源	(千円) 130,267	①総合文化センターの改修工事、消防設備工事 141,334千円 ②資料館、光丘文庫、公文書の資料移転など 14,297千円 ・各施設6か月程度の休館を予定			
	決算額		(千円) 150,657	特定財源	(千円) 129,688				
	活動指標①				【特定財源】（国）都市構造再編集中支援事業補助金 70,650千円、（市債）公共事業等債 63,500千円				
	目標値			実績値					
活動指標②									
目標値			実績値						
事業評価		判定不能 施設改修が主であり、活動指標設定は困難だが、上位施策を推進するためには、今後も継続的な取り組みが必要。							
6	款	項	目	都市デザイン課 （文化政策課）	【新規】山居倉庫公有化事業	史跡を適切に保存・管理し、整備・活用を図るために公有化を行う。			
	2	1	6						
	予算額		(千円) 635,909	特定財源	(千円) 635,082	①購入先 ・庄内倉庫株式会社、全国農業協同組合連合会 ②事業費 ・土地購入費 263,000千円 14,790.68㎡ ・建物購入費 351,800千円 ③購入経費 3,952千円			
	決算額		(千円) 635,694	特定財源	(千円) 634,759				
	活動指標①				【特定財源】（国）文化財保存事業費補助金 491,915千円、（県）文化財保存事業費補助金 6,640千円ほか				
	目標値			実績値					
活動指標②									
目標値			実績値						
事業評価		判定不能 財産購入が主であり、活動指標設定は困難だが、上位施策を推進するためには、今後も継続的な管理が必要。							
						(12月補正計上) 建物購入費に係る消費税相当額分を増額 19,960千円 (3月補正計上) その他委託料ほかを減額 △2,803千円 ①②は予算のとおり実施 ③は令和7年度に取得予定だった土地、建物について、相手方が売却しないことを決定したため、移転補償費算定のための委託料は未執行			
						【特定財源】（国）文化財保存事業費補助金 480,560千円、（県）文化財保存事業費補助金 6,487千円ほか			

総合計画抜粋

I

酒田商工会議所および酒田ふれあい商工会等と連携しながら、農商工親連携も含めた多角的なビジネス支援を行う産業振興まちづくりセンター「サンロク」の機能強化を図り、新事業創出および事業拡大など総合的な産業振興を図ります。

①

産業振興まちづくりセンター（コワーキングスペースを含む）の運営

②

個人・企業のニーズ・シーズなどのマッチングによるプロジェクトの組成

③

デジタル化、商店街活動、創業、事業承継、販路開拓などの相談および支援

④

共通した各種課題の解決を目的とする事業者コミュニティの創出

⑤

コワーキングスペースの利活用による交流機会の拡大および事業創出

⑥

女性のＩＴスキルアップおよび受注獲得の支援

II

商店街、民間事業者などが連携しながら中心市街地に人が集まる仕組みをつくり、来街者の増加など中心市街地の活性化を支援します。

①

クルーズ船寄港の好機を生かした中心市街地への誘導

②

商店街によるイベント開催への支援

③

マリーン５清水屋跡における民間主導の再生事業の支援

III

中小企業特に小規模事業者の生産性向上および競争力強化の取組みを支援し、地域経済への波及効果を高めます。

①

生産性向上のための設備投資への支援

②

デジタルシフトおよび人材確保への支援

③

小規模事業者の販路開拓など経営基盤強化への支援

成果指標	単位	基準値	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
			目標値【目安】 実績	目標値【目安】 実績	目標値【目安】 実績	目標値【目安】 実績	目標値 実績
① サンロクによるマッチング支援件数〔５年累計〕	件	－	100	200	300	400	500
			43				
② サンロクによる創業件数〔５年累計〕	件	－	30	60	90	120	150
			25				
③ 年間商品販売額（うち小売業）	億円	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100
			令和10年公表				
④ 製造品出荷額等	億円	2,319	2,355	2,391	2,428	2,464	2,500
			令和7年公表				

外部評価	
I	・デジタル技術を活用した製品・サービス・ビジネスモデル等を変革するDXを行うことで、生産性の質的向上の実現を図る「DX推進補助金」など、様々な方面からDXに力を入れている。 ・近年大規模な事業費を「サンロク」に投じているが、産業振興という面から投じた分だけの効果が確認できない。効果を測定するためにも、「サンロク」が関係したケースの累積の件数だけでなく、「サンロク」が関係した案件がどれだけ継続して、どれだけ売上等に貢献して、結果どう産業振興につながったということを検証する必要がある。
II	中心市街地へ人が集まる仕組みづくりが確認できない。これまでの経験を踏まえ、中心市街地への集約化(コンパクト化)を具体化するための検討が必要ではないか。
III	実績により一定の効果が認められるが、実績の遞減傾向が見られるので、その対策への取り組みを期待したい。
施策評価	
成果指標①について、目標値に対する進捗状況が遅れているため、「産業振興まちづくり推進事業」の事業内容について見直しを検討し、目標値の達成に向けて取り組む必要がある。	
成果指標②について、目標値に対する進捗状況が遅れているため、「産業振興まちづくり推進事業」の事業内容について見直しを検討し、目標値の達成に向けて取り組む必要がある。	
成果指標③④については、把握できる事業成果が限定的であり、単年度での計測が困難でもあるため、事業の成果を適切に把握できる新たな成果指標の追加を検討する必要がある。	

2

政策1 | 地域経済を牽引する商工業が元気なまち

章 施策 1 | 新たな産業やビジネスの創出、商工業の競争力強化

個別事業					2－1－1 新たな産業やビジネスの創出、商工業の競争力強化／ 1		
1	款	項	目	商工港湾課	山形県信用保証協会保証料補給事業	中小企業の金融の円滑化、倒産の防止および経営の安定化を図る。	
	7	1	2				
	予算額		(千円) 14,186	特定財源			(千円)
	決算額		(千円) 14,012	特定財源			(千円)
	活動指標①						－
	目標値			実績値			
	活動指標②						－
	目標値			実績値			
事業評価		判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。					

2	款	項	目	商工港湾課	新型コロナウイルス感染症関連経済対策事業	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い経済的な影響を受けた中小企業者を対象に、融資を受けた際の利子および保証料を補給する。	
	7	1	2				
	予算額		(千円) 161,559	特定財源			(千円) 161,559
	決算額		(千円) 158,762	特定財源			(千円) 158,762
	活動指標①						利子補給件数
	目標値		550件	実績値			541件
	活動指標②						保証料補給件数
	目標値		550件	実績値			548件
事業評価		事業順調 コロナ禍の影響に伴う融資支援制度として、当時の借入に対する償還への支援を継続して対応できている。					

3	款	項	目	商工港湾課	酒田商工会議所活動支援事業	地域の商工業振興のため、酒田商工会議所、会議所青年部および女性部の経営普及活動事業などを支援する。	
	7	1	2				
	予算額		(千円) 6,680	特定財源			(千円)
	決算額		(千円) 6,680	特定財源			(千円)
	活動指標①						－
	目標値			実績値			
	活動指標②						－
	目標値			実績値			
事業評価		判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。					

①山形県信用保証協会の債務保証により融資を受けた中小企業者に対し、保証料を補給

・ 小額融資保証料補給金 1,014千円

・ 近代化資金保証料補給金 2,532千円

・ 商工業振興資金保証料補給金 8,737千円

・ セーフティネット保証料補給金 2,560千円

・ 小口零細企業保証料補給金 2,302千円

・ 商工業振興資金（店舗改装資金）保証料補給金 1千円

①山形県信用保証協会の債務保証により融資を受けた中小企業者に対し、保証料を補給

・ 小額融資保証料補給金 94件、1,136千円

・ 近代化資金保証料補給金 41件、2,207千円

・ 商工業振興資金保証料補給金 254件、6,620千円

・ セーフティネット保証料補給金 89件、2,548千円

・ 小口零細企業保証料補給金 279件、1,499千円

・ 商工業振興資金（店舗改装資金）保証料補給金 対象融資なし

新型コロナウイルス感染症関連経済対策事業

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い経済的な影響を受けた中小企業者を対象に、融資を受けた際の利子および保証料を補給する。

①中小企業緊急災害等対策利子補給金（令和2年3月16日～令和2年8月31日認定分） 118,229千円

・ 利率：無利子 1.6%の利子分を県0.5%、市0.5%、金融機関0.6%（引き下げ対応）で負担

・ 貸付期間10年以内（うち据置期間2年以内）

②中小企業融資に関する保証料補給金（令和2年2月18日～令和5年3月31日認定分） 52,365千円

・ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、中小企業者が金融機関から融資を受ける際に、信用保証協会に支払うセーフティネット保証、危機関連保証制度の保証料を県と市と信用保証協会ですれぞれ補給（中小企業者の保証料負担なし）

・ 対象者：最近1か月の売上高等が前年同月に比して5%以上減少しており、かつ、その後2か月を含む計3か月間の売上高などが前年同期に比して5%以上減少することが見込まれる1年以上継続して事業を行っている者

・ 保証料率：利用者負担なし 1.0%の保証料を県0.46%、市0.34%、保証協会0.2%（引き下げ対応）で負担

【特定財源】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時基金繰入金 111,480千円、（県）中小企業緊急災害等対策利子補給補助金 59,114千円ほか

①中小企業緊急災害等対策利子補給金（令和2年3月16日～令和2年8月31日認定分） 115,584千円

・ 利用件数：541件

②中小企業融資に関する保証料補給金（令和2年2月18日～令和6年3月31日認定分） 43,116千円

・ 利用件数：548件

【特定財源】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時基金繰入金 100,908千円、（県）中小企業緊急災害等対策利子補給補助金 57,792千円ほか

酒田商工会議所活動支援事業

地域の商工業振興のため、酒田商工会議所、会議所青年部および女性部の経営普及活動事業などを支援する。

①酒田商工会議所補助金 6,306千円

・ 中小企業相談事業特別会計

・ 一般会計（表彰費、商工振興費、広報調査費など）

②酒田商工会議所青年部補助金 100千円

・ 各種研修会およびスタンブラリー等事業費

③酒田商工会議所女性部補助金 274千円

・ 各種研修会および傘福展示等事業費

①酒田商工会議所補助金 6,306千円

・ 経営改善普及事業

巡回指導 1,940回、窓口指導 2,813回

講習会等の開催による集団指導 16回（参加者数 491人）

②酒田商工会議所青年部補助金 100千円

・ キャリア教育講師派遣事業 9回（11人派遣）

③酒田商工会議所女性部補助金 274千円

・ 山形県商工会議所女性会連合会通常総会酒田大会の開催

・ 傘福展示

期間：2/26～11/5

場所：山王くらぶ

21

2

政策 1

地域経済を牽引する商工業が元気なまち

章 施策 1

新たな産業やビジネスの創出、商工業の競争力強化

個別事業					2－1－1 新たな産業やビジネスの創出、商工業の競争力強化／ 3									
7	款	項	目	商工港湾課	酒田ふれあい商工会活動支援事業		地域の商工業の振興を図るため、酒田ふれあい商工会の経営普及活動事業などを支援する。							
	7	1	2											
	予算額		(千円) 7,326							特定財源	(千円)			
	決算額		(千円) 7,326							特定財源	(千円)			
	活動指標①									－				
	目標値									実績値				
活動指標②				－										
目標値			実績値											
事業評価		判定不能												
		活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。												
8	款	項	目	商工港湾課	地域経済活性化支援事業		新型コロナウイルス感染症拡大の影響に加えて、原油価格や物価高騰の影響が重なったことによる消費の落ち込みを回避するため、キャッシュレス決済ポイント還元キャンペーンを実施する。							
	7	1	2											
	予算額		(千円) 225,000							特定財源	(千円) 225,000			
	決算額		(千円) 220,687							特定財源	(千円) 220,687			
	活動指標①									－				
	目標値									実績値				
活動指標②				－										
目標値			実績値											
事業評価		判定不能												
		活動指標が未設定のため判定不能だが、消費者支援を通じ、低コストで大きな経済効果をもたらした。												
	款	項	目											
予算額		(千円)		特定財源	(千円)									
決算額		(千円)		特定財源	(千円)									
活動指標①														
目標値			実績値											
活動指標②														
目標値			実績値											
事業評価														

[illegible]

2 政策 1 地域経済を牽引する商工業が元気なまち 章 施策 2 企業立地の促進											
個別事業										2-1-2 企業立地の促進／1	
1	款	項	目	商工港湾課		中小企業融資資金貸付事業				事業拡張および事業の高度化、工業団地への立地資金（土地取得資金を含む）など、多角的に中小企業者などの資金調達を支援する。	
	7	1	2								
	予算額		(千円) 1,783,410	特定財源	(千円) 1,787,030	①中心市街地活性化店舗改装資金利子補給金 130千円 ・中心市街地で店舗改装資金の融資を受けた事業者に年利1.24%分を利子補給				①中心市街地活性化店舗改装資金利子補給金 55千円 ・利用件数：1件	
	決算額		(千円) 1,684,285	特定財源	(千円) 1,684,230	②商工組合中央金庫貸付金 80,000千円 ・中小企業融資の円滑化を図るため、公金預託制度融資の原資として貸付				③店舗改装資金貸付金 1,760千円 ・利用件数：1件	
	活動指標①		新規制度利用件数（産業立地促進資金）			③店舗改装資金貸付金 4,000千円 ・中小企業者が個店の魅力を高めるために行う店舗改装などに対して貸付				④産業立地促進資金貸付金 1,602,470千円 ・利用件数：28件（うち、令和5年度新規1件）	
	目標値		2 件	実績値	1 件	④産業立地促進資金貸付金 1,703,030千円 ・市内工業団地などへの立地で市内産業の高度化に資することが期待できる案件に対し、県と協調して貸付				【特定財源】 中小企業融資資金貸付金元利収入 1,684,230千円	
	活動指標②					【特定財源】 中小企業融資資金貸付金元利収入 1,787,030千円					
2	款	項	目	商工港湾課		企業立地促進事業				市内外の企業の立地および設備投資を促進するため、企業誘致や助成制度等のPR活動のほか、特定の区域内において工場や事業所を新設、拡充または移設するために用地を取得した企業に対する用地取得費の一部助成を行う。	
	7	1	4								
	予算額		(千円) 182,715	特定財源	(千円) 140,000	①立地環境PR ・首都圏などの企業を訪問し、本市への立地を推進 ・企業立地情報の発信（パンフレット、ホームページなど）				①立地環境PR ・本市への企業立地推進として、企業訪問を144件（延べ）実施 ・企業立地情報の発信は予算のとおり	
	決算額		(千円) 181,808	特定財源	(千円) 140,000	②山形県企業誘致促進協議会負担金 224千円 ・首都圏などにおける山形県企業立地セミナーへの参加および出展 ・県内工業団地パンフレット（やまがたの工業用地）への本市工業団地情報の掲載など				②山形県企業誘致促進協議会負担金 212千円 ・やまがたビジネスセミナーへ2回出展し、企業誘致及びPR活動を実施 ・県内工業団地パンフレットへ酒田臨海工業団地、酒田京田西工業団地の情報を掲載し、企業誘致及びPR活動に活用	
	活動指標①		用地取得助成金適用企業の雇用増加数（操業初年度）			③用地取得助成金 192,220千円 ・交付予定企業数：4件 ・対象経費：用地取得費 ・助成率：20%、30%または50%（業種、雇用者数等により区分） ・限度額：1企業者につき1億円、2億円または3億円（業種、雇用者数などにより区分）				③用地取得助成金 181,200千円 ・要件を満たす企業3社に交付	
	目標値		10 人	実績値	55 人	【特定財源】 地域づくり基金繰入金 150,000千円				【特定財源】 地域づくり基金繰入金 140,000千円	
	活動指標②										
3	款	項	目	商工港湾課		賃借型立地企業定着促進事業				市外企業の賃借型立地および良質な雇用の創出を促進するため、市の誘致により市内の賃借物件において操業を開始した市外企業に対し、その賃借料および改装費用の一部を助成する。	
	7	1	4								
	予算額		(千円) 1,070	特定財源	(千円)	①賃借型立地企業定着促進助成金 18,970千円 ・交付予定企業数：3件 ・対象経費：土地建物の賃借料（操業開始月から起算して36月分）、操業開始月までに要した改装費用				①賃借型立地企業定着促進助成金 534千円 ・交付企業数：1件 ・新規適用企業を2件見込んでいたが、いずれの企業も操業開始月が後ろ倒しとなったため、交付企業数としては既存継続交付の1件のみ	
	決算額		(千円) 534	特定財源	(千円)	・助成率：50% ・限度額：1企業者につき30,000千円（操業開始月から起算して12月ごとに10,000千円） ・雇用要件：本市に住所を有する雇用保険被保険者を5人以上雇用 ・対象業種：製造業、学術・開発研究機関、情報サービス業					
	活動指標①		賃借型立地企業定着促進助成金適用企業の雇用増加数								
	目標値		6 人	実績値	5 人	【特定財源】 地域づくり基金繰入金 10,000千円					
	活動指標②										
	目標値			実績値							
	事業評価		事業内容等を変更（変更を検討） 令和6年度から都市機能誘導区域における賃借型立地企業定着助成金の助成期間を拡充した。								

2

政策 1

地域経済を牽引する商工業が元気なまち

章 施策 2

企業立地の促進

個別事業										2-1-2 企業立地の促進／ 2											
4	款	項	目	商工港湾課				設備投資促進助成事業						工場などを新設、拡充、移設した企業に対し、設備投資の内容に応じて固定資産税の課税標準額を基準とした助成を行う。							
	7	1	4																		
	予算額			(千円) 46,483		特定財源		(千円) 40,000		①設備投資促進助成金 46,483千円 ・助成対象資産：対象投下固定資産の取得価額総額2,000万円超 ・助成対象額：対象投下固定資産に係る初年度の固定資産税の課税標準額 ・助成金額 新設：助成対象額×助成率3% 拡充：助成対象額×助成率1.8%（旧農工団地は拡充3%） 移設：助成対象額×助成率3% 特例：助成対象額×助成率4.2%（市外企業が市内工業団地に新設するなどの一定の要件を満たす事業者） ・交付予定事業者数：14件						①設備投資促進助成金 46,483千円 ・交付件数：14件 ・交付内訳 新設：なし 拡充：43,587千円（12件） 移設：1,830千円（1件） 特例：1,066千円（1件）					
	決算額			(千円) 46,483		特定財源		(千円) 40,000													
	活動指標①			設備投資促進助成金交付実企業数																	
目標値			14件		実績値		14件														
活動指標②			設備投資促進助成金交付対象企業の設備投資額																		
目標値			21億円		実績値		21億円														
事業評価			事業順調						【特定財源】地域づくり基金繰入金 40,000千円												
			活動指標と成果指標（企業立地件数）を達成し、大規模な設備投資のインセンティブとして有効である。																		
	款	項	目																		
				(千円)				特定財源		(千円)											
予算額			(千円)				(千円)														
決算額			(千円)		特定財源		(千円)														
活動指標①																					
目標値					実績値																
活動指標②																					
目標値					実績値																
事業評価																					
	款	項	目																		
				(千円)				特定財源		(千円)											
予算額			(千円)				(千円)														
決算額			(千円)		特定財源		(千円)														
活動指標①																					
目標値					実績値																
活動指標②																					
目標値					実績値																
事業評価																					

2

政策 2
章 施策 1

経済と環境の両立により産業競争力が高いまち
再生可能エネルギーの導入促進

酒田市Sakata City

総合計画抜粋							
国や山形県が進める山形県沖の洋上風力発電事業による漁業振興策や地域振興策、酒田港の基地港湾指定や山形県が酒田港周辺で取り組むカーボンニュートラルポート形成を見据え、山形県と連携した関連産業の集積を促進し、2050（令和32）年までに再生可能エネルギー循環都市の実現を目指します。							
①　カーボンニュートラルポート形成計画の策定〔県〕 ②　埠頭用地の整備推進〔県〕 ③　カーボンニュートラル関連産業の集積〔県〕 ④　洋上風力発電事業に係る国内・地域サプライチェーンの構築および次世代エネルギー関連産業の創出についての検討							
成果指標	単位	基準値	R5(2023) 目標値【目安】 実績	R6(2024) 目標値【目安】 実績	R7(2025) 目標値【目安】 実績	R8(2026) 目標値【目安】 実績	R9(2027) 目標値 実績
①　取扱貨物量	万トン	323	328	332	337	341	346
			270				
②　コンテナ取扱個数	TEU	18,613	22,830	27,048	31,265	35,483	39,700
			9,297				

外部評価
I ・県と連携した関連産業の集積に期待したい。 ・現在社会的に注目されている洋上風力発電事業については、様々なアクターの利害が関わり、多々問題も指摘されているところであるが、「市民目線」での対応が要諦となる。
施策評価
本市と県が共同で事務局を担い、行政と地元企業等で構成される「酒田港脱炭素化推進協議会」における協議を踏まえ、山形県にて酒田港港湾脱炭素化推進計画が策定された。今後は、「酒田港脱炭素化推進協議会」の一員として、同計画のPDCAサイクルの運用に取り組んでいく必要がある。 成果指標①②について、目標値に対する進捗状況が遅れている。「再生可能エネルギーの導入促進」について、酒田港港湾脱炭素化推進計画などに基づき山形県と連携し、取組みを進める必要がある。



総合計画抜粋

国、山形県に対して、引き続き酒田港の機能強化（港湾施設の整備）を働きかけます。

古湊ふ頭第３号岸壁の増深・延伸〔国〕

防波堤（北）の改良および防波堤（北）（第二）の整備〔国〕

臨港道路大浜宮海線の拡幅〔県〕

港湾施設の安全かつ適切な維持管理〔県〕

山形県等と連携して酒田港の利用拡大を図り、本市の港湾関連企業および地域経済に波及効果をもたらします。

県内外の企業や船会社に対する効果的なポートセールス

コンテナ貨物利用促進助成制度の見直しおよび最適化

日本海側の主要港湾と連携した内航フィーダー航路等開設に向けた取組み

国等に対して、石炭火力発電所の休廃止による地域への影響に十分配慮するよう働きかけます。

成果指標	単位	基準値	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
			目標値【目安】 実績	目標値【目安】 実績	目標値【目安】 実績	目標値【目安】 実績	目標値【目安】 実績
取扱貨物量（再掲）	万トン	323	328	332	337	341	346
			270				
コンテナ取扱個数（再掲）	TEU	18,613	22,830	27,048	31,265	35,483	39,700
			9,297				

[illegible]

1 個別事業				2-2-2 酒田港の機能強化および利用拡大／1					
1	款	項	目	商工港湾課		港湾整備事業		地方財政法の規定に基づき、国土交通省および山形県が実施する港湾整備事業に要する経費の一部を負担することによって港湾機能を強化し、酒田港の利用を促進する。	
	8	4	1						
予算額		(千円) 44,861		特定財源		(千円) 41,500		①国土交通省事業（直轄事業） 40,550千円 ・総事業費：3,610,000千円（国：1,985,500千円 県：1,583,950千円 市：40,550千円） ・事業内容 本港地区 国際物流ターミナル整備事業 岸壁 北港地区 防波堤（北）（第二）延長、防波堤（北）（改良） ②山形県事業（補助事業） 10,650千円 ・総事業費：191,400千円（国：63,800千円 県：116,950千円 市：10,650千円） ・事業内容 本港地区：石油基地航路護岸補修、水産第2岸壁補修、西ふ頭岸壁・大浜ふ頭岸壁防舷材交換、袖岡ふ頭岸壁防舷材交換、第2酒田P B S物揚場（B）補修、船場町線舗装補修、船場町緑地改良 北港地区：古湊護岸及び古湊投下泊地護岸補修、宮海第5号岸壁補修、大浜宮海線舗装補修	
決算額		(千円) 44,860		特定財源		(千円) 41,500		①国土交通省事業（直轄事業） 30,731千円 ・総事業費：1,646,000千円（国：1,022,989千円 県：592,282千円 市：30,731千円） ・事業内容 北港地区：防波堤(北)(第二) 延伸、波堤(北)(改良) ②山形県事業（補助事業） 14,130千円 ・総事業費：261,000千円（国：87,000千円 県：159,870千円 市：14,130千円） ・事業内容 本港地区：石油基地航路護岸補修、水産第2岸壁補修、西ふ頭岸壁、山居町物揚場、袖岡ふ頭岸壁防舷材交換、船場町線舗装補修、船場町緑地改良 北港地区：宮海第5号岸壁補修、大浜宮海線舗装補修、酒田臨海1号線舗装補修	
活動指標①								【特定財源】（市債）公共事業等債 41,500千円	
目標値		年度内事業の完了		実績値		年度内事業の完了			
活動指標②									
目標値				実績値					
事業評価		事業順調 外的要因により成果指標は未達成だが、事業完了により貨物量拡大の前提となる港湾機能の強化が図られた。							
2	款	項	目	商工港湾課		重要港湾酒田港活性化推進事業		酒田港の利便性向上・貨物量拡大のため、“ブロスパーポートさかた”ポートセールス協議会および山形県リサイクルポート情報センターへ負担金を支出する。	
	8	4	1						
予算額		(千円) 7,322		特定財源		(千円) 7,161		①“ブロスパーポートさかた”ポートセールス協議会コンテナ航路部会が実施する事業に対する負担金 6,090千円 ・コンテナ貨物利用促進助成の実施 ・ポートセールス活動 ・広報活動ホームページの維持管理、リーフレットの作成など ②NPO法人山形県リサイクルポート情報センターが実施する事業に対する負担金 1,000千円 ・循環資源の販路拡大活動・循環資源情報の収集 ・酒田港見学ツアーガイドサービスの実施 等	
決算額		(千円) 7,161		特定財源		(千円) 7,161		①“ブロスパーポートさかた”ポートセールス協議会コンテナ航路部会が実施する事業に対する負担金 ・コンテナ貨物利用促進助成の実施 コンテナ転換支援助成 申請件数：2件、助成金額：4,731千円（※）、助成対象コンテナ数：249TEU 陸送費助成（未確定） 申請件数：32件、助成金額：9,131千円（※）、助成対象コンテナ数：6,887TEU 小口混載貨物助成 申請件数：3件、助成金額：54千円（※）、助成対象貨物量：11.184（㎡） （※）・・・県負担金を含む ・ポートセールス活動：230件（延べ） 荷主等訪問件数：178件（庄内50件、内陸100件、県外28件） 船社代理店、関係行政機関等訪問件数：52件 ・広報活動ホームページの維持管理、リーフレットの作成など ②NPO法人山形県リサイクルポート情報センターが実施する事業に対する負担金	
活動指標①		ポートセールス協議会によるポートセールス件数（実企業数）				250件		実績値 230件	
目標値		250件		実績値		230件			
活動指標②									
目標値				実績値					
事業評価		事業内容等を変更（変更を検討） 成果指標（コンテナ取扱個数）の達成に向け、コンテナ貨物利用促進助成金など事業内容の見直しを図る。							
	款	項	目						
予算額		(千円) 7,322		特定財源		(千円) 7,161			
決算額		(千円) 7,161		特定財源		(千円) 7,161			
活動指標①									
目標値				実績値					
活動指標②									
目標値				実績値					
事業評価									

2 政策 3 地域でいきいきと働けるまち 章 施策 1 雇用のミスマッチ解消、地元定着の促進、高等教育機関等との連携

個別事業

1	款	項	目	商工港湾課		若者地元就職促進事業	人材確保、労働生産性の向上を目指し、企業向けのセミナーや学生向けの企業見学ツアーなどを実施する。
	5	1	1				
予算額		(千円)	3,362	特定財源	(千円)	1,005	①高校生、大学生、保護者などを対象とした市内企業を訪問するバスツアー 1,668千円 ②地元企業個別訪問への支援 ・個別訪問に受入可能な企業をリスト化し市内高校等に提供、HPでの周知 ③技能検定講座用消耗品の支援 399千円
決算額		(千円)	2,736	特定財源	(千円)	989	②「ジョブナビ i n 酒田」への支援 500千円 ・高校生のための合同企業説明会「ジョブナビ i n 酒田」実行委員会への負担金の支出 ③採用応援助成金 1,500千円 ・地域の求人サイトを活用し、採用活動を行う市内事業者に対して助成金を交付
活動指標①		企業見学ツアーの参加者数		④「ジョブナビ i n 酒田」への支援 140千円 ・高校生のための合同企業説明会「ジョブナビ i n 酒田」実行委員会への負担金の支出（開催1回） 参加企業数：40事業所 参加生徒数：154名（2校） ⑤採用応援助成金 350千円 ・地域の求人サイトを活用し、採用活動を行う市内事業者に対して助成金を交付（7事業所） 【特定財源】（国）デジタル田園都市国家構想交付金 989千円			
目標値		650人	実績値	554人			
活動指標②		採用応援助成金の利用件数（実事業所数）					
目標値		30事業所	実績値	7事業所			
事業評価		事業内容等を変更（変更を検討） 令和6年度に、若者のみならず、高齢者・障がい者・外国人など多様な人材の活躍を見据えた内容に変更。					

2	款	項	目	地域共生課 （市長公室）		酒田移住交流推進事業	移住先としての認知度向上と移住者の増加を目指し、移住のためのフンストップ窓口の開設、情報発信および各種支援策などを総合的に展開する。
	2	1	13				
予算額		(千円)	22,014	特定財源	(千円)	10,781	①新規移住相談受付数：177人（R4:174人）、UIターン人材バンク求人数／求職者数：346人／9人、R5未現在（R4:288人／6人） ・首都圏で開催される移住イベント相談受付数：延べ72組94人（R4:延べ39組48人） ②移住に関する情報発信および移住を体験する機会の提供 ・移住ポータルサイトページビュー数：87,121PV（R4:97,013PV）、SNS広告の実施：3本476千円（R4:3本1,110千円※制作費含む） ・お試し住宅利用実績：延べ35組75人（R4:延べ18組42人）、島キャンプ参加者数：21人（R4:22人） ③移住促進のための各種支援および移住後のネットワークづくり ・移住定住者住宅支援費補助金：7件2,016千円（R4:7件2,200千円） ・お試し住宅利用促進補助金：7件448千円（R4:5件431千円） ・移住者への米、味噌、醤油の支給実績:49件819千円（R4:37件606千円） ・移住支援金実績：3件2,900千円（R4:8件6,300千円） ・移住者交流会の実施：3回延べ参加者131人（R4:3回延べ参加者98人） 【特定財源】（国）デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ） 4,991千円、（県）移住支援事業費補助金 2,175千円、企業版ふるさと納税寄附金 1,500千円ほか
決算額		(千円)	18,511	特定財源	(千円)	9,075	
活動指標①		事業効果による移住者数		③移住促進のための各種支援および移住後のネットワークづくり ・移住定住者住宅支援費補助金：中古住宅や空き家に住む場合の初期経費を支援 3,500千円 ・移住お試し住宅利用促進補助金：お試し住宅を利用する子育て世帯の交通費を支援 366千円 ・移住世帯向け食の支援事業：移住者に米、味噌、醤油を提供 686千円 ・移住支援金：東京圏から市内中小企業等への就職やテレワークを支援 10,000千円 ・移住者交流会の開催を支援し、移住後のネットワークづくりの機会を提供			
目標値		90人	実績値	123人			
活動指標②		移住ポータルサイト「at sakata」ページビュー数		【特定財源】（県）移住支援事業費補助金 7,500千円、（国）デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ） 6,099千円ほか			
目標値		100,000PV	実績値	87,121PV			
事業評価		事業内容等を変更（変更を検討） 活動指標②が未達成のため、周知方法等の見直しを検討。					

3	款	項	目	商工港湾課		（再掲）産業振興まちづくり推進事業	酒田市産業振興まちづくりセンターサンロクの運営を支援するとともに、産業振興などに資する各種事業に取り組む市内事業者などに対して費用の一部を補助する。
	7	1	2				
予算額		(千円)	118,927	特定財源	(千円)	67,360	①産業振興まちづくりセンターサンロクの運営 92,691千円 ・サンロクIT女子の育成講座の開催、コミュニティファンド創設に向けた検討準備の人件費 6,335千円 ・産業振興まちづくりセンター運営協議会負担金 86,198千円 コワーキング会員数（総数）362人、コワーキング年間利用者数（延べ人数）8,798人、 セミナー・セッション回数43回 ・やまがたAI部活動費負担金 1,000千円
決算額		(千円)	112,624	特定財源	(千円)	54,183	②産業振興補助金 18,740千円 ・新ビジネス・商品開発・実証プロジェクト応援補助金 4,510千円（13件） ・開業支援補助金 3,508千円（13件） ・販路拡大支援補助金 4,009千円（25件） ・創業支援促進事業費補助金 656千円（1件） ・DX化推進補助金 4,669千円（16件） ・中心市街地活性化支援事業補助金 366千円（5件） 【特定財源】（国）デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ） 32,925千円、さかた応援基金繰入金 20,000千円、企業版ふるさと納税寄附金 600千円ほか
活動指標①		新ビジネス・商品開発・実証プロジェクト応援補助金適用件数		①産業振興まちづくりセンターサンロクの運営 98,347千円 ・サンロクIT女子マネジャー、産業振興コミュニティマネージャーなどの人件費 6,560千円 ・産業振興まちづくりセンター運営協議会負担金 90,347千円 コワーキングスペースの運営およびコンシェルジュ・専門家を活用した新産業・新ビジネス創出につながる共創コミュニティの活動を支援 ・やまがたAI部活動費負担金 1,000千円			
目標値		10件	実績値	13件			
活動指標②		開業支援補助金適用件数		②産業振興補助金 20,580千円 ・新ビジネス・商品開発・実証プロジェクト応援補助金 5,000千円 ・開業支援補助金 12,500千円 ・販路拡大支援補助金 3,000千円 ・創業支援促進事業費補助金 656千円 ・DX化推進補助金 4,000千円 ・中心市街地活性化支援事業補助金 2,019千円 【特定財源】（国）デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ） 51,001千円、さかた応援基金繰入金 20,000千円ほか			
目標値		30件	実績値	13件			
事業評価		事業内容等を変更（変更を検討） サンロクに係る政策 1 施策 1 の成果指標の達成に向け、事業者コミュニティの活性化および各種補助メニューの見直しを図る。					

2

政策 3

施策 2

地元でいきいきと働くことができるまち
働く女性の活躍促進、高齢者および障がい者の就業機会の確保

総合計画抜粋

I

働く女性、働きたい女性がその個性と能力を十分に発揮して活躍できるよう、職場だけでなく家庭や地域での意識改革を含めた行動変容を促し、「日本一女性が働きやすいまち」および男性にとっても働きやすい職場環境の実現を目指します。

①

企業訪問、ポータルサイト、出前講座、日本一女性が働きやすいまち宣言に賛同するリーダーの会等を通じた意識啓発

②

女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の届出（努力義務企業）を促進する支援

③

好事例の発信および女性が働きやすい職場づくりを行う事業所への支援

④

デジタル人材の育成および仕事獲得など女性のチャレンジ支援

⑤

多様化する需要に対応する保育（延長保育、一時預かり保育、休日等保育、学童保育、障がい児保育、病児・病後児保育、放課後デイサービス）の充実

II

高齢者および障がい者の就業機会の確保に取り組みます。

①

企業訪問や広報による意識啓発

②

酒田公共職業安定所の生涯現役支援窓口および専門援助相談窓口との連携

成果指標	単位	基準値	R5(2023) 目標値【目安】 実績	R6(2024) 目標値【目安】 実績	R7(2025) 目標値【目安】 実績	R8(2026) 目標値【目安】 実績	R9(2027) 目標値 実績
① 職場における男女の不平等を感じる割合	%	59.3	55.4	51.6	47.7	43.9	40.0
			45.2				
② 家庭における男女の不平等を感じる割合	%	59.1	55.3	51.3	47.6	43.8	40.0
			39.2				
③ 男性を100とした場合の女性の給与収入の水準	—	64	65	66	66	67	68
			65				
④ えるぼし認定の市内企業数	件	3	4	5	5	6	7
			7				
⑤ 障がい者雇用率	%	2.1	2.2	2.2	2.3	2.3	2.4
			2.35				

外部評価

I

・日本一女性が働きやすいまち宣言の実現に向けて、様々な取り組みを展開している。日本一女性が働きやすいまち宣言に賛同するリーダーの会の新規会員数も増えるなど、成果指標や活動指標において一定の効果が認められる。引き続き取り組みに期待したい。

II

・I に比べ、高齢者や障がい者の就業機会の確保に関する効果が見られない。特に障がい者に関する事業が薄いと感じられる。今後一層の取り組みを期待したい。

施策評価

成果指標①③について、「女性活躍推進事業」の取り組みが成果指標の進捗に貢献している。今後も継続的に取り組むことにより、より一層の進捗が見込まれる。

成果指標②④について、「女性活躍推進事業」の取り組みが成果指標の進捗に貢献しており、すでに計画最終年度の目標値を達成している。今後も継続的に取り組むことにより、より一層の進捗が見込まれる。

成果指標⑤について、本資料に関連する事業の記載はないが、周知活動といった取り組みを行っており、成果指標は順調に推移している。令和6年度は、障がい者を含む多様な人材活躍を見据えた事業に取組んでおり、より一層の進捗が期待される。

2

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

3

項目	年度	R3	R4	R5
賛同企業数		47	73	129

[illegible]

2

政策 4

章 施策 1

夢があり、儲かる農業で豊かなまち
担い手の確保・育成

2-4-1 担い手の確保・育成／ 1										
個別事業										
1	款	項	目	農業委員会事務局		農業委員会報「きらり」発行事業		農業に関心をもってもらい新規参入を促進するため、広報紙きらりを発行する。		
	6	1	1							
	予算額		(千円)	945	特定財源	(千円)	①農業委員会活動や地域の特色ある農業活動等を掲載した会報の発行 ・ 農業委員による会報委員会を設置し、5回の会議を開催して企画や校正等 ・ 農業委員会活動や農地制度の周知として、経営継承講座の開催とその紹介記事、農地の賃借に関する中間管理事業の紹介や参考賃借料に関する記事を掲載 ・ 本市で活躍する農業者の紹介として、女性農業者、若手農業者、ベテラン農業者夫妻など幅広く紹介 ・ 地域の特色ある農業活動の紹介として、もっけ田農学校の活動を紹介 ・ 9月と1月の年2回発行 ・ 毎回市の広報紙に折り込む形で全戸配布			
	決算額		(千円)	943	特定財源	(千円)				
	活動指標① 地域農業者の声や取組みの掲載									
	目標値		6件	実績値	6件					
	活動指標②									
目標値			実績値							
事業評価		事業順調 成果指標の達成に貢献しており、農業委員会活動等の周知を含め、新規就農希望者への情報提供効果は高い。								
2	款	項	目	農業委員会事務局		農地集積センター活動支援事業		農地利用の最適化を推進するため、農地移動の総合的な窓口としての農地集積センターの活動を支援し、担い手への農地集積と集約化を促進する。		
	6	1	1							
	予算額		(千円)	1,262	特定財源	(千円)	①農業委員会の主たる業務である農地利用の最適化を推進するため、農地移動の総合的な窓口として担い手への農地集積と集約化を促進する酒田市農地集積センター活動を支援 ・ 酒田市農地集積センター（本店）：酒田市全体の農地中間管理事業などにおける農地の出し手と受け手のマッチング案のまとめ（年間3回開催予定） ・ 酒田市農地集積センター（支店）：支店の中に16の地区会議を設置し、地区単位に農地中間管理事業などにおける農地の出し手と受け手のマッチング案のまとめ（年間3回開催予定） ・ 賃借料検討協議会：農地の賃貸借の際の指標となる参考賃借料の検討および決定（年間2回開催予定）			
	決算額		(千円)	1,052	特定財源	(千円)				
	活動指標① 農用地利用集積計画面積									
	目標値		100ha	実績値	507.9ha					
	活動指標②									
目標値			実績値							
事業評価		事業順調 成果指標の達成に貢献しており、この事業に対する農地賃借希望者のニーズは高い。								
3	款	項	目	農政課		さかたでアグリ支援事業		新規就農者の円滑な就農促進と定着のため、就農前、就農準備、就農開始時と段階に応じ総合的に支援する。		
	6	1	3							
	予算額		(千円)	905	特定財源	(千円)	452	①地域定住農業者育成コンソーシアム負担金 405千円 ・ 庄内地域で農業を志す若手農業者に対し、経営感覚に優れ、自立した農業者になるための総合的な支援を行う地域定住農業者育成コンソーシアム（事務局：山形大学農学部内）へ負担金を支出 ②さかたで独立就農支援事業費補助金 1,000千円 ・ 農業経営の早期確立させるため、新規就農に必要な初期投資経費を支援 ・ 対象者：認定新規就農者など ・ 対象経費：農地借上料、生産資材等購入費、農業用機械等借上料 ・ 補助率：定額（上限500千円） 【特定財源】（国）デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ） 702千円		
	決算額		(千円)	905	特定財源	(千円)	452			
	活動指標① 新規就農相談件数									
	目標値		20件	実績値	28件					
	活動指標②									
目標値			実績値							
事業評価		事業順調 成果指標達成に貢献しており、新規独立・自営就農者等に初期投資を支援する本事業の効果は高い。								

2

政策 4
章 施策 1

夢があり、儲かる農業で豊かなまち
担い手の確保・育成

個別事業										2－4－1 担い手の確保・育成／ 2											
4	款	項	目	農政課				地域計画策定推進事業				地域農業の将来のあり方を示す地域計画の策定のため、検討委員会や農業者の話し合いの場を設置する。									
	6	1	3																		
	予算額		(千円) 258	特定財源		(千円) 258	①地域計画を策定するための経費 ・関係機関の代表者を集めて開催する検討委員会の委員謝金 80千円 ・市内16地区で開催される農業者の話し合いの実施に要する消耗品費 340千円 【特定財源】（県）農地集積・集約加速化支援事業費補助金 420千円														
	決算額		(千円) 181	特定財源		(千円) 181															
	活動指標①				－																
	目標値				実績値																
活動指標②				－																	
目標値				実績値																	
事業評価		判定不能						①地域計画を策定するための経費 ・地域計画策定検討会（関係機関の代表者を集めて開催する検討委員会）の委員謝金 45千円 令和5年7月18日開催分 委員3人 令和6年3月19日開催分 委員5人 ・地区別協議会（市内16地区で開催される農業者の話し合い）の実施に要する消耗品費 136千円 【特定財源】（県）農地集積・集約加速化支援事業費補助金 181千円													
		地域計画は令和7年3月策定予定。計画策定により成果指標の達成に貢献する。																			
5	款	項	目	農政課				【新規】新規就農者育成総合対策事業				本市への農業人材の呼び込みと定着のため、機械・施設などの導入費用や就農直後の経営確立のための資金を交付する。									
	6	1	3																		
	予算額		(千円) 12,804	特定財源		(千円) 12,804	青年等就農計画の認定を受けた新規就農者（認定新規就農者）に対する支援 ① 経営発展のために必要な機械・施設などの導入支援 10,000千円 ・内訳：経営発展支援事業費補助金 ・補助率：3/4（国1/2、県1/4） ・上限額：補助対象事業費 10,000千円 ②経営確立のための資金助成 7,557千円 ・内訳：経営開始資金交付金 ・補助率：国10/10 ・上限額：1,500千円/年 ③税理士指導謝金 57千円 ・経営開始資金交付対象者の就農定着に向けた経営相談を実施 【特定財源】（県）新規就農者育成総合対策事業費交付金 17,557千円														
	決算額		(千円) 11,139	特定財源		(千円) 11,139															
	活動指標①				機械・施設等整備件数																
	目標値		2件		実績値												1件				
活動指標②				経営開始資金活用件数																	
目標値		5件		実績値		4件															
事業評価		事業内容等を変更（変更を検討）						①経営発展支援事業費補助金 ・経営発展のために必要な機械・施設などの導入支援を実施 ・事業主体：1経営体 ・事業内容：播種機、色彩選別機導入 ・事業費：8,810千円 ・補助金額：6,606千円 ②経営開始資金交付金 ・経営確立のための資金助成を実施 ・交付対象者：4経営体 ・交付額：4,500千円 ③税理士指導謝金 33千円 ・経営開始資金交付対象者の就農定着に向けた経営相談を実施（3回） 【特定財源】（県）新規就農者育成総合対策事業費交付金 11,139千円													
		成果指標の達成に貢献しており事業効果は高いが、活動指標が未達成のため、適切な指標の設定を検討する。																			
6	款	項	目	農政課				農地利用効率化等支援交付金事業				地域計画のうち目標地図に位置付けられた経営体などの経営発展のため、農業用機械・施設の導入を支援する。									
	6	1	3																		
	予算額		(千円) 12,112	特定財源		(千円) 12,112	①先進的農業経営確立支援タイプ ・農業法人などが自らの創意工夫と判断により経営の高度化に取組むために必要な農業用機械・施設の導入を支援 ・対象者：地域計画のうち目標地図に位置付けられた経営体（見込まれる場合を含む）など ・補助率：3/10以内 ・補助上限額：法人/15,000千円 個人/10,000千円 ②融資主体支援タイプ ・農業法人等が経営基盤を確立し、更に発展するために必要な農業機械・施設の導入を支援 ・対象者：地域計画のうち目標地図に位置付けられた経営体（見込まれる場合を含む）など ・補助率：3/10以内 ・補助上限額：3,000千円（経営規模が一定以上の場合は6,000千円） 【特定財源】（県）農地利用効率化等支援事業費交付金 20,000千円														
	決算額		(千円) 11,846	特定財源		(千円) 11,846															
	活動指標①				農業用機械・施設等導入件数																
	目標値		10件		実績値												5件				
活動指標②																					
目標値				実績値																	
事業評価		事業内容等を変更（変更を検討）						①先進的農業経営確立支援タイプ ・要件を満たす要望がなかったため実績なし ②融資主体支援タイプ ・交付対象者：5経営体 ・事業内容：コンバイン、トラクター、耙耪機導入 ・事業費：49,580千円 ・交付額：11,846千円 【特定財源】（県）農地利用効率化等支援事業費交付金 11,846千円													
		成果指標達成に貢献しており事業効果は高いが、活動指標が未達成のため、適切な指標の設定を検討する。																			

2章

政策
施策

4
1

夢があり、儲かる農業で豊かなまち
担い手の確保・育成

個別事業					2-4-1 担い手の確保・育成／3			
7	款	項	目	農政課	スマート農業推進事業	次世代の農業者が持続的・安定的な農業を展開するための技術や知識を習得することを目的に、研修事業の実施とスマート農業の推進に取り組む。		
	6	1	7					
	予算額	(千円) 5,657	特定財源				(千円) 4,828	
	決算額	(千円) 5,142	特定財源				(千円) 4,572	
	活動指標①	もっけ田農学校受講者数（令和9年）						
目標値	3期で30人	実績値	1期で11人	活動指標②	①新規就農者育成プログラム実施委託料 3,823千円 ・もっけ田農学校の運営 ・研修期間：令和5年10月～令和7年3月 ②スマート農業推進事業委託料 1,034千円 ・研修会名：情報（スマート農業）を利用した生産技術研修 全6回実施 ③土壌分析およびリモートセンシングの活用を支援 ・活用要望なし ④産業用無人ヘリコプターのオペレーター資格取得に関する支援 ・総事業費：572千円 ・補助対象額：286千円 ・申請件数：1件			
目標値		実績値						
事業評価	事業順調 本事業に対する新規就農希望者のニーズは高く、成果指標達成に着実に貢献している。							
8	款	項	目			農林水産課	（繰越明許費）農業基盤整備事業	地域の実情に応じた農地・農業用施設などの整備を実施する。
6	1	5						
予算額	(千円) 43,500	特定財源	(千円) 43,470					
決算額	(千円) 43,000	特定財源	(千円) 42,970					
活動指標①	－							
目標値		実績値		活動指標②	①畜産連携や循環型農業を鳥海南麓で実施できるようにするための老朽化した排水路の整備 ・排水路整備工事L=187m 43,500千円			
目標値		実績値						
事業評価	判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。							
9	款	項	目			農林水産課	農業基盤整備事業	地域の実情に応じた農地・農業用施設などの整備を実施する。
6	1	5						
予算額	(千円) 8,382	特定財源	(千円) 6,524					
決算額	(千円) 6,610	特定財源	(千円) 4,698					
活動指標①	－							
目標値		実績値		活動指標②	①畜産連携や循環型農業を鳥海南麓で実施できるようにするための老朽化した排水路や農道の整備 ・排水路整備工事L=187m 3,860千円 ・農道法面整備L=60m 測量設計業務委託 0円（令和6年度へ1,640千円繰越） ②円能寺・沖地区ほ場整備による換地業務 935千円 ・令和5年度計画分の換地業務委託 ③農地排水ポンプ設備改修工事 1,815千円 ・N=2基			
目標値		実績値						
事業評価	判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。							

①新規就農者育成プログラム実施委託料 3,823千円 ・新規就農者や農業に興味のある方を対象に水稻栽培の基礎知識の習得や目的に応じたカリキュラムを通して米作りの担い手を育成するもっけ田農学校を運営 ・研修期間は1年半、令和5年度は第2期生の1年目	①新規就農者育成プログラム実施委託料 3,823千円 ・もっけ田農学校の運営 ・研修期間：令和5年10月～令和7年3月 ②スマート農業推進事業委託料 1,034千円 ・研修会名：情報（スマート農業）を利用した生産技術研修 全6回実施 ③土壌分析およびリモートセンシングの活用を支援 ・活用要望なし ④産業用無人ヘリコプターのオペレーター資格取得に関する支援 ・総事業費：572千円 ・補助対象額：286千円 ・申請件数：1件
②スマート農業推進事業委託料 1,034千円 ・基礎的な技術および知識を習得している農業者に対し、データを活用した農業の実践、技術力の向上、課題解決の手法等の農業生産および経営に係る応用的・実践的な研修を実施	
③土壌分析およびリモートセンシングの活用を支援 200千円 ・対象経費：センシング撮影、画像分析、評価（4,000円/10a）および土壌分析に係る経費（2,000円/1ほ場）	
④市内農地における病虫害防除を目的に稼働する産業用無人ヘリコプターのオペレーター資格の取得を支援 600千円 ・補助率：事業費の1/2 【特定財源】（国）デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ） 2,828千円、さかた応援基金繰入金 2,000千円	【特定財源】（国）デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ） 2,572千円、さかた応援基金繰入金 2,000千円

①畜産連携や循環型農業を鳥海南麓で実施できるようにするための老朽化した排水路の整備 ・排水路整備工事L=187m 43,500千円	①畜産連携や循環型農業を鳥海南麓で実施できるようにするための老朽化した排水路の整備 ・排水路整備工事L=187m 43,000千円
【特定財源】（県）農業基盤整備促進事業費補助金 29,670千円、（市債）過疎対策事業債 13,800千円	【特定財源】（県）農業基盤整備促進事業費補助金 29,670千円、（市債）過疎対策事業債 13,300千円

①畜産連携や循環型農業を鳥海南麓で実施できるようにするための老朽化した排水路や農道の整備 ・排水路整備工事L=187m（令和4年度繰越）43,000千円 ・農道法面整備L=60m（令和5年度） 測量設計業務委託（令和5年度）C=5,500千円 ②円能寺・沖地区ほ場整備による換地業務 1,023千円 ・換地業務委託料 ③農地排水ポンプ設備改修工事 1,815千円 ・N=2基	①畜産連携や循環型農業を鳥海南麓で実施できるようにするための老朽化した排水路や農道の整備 ・排水路整備工事L=187m 3,860千円 ・農道法面整備L=60m 測量設計業務委託 0円（令和6年度へ1,640千円繰越） ②円能寺・沖地区ほ場整備による換地業務 935千円 ・令和5年度計画分の換地業務委託 ③農地排水ポンプ設備改修工事 1,815千円 ・N=2基
【特定財源】（県）農業基盤整備促進事業費補助金 3,657千円、（市債）過疎対策事業債 1,800千円ほか	【特定財源】（県）農業基盤整備促進事業費補助金 2,663千円（令和6年度へ994千円繰越）、（市債）過疎対策事業債 1,100千円ほか

2

政策 4

章 施策 1

夢があり、儲かる農業で豊かなまち
担い手の確保・育成

個別事業					2-4-1 担い手の確保・育成／ 4												
10	款	項	目	農林水産課	農道整備事業	個別施設計画に基づき、農村インフラの計画的な老朽化対策を実施する。											
	6	1	5														
	予算額		(千円) 7,869	特定財源						(千円) 7,800	①農道橋の定期点検業務委託 1,969千円 ・ N=1橋 【特定財源】（県）農村整備事業費補助金 1,900千円						
	決算額		(千円) 1,853	特定財源						(千円) 1,800							
	活動指標①									－							
	目標値									実績値							
活動指標②				－													
目標値				実績値													
事業評価		判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。															
11	款	項	目	農林水産課	多面的機能支払事業	地域資源（農地・農業用施設）の適切な保全管理を行う活動組織に交付金を支出する。											
	6	1	5														
	予算額		(千円) 558,051	特定財源						(千円) 419,034	①多面的機能支払支援交付金 609,699千円 ・ 農地維持支払：水路・農道などの草刈や泥上げなどの基礎的活動 ・ 資源向上活動（共同活動）：水路・農道などの初期補修、農村環境美化活動（清掃・植栽）、水田の貯留機能強化（田んぼダムの質的向上活動） ・ 資源向上支払（長寿命化）：老朽化した水路・農道などの計画的な長寿命化活動 ②多面的機能支払市町村推進交付金事業 2,100千円 ・ 市の事業推進に係る経費 【特定財源】（県）多面的機能支払事業交付金 459,373千円						
	決算額		(千円) 558,023	特定財源						(千円) 419,033							
	活動指標①									交付対象農用地面積							
	目標値		10,358ha	実績値						10,354ha							
活動指標②																	
目標値				実績値													
事業評価		事業内容等を変更（変更を検討） 農地の保全管理が目的。当該成果指標へ直結しないため、2-4-3「持続可能な循環型農業の促進」に紐づけることを検討する。															
12	款	項	目	農政課	元気な地域農業担い手育成支援事業	農業の持続的発展のため、生産性の向上や多様な担い手の育成・確保などをオーダーメイド型で支援する。											
	6	1	3														
	予算額		(千円) 3,566	特定財源						(千円) 2,375	（6月補正計上） ①元気な地域農業担い手育成支援事業補助金 3,566千円 ・ 要件：取組みの内容により以下のメニューからプロジェクト計画（3年間（R5～7））を策定、採択が要件 地域農業を支える組織的な取組み、担い手の経営発展の取組み、女性農業者の活用促進の取組み、担い手の営農定着の取組み、広域（県域）での取組み ・ 補助対象経費：農業機械、農業施設、施設改修経費などのハード事業およびソフト事業 ・ 補助割合：県1/3、市1/6 【特定財源】（県）元気な地域農業担い手育成支援事業費補助 2,375千円						
	決算額		(千円) 3,412	特定財源						(千円) 2,275							
	活動指標①									－							
	目標値									実績値							
活動指標②				－													
目標値				実績値													
事業評価		判定不能 補正計上により活動指標が未設定。次年度以降、活動指標を設定する。															

2

政策 4

夢があり、儲かる農業で豊かなまち

章 施策 1

担い手の確保・育成

個別事業										2-4-1 担い手の確保・育成／5											
13	款	項	目	農政課				農業次世代人材投資事業				就農意欲の喚起と就農後の定着のため、次世代を担う農業者となることを志向する者に対し、就農直後の経営確立に資する資金を交付する。									
	6	1	3																		
	予算額			(千円)		特定財源		(千円)		①農業次世代人材投資資金交付金 18,750千円				①農業次世代人材投資資金交付金							
										・支援額：1,500千円/年×最長5年間				・就農準備段階や経営開始時の経営確立に対する支援を実施							
	決算額			(千円)		特定財源		(千円)		令和2年度以前の採択者は所得に応じた交付金額の変動交付、令和3年度の採択者は定額交付				・交付対象者 12経営体							
										②税理士指導謝金 147千円				・交付額 16,127千円							
	活動指標①			資金交付対象者の経営相談件数										②税理士指導謝金 113千円							
	目標値			13件		実績値		10件		【特定財源】（県）農業次世代人材投資事業費補助金 18,897千円				・農業次世代人材投資資金対象者の就農定着に向けた経営相談を実施（10回）							
	活動指標②																				
	目標値					実績値															
事業評価			事業内容等を変更（変更を検討） 成果指標達成に貢献しており事業効果は高いが、活動指標が未達成のため、適切な指標の設定を検討する。																		
	款	項	目																		
予算額			(千円)		特定財源		(千円)														
決算額			(千円)		特定財源		(千円)														
活動指標①																					
目標値					実績値																
活動指標②																					
目標値					実績値																
事業評価																					
	款	項	目																		
予算額			(千円)		特定財源		(千円)														
決算額			(千円)		特定財源		(千円)														
活動指標①																					
目標値					実績値																
活動指標②																					
目標値					実績値																
事業評価																					

①農業次世代人材投資資金交付金
・就農準備段階や経営開始時の経営確立に対する支援を実施
・交付対象者 12経営体
・交付額 16,127千円
②税理士指導謝金 113千円
・農業次世代人材投資資金対象者の就農定着に向けた経営相談を実施（10回）

【特定財源】（県）農業次世代人材投資事業費補助金 16,240千円

2

政策
施策

4
2

夢があり、儲かる農業で豊かなまち
複合経営の推進

総合計画抜粋							
I	高収益作物等を取り入れた複合経営を推進します。また、基盤整備の中で園芸作物にも取り組める地下かんがいシステムの導入を推進します。						
	① 園芸農家の生産性の向上を図る取り組みへの支援						
II	大規模園芸団地の形成に向けた取り組みへの支援						
	消費者・実需者のニーズに応じた「売れる米づくり」を推進します。						
III	米づくりの基本となる土づくりに対する支援						
	消費者・実需者のニーズに応じた加工用米や飼料用米、米粉用米等の推進						
IV	高齢化や混住化により地域の農地管理体制が弱体化する中、農作業の省力化を図るためにも計画的に土地改良事業を推進します。						
	気候変動の影響に対応するため品種選定や耕畜連携による堆肥活用を推進します。						
①	高温耐性のあるつや姫などの推進						
	農地の地力維持を図るため、畜産由来の堆肥利用の促進						
②	野生鳥獣による農作物被害の軽減を図る対策について、鳥獣被害防止対策協議会の設置を含め、関連部署で連携して総合的な取り組みを推進していきます。						

成果指標								単位	基準値	R5(2023) 目標値【目安】 実績	R6(2024) 目標値【目安】 実績	R7(2025) 目標値【目安】 実績	R8(2026) 目標値【目安】 実績	R9(2027) 目標値 実績
① 農業産出額	億円	215	219	223	228	232	236							
			R7年5月公表											

外部評価	
I	・引き続き高収益作物等を取り入れた複合経営の推進への取り組み、基盤整備の中で園芸作物にも取り組める地下かんがいシステムの導入への取り組みに期待したい。
II	・主食用米の需要が減少する中、消費者・実需者のニーズに応じた「売れる米づくり」につながる事業の取り組みを期待したい。
III	・地域の農地管理体制が弱体化する中、農作業の省力化を図る土地改良事業の必要性は理解できるが、さらなる農作業の省力化につながる事業の検討を期待したい。
IV	・耕畜連携による堆肥活用のさらなる推進を期待したい。

施策評価	
成果指標①について、単年度での計測が困難であるため、令和7年度に向けて事業の成果を迅速に把握できる新たな成果指標の追加を検討する。	



1

個別事業

款

項

目

6

1

3

農政課

生産組合支援事業

経営所得安定対策などの周知による複合経営推進と需要に応じた米生産を推進するため、各地区生産組合が行う細目書配布回収・会議研修活動経費を支援する。

予算額

2,857

特定財源

①生産組合交付金 2,857千円
・主食用米以外の作付けや複合経営による農業産出額向上に向け、各地区生産組合の活動を通じ、生産者に対し、需要に応じた米生産を推進
・稲作に関連する緊急的な補助事業の周知などをスムーズに行い、タイムリーな農家支援を実施
・対象者：市内16地区別生産組合
※業務の分担
・市：国、県制度などの周知・推進、生産の目安の算定・提示、交付対象作物の現地確認
・農業団体：同制度などの周知・推進、営農計画書の作成支援、作物の確認、集計
・生産組合：細目書の配布・回収をはじめとした生産の目安の達成のための調整など

決算額

2,801

特定財源

①需要に応じた米生産を推進し、細目書の配布・回収をはじめとした生産の目安の達成のための調整などを実施
・対象地区生産組合：市内16地区（西荒瀬、鳥海、本楯、上田、酒田北部、北平田、東平田、中平田、酒田南部、広野、新堀、浜中、袖浦、八幡、松山、平田）
・対象農家戸数：3,601戸
・交付金額：2,801千円（16地区合計）

活動指標①

生産の目安の達成率

目標値

100%

実績値

99%

活動指標②

目標値

実績値

事業評価

成果指標の追加を検討
活動指標は概ね達成。成果指標①の実績が未公表のため、新たな成果指標の追加を検討する。

2

畜産生産性向上支援事業

畜産経営において不可欠である畜舎・堆肥舎の修繕工事や繁殖雌牛の導入取組みに対する支援を行う。

款

項

目

6

1

4

農政課

予算額

2,500

特定財源

2,500

①畜産生産性向上支援事業費補助金 2,500千円
・飼養環境整備支援事業（補助率1/3、上限額500千円）
家畜の健康管理や堆肥処理に資する施設の修繕や設備の設置に要する経費への支援
・繁殖雌牛導入支援事業（補助率1/3、上限額1,000千円）
優良種雄牛を父に持つ繁殖向け雌子牛の市場導入に対して支援

決算額

1,997

特定財源

1,897

【特定財源】農林水産振興基金繰入金 2,500千円

活動指標①

施設・機械等整備件数

目標値

3件

実績値

3件

活動指標②

繁殖雌牛導入件数

目標値

10件

実績値

7件

事業評価

成果指標の追加を検討
成果指標①の実績が未公表のため、新たな成果指標の追加と、適切な活動指標の設定を検討する。

3

豚熱ワクチン接種緊急支援事業

豚熱のまん延防止のために実施する豚熱ワクチン接種の経費に対する支援を行う。

款

項

目

6

1

4

農政課

予算額

1,125

特定財源

1,125

①豚熱ワクチン接種緊急支援事業費補助金 1,125千円
補助対象：庄内地区家畜畜産物衛生指導協会が実施する予防的豚熱予防注射接種助成金事業の対象経費
補助単価：15円/頭（ワクチン代50円のうち、同衛生指導協会の補助（5円）に市15円を上乗せ）

決算額

872

特定財源

827

【特定財源】農林水産振興基金繰入金 1,125千円

活動指標①

豚熱ワクチン接種率

目標値

100%

実績値

100%

活動指標②

目標値

実績値

事業評価

成果指標の追加を検討
成果指標①の実績が未公表のため、新たな成果指標の追加を検討する。庄内2市2町の協調支援のため、今後も継続が必要。

2-4-2

複合経営の推進

1

①豚熱ワクチン接種緊急支援事業費補助金 872千円
・補助金交付状況（単位：％）

項目	年度	R3	R4	R5
豚熱ワクチン接種率		100	100	100

【特定財源】農林水産振興基金繰入金 827千円

個別事業					2-4-2 複合経営の推進／2	
4	款	項	目	農政課	畜産所得向上支援事業	畜産農家の所得向上のため、意欲ある畜産経営体の規模拡大、生産性の向上、経営の効率化などを支援する。
	6	1	4			
	予算額	(千円) 3,831	特定財源	(千円) 4,416	①畜産所得向上支援事業費補助金 5,299千円 ・生産拡大に必要な低コストで稼働可能な施設・機械整備に対する支援 ・家畜排せつ物の適正な処理、堆肥の有効活用のための施設、機械整備に対する支援 ・補助率：事業費の1/2（県：1/3+1/12、市：1/12）	①畜産所得向上支援事業費補助金（1件） 3,831千円 ・衛生的な家畜管理を目的とした畜舎改修等に係る支援を実施
	決算額	(千円) 3,831	特定財源	(千円) 3,193	【特定財源】（県）畜産所得向上支援事業費補助金 3,193千円	
	活動指標①	施設・機械等整備件数			【特定財源】（県）畜産所得向上支援事業費補助金 4,416千円	
	目標値	3件	実績値	1件		
活動指標②						
目標値		実績値				
事業評価	成果指標の追加を検討 成果指標①の実績が未公表のため、新たな成果指標の追加と、適切な活動指標の設定を検討する。					
5	款	項	目	農政課	輸入牧草価格高騰対策支援事業	乳用牛、肉用牛の飼育への支援のため、価格高騰している輸入牧草に対して購入費用の一部を支援する。
	6	1	4			
	予算額	(千円) 4,326	特定財源	(千円) 4,326	(7月補正計上) ①輸入牧草価格高騰対策支援事業費補助金 4,326千円 ・対象：令和5年4月～9月の期間に輸入牧草を購入した乳用牛、肉用牛の畜産経営者 ・支援単価：5,000円/ t	①輸入牧草価格高騰対策支援事業費補助金 2,350千円 ・輸入牧草の高騰が続いていたため、対象期間を令和5年12月まで延長して実施 ・補助金交付件数（15件）
	決算額	(千円) 2,350	特定財源	(千円) 2,350	【特定財源】（国）新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 4,326千円	
	活動指標①	－			【特定財源】（国）新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 2,350千円	
	目標値		実績値			
活動指標②	－					
目標値		実績値				
事業評価	判定不能 補正計上のため指標未設定。 新型コロナウイルス対応で緊急実施した事業。令和5年度で完了し事業終了					
6	款	項	目	農政課	農業振興地域整備促進事業	農業振興地域の整備に関する法律に基づき、農業振興地域整備計画を策定する。
	6	1	6			
	予算額	(千円) 1,376	特定財源	(千円)	①農業振興協議会等の開催 64千円 ・農業振興地域整備計画の計画事項について協議を行う農業振興協議会を開催（年1回） ・農業振興協議会内に設置されており、農業振興地域の土地利用に関する個別の案件について協議する土地利用調整委員会を開催（年数回）	①農業振興協議会の開催 31千円 ・農業振興地域整備計画の計画事項について協議を行う農業振興協議会を開催（1回） ・土地利用調整委員会を開催（1回）
	決算額	(千円) 1,335	特定財源	(千円)	②地域農業振興協議会交付金 1,312千円 ・農業振興地域整備計画の計画的実施を促進するために、本市に16地区ある地域農業振興協議会の取組みを支援	②地域農業振興協議会交付金 1,304千円 ・農業振興地域整備計画の計画的実施を促進するために、本市に16地区ある地域農業振興協議会の取組みを支援
	活動指標①	農用地区域内の農地面積				
	目標値	12,752ha	実績値	12,752ha		
活動指標②						
目標値		実績値				
事業評価	成果指標の追加を検討 活動指標は達成。成果指標①の実績が未公表のため、新たな成果指標の追加を検討する。					

2

政策
章

4

2

夢があり、儲かる農業で豊かなまち
複合経営の推進

個別事業					2-4-2 複合経営の推進／3				
7	款	項	目	農政課	中山間地域等直接支払事業	中山間地域農業の維持と活性化のため、傾斜などの不利な条件を満たす交付対象面積に応じて交付金を交付する。			
	6	1	6						
	予算額		(千円) 39,509			特定財源	(千円) 29,559		
	決算額		(千円) 39,225			特定財源	(千円) 29,335		
	活動指標① 協定農用地保全率								
目標値		100%	実績値		100%				
活動指標②									
目標値			実績値						
事業評価		成果指標の追加を検討			【特定財源】（県）中山間地域等直接支払交付金 29,319千円、（県）中山間地域等直接支払推進交付金 240千円				
		活動指標は達成。成果指標①の実績が未公表のため、新たな成果指標の追加を検討する。							

8	款	項	目	農政課	鳥海南麓畑地振興対策推進事業	鳥海南麓団地内における熟畑化の支援や団地内にある営農施設の管理を行う。			
	6	1	7						
	予算額		(千円) 1,850			特定財源	(千円)		
	決算額		(千円) 1,778			特定財源	(千円)		
	活動指標① 作付面積								
目標値		7,880a	実績値		6,553 a				
活動指標②									
目標値			実績値						
事業評価		成果指標の追加を検討			【特定財源】（県）鳥海南麓畑地振興対策推進事業費補助金 600千円				
		成果指標①の実績が未公表のため、新たな成果指標の追加と、適切な活動指標の設定を検討する。							

9	款	項	目	農政課	野生鳥獣農作物被害対策事業	酒田市鳥獣被害防止計画における農作物の被害軽減目標達成のため、鳥獣被害対策実施隊による有害鳥獣駆除や追い払いなどの対策を実施する。			
	6	1	7						
	予算額		(千円) 7,457			特定財源	(千円) 145		
	決算額		(千円) 6,815			特定財源	(千円) 95		
	活動指標① 鳥類被害防止活動（年間延べ人数）								
目標値		260人	実績値		1,989人				
活動指標②									
目標値			実績値						
事業評価		成果指標の追加を検討			【特定財源】（県）有害鳥獣被害対策推進事業費補助金 145千円				
		成果指標①の達成に寄与するが、実績が未公表のため、新たな成果指標の追加を検討する。							

①中山間地域等直接支払交付金 39,260千円

・ 傾斜などの条件が不利な農用地において、農業者間で締結した集落協定に基づき、5年以上農業生産活動を行う場合に交付金を交付

・ 対象地域：特定農山村法、山村振興法、過疎法等の指定地域、または県知事が指定する特認地域

・ 対象となる活動（必須要件）：集落マスタープランの作成、耕作放棄防止などの活動の実施、水路・農道などの管理、多面的機能増進活動の実施

②中山間地域等推進交付金事業 249千円

・ 事業の適正かつ円滑な実施確認のための事務費など

①中山間地域等直接支払交付金 39,059千円

・ 酒田市内各地域における傾斜等の条件不利な農用地で、本市と農業者が締結した集落協定に基づき、5年以上農業生産活動等を行う農業者等に交付金を交付

中山間地域等直接支払交付金 (単位：ha／円)

R3		R4		R5	
面積	交付金額	面積	交付金額	面積	交付金額
292.1	39,068,735	293.3	39,259,427	292	39,059,961

・ 負担割合：国2/4、県・市1/4（知事特認地域のみそれぞれ1/3）ずつ負担

・ 令和5年度に1協定において、高齢・病気等のやむを得ない理由で維持管理が困難となったことから、一部を協定農用地から除外したため、農用地および交付金額が減少

②中山間地域等推進交付金 166千円

・ 同交付金に係る事務費を支出

【特定財源】（県）中山間地域等直接支払交付金 29,169千円、（県）中山間地域等直接支払市町村推進交付金 166千円

①鳥海南麓ほ場の用水設備や管理休養施設の維持管理 1,250千円

・ 貯水池の揚水機や山楯団地における営農拠点として整備した鳥海南麓管理休養施設の維持管理

②鳥海南麓土壌改良支援事業費補助金 600千円

・ 堆肥等の導入や農業用機械を使用しての深耕による土壌改良を支援

・ 補助対象：鳥海南麓地区の営農活動を行う団体

・ 補助率：堆肥などの導入による土壌改良1/2以内、農業用機械を使用しての深耕による土壌改良1/3以内

①鳥海南麓圃場の用水設備や管理休養施設の維持管理 1,173千円

・ 山楯団地揚水機場逆止弁他修繕 639千円

・ 施設維持管理費等 539千円

②鳥海南麓土壌改良支援事業費補助金 600千円

・ 堆肥などの導入による土壌改良 1/2以内

・ 申請件数：1件

・ 受益面積：10.05ha

・ 事業費：1,293千円

・ 補助金額：600千円

①鳥獣被害対策実施隊活動 3,163千円

・ 有害鳥獣の捕獲や追い払いなど、有害鳥獣被害対策実施隊の活動に対する活動報酬の支払い

②鳥獣被害防止対策研修会参加に係る旅費など 37千円

③有害鳥獣被害対策推進事業費補助金 290千円

・ 対象：鳥獣被害防止のための電気柵の設置する農業者、農業者グループなど

・ 補助率：1/2以内（県1/4、市1/4）

①鳥獣被害対策実施隊活動 6,624千円（9、12月補正増額：3,967千円）

・ 鳥獣被害防止活動の実績 (単位：人)

項目	年度	R3	R4	R5
延べ従事人数		552	943	1,989

②研修会等旅費 受講者なし

③有害鳥獣被害対策推進事業費補助金 191千円

・ 有害鳥獣被害対策（電気柵設置）の実績 (単位：件)

項目	年度	R3	R4	R5
電気柵設置件数		1	0	3

【特定財源】（県）有害鳥獣被害対策推進事業費補助金 95千円

2章

政策 4
施策 2

夢があり、儲かる農業で豊かなまち
複合経営の推進

個別事業

2-4-2 複合経営の推進／ 4

10

款
6

項
1

目
7

農政課

魅力ある園芸やまがた所得向上支援事業

酒田産農産物の産地化のため、園芸農業の生産性を高める栽培施設、農業機械などの導入を支援する。

①魅力ある園芸やまがた所得向上支援事業費補助金 21,698千円

・ 農業者団体などが園芸農業を振興する上で必要となる栽培施設、労働環境整備、気象変動対策設備の導入などに
対して支援

・ 対象者：農業者団体、農業法人、農業協同組合、認定農業者

・ 補助要件：販売額10%増加や生産コスト10%削減の実現が見込まれることなど

・ 補助率：1/2以内（県1/3、市1/6）

【特定財源】（県）魅力ある園芸やまがた所得向上支援事業費補助金 14,466千円

①魅力ある園芸やまがた所得向上支援事業費補助金 23,146千円（6月、7月、3月補正2,614千円増額）

・ 生産性、所得向上型：補助率1/2以内（県1/3、市1/6）
（単位：千円）

事業主体	作物	主な内容	事業費	補助金額
5団体	マスカット	ハウス1棟、附帯設備等	7,029	3,061
	メロン	ハウス8棟、防虫資材等	14,300	6,918
	ケイトウ	ハウス1棟、電照資材等	1,782	891
	カラー等	井戸1式、溝堀機1台等	7,445	3,403
	里芋等	ハウス2棟等	9,317	4,504

・ 団地化支援型 補助率 3/5以内（県2/5、市1/5）
（単位：千円）

事業主体	作物	主な内容	事業費	補助金額
1団体	アスパラガス	ハウス2棟、附帯設備等	8,140	4,369

【特定財源】（県）魅力ある園芸やまがた所得向上支援事業費補助金 15,428千円

11

款
6

項
1

目
7

農政課

産地生産基盤パワーアップ事業

地域の営農戦略として定めた産地パワーアップ計画の実現のため、農業機械のリース導入や集出荷施設の整備、土づくりの展開などを支援する。

①産地生産基盤パワーアップ事業費補助金 5,543千円

・ 地力を増進させることにより、収量や品質の向上を目的として堆肥の実証的な活用による土づくりを支援

・ 対象者：農業者、農業者の組織する団体など

・ 補助要件：堆肥施用前後の土壌分析を行うこと、家畜排せつ物を原料とする堆肥またはペレット堆肥を使用すること

・ 補助対象経費：堆肥などの購入・運搬・散布などに係る経費、堆肥施用前後の土壌および作物体の分析に係る費用

・ 補助率：対象経費の所要額
ただし、実施面積に単価（堆肥：30,000円/10a、ペレット堆肥：35,000円/10a）を乗じた額が上限

【特定財源】（県）産地生産基盤パワーアップ事業費補助金 5,543千円

①産地生産基盤パワーアップ事業費補助金 6,327千円（6月補正で1,132千円増額）

・ 堆肥散布等の土づくりの取組みに対し支援

・ 総事業費：7,014千円

・ 補助金額：6,327千円

・ 交付件数：11件

・ 交付対象面積：3087.4a

【特定財源】（県）産地生産基盤パワーアップ事業費補助金 6,327千円

12

款
6

項
1

目
7

農政課

さかた農業生産性向上支援事業

農業産出額を増加させるため、酒田市農業再生協議会に負担金を交付することで、各構成団体の知見と協力を得て、より実践的な支援を実施する。

①酒田型土づくり特別対策事業費補助金 9,000千円

・ 主食用米の作付けを予定しているほ場にて、ケイ酸質を含む肥料の施用に対して面積あたりの単価で支援

・ 対象者：農業者（販売農家）、農業協同組合、農業者の組織する団体など

・ 要件等：酒田市農業再生協議会が提供している生産の目安に協力していること

・ 上限額：1,000円/10a

②園芸生産性向上支援事業費補助金 5,000千円

・ 園芸農業において、生産性を向上させるための施設整備や機械導入に係る経費、スマート農業への取組みやICT技術の導入経費に対して支援

・ 対象者：認定農業者および農業者団体・法人

・ 交付額：重点品目への取組み事業費（下限額300千円）の1/3以内、上限額500千円
重点品目以外への取組み事業費（下限額300千円）の1/4以内、上限額300千円

・ 要件等：重点品目は、本市で特に生産振興、産地化を図る品目

・ 酒田市農業再生協議会で設置する審査会で、事業計画の実現性等の審査を経て交付決定

【特定財源】（国）デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ） 7,000千円

①酒田型土づくり特別対策事業費補助金 8,350千円

・ 主食用米の作付けを予定しているほ場にて、ケイ酸質を含む肥料の施用に対して支援

・ 申請件数および面積：312件、878.9ha

・ 補助単価：950円/10a

②園芸生産性向上支援事業費補助金 5,569千円（振込手数料を含む）

・ 園芸農業において、生産性を向上させるための施設整備や機械導入に係る経費に対して支援

交付実績（単位：千円）

事業主体	主な実施内容	事業費	補助金額
重点品目14件	防虫資材、遮光資材、ラジコン動噴、深耕機等	14,578	4,842
重点品目以外4件	遮光資材、乗用草刈機、暖房機等	2,873	718

【特定財源】（国）デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ） 6,960千円

2

政策 4

章 施策 2

夢があり、儲かる農業で豊かなまち
複合経営の推進

個別事業					2-4-2 複合経営の推進／ 5				
13	款	項	目	農政課	経営所得安定対策等運営事業	生産の目安算定・提示および達成に向けた経営所得安定対策などの実施のため、酒田市農業再生協議会が取り組む際の事務経費に対し、補助金を交付する。			
	6	1	7						
	予算額		(千円) 21,899	特定財源	(千円) 21,899	①経営所得安定対策等事務 18,142千円 ・経営所得安定対策などの普及・推進活動 ・農業者に対する説明、各申請書類の配布・回収 ・水田収益力強化ビジョンの作成 ・産地交付金の要件設定・確認、交付事務など ②米需給調整事務 2,406千円 ・米の生産の目安の算定・提示および地域全体の調整・周知徹底 ・水稻生産実施計画書の作成、配布および取りまとめ ・生産調整実施状況の確認 ・水稻生産実施計画書の電算処理など			
	決算額		(千円) 21,899	特定財源	(千円) 21,899				
	活動指標①		生産の目安の達成率			【特定財源】（県）経営所得安定対策等推進事業費補助金 18,142千円、米需給調整推進費補助金 2,406千円			
	目標値		100%	実績値	99%				
	活動指標②					【特定財源】（県）経営所得安定対策等推進事業費補助金 19,730千円、（県）米需給調整推進費補助金 2,169千円			
目標値			実績値						
事業評価		成果指標の追加を検討 活動指標は概ね達成。成果指標①の実績が未公表のため、新たな成果指標の追加を検討する。							

14	款	項	目	農政課	国内肥料資源活用推進事業	農業者の経営負担を軽減するため、堆肥などの国内資源を活用した肥料価格の一部を支援する。			
	6	1	7						
	予算額		(千円) 700	特定財源	(千円) 700	(9月補正計上) ①国内肥料資源活用推進事業費補助金 2,700千円 ・価格が高騰している海外原料に依存している化学肥料の低減に向けた取組みとして、堆肥等の国内資源を活用した肥料価格の一部を支援 ・対象者：肥料販売事業者 ・対象期間：令和5年6月～12月 ・対象肥料：堆肥等の国内資源を活用した肥料（粒状に成形されているペレットなどに限る） ・交付単価：1kg当たり10円			
	決算額		(千円) 19	特定財源	(千円) 19				
	活動指標①		－			【特定財源】（国）新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 19千円			
	目標値			実績値					
	活動指標②		－			【特定財源】（国）新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 2,700千円			
目標値			実績値						
事業評価		判定不能 補正計上により活動指標未設定。物価高騰対応で実施した事業であり、令和5年度のみで事業終了。							

15	款	項	目	農林水産課	土地改良負担事業	県営や団体営で実施される土地改良事業に要する経費を負担する。			
	6	1	5						
	予算額		(千円) 156,913	特定財源	(千円) 140,800	①土地改良事業（9月補正75,468千円減額、12月補正2,509千円増額、3月補正71,029千円増額） ・土地改良事業における地方公共団体の負担割合の指針について（ガイドライン）に従い、土地改良法に基づき市が受ける利益を限度として負担 ・国営事業：R5事業なし ・県営事業：県営土地改良事業（13地区）、県営施設管理事業（8地区） 155,528千円 ・団体営土地改良事業：最上川土地改良区（1地区）、日向川土地改良区（2地区） 3,315千円			
	決算額		(千円) 156,657	特定財源	(千円) 144,074				
	活動指標①					【特定財源】（市債）公共事業等債、過疎対策事業債ほか 136,300千円、（県）県営土地改良事業受益者分担金 4,500千円			
	目標値		年度内事業の完了	実績値	年度内事業の完了				
	活動指標②					【特定財源】（市債）公共事業等債、過疎対策事業債ほか 137,800千円、（県）県営土地改良事業受益者分担金 6,274千円			
目標値			実績値						
事業評価		成果指標の追加を検討 活動指標は達成。成果指標①の実績が未公表のため、新たな成果指標の追加を検討する。							

2章

政策
施策

4
2

夢があり、儲かる農業で豊かなまち
複合経営の推進

個別事業					2-4-2 複合経営の推進／6						
16	款	項	目	農林水産課	小規模土地改良補助事業		国または県の採択基準に達しない小規模土地改良事業を実施する団体を支援する。				
	6	1	5								
	予算額		(千円) 5,000	特定財源	(千円)	①小規模土地改良事業費補助金 ・持続可能な農業を確立していくうえで基礎となる農地、農業関連施設などの農業・農村基盤整備を推進 ・事業主体：土地改良区、農業協同組合、集落自治会、生産組合、その他市長が適当と認めるもの ・補助率：かんがい排水事業（1/3）、土地改良区・排水対策特別事業（4/10）、農業協同組合・農村環境整備事業（4/10）、集落自治会・農道整備事業（1/3）、生産組合・ほ場整備事業（1/3）、その他適当と認めるもの・暗渠排水事業（1/3）、ため池改修事業（1/3）、災害復旧事業（2/3）、その他の事業（1/3） ・令和5年度実施予定 14箇所 ・内訳 かんがい排水事業 10箇所 農村環境整備事業 1箇所 農道整備事業 ー その他の事業 2箇所 災害復旧事業 1箇所					
	決算額		(千円) 5,000	特定財源	(千円)						
	活動指標①										
	目標値		年度内事業の完了	実績値	年度内事業の完了						
活動指標②											
目標値			実績値								
事業評価		成果指標の追加を検討			①小規模土地改良事業費補助金 ・持続可能な農業を確立していくうえで基礎となる農地、農業関連施設などの農業・農村基盤整備を推進 ・事業主体：土地改良区、農業協同組合、集落自治会、生産組合、その他市長が適当と認めるもの・暗渠排水事業（1/3）、ため池改修事業（1/3）、災害復旧事業（2/3）、その他の事業（1/3） ・令和5年度事業実績 16箇所 ・内訳 かんがい排水事業 9箇所 農村環境整備事業 1箇所 農道整備事業 1箇所 その他の事業 4箇所 災害復旧事業 1箇所						
		活動指標は達成。成果指標①の実績が未公表のため、適切な成果指標の追加を検討する。									

17	款	項	目	農林水産課	農業水利施設電気料金高騰対策支援事業		電気料金高騰による農業水利施設の運転経費の増加に対し支援を行う。				
	6	1	5								
	予算額		(千円) 49,684	特定財源	(千円) 49,684	(7月補正計上) ①農業水利施設電気料金高騰対策支援事業費補助金 43,994千円 ・農業者が構成員となる土地改良区などが管理する農業水利施設について、令和3年度と比較した電気料金の価格上昇分を支援 ・対象者：市内の農地を受益地としている土地改良区や水利組合等農業団体 ・対象経費：令和6年4月～9月電気料金 ・負担率 国・県営事業施設：令和3年度と比較した電気料金の増額分の1/2以内（山形県の交付額を除いた分） 国・県営造成施設以外の施設：令和3年度と比較した電気料金の増額分 ・団体数 8 【特定財源】（国）新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 43,994千円					
	決算額		(千円) 49,683	特定財源	(千円) 49,683						
	活動指標①										
	目標値		年度内事業の完了	実績値	年度内事業の完了						
活動指標②											
目標値			実績値								
事業評価		判定不能			①農業水利施設電気料金高騰対策支援事業費補助金 49,683千円（12月補正で5,690千円増額） ・農業者が構成員となる土地改良区などが管理する農業水利施設について、令和3年度と比較した電気料金の価格上昇分を支援 ・対象者：市内の農地を受益地としている土地改良区や水利組合等農業団体 ・対象経費：令和6年4月～9月電気料金 ・負担率 国・県営事業施設：令和3年度と比較した電気料金の増額分の1/2以内（山形県の交付額を除いた分） 国・県営造成施設以外の施設：令和3年度と比較した電気料金の増額分 ・団体数 8 【特定財源】（国）新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 49,683千円						
		補正計上のため、指標未設定。価格高騰対策で緊急実施した事業。令和5年度で完了し事業終了。									

18	款	項	目	農政課	畜産物価格差補てん事業		生産者が計画に沿った経営を実施できる環境を整えるため、価格差による影響分に対して支援する。				
	6	1	4								
	予算額		(千円) 1,410	特定財源	(千円)	①肉用牛枝肉価格差補てん事業負担金 990千円 ・肉用牛枝肉の標準取引単価が補てん基準単価を下回った際、生産者、農協および市の三者で積立てを実施 ・積立負担割合：生産者6千円、農協3千円、市3千円（1頭当たり） ②養豚経営安定対策事業負担金 420千円 ・肉豚標準販売価格が標準的生産費を下回った際に、独立行政法人農畜産業振興機構の安定対策に対し、農協系統の生産者が負担する積立金の一部を負担 ・積立負担割合：生産者350円うち市50円、農協50円（1頭当たり）					
	決算額		(千円) 1,098	特定財源	(千円)						
	活動指標①										
	目標値		46戸を維持	実績値	44戸						
活動指標②											
目標値			実績値								
事業評価		成果指標の追加を検討			①肉牛価格差補てん事業負担金 684千円 ②養豚経営安定対策事業負担金 414千円						
		活動指標は概ね達成。成果指標①の実績が未公表のため、適切な成果指標の追加を検討する。									

2章 施策 2 | 夢があり、儲かる農業で豊かなまち 複合経営の推進

個別事業										2-4-2 複合経営の推進／7									
19	款	項	目	農政課			（繰越明許費）畜産飼料生産基盤農地耕作条件改善事業			耕作条件の改善を図るため、飼料生産基盤の整備に対して支援する。									
	6	1	4																
	予算額		(千円) 73,440	特定財源		(千円) 59,400	①畜産飼料生産基盤農地耕作条件改善事業費補助金 73,440千円 ・対象：既に区画が整備されてる農地の区画拡大や耕作条件の改善など ・対象者：人・農地プランの中心的経営体に位置付けられていること、又は位置づけられることが確実と見込まれる農業法人など ・補助率：補助対象経費の63%（県：50%、市：13%）以内、中山間地において実施する場合は68%（県：55%、市：13%）以内 【特定財源】（県）畜産飼料生産基盤農地耕作条件改善事業費補助金 59,400千円					①畜産飼料生産基盤農地耕作条件改善事業費補助金 73,440千円 ・畜産飼料の自給生産を目的とした農地整備を実施 1件 14.38ha 【特定財源】（県）畜産飼料生産基盤農地耕作条件改善事業費補助金 59,400千円							
	決算額		(千円) 73,440	特定財源		(千円) 59,400													
	活動指標① 農地整備面積																		
	目標値		13ha	実績値		14.38ha													
活動指標②																			
目標値			実績値																
事業評価		成果指標の追加を検討																	
		活動指標は達成。成果指標①の実績が未公表のため、適切な成果指標の追加を検討する。																	

20	款	項	目	農政課			畜産飼料生産基盤農地耕作条件改善事業			耕作条件の改善を図るため、飼料生産基盤の整備に対して支援する。																
	6	1	4																							
	予算額		(千円) 70,040	特定財源		(千円) 56,650	①畜産飼料生産基盤農地耕作条件改善事業費補助金 70,040千円 ・対象：既に区画が整備されてる農地の区画拡大や耕作条件の改善など ・対象者：人・農地プランの中心的経営体に位置付けられていること、又は位置づけられることが確実と見込まれる農業法人など ・補助率：補助対象経費の63%（県：50%、市：13%）以内、中山間地において実施する場合は68%（県：55%、市：13%）以内 【特定財源】（県）畜産飼料生産基盤農地耕作条件改善事業費補助金 56,650千円					①畜産飼料生産基盤農地耕作条件改善事業費補助金 70,040千円 ・畜産飼料の自給生産を目的とした農地整備を実施 1件 12.15ha 【特定財源】（県）畜産飼料生産基盤農地耕作条件改善事業費補助金 56,650千円														
	決算額		(千円) 70,040	特定財源		(千円) 56,650																				
	活動指標① 農地整備面積																									
	目標値		16.5ha	実績値		12.15ha																				
活動指標②																										
目標値			実績値																							
事業評価		成果指標の追加を検討																								
		成果指標①の実績が未公表のため、新たな成果指標の追加と、適切な活動指標の設定を検討する。																								

	款	項	目													
予算額		(千円)	特定財源		(千円)											
決算額		(千円)	特定財源		(千円)											
活動指標①																
目標値			実績値													
活動指標②																
目標値			実績値													
事業評価																

[illegible]

個別事業

1

款

項

目

6

1

4

農政課

耕畜連携推進事業

地域内の資源循環の仕組みを構築し持続可能な農業を作り上げることを目的に、堆肥や液肥、粕穀の活用を促進する取り組みを支援する。

予算額

(千円)

8,437

特定財源

(千円)

4,218

①牛尿液肥の水田施用に係る実証の実施（委託料） 651千円

・ 飼料用作物を栽培する水田ほ場を実証ほ場として設置し、牛尿液肥の散布にかかるコストや1日あたりの散布可能面積などのデータ収集を実施

②耕畜連携推進事業費補助金 7,786千円

・ 堆肥散布による土づくりに対する経費を支援

・ 散布機の導入にかかる支援 補助率：1/2

・ 散布経費にかかる支援 上限額：1,500円/10a

【特定財源】（国）デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ） 4,218千円

決算額

(千円)

6,360

特定財源

(千円)

1,662

①牛尿液肥の水田施用に係る実証の実施（委託料） 650千円

・ 飼料用作物を栽培する水田ほ場を実証ほ場として設置し、牛尿液肥の散布にかかるコストや1日あたりの散布可能面積などのデータ収集を実施

②耕畜連携推進事業費補助金 5,709千円

・ 堆肥散布による土づくりに対する経費を支援

・ 散布機の導入にかかる支援、補助率：1/2（4件）2,977千円

・ 散布経費にかかる支援、上限額：1,500円/10a（10件）2,732千円

(単位：ha)

項目	年度	R4	R5
堆肥散布面積		152	203

【特定財源】（国）デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ） 1,662千円

活動指標①

本事業により耕畜連携に取り組み堆肥を散布する面積

目標値

200ha

実績値

203ha

活動指標②

目標値

実績値

事業評価

事業順調

成果指標の達成に貢献しており、堆肥の活用推進を図る本事業の効果は高い。

2

款

項

目

6

1

6

農政課

環境保全型農業直接支払事業

持続可能な循環型農業を促進するため、環境保全を重視した営農活動を支援する。

予算額

(千円)

26,594

特定財源

(千円)

19,955

①環境保全型農業直接支払交付金 26,554千円

・ 特別栽培（慣行栽培の基準より化学肥料、化学合成農業を原則5割以上低減する栽培方法）に加えて地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動を組み合わせた農業に取組む農業者へ支援

・ 負担割合：国1/2、県1/4、市1/4

②推進事務費 40千円

【特定財源】（県）環境保全型農業直接支払交付金 19,915千円、（県）環境保全型農業直接支払市町村推進交付金 40千円

決算額

(千円)

24,939

特定財源

(千円)

18,714

①環境保全型農業直接支払交付金 24,899千円

・ 交付対象取組面積内訳：堆肥の施用 7,466 a、有機農業の取組み 4,620 a

・ 特別栽培+冬季湛水1,558 a、特別栽培+高刈+秋耕32,435 a、特別栽培+高刈+稲わら腐熟材散布10,629 a、計：56,708 a

項目	年度	R3	R4	R5
交付対象取組面積（a）		53,124	57,265	56,708
交付対象件数（件）		20	19	19
交付額（千円）		23,560	25,264	24,899
取組農業者数（人）		229	223	219

②推進事務費 実績額 40千円

・ 環境保全型農業直接支払交付金事業の推進を行うための事務費関連の支出

【特定財源】（県）環境保全型農業直接支払交付金 18,674千円、（県）環境保全型農業直接支払市町村推進交付金 40千円

活動指標①

取組み農業者増加数

目標値

4人

実績値

0人

活動指標②

目標値

実績値

事業評価

事業内容等を変更（変更を検討）

令和7年度から活動指標の数値を変更し、周知方法の見直しを検討する。

款

項

目

予算額

(千円)

特定財源

(千円)

決算額

(千円)

特定財源

(千円)

活動指標①

目標値

実績値

活動指標②

目標値

実績値

事業評価

総合計画抜粋

I 国内外の市場で販路拡大を図るため、他産地との差別化・ブランド化を推進します。

① 酒田港や庄内空港を活用した販路拡大・輸出拡大の促進

② 輸出に向けた環境整備とテスト輸送の実施

II 酒田産農産物の消費拡大を図るため、食を通じた地域文化の継承など食育を次世代に伝えとともに、地産地消の取組みを推進する効果的な情報発信を実施します。

① 関係機関と連携した商品開発の取組みの促進

② ふるさと納税における返礼品を通じた地域の魅力の発信

III 販路・消費拡大につなげるため、これまで構築してきた首都圏等の消費者とのつながりを活用する取組みを検討します。

成果指標	単位	基準値	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
			目標値【目安】 実績	目標値【目安】 実績	目標値【目安】 実績	目標値【目安】 実績	目標値 実績
① 農産物輸出実績（米・果実）	トン	339.4	355.5	371.6	387.8	403.9	420.0
			113.5				
② 農産物輸出実績（花き）	本	24,130	25,304	26,478	27,652	28,826	30,000
			16,680				
③ 市内産農産物の販売額	億円	114	116	118	121	123	125
			105				

[illegible]

2章 政策 4 夢があり、儲かる農業で豊かなまち 施策 4 販路・消費の拡大											
個別事業											
2-4-4 販路・消費の拡大／ 1											
1	款	項	目	農政課		都市農村交流事業	酒田産農産物ファンの獲得と拡大のため、酒田ファームステイやグリーン・ツーリズムによる都市住民との交流などを実施する。				
	6	1	3								
	予算額		(千円) 193	特定財源	(千円)					①交流都市での酒田産農産物のPR 60千円 ・東京都武蔵野市のアンテナショップ麦わら帽子での酒田産農産物の通年販売とフェアの開催による本市のPRおよび農産物の販売促進 ②都市住民との交流 133千円 ・都市住民との農業や食を通じた体験交流の機会を創出するため、本市および県のグリーン・ツーリズム推進協議会を支援 ・田園調布学園の生徒に本市の農業をはじめとする様々な経験の機会を提供するとともに、交流を通じて本市および農産物のPRを行うことで酒田のファンづくりを促進	①交流都市での酒田産農産物のPR 49千円 ・販売実績額 15,808千円 ・酒田フェア開催回数 12回 ②都市住民との交流 119千円 ・山形県グリーン・ツーリズム推進協議会負担金（80千円） ・市グリーンツーリズム推進協議会による農業体験の実施（体験人数：865人） ・田園調布学園中等部2年生の体験学習旅行にて農業体験受入れを実施（受入生徒数：196人） ・田園調布学園への酒田市産農産物等を使用した保護者向け郷土料理教室の実施（6月、12月）
	決算額		(千円) 168	特定財源	(千円)						
	活動指標①		グリーン・ツーリズム体験者数								
	目標値		1,200人	実績値	865人						
	活動指標②		アンテナショップ等におけるPR活動回数								
目標値		12回	実績値	12回							
事業評価		事業内容等を変更（変更を検討）									
		成果指標③の進捗に寄与。コロナ禍、運営側の高齢化もあり、活動指標①は未達成。活動指標と周知方法の見直しを検討する。									
2	款	項	目	農政課		さかた農産物販路・消費拡大事業	生産者と消費者の相互理解を深めながら食育を推進するとともに、消費拡大に向けた普及啓発などを実施する。				
	6	1	3								
	予算額		(千円) 1,487	特定財源	(千円) 76					①食育・地産地消推進委員会の開催など 141千円 ・食育・地産地消推進計画の進捗状況の確認や情報交換を通じて今後の展望を協議 ・食育活動を紹介する取組みなどによる市民への普及啓発、食育優良活動の表彰 ②メロンの日PRイベントの開催 34千円 ・7月6日の庄内砂丘メロンの日に合わせ、旬を迎える本市特産の庄内砂丘メロンのPRイベントを開催 ③酒田の花づくり応援事業負担金 152千円 ・酒田産花きの認知度向上・消費拡大に取組む、花のまち酒田華いっぱいプロジェクトを支援 ④米消費拡大推進協議会負担金 400千円 ・酒田産米の利用を促進する活動などを行う酒田市米消費拡大推進協議会を支援 ⑤農産物販路・消費拡大支援事業費補助金 700千円 ・農業者等など実施する庄内圏域外での販路・消費拡大に対する取組みを支援 ⑥食育交流活動サポーター助成金 60千円 ・認定こども園・保育園児および、小中学生を対象とした農業体験、調理実習などの食育交流活動に取組む農業者等を支援 【特定財源】（国）デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ） 76千円	①食育・地産地消推進委員会の開催など 89千円 ・食育・地産地消推進委員会を開催し今後の展望等を協議（2月） ・食育月間における展示の実施（6/19～30の12日間） ・食育優良活動表彰の実施（2団体、団体名：本楯保育園、酒田南高等学校） ・食育に関する出前講座の実施（3回） ②メロンの日PRイベントの開催（PR展示およびマルシェ） 25千円 ③酒田の花づくり応援事業負担金 152千円 ・市内施設等へのアレンジメント展示（庄内空港、ミライニ：各10回、JAフラワーショー：1回、計21回） ・イベント等の開催（①生け花イベント：7/16、②市内小学校への花育授業：10/13） ④米消費拡大推進協議会負担金 400千円 ・米粉料理教室の実施（年1回、16組参加）、米粉パン給食差額負担事業（年2回、市内28校）、ブランド米給食差額負担事業（つや姫3回、雪若丸3回、市内28校） ⑤農産物販路・消費拡大支援事業費補助金（4件） 297千円 ⑥食育交流活動サポーター助成金（4名、計5件に交付） 25千円 【特定財源】（国）デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ） 76千円
	決算額		(千円) 989	特定財源	(千円) 76						
	活動指標①		販路拡大につながった件数								
	目標値		1件	実績値	4件						
	活動指標②		食育交流活動の取組件数								
目標値		12件	実績値	5件							
事業評価		事業内容等を変更（変更を検討）									
		成果指標③の進捗に寄与。活動指標②を達成するために、食育推進を目的として、事業内容の見直しを検討する。									
	款	項	目								
予算額		(千円)		特定財源	(千円)						
決算額		(千円)		特定財源	(千円)						
活動指標①											
目標値				実績値							
活動指標②											
目標値				実績値							
事業評価											

2

政策 5
施策 1

100年続く森林（もり）を造り、活かすまち
持続可能で収益性の高い森林経営の促進

総合計画抜粋

I 森林経営管理制度に基づき、森林環境譲与税を活用して、経営や管理が適切に行われていない森林の活用を図ります。

① 経営管理が行われていない森林の所有者と林業経営者をつなぎ、林業経営の効率化と森林の管理の適正化を一体的に促進

② リモートセンシング技術によりデジタル化した森林情報の活用推進

II 2050年カーボンニュートラルの実現に寄与するため「伐って、使って、植える」再造林システムを構築します。

① 造林作業に要するコスト低減のため、伐採と造林の一貫作業システムの導入や、コンテナ苗や成長に優れた苗木の活用、低密度での植栽等を推進

III 地域の資源を活用した儲かる林業の研究を行います。

① 隣接する複数の森林所有者が所有する森林を取りまとめて路網整備や間伐等の森林施業を一体的に実施する「施業の集約化」に向けた研究

IV 高度で安全な林業機械の導入を、国・県と連携して支援します。

成果指標	単位	基準値	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
			目標値【目安】 実績	目標値【目安】 実績	目標値【目安】 実績	目標値【目安】 実績	目標値 実績
① 再造林率	%	73.6	78.9	84.2	89.4	94.7	100.0
			75.5				

外部評価	
Ⅰ ・森林環境譲与税を活用しながら、引き続き経営や管理が適切に行われていない森林の活用への取り組みに期待したい。	
Ⅱ ・2050年カーボンニュートラルの実現に向けて「伐って、使って、植える」再造林システムを構築するための効果的な事業の取り組みに期待したい。	
Ⅲ ・引き続き地域の資源を活用した儲かる林業の研究への取り組みに期待したい。	
Ⅳ ・国・県と連携し、高度で安全な林業機械の導入への支援を期待したい。	
施策評価	
成果指標①について、各事業の成果により年度目標の9割以上を達成。安定した森林資源の確保のため、今後も継続した取り組みが必要である。	



2

政策 5

100年続く森林（もり）を造り、活かすまち

章 施策 1

持続可能で収益性の高い森林経営の促進

2－5－1 持続可能で収益性の高い森林経営の促進／ 1										
個別事業										
1	款	項	目	農林水産課	地籍調査事業			一筆ごとの土地調査と測量などを実施し、土地に関する最も基礎的な情報を整備する。		
	6	1	5							
	予算額	(千円) 39,068	特定財源	(千円) 20,299	①国土の開発および保全並びにその利用の高度化（課税、防災、公共事業等の各種事務など）に資する地籍調査事業推進のため、国土調査事業十箇年計画により事業を実施 ・ 1年目工程（現地調査および測量等）：北俣 0.57km ² ・ 2年目工程（地積測定および複図作成等）：北沢 0.44km ² 【特定財源】（県）地籍調査事業費補助金 20,299千円					
	決算額	(千円) 38,557	特定財源	(千円) 20,101						
	活動指標①	地籍現地調査実施面積								
	目標値	0.57km ²	実績値	0.42km ²						
	活動指標②	地籍調査進捗率								
目標値	69%	実績値	70%							
事業評価	事業順調 財源となる補助金の削減により、目標は達成できなかったが、事業は概ね順調に実施されている。									

2	款	項	目	農林水産課	間伐実施推進事業			森林の間伐などの実施の促進に関する特別措置法に基づき、市が策定する特定間伐促進計画における間伐事業および作業道整備事業に必要な経費に補助する。		
	6	2	2							
	予算額	(千円) 11,424	特定財源	(千円) 8,400	①間伐実施推進事業費補助金 11,424千円 ・ 特定間伐促進計画における間伐実施および作業道開設事業を支援 間伐実施面積 A=15ha 8,772千円 ・ 特定間伐促進計画に基づく森林作業道の開設 L=1,500m 2,652千円 【特定財源】（国）美しい森林づくり基盤整備交付金 8,400千円					
	決算額	(千円) 11,424	特定財源	(千円) 8,400						
	活動指標①	－								
	目標値		実績値							
	活動指標②	－								
目標値		実績値								
事業評価	判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。									

3	款	項	目	農林水産課	森林経営管理推進事業			森林環境譲与税を活用し、森林の経営や管理が適切に行われていない森林について、森林所有者へ経営管理の意識調査を行う。また、森林の適正な管理と林業の活性化、人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発を行う。		
	6	2	2							
	予算額	(千円) 101,859	特定財源	(千円) 44,435	①森林経営管理意識調査業務委託 9,779千円 ・ 森林所有者へ事業の説明会を開催し、意識調査を実施 ②森林評価図作成業務委託 3,113千円 ・ 地形要素や森林の経済性情報により森林の見える化「森林評価図」を作成 ③地域産材活用促進 6,105千円 ・ 地域産材を活用し、木製品などを普及、PR ④航空レーザ測量共同実施負担金 14,650千円 ・ 山形県が事業実施主体となり共同実施する航空レーザ測量（森林資源解析）に係る負担金を支出 ⑤林業就業者支援補助金 600千円 ・ 林業従事者が安全に作業できるよう環境整備に対する補助 ⑥森林整備推進事業費補助金 7,616千円 ・ 森林経営計画に基づく未整備の森林整備に対する補助 ⑦森林づくり促進事業費補助金ほか 1,936千円 ⑧基金積立金・利子 53,720千円 【特定財源】森林経営管理推進基金繰入金 44,763千円					
	決算額	(千円) 101,702	特定財源	(千円) 44,259						
	活動指標①	意識調査アンケートの実施								
	目標値	年度内に実施	実績値	年度内に実施						
	活動指標②									
目標値		実績値								
事業評価	事業順調 意識調査により、集約化に向けた山林所有者の意向を把握。森林管理、人材育成、木材利用促進、普及啓発等により、成果指標①の進捗に寄与している。									

①令和5年度酒田市地籍調査事業実施状況				
・ 1年目工程（地籍測量・一筆地調査） 対象：北沢字鷹尾山地区 実施期間：R5.6.29～R6.3.13、面積：0.42 k m ² （実績） 地籍図原図仮閲覧：R6.2.13～3.4				
・ 2年目工程（地積測定・複図作成） 対象：北俣字土沢地区 実施期間：R5.5.30～R5.12.15 面積：0.44 k m ² （実績） 地籍図・地籍簿本閲覧：R5.8.22～9.11				
【特定財源】（県）地籍調査事業費補助金 20,101千円				

①間伐実施推進事業費補助金 11,424千円				
・ 特定間伐促進計画における間伐実施および作業道開設事業を支援 間伐実施面積 A=15.24ha 8,772千円				
・ 森林作業道の開設 L=1,268m 2,652千円 資材費等高騰により森林作業道の開設距離を減				
【特定財源】（国）美しい森林づくり基盤整備交付金 8,400千円				

①森林経営管理意識調査業務委託 9,779千円				
・ 旧平田町エリア（2,100件、40,233ha）において、意識調査アンケートを実施				
②森林評価図作成業務委託 3,025千円				
③地域産材活用促進 4,788千円				
・ 酒田産杉で作成した額縁970枚を敬老寿賀で使用、同様の床板（キッズスペース）や積木を作成・展示				
④航空レーザ測量共同実施負担金 13,669千円				
・ 県や周辺市町と共同実施により、解析業務を実施				
⑤林業就業者支援補助金 167千円				
・ 新規就業者1名に対する機械等購入支援				
⑥森林整備推進事業費補助金 11,393千円				
・ 間伐実施面積A=15.31hs、森林作業道の開設L=1,170m（2事業体）				
⑦森林づくり促進事業補助金 1,155千円				
・ 下刈り実施面積A=20.54ha（4事業体）、協議会の開催等その他 283千円				
⑧基金積立金 57,424千円、利子 19千円				
【特定財源】森林経営管理推進基金繰入金 44,259千円				

成果指標①について、一から林業を始めるにあたっては多額の初期投資が必要であることから、新規林業就業者は全て森林組合や民間企業への就職となっている。継続的かつ安定した山林経営が期待できるため、今後も経営体への側面支援と人材供給を継続する必要がある。

2

政策 5 | 100年続く森林（もり）を造り、活かすまち

章 施策 2 | 林業を担う人材の確保・育成

個別事業					2-5-2 林業を担う人材の確保・育成／ 1					
1	款	項	目	農林水産課	（再掲）森林経営管理推進事業	森林環境譲与税を活用し、森林の経営や管理が適切に行われていない森林について、森林所有者へ経営管理の意識調査を行う。また、森林の適正な管理と林業の活性化、人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発を行う。				
	6	2	2							
	予算額		(千円) 101,859			特定財源	(千円) 44,435	①森林経営管理意識調査業務委託 9,779千円 ・森林所有者へ事業の説明会を開催し、意識調査を実施 ②森林評価図作成業務委託 3,113千円 ・地形要素や森林の経済性情報により森林の見える化「森林評価図」を作成 ③地域産材活用促進 6,105千円 ・地域産材を活用し、木製品などを普及、PR ④航空レーザ測量共同実施負担金 14,650千円 ・山形県が事業実施主体となり共同実施する航空レーザ測量（森林資源解析）に係る負担金を支出 ⑤林業就業者支援補助金 600千円 ・林業従事者が安全に作業できるよう環境整備に対する補助 ⑥森林整備推進事業費補助金 7,616千円 ・森林経営計画に基づく未整備の森林整備に対する補助 ⑦森林づくり促進事業費補助金ほか 1,936千円 ⑧基金積立金・利子 53,720千円 【特定財源】森林経営管理推進基金繰入金 44,763千円		
	決算額		(千円) 101,702			特定財源	(千円) 44,259			
	活動指標① 意識調査アンケートの実施									
目標値		年度内に実施	実績値	年度内に実施	①森林経営管理意識調査業務委託 9,779千円 ・旧平田町エリア（2,100件、40,233ha）において、意識調査アンケートを実施 ②森林評価図作成業務委託 3,025千円 ③地域産材活用促進 4,788千円 ・酒田産杉で作成した額縁970枚を敬老寿賀で使用、同様の床板（キッズスペース）や積木を作成・展示 ④航空レーザ測量共同実施負担金 13,669千円 ・県や周辺市町と共同実施により、解析業務を実施 ⑤林業就業者支援補助金 167千円 ・新規就業者1名に対する機械等購入支援 ⑥森林整備推進事業費補助金 11,393千円 ・間伐実施面積A=15.31hs、森林作業道の開設L=1,170m（2事業体） ⑦森林づくり促進事業補助金 1,155千円 ・下刈り実施面積A=20.54ha（4事業体）、協議会の開催等その他 283千円 ⑧基金積立金 57,424千円、利子 19千円 【特定財源】森林経営管理推進基金繰入金 44,259千円					
活動指標②										
目標値			実績値							
事業評価		事業順調 意識調査により、集約化に向けた山林所有者の意向を把握。森林管理、人材育成、木材利用促進、普及啓発等により、成果指標①の進捗に寄与している。								
	款	項	目							
予算額		(千円)		特定財源	(千円)					
決算額		(千円)		特定財源	(千円)					
活動指標①										
目標値			実績値							
活動指標②										
目標値			実績値							
事業評価										
	款	項	目							
予算額		(千円)		特定財源	(千円)					
決算額		(千円)		特定財源	(千円)					
活動指標①										
目標値			実績値							
活動指標②										
目標値			実績値							
事業評価										

[illegible]

2 政策 5 100年続く森林（もり）を造り、活かすまち 章 施策 3 酒田産木材の安定供給体制づくりと利用促進					2-5-3 酒田産木材の安定供給体制づくりと利用促進／ 1				
個別事業									
1	款	項	目	農林水産課	さかた型地域材利活用促進事業	森林から産出する地域材の利用拡大を促進する。			
	6	2	2						
予算額		(千円) 4,559	特定財源	(千円) 2,136	①さかた木づくり夢ネット負担金 2,136千円 ・森林整備と木材産業の振興のため、川上から川下までのネットワークを組織 ・酒田産木材を使った家づくりの輪を広げることによる林業と消費者の身近な関係づくり 夢ネット事業家づくり相談会、市民研修、林業後継者育成・品質向上対策事業会員研修、視察会 ・地域材利活用普及事業製品、試作品などの作成 ②さかたの家づくり利子補給（過年度分融資分） 2,423千円 ・過年度分融資にかかる住宅ローンの利子の一部を補助 ・新規採択は令和2年度で終了（建築課の住宅支援事業に統合） ・既存件数 149件 【特定財源】（県）みどり豊かな森林環境づくり推進事業交付金 2,136千円	①さかた木づくり夢ネット負担金 2,055千円 ・酒田産木材を使った家づくりやリフォームについての相談会を実施 ・林業や木材産業の現場を見学する市民向けのツアーを実施 ・酒田産木材を使ったスツールや額縁立て、木工クラフトキットなどを作成 ②さかたの家づくり利子補給（過年度分融資分） ・2,387千円、149件に対する利子補給 【特定財源】（県）みどり豊かな森林環境づくり推進事業交付金 2,055千円			
決算額		(千円) 4,442	特定財源	(千円) 2,055					
活動指標①		酒田の木で家づくり相談会相談着席者数							
目標値		3人	実績値	7人					
活動指標②									
目標値			実績値						
事業評価		判定不能 酒田産木材の普及・PRを通じて成果指標①の進捗に寄与するが、実績が未公表のため、判定不能。							
2	款	項	目	農林水産課	（再掲）森林経営管理推進事業	森林環境譲与税を活用し、森林の経営や管理が適切に行われていない森林について、森林所有者へ経営管理の意識調査を行う。また、森林の適正な管理と林業の活性化、人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発を行う。			
	6	2	2						
予算額		(千円) 101,859	特定財源	(千円) 44,435	①森林経営管理意識調査業務委託 9,779千円 ・森林所有者へ事業の説明会を開催し、意識調査を実施 ②森林評価図作成業務委託 3,113千円 ・地形要素や森林の経済性情報により森林の見える化「森林評価図」を作成 ③地域産材活用促進 6,105千円 ・地域産材を活用し、木製品などを普及、PR ④航空レーザ測量共同実施負担金 14,650千円 ・山形県が事業実施主体となり共同実施する航空レーザ測量（森林資源解析）に係る負担金を支出 ⑤林業就業者支援補助金 600千円 ・林業従事者が安全に作業できるよう環境整備に対する補助 ⑥森林整備推進事業費補助金 7,616千円 ・森林経営計画に基づく未整備の森林整備に対する補助 ⑦森林づくり促進事業費補助金ほか 1,936千円 ⑧基金積立金・利子 53,720千円 【特定財源】森林経営管理推進基金繰入金 44,763千円	①森林経営管理意識調査業務委託 9,779千円 ・旧平田町エリア（2,100件、40,233ha）において、意識調査アンケートを実施 ②森林評価図作成業務委託 3,025千円 ③地域産材活用促進 4,788千円 ・酒田産杉で作成した額縁970枚を敬老寿賀で使用、同様の床板（キッズスペース）や積木を作成・展示 ④航空レーザ測量共同実施負担金 13,669千円 ・県や周辺市町と共同実施により、解析業務を実施 ⑤林業就業者支援補助金 167千円 ・新規就業者1名に対する機械等購入支援 ⑥森林整備推進事業費補助金 11,393千円 ・間伐実施面積A=15.31hs、森林作業道の開設L=1,170m（2事業体） ⑦森林づくり促進事業補助金 1,155千円 ・下刈り実施面積A=20.54ha（4事業体）、協議会の開催等その他 283千円 ⑧基金積立金 57,424千円、利子 19千円 【特定財源】森林経営管理推進基金繰入金 44,259千円			
決算額		(千円) 101,702	特定財源	(千円) 44,259					
活動指標①		意識調査アンケートの実施							
目標値		年度内に実施	実績値	年度内に実施					
活動指標②									
目標値			実績値						
事業評価		判定不能 各事業を通じて成果指標①の進捗に寄与しているが、実績が未公表のため、判定不能。							
3	款	項	目	農林水産課	（再掲）間伐実施推進事業	森林の間伐などの実施の促進に関する特別措置法に基づき、市が策定する特定間伐促進計画における間伐事業および作業道整備事業に必要な経費に補助する。			
	6	2	2						
予算額		(千円) 11,424	特定財源	(千円) 8,400	①間伐実施推進事業費補助金 11,424千円 ・特定間伐促進計画における間伐実施および作業道開設事業を支援 間伐実施面積 A=15ha 8,772千円 ・特定間伐促進計画に基づく森林作業道の開設 L=1,500m 2,652千円 【特定財源】（国）美しい森林づくり基盤整備交付金 8,400千円	①間伐実施推進事業費補助金 11,424千円 ・特定間伐促進計画における間伐実施および作業道開設事業を支援 間伐実施面積 A=15.24ha 8,772千円 ・森林作業道の開設 L=1,268m 2,652千円 資材費等高騰により森林作業道の開設距離を減 【特定財源】（国）美しい森林づくり基盤整備交付金 8,400千円			
決算額		(千円) 11,424	特定財源	(千円) 8,400					
活動指標①		－							
目標値			実績値						
活動指標②		－							
目標値			実績値						
事業評価		判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。							

[illegible]

2

章

政策

5

100年続く森林（もり）を造り、活かすまち

5

森林環境の保全

4

個別事業

2-5-4 森林環境の保全／1

1	款	項	目	農林水産課		万里の松原施設管理事業	万里の松原の学習林について、下刈りや施設清掃等を実施し、適切な維持管理を行う。
	6	2	2				
	予算額		(千円) 5,336	特定財源	(千円)	①庄内森林管理署と締結した万里の松原維持管理協定に基づく適切な維持管理 ・光熱水費（電気、上下水道） ・施設消耗品 ・管理棟・トイレ清掃委託 ・万里の松原環境整備委託 ・森林体験交流施設使用料	①庄内森林管理署と締結した万里の松原維持管理協定に基づき適切な維持管理を実施 5,168千円
	決算額		(千円) 5,168	特定財源	(千円)		
	活動指標①				－		
	目標値			実績値			
	活動指標②				－		
目標値			実績値				
事業評価		判定不能 適正な施設管理に努めた。本事業は施設管理事業のため成果指標に直結せず、活動指標が未設定のため判定不能。					

2	款	項	目	農林水産課		森林病虫害等対策事業	暴風や飛砂防備等の公益的機能を持つ森林（松林）を健全に育成するため、松くい虫防除と被害木の伐倒駆除を行う。
	6	2	2				
	予算額		(千円) 94,109	特定財源	(千円) 72,085	①薬剤地上散布：マツノマダラカミキリが羽化する時期に、動力噴霧器等で松に薬剤を散布し、被害木の発生を抑制 ・森林病虫害等防除事業（海岸林地上散布） ・松くい虫防除事業（松山地上散布） ②衛生伐：衛生伐：高度公益機能森林において、被害木を伐倒しマツノマダラカミキリを駆除 ・保全松林健全化整備（衛生伐：3,443.81㎡） ③伐倒駆除：市内(地区保全森林)で発生した被害木を伐倒し、被害木を伐倒しマツノマダラカミキリを駆除 ・松くい虫防除事業（八幡・平田・松山：伐倒駆除30㎡） ・松くい虫被害木利活用（全域：伐倒駆除15㎡）	（3月補正計上）森林施策支援事業費補助金の配当額が減じられたことによる減額△11,987千円 ①薬剤地上散布：マツノマダラカミキリが羽化する時期に、動力噴霧器等で松に薬剤を散布し、被害木の発生を抑制 ・森林病虫害等防除事業（海岸林地上散布） A=93.43ha 12,210千円 ・松くい虫防除事業（松山地上散布） A=11ha 1,243千円 ②衛生伐：高度公益機能森林において、被害木を伐倒しマツノマダラカミキリを駆除 ・保全松林健全化整備（衛生伐：2992.17㎡） 77,877千円 ③伐倒駆除：市内（地区保全森林）で発生した被害木を伐倒し、マツノマダラカミキリを駆除 ・松くい虫防除事業（八幡・平田・松山：伐倒駆除 8.93㎡） 788千円 ・松くい虫被害木利活用（全域：伐倒駆除 4.31㎡） 885千円
	決算額		(千円) 93,992	特定財源	(千円) 52,205		
	活動指標①				松くい虫防除（薬剤地上散布）面積		
	目標値		111ha	実績値	104ha		
	活動指標②				松くい虫被害木の伐倒駆除量		
目標値		3,488.81㎡	実績値	3,005㎡			
事業評価		事業内容等を変更（変更を検討） 松くい虫防除と被害木の伐倒駆除を実施したが、目標未達のため今後の実施方法について検討が必要。					

3	款	項	目	農林水産課		アメリカシロヒトリ駆除対策事業	一般家庭のアメリカシロヒトリ（害虫）の蔓延を防止するため、駆除対策を実施する。
	6	2	2				
	予算額		(千円) 3,881	特定財源	(千円)	①電話相談窓口を設置し、駆除方法の周知や機材の貸出、薬剤配布等の駆除支援を実施 ②貸出機材の適正管理・保守点検等	①アメシロ対策現地本部を設置し、駆除方法の周知や機材の貸出、薬剤配布等の駆除支援を実施 ・設置期間：5月23日～9月29日 ・実績等 電話相談受付：70件 駆除器具の貸出し：個人24件、市内自治会3件 旧公民館地区の自主駆除に対する薬剤配布等 ②動噴機の点検、動噴消耗品の交換を行い、適正な管理を実施
	決算額		(千円) 3,633	特定財源	(千円)		
	活動指標①				－		
	目標値			実績値			
	活動指標②				－		
目標値			実績値				
事業評価		判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和7年度に向けて活動指標の追加を検討する。駆除の継続は必要。					

2

100年続く森林（もり）を造り、活かすまち

政策 5

章 施策 4

森林環境の保全

2-5-4 森林環境の保全／2

個別事業								
4	款	項	目	農林水産課	森林ボランティア育成事業	市民自ら森林を守ることの大切さを普及、浸透させるため、ボランティアによる森林整備や清掃活動を促進し、学校や地域団体などの行う森林・自然環境学習について支援する。		
	6	2	2					
	予算額		(千円) 1,168	特定財源			(千円) 1,116	
	決算額		(千円) 790	特定財源			(千円) 748	
	活動指標① ボランティア活動参加者数							
	目標値		2,000人	実績値			1,151人	
	活動指標②							
	目標値			実績値				
	事業評価		成果指標の追加を検討 現在の成果指標「松くい虫被害の発生量」と関係性が低いため、新たな成果指標の追加を検討する。					
		款	項	目				
予算額		(千円)	特定財源	(千円)				
決算額		(千円)	特定財源	(千円)				
活動指標①								
目標値			実績値					
活動指標②								
目標値			実績値					
事業評価								
	款	項	目					
予算額		(千円)	特定財源	(千円)				
決算額		(千円)	特定財源	(千円)				
活動指標①								
目標値			実績値					
活動指標②								
目標値			実績値					
事業評価								
	款	項	目					
予算額		(千円)	特定財源	(千円)				
決算額		(千円)	特定財源	(千円)				
活動指標①								
目標値			実績値					
活動指標②								
目標値			実績値					
事業評価								

[illegible]

2

章

政策

施策

6

1

恵み豊かな水産を活かすまち

水産業を担う人材の確保・育成

個別事業										2-6-1 水産業を担う人材の確保・育成／1											
1	款	項	目	農林水産課				漁業就業者確保・育成支援事業				新規就業者を確保・育成するため、漁業就業の研修を受講する者の市外から市内への転居費用および研修期間中の家賃を補助する。									
	6	3	2																		
	予算額		(千円)	340	特定財源		(千円)	170	①転居費用に対する支援（上限100千円/人） 0千円 ②家賃に対する支援（上限20千円/月） 0千円 ・今年度の新規就業者は全員が市内在住者のため、補助金の申請なし												
	決算額		(千円)		特定財源		(千円)														
	活動指標① 漁業研修受講者数				【特定財源】（県）漁業就業者確保・育成支援事業費補助金 170千円																
	目標値		1人	実績値											4人						
	活動指標②				【特定財源】（県）漁業就業者確保・育成支援事業費補助金 0千円																
目標値			実績値																		
事業評価		事業順調 今年度は全員が市内在住者のため、補助活用実績はなかったが、成果指標①の進捗に大きく寄与するため事業継続は必要。																			
2	款	項	目	農林水産課				漁業電力高騰対策特別支援事業				電気料金高騰による山形県漁業協同組合の運転経費の増加に対し支援する。									
	6	3	2																		
	予算額		(千円)	2,589	特定財源		(千円)	2,589	①漁業電力高騰対策特別支援事業費補助金 2,589千円 ・対象経費：1～12月電気料金 ・負担率：令和3年と比較した電気料金の増額分の1/2×酒田市の負担率（酒田市、鶴岡市、遊佐町の負担率については、直近5年の市町別漁業生産額合計平均額で案分）												
	決算額		(千円)	2,156	特定財源		(千円)	2,156													
	活動指標① -				【特定財源】（国）新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 2,589千円																
	目標値			実績値																	
	活動指標② -				①漁業電力高騰対策特別支援事業費補助金 ・交付実績：2,156千円 内訳：大型冷蔵庫および製氷工場にかかる電気料金 ・大型冷蔵庫（R3）7,520,258円－（R5）12,289,440円＝（差額）4,769,182円 ・製氷工場（R3）9,804,735円－（R5）13,367,898円＝（差額）3,563,163円 ・補助額＝（4,769,182円+3,563,163円）×1/2×51.77%（酒田市負担率）≒2,156,827円（1円未満切捨）																
目標値			実績値																		
事業評価		判定不能 補正計上により活動指標未設定。物価高騰対策で実施した事業であり、令和5年度のみで事業終了。						【特定財源】（国）新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 2,156千円													
	款	項	目																		
予算額		(千円)		特定財源		(千円)															
決算額		(千円)		特定財源		(千円)															
活動指標①																					
目標値			実績値																		
活動指標②																					
目標値			実績値																		
事業評価																					

2

政策
章

6

恵み豊かな水産を活かすまち

2

施策

2

水産資源の確保とブランド化

個別事業										2-6-2 水産資源の確保とブランド化／1											
1	款	項	目	農林水産課				離島漁業再生支援事業				飛島の基幹産業である漁業の再生を図るため、国、県、市が一体となり必要な支援を実施する。									
	6	3	2																		
	予算額		(千円) 7,460	特定財源		(千円) 5,938	①離島漁業再生支援交付金 7,244千円 ・ 種苗放流、漁場の管理、漁場監視、販路拡大・ブランド化などに取組む飛島地区漁業集落（勝浦、中村、法木）に対する交付金 ②離島漁業再生支援推進交付金 216千円 ・ 事業推進のための経費														
	決算額		(千円) 6,700	特定財源		(千円) 5,479															
	活動指標① 飛島地区水揚金額																				
	目標値		69百万円	実績値		66百万円															
活動指標② 漁業経営体数（飛島地区）																					
目標値		52漁家	実績値		33漁家																
事業評価		事業内容等を変更（変更を検討）				【特定財源】（県）離島漁業再生支援交付金 5,722千円、（県）離島漁業再生支援推進交付金 216千円															
		事業の成果が活動指標となっているため、令和7年度に向けて活動指標の見直しを検討する。																			
2	款	項	目	農林水産課				水産多面的機能発揮対策推進事業				漁業者などが行う水産業の多面的機能の発揮に資する活動を行う活動組織と市が協定を締結し、活動を支援する。									
	6	3	2																		
	予算額		(千円) 618	特定財源		(千円) 150	①山形県水産多面的機能発揮対策推進協議会負担金 468千円 ・ 酒田港藻場づくりの会：酒田港大浜地区に存する藻場（6.5ha）の維持や増殖させるための活動 ・ 山形県海の監視活動組織：漁業操業時に海上を監視し、異常があった場合に速やかに情報提供 ②水産多面的機能発揮対策推進事業 ・ 事業推進のための経費														
	決算額		(千円) 616	特定財源		(千円) 148															
	活動指標① 活動実施組織数																				
	目標値		2組織	実績値		2組織															
活動指標②																					
目標値			実績値																		
事業評価		成果指標の追加を検討				【特定財源】（県）水産多面的機能発揮対策推進事業費補助金 150千円															
		現在の成果指標は外的要因の影響が大きいため、新たな成果指標の追加を検討する。																			
3	款	項	目	農林水産課				いかのまち酒田推進事業				本市ならではの海業を構築するため、地域資源であるいか釣り船団出航式やスルメイカなどの地元農水産物を効果的に活用する。									
	6	3	2																		
	予算額		(千円) 9,000	特定財源		(千円) 4,831	①いかのまち酒田戦略会議負担金 6,500千円 ・ いか釣り船団出航式や地域資源活用による販路拡大と地産地消 ・ いかのまち酒田の発信と大都市圏への販路拡大 ・ いか釣り船団出航式の開催と大都市圏のバイヤーなどとの商談会や視察会による販路の新規開拓 ・ 姉妹都市やアンテナショップなどでの販売会の実施 ・ いかのまち酒田の市内外への浸透による地産地消と交流人口拡大・いか釣り船団出航式の地域資源としての活用による交流人口拡大 ・ イカを提供する市内飲食店を増やし、地産地消を推進 ・ 飲食店マップを製作し、SNSなどにより情報発信 ②漁業振興支援事業費補助金 2,500千円 ・ 漁船誘致のため収納用段ボール箱への支援や入港時の生活環境支援等を実施														
	決算額		(千円) 7,690	特定財源		(千円) 4,966															
	活動指標① 酒田港のスルメイカ水揚量（船凍・一本釣）																				
	目標値		800トン	実績値		315トン															
活動指標②																					
目標値			実績値																		
事業評価		事業内容等を変更（変更を検討）				【特定財源】（国）デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ） 2,831千円、いか釣り船応援寄附金（ガバメントクラウドファンディング） 2,000千円															
		事業の成果が活動指標となっているため、令和7年度に向けて活動指標の見直しを検討する。																			

2

政策
章
施策

6
2

恵み豊かな水産を活かすまち
水産資源の確保とブランド化

個別事業										2-6-2 水産資源の確保とブランド化／ 2									
4	款	項	目	農林水産課			栽培漁業等推進事業						水産資源を確保するため、海面および内水面の漁業者が行う種苗放流を支援する。						
	6	3	2																
	予算額			(千円) 3,283	特定財源		(千円) 1,209	①栽培漁業地域展開促進事業費補助金 1,247千円 ・種苗放流効果を高めるため、放流サイズ、放流場所および時期を検討しながら実施するヒラメ、トラフグの放流 事業に支援 ・実施主体：山形県漁業協同組合 ・負担割合：県5/15、県漁協6/15、市4/15 ②漁業資源増殖種苗購入事業 821千円 ・内水面漁協が放流計画に基づき種苗購入をする際に支援 ・放流の際は、内水面漁協が放流場所の選定を行い、地元小学校などと連携し、地域の自然環境保全活動の一環として放流体験を実施						①栽培漁業地域展開促進事業費補助金 1,054千円 実施主体：山形県漁業協同組合 放流魚種：ヒラメ 24,500尾、トラフグ 17,000尾 ②漁業資源増殖種苗購入事業 2,029千円 ・放流計画に基づき、地元小学校等と連携しながら放流体験を実施 実施主体：日向荒瀬漁業協同組合、赤川漁業協同組合、両羽漁業協同組合、最上川第八漁業協同組合 放流魚種：サクラマス、イワナ、モクスガニ、キジハタ 放流尾数：サクラマス（稚魚）20,500尾、サクラマス（幼魚）6,000尾、イワナ 14,800尾、モクスガニ 1,000尾 キジハタ 4,600尾					
	決算額			(千円) 3,083	特定財源		(千円) 1,701												
	活動指標①			海面漁業放流数（ヒラメ、トラフグ）															
	目標値			46,500尾		実績値		42,300尾											
活動指標②			内水面漁業放流数（サクラマス、イワナ、モクスガニ）																
目標値			42,300尾		実績値		46,900尾												
事業評価			成果指標の追加を検討 現在の成果指標は外的要因の影響が大きいため、新たな成果指標の追加を検討する。						【特定財源】（県）栽培漁業地域展開促進事業費補助金 692千円、（国）デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ） 310千円ほか										

5	款	項	目	農林水産課			水産業成長産業化支援事業						漁業所得の向上のため、漁業者などが自ら考案した多様な取り組みを支援する。						
	6	3	2																
	予算額			(千円) 8,350	特定財源		(千円) 10,000	①水産業成長産業化支援事業費補助金 12,000千円 ・県が策定した山形県水産振興計画に掲げる基本的な方針に沿う水産振興に効果が高い取組みを支援 ・オーダーメイド型補助金として、補助対象にする事業やメニューを詳細に規定することなく、漁業者等が行う水産振興に資する効果的な取組みを支援 ・補助率 国庫補助制度を活用する場合：生産者団体、漁業者など 県2/10、市1/10 国庫補助制度を活用しない場合：生産者団体、漁業者など 県1/3、市1/6、加工流通業者 県2/10、市1/10						①水産業成長産業化支援事業補助金 8,306千円 ・支援件数：3件 ・新規就業者のための漁船リース、集魚灯・引網・操舵機オートパイロット等の整備、海のマルシェ（イベントの開催）に対して支援					
	決算額			(千円) 8,306	特定財源		(千円) 6,928												
	活動指標①			事業採択件数															
	目標値			3件		実績値		3件											
活動指標②																			
目標値					実績値														
事業評価			成果指標の追加を検討 現在の成果指標は外的要因の影響が大きいため、新たな成果指標の追加を検討する。						【特定財源】（県）水産業成長産業化支援事業費補助金 8,000千円、（国）デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ） 2,000千円										

	款	項	目																	
予算額			(千円)	特定財源		(千円)														
決算額			(千円)	特定財源		(千円)														
活動指標①																				
目標値					実績値															
活動指標②																				
目標値					実績値															
事業評価																				

[illegible]

3

政策

1

未来を支える担い手が増えるまち

移住定住対策の推進

章

施策

1

総合計画抜粋

若年層向けの良質な雇用が確保されるよう、引き続き産業振興を図るとともに、地方移住ニーズの高まりを契機として、子育てを始めた世代や働き始めた世代など移住希望者の属性や検討の熟度に応じた効果的な施策を総合的に展開し、本市の認知度の向上および移住検討層の拡大により、本市への移住を推進します。

Ⅰ

①

移住検討層の属性に応じたウェブサイト等による情報発信の強化

②

S N Sを中心としたインターネット広告による移住ポータルサイト「at sakata」への誘導

③

ワンストップ対応の移住相談総合窓口および移住相談員の設置

④

関係部署と連携した住まい、就労等に関する情報提供

⑤

移住お試し住宅の運用や体験型プログラム等の実施

⑥

移住検討層のインセンティブとなる負担軽減策の実施

⑦

移住者交流会の開催など移住者のネットワークづくりへの支援

Ⅱ

地域の教育機関等や企業等への理解を深める取組みに注力し、地元進学者、地元就職者およびU I J ターン就職者の拡大により、若者の定住および回帰を推進します。

①

若手社員等との意見交換を通じた地元企業の理解を深める見学ツアーの実施（再掲）

②

S N S等を活用した地元で働き暮らすことの良さ等を再認識できる情報の発信（再掲）

③

市内の高校生や本市出身の市外大学生等への地元就職のP Rおよび働きかけ（再掲）

④

酒田市無料職業紹介所「U I J ターン人材バンク」による就職マッチングの継続（再掲）

⑤

やまがた就職促進奨学金返還支援の継続

⑥

市職員におけるU I J ターン社会人経験者の採用試験の継続

成果指標	単位	基準値	R5(2023) 目標値【目安】 実績	R6(2024) 目標値【目安】 実績	R7(2025) 目標値【目安】 実績	R8(2026) 目標値【目安】 実績	R9(2027) 目標値 実績
① 人口に対する社会減	人	237	210	182	155	127	100
			172				
② 施策等を通じた移住者数[5年累計]	人	－	81	162	243	324	405
			123				
③ 新規高卒者の県内就職率（再掲）	%	69.0	70.2	71.4	72.6	73.8	75.0
			67.9				

外部評価	
Ⅰ	
・成果指標①[人口に対する社会減]、②[施策等を通じた移住者数[5年累計]]は目標値を上回っている。	
・個別事業1-2に関して、SNSを活用した広報活動が実施されており、一定のPV数も確保できている。移住者交流会の参加者数も増加傾向にある。	
・新規高卒者の県内就職率は基準値・目標値を下回っている。目標値達成へ向けて、更なる施策あるいは実施方法の見直しが必要である。	
ⅠおよびⅡ(全体)	
・移住施策については具体的な取組に基づき一定の効果が認められるが、「若年層向けの良質な雇用の確保」という側面に関しては、総合計画のⅠ①～⑥, Ⅱ①～⑥は手段として妥当、適切か。	
個別事業からは、いずれも若年層を定着させるための奨学金返還や県内企業の就職先の情報発信を行う等の取組みが着実に実施されていることが伺える。しかし、若年層が期待するような雇用の受け皿がそもそも市内になれば、このような取組みの効果は十分なものにならない可能性がある。	
この点では、そもそもの雇用先となる企業での待遇の確保(若年層の待遇の改善)、及び既に魅力的な雇用の受け皿となりうる企業の情報を若年層へ届ける(情報発信)、という2段階の施策が必要である。	
若年層の待遇の改善という点では、若年層が希望する雇用先の条件等につき、ニーズ調査等が定期的に実施されていくことが期待される。	
情報発信という観点では、若年層の価値観にも耐えうるような就職先の情報が、透明性が確保された状態で継続的に公開されていくのが望ましい。例えば、給与体系を含めたワークライフバランスの確保実態、雇用中の社員のスキルアップビジョン、社員を育てるための能力構築プログラムの明示などがなされていくとよい。	
施策評価	
成果指標①について、施策1「やまがた就職促進支援連携事業」施策2「生涯活躍のまち構想推進事業」の取組みが成果指標の進捗に貢献しており、今後とも継続的に取り組むことにより成果指標の目標達成が見込まれる。	
成果指標②について、施策1「やまがた就職促進支援連携事業」施策2「生涯活躍のまち構想推進事業」の取組みが成果指標の進捗に貢献しており、今後とも継続的に取り組むことにより移住者増に努める。	
成果指標③について、前年比では改善しているものの基準値を下回っており、進捗状況は遅れている。政策1 施策2により若年層向けの良質な雇用確保に努めるほか、「若者地元就職促進事業」の見直しなどを検討し、目標値の達成に向けて取り組む必要がある。	



3

政策 1

未来を支える担い手が増えるまち

章 施策 1

移住定住対策の推進

個別事業					3－1－1 移住定住対策の推進／ 1				
1	款	項	目	地域共生課 (市長公室)	(再掲) 酒田移住交流推進事業	移住先としての認知度向上と移住者の増加を目指し、移住のためのワンストップ窓口の開設、情報発信および各種支援策などを総合的に展開する。			
	2	1	13						
予算額		(千円) 22,014	特定財源	(千円) 10,781	①移住相談窓口およびUIJターン人材バンクの設置（移住相談員およびUIJコーディネーターの配置） ②移住に関する情報発信および移住を体験する機会の提供 ・移住ポータルサイト「at sakata」やSNSの運営、SNS広告などの実施、移住相談会や関連イベントへの出展 ・お試し住宅の運営、山形県と連携した島キャンプの実施 ③移住促進のための各種支援および移住後のネットワークづくり ・移住定住者住宅支援費補助金：中古住宅や空き家に住む場合の初期経費を支援 3,500千円 ・移住お試し住宅利用促進補助金：お試し住宅を利用する子育て世帯の交通費を支援 366千円 ・移住世帯向け食の支援事業：移住者に米、味噌、醤油を提供 686千円 ・移住支援金：東京圏から市内中小企業等への就職やテレワークを支援 10,000千円 ・移住者交流会の開催を支援し、移住後のネットワークづくりの機会を提供	①新規移住相談受付数：177人（R4:174人）、UIJターン人材バンク求人数／求職者数：346人／9人、R5未現在（R4:288人／6人） ・首都圏で開催される移住イベント相談受付数：延べ72組94人（R4:延べ39組48人） ②移住に関する情報発信および移住を体験する機会の提供 ・移住ポータルサイトページビュー数：87,121PV（R4:97,013PV）、SNS広告の実施：3本476千円（R4:3本1,110千円※制作費含む） ・お試し住宅利用実績：延べ35組75人（R4:延べ18組42人）、島キャンプ参加者数：21人（R4:22人） ③移住促進のための各種支援および移住後のネットワークづくり ・移住定住者住宅支援費補助金：7件2,016千円（R4:7件2,200千円） ・お試し住宅利用促進補助金：7件448千円（R4:5件431千円） ・移住者への米、味噌、醤油の支給実績:49件819千円（R4:37件606千円） ・移住支援金実績：3件2,900千円（R4:8件6,300千円） ・移住者交流会の実施：3回延べ参加者131人（R4:3回延べ参加者98人） 【特定財源】（県）移住支援事業費補助金 7,500千円、（国）デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ） 6,099千円ほか			
決算額		(千円) 18,511	特定財源	(千円) 9,075					
活動指標① 事業効果による移住者数									
目標値		90人	実績値	123人					
活動指標② 移住ポータルサイト「at sakata」ページビュー数									
目標値		100,000PV	実績値	87,121PV					
事業評価		事業内容等を変更（変更を検討）							
		活動指標②が未達成のため、周知方法等の見直しを検討。							
2	款	項	目	地域共生課 (市長公室)	やまがた就職促進支援連携事業	県と連携し、大学等卒業後または県外就業後に地元に回帰・定着しようとする若者の奨学金返還を支援する。			
	2	1	13						
予算額		(千円) 936	特定財源	(千円)	①やまがた就職促進奨学金返還支援事業 ・県が設置する山形県若者定着支援基金への酒田市負担分を出捐 ・市からの出捐額：助成候補者として認定された者に対する支援額相当額の1/2（県1/2） ・やまがた若者定着枠：日本学生支援機構第一種又は第二種奨学金の貸与を受け、大学などを卒業後に本市に定住・就業することを希望する学生を助成候補者として認定し、卒業後13か月以内に本市に居住・就業した場合に、奨学金返還を支援。支援額は26千円×認定を受けた年度の4月以降に奨学金の貸与を受けた月数（4年制大学の場合の最大支援額は1,248千円） ・Uターン促進枠：大学等在学などに日本学生支援機構第一種又は第二種奨学金の貸与を受け、卒業後に県外に居住・就業している35歳以下の方で、本市へのUターンを希望する社会人を助成候補者として認定し、本市に居住・就業した場合に奨学金返還を支援。支援額は市内居住・就業を開始してから3年間で返還した奨学金の額（上限600千円）	①やまがた就職促進奨学金返還支援事業 936千円 ・県が設置する山形県若者定着支援基金への酒田市負担分を出捐 ・市からの出捐額：助成候補者として認定された者に対する支援額相当額の1/2（県1/2） ・やまがた若者定着枠：27人を認定 本市負担分7,176千円のところ、基金内不用額より6,240千円を充当、936千円を出捐 ・Uターン促進枠：1人を認定 本市負担分300千円全額を基金内不用額より充当 ・山形県若者定着支援基金への出捐状況 令和5年度末現在山形県若者定着支援基金総額 31,836千円（本市分） 令和5年度基金取崩額（＝支援額） 1,248千円（本市分） 助成候補者の認定実績 (単位：人)			
決算額		(千円) 936	特定財源	(千円)					
活動指標① やまがた就職促進奨学金返還支援事業の助成候補者認定者数									
目標値		25人	実績値	28人					
活動指標②									
目標値			実績値						
事業評価		事業順調							
		認定者数は増加しており、学生のニーズは高く、大学等の卒業後に本市へ定住する一助となっている。							
3	款	項	目	商工港湾課	(再掲) 若者地元就職促進事業	人材確保、労働生産性の向上を目指し、企業向けのセミナーや学生向けの企業見学ツアーなどを実施する。			
	5	1	1						
予算額		(千円) 3,362	特定財源	(千円) 1,005	①高校生、大学生、保護者などを対象とした市内企業を訪問するバスツアー 1,668千円 ②地元企業個別訪問への支援 ・個別訪問に受入可能な企業をリスト化し市内高校等に提供、HPでの周知 ③技能検定講座用消耗品の支援 399千円 ④「ジョブナビ i n 酒田」への支援 500千円 ・高校生のための合同企業説明会「ジョブナビ i n 酒田」実行委員会への負担金の支出 ⑤採用応援助成金 1,500千円 ・地域の求人サイトを活用し、採用活動を行う市内事業者に対して助成金を交付	①高校生、大学生、保護者などを対象とした市内企業を訪問するバスツアー 1,668千円 ・参加者：市内高校4校（1、2年生）、県立産業技術短期大学校庄内校1年生、市内保護者 ・参加者数：554名、訪問企業数：34事業所（学校や市役所含む） ②地元企業個別訪問への支援 ・高校生が個別に訪問可能な企業121社をリスト化し市内高校に対して情報提供 ・市ホームページでリストで公開 ③技能検定講座用消耗品の支援 399千円 ・高校生の技能検定試験に向けた講座や実施訓練に必要な消耗品の購入支援 合格者数：82人（受験者数 110人） 購入件数：14件 ④「ジョブナビ i n 酒田」への支援 140千円 ・高校生のための合同企業説明会「ジョブナビ i n 酒田」実行委員会への負担金の支出（開催1回） 参加企業数：40事業所 参加生徒数：154名（2校） ⑤採用応援助成金 350千円 ・地域の求人サイトを活用し、採用活動を行う市内事業者に対して助成金を交付（7事業所） 【特定財源】（国）デジタル田園都市国家構想交付金 989千円			
決算額		(千円) 2,736	特定財源	(千円) 989					
活動指標① 企業見学ツアーの参加者数									
目標値		650人	実績値	554人					
活動指標② 採用応援助成金の利用件数（実事業所数）									
目標値		30事業所	実績値	7事業所					
事業評価		事業内容等を変更（変更を検討）							
		令和6年度に、若者のみならず、高齢者・障がい者・外国人など多様な人材の活躍を見据えた内容に変更。							

個別事業

1		2		1		13		地域共生課 (市長公室)		生涯活躍のまち構想推進事業		TOCHiTOプロジェクトを軸として、地域で活躍する移住者を増やすとともに、市民とともにまちづくりを進める。	
予算額		(千円) 35,347		特定財源		(千円) 23,039				①運営委員会の開催、事業の活性化 ・ TOCHiTOの運営事業者や関係団体と運営委員会を構成し、事業を推進		①運営委員会の開催、事業の活性化 ・ 令和5年1月交流棟完成、同年3月居住棟完成、同年6月お披露目会開催 令和5年度末までに、16世帯23名が入居	
決算額		(千円) 35,275		特定財源		(千円) 13,917				②TOCHiTOの情報発信による移住促進 ・ 首都圏にネットワークを持つ団体などと連携した情報発信 ・ 移住検討者を対象にしたTOCHiTOの見学交流会の実施		②TOCHiTOの情報発信による移住促進 ・ オンラインイベントによる情報発信 1,188千円：4回 延参加者52人 ・ 生活クラブによる情報発信 10,660千円	
活動指標①		事業効果による移住者数								③庄内自然エネルギー発電基金の活用 ・ 基金に関する協定を締結する5者（酒田市、遊佐町、生活クラブ事業連合生活協同組合連合会、生活協同組合庄内親生会、庄内自然エネルギー発電株式会社）で構成する協議会(庄内自然エネルギー発電基金協議会)を通じて、庄内地域の持続可能なまちづくり活動に対し支援（協議会を構成する5者事業枠と一般公募事業枠がある）		首都圏在住の生活クラブ組合員（21万人）向けチラシによる情報発信：2回 全国の生活クラブ組合員（41万人）向けチラシによる情報発信：3回 生活クラブWebサイト「産地で暮らす」による情報発信：12件 ほか	
目標値		20人		実績値		23人				【特定財源】庄内自然エネルギー発電基金繰入金 10,568千円、（国）デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ） 6,089千円ほか		③庄内自然エネルギー発電基金の活用 6,160千円 ・ 庄内自然エネルギー発電基金協議会を通じた、まちづくり活動への支援 5者事業枠4件、一般公募枠6件 うち酒田市実施事業：ナリワイプロジェクト推進事業（3万円ビジネスの実践者養成講座 10名卒業） 【特定財源】（国）デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ） 6,749千円、庄内自然エネルギー発電基金繰入金 6,149千円、企業版ふるさと納税寄附金 1,000千円ほか	
活動指標②		TOCHiTOプロジェクトの移住者が参加する活動等の件数											
目標値		5件		実績値		5件							
事業評価		事業順調 TOCHiTOはハード整備が完了し、居住棟もすぐに満室となるなど、この事業に対する移住者のニーズは高い。											
款		項		目									
予算額		(千円)		特定財源		(千円)							
決算額		(千円)		特定財源		(千円)							
活動指標①													
目標値				実績値									
活動指標②													
目標値				実績値									
事業評価													
款		項		目									
予算額		(千円)		特定財源		(千円)							
決算額		(千円)		特定財源		(千円)							
活動指標①													
目標値				実績値									
活動指標②													
目標値				実績値									
事業評価													

3

政策 2
章 施策 1

おもてなし」があふれ、交流でうるおうまち
観光地域づくりの推進

総合計画抜粋

I

酒田DMOが中心となり、観光関連事業者と連携しながら、「稼ぐ観光地域づくり」に向けた戦略的な取り組みを進め、観光消費額の増加による地域経済の活性化を図ります。

①

マーケティングに基づく観光資源の戦略的な情報発信

②

地域の観光関連団体および各総合支所と連携した観光商品の造成およびプロモーション

③

庄内観光コンベンション協会など多様な観光関連団体との広域連携による誘客

④

ECサイトの構築による観光商品の販売

⑤

酒田花火ショーや酒田離街道など域外から外貨を稼ぐ観光イベントの実施および的確な周知

⑥

酒田駅および庄内空港から観光地までの移動手段の確保および的確な周知

II

ウィズコロナおよび新しい生活様式に対応した受入環境を整備し、観光誘客につなげ、観光関連産業の活性化を図ります。

①

酒田商業高校跡地に整備する施設等をハブとした市内観光施設等への周遊促進

②

マイクロツーリズム等に対応した観光コンテンツの造成

③

ジオパークおよび日本遺産などの地域資源を活かした体験プログラムの造成

④

北庄内地域通訳案内士、ジオガイドおよび街歩きガイドの体制充実

⑤

インバウンドおよび豊かな自然を生かした教育旅行の誘致および受入

⑥

酒田港を利用するクルーズ船の誘致および乗船客の市内観光施設等への周遊促進

成果指標	単位	基準値	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
			目標値【目安】 実績	目標値【目安】 実績	目標値【目安】 実績	目標値【目安】 実績	目標値 実績
① 観光施設入込数	万人	196.1	226.9	257.7	288.4	319.2	350.0
			258.0				
② 来訪者（日帰り）消費単価	円	6,473	6,538	6,604	6,669	6,735	6,800
			4,737				
③ 来訪者（宿泊）消費単価	円	21,550	21,760	21,970	22,180	22,390	22,600
			20,556				

外部評価	
Ⅰ	・成果指標①[観光施設入込数]に関しては、目標値を上回っている。 成果指標①の実績から考えると、施策Ⅰ-①、②、③、Ⅱ-③、⑤、⑥等における「情報発信」「誘客」「誘致」等については一定の効果を出していると考えられる。
	・他方で、成果指標②[来訪者(日帰り)消費単価]③[来訪者(宿泊)消費単価]については目標値を下回っている。 成果指標①②③の実績から考えると、現在の観光施設の提供するイベントやコンテンツ、商品について、それぞれの内容・数・頻度・金額等が、誘致して来訪してもらった来訪者の消費行動に結び付いていないことが伺える。
	例えば外食マップ等で中心的に紹介されるラーメン屋は行列がある/スープがなくなったら終わり、といった、コアなファン向けの店舗が多く、観光の隙間時間に食事をしただけの観光客のニーズには応えられないうえ、夕方から夜にかけての消費行動には向かないので、観光客に向けて紹介する際にはより多様な選択肢を用意する必要がある。また、ひな街道やクルーズ船といったイベント時のみに開店する土産物屋などは、それ以外の時期に開催されるⅡ-②、③、④、⑤のような内容の観光コンテンツの消費行動に貢献できないので、特定のイベント時以外の時にも消費行動を促せるようなコンテンツや仕組みづくりが必要である。
	引き続き「稼ぐ観光地域づくり」に向けて、戦略的な取り組みに期待したい。
施策評価	
成果指標①については、新型コロナウイルス感染症の5類化などの外的要因もあり、順調に進捗している。継続して観光資源の磨き上げと、観光商品開発や売り込みに取り組むことでより一層の進捗が期待される。 成果指標②③については、目標値に対する進捗が遅れている。「観光戦略推進事業」等の内容見直しを検討し、目標値の達成に向けて取り組む必要がある。	



個別事業

3-2-1 観光地域づくりの推進／1							
1	款	項	目	【新規】観光戦略推進事業	酒田ファンを増やし観光誘客につなげるため、酒田市中長期観光戦略に基づく各種施策を展開する。		
	7	1	3				
	交流観光課						
	予算額	(千円) 61,346	特定財源 31,953			①酒田DMO運営負担金 49,371千円 ・酒田DMOの運営支援 ・アドベンチャーツーリズムの企画開発 ・酒田の美酒美食ツーリズムの推進	①酒田DMO運営負担金 49,370千円 ・酒田DMOの運営支援 ・アドベンチャーツーリズム「The日本の文化」体験プランの造成 ・酒田の美酒美食ツーリズム「社員食堂コラボ事業3社計8回」「脂商組合5店舗コラボ事業」等の実施 ・さかた観光交流マイスターの活用「酒田舞娘の出前講座派遣」の実施 ・インバウンド対応のためのプロモーション活動 ・地域観光事業者との連携
	決算額	(千円) 60,833	特定財源 30,541			・さかた観光交流マイスターの活用 ・インバウンド対応のためのプロモーション活動 ・地域観光事業者との連携	②地域活性化起業人負担金 10,866千円 ・(株)日本旅行および(株)JR東日本企画より2名の受け入れ、酒田DMOの機能を強化 ③観光動向調査 402千円 ・東北公益文科大学への観光動向アンケート分析業務委託 ④英語版観光ウェブサイト経費など 165千円
	活動指標①	地域商品の造成数（令和6年度）				⑤英語版観光ウェブサイト経費など 165千円 ・酒田南高校による英語版Facebookページの運用（年間30回更新） 【特定財源】（国）デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ） 19,541千円、さかた応援基金繰入金 10,000千円、企業版ふるさと納税寄附金 1,000千円	
目標値	6件	実績値	6件				
活動指標②							
目標値		実績値					
事業評価	事業内容等を変更（変更を検討） 酒田DMOが観光庁登録DMOに認定された。今後はより「地域の稼ぐ力」を引き出すための事業を推進する。			【特定財源】（国）デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ） 20,953千円、さかた応援基金繰入金 10,000千円			

3-2-1 観光地域づくりの推進／1							
2	款	項	目	増やそう酒田ファン観光PR事業	酒田市の知名度を向上させるため、観光のプロモーション活動を行う。		
	7	1	3				
	交流観光課						
	予算額	(千円) 5,423	特定財源			①観光大使・舞娘・インフルエンサー等によるPR活動にかかる経費 ・報償金、旅費など ②観光パンフレット類の作成、広告への掲載	①観光大使・舞娘・インフルエンサー等によるPR活動にかかる経費 ・報償金 505千円（イベントへの酒田舞娘派遣（ひな街道）、北前大使への酒田市特産品提供） ・旅費 155千円（ご当地ラーメン総選挙への酒田舞娘応援派遣費用弁償（10/5東京）） ②観光パンフレット類の作成、広告への掲載 ・需用費 1,945千円 酒田のラーメンマップ 246千円 16,000部（日本語・英語） さかたまち歩きマップ 325千円 10,000部（日本語） さかた食さんぽマップ 215千円 5,000部（日本語） さかた夜さんぽマップ 248千円 5,000部（日本語） ・広告料 1,086千円 イベント新聞広告2社 649千円（酒田まつり、日本遺産、寒だらまつり、ひな街道） 雑誌広告2社 208千円（山形百彩、やまがた道の駅） JR酒田駅電子公告 99千円（山王くらぶ、夢の倶楽、海鮮市場） FM山形秋冬広告 110千円（クラフトフェア、黒森歌舞伎） 山形県人東京連合会会報広告 20千円
	決算額	(千円) 3,690	特定財源				
	活動指標①	－					
目標値		実績値					
活動指標②	－						
目標値		実績値					
事業評価	判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。						

3-2-1 観光地域づくりの推進／1							
3	款	項	目	観光用自転車管理事業	市内11カ所に配備している観光用自転車の整備や点検などを行う。		
	7	1	3				
	交流観光課						
	予算額	(千円) 1,196	特定財源			①設置場所 ・駅前観光案内所、定期航路事業所、若葉旅館、山王くらぶ、ゲストハウスさいとう、ホテルリッチ&ガーデン酒田、さかたセントラルホテル、酒田グリーンホテル、ホテルイン酒田、日和山ホテル、飛鳥に観光用自転車約100台を設置	①設置場所への適正台数の配置や維持管理業務 ・飛鳥観光用自転車維持管理業務委託料 301千円 ・市内観光用自転車自転車点検・配置業務委託料 463千円 ・飛鳥観光用自転車 土地賃貸料30千円、建物賃貸料 22千円 ・防犯登録、TSマーク、レンタサイクル保険料 91千円 ・修繕費 109千円 ・自転車用ヘルメット 476千円
	決算額	(千円) 1,088	特定財源				
	活動指標①	－					
目標値		実績値					
活動指標②	－						
目標値		実績値					
事業評価	判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。						

3

政策 2「おもてなし」があふれ、交流でうるおうまち
章 施策 1観光地域づくりの推進

個別事業

3-2-1 観光地域づくりの推進／ 2

4	款 7	項 1	目 3	交流観光課		海水浴場事業	市内の海水浴場と海岸を訪れる方に快適な環境を提供するため、海岸清掃や駐車場の整備を実施する。	
予算額		(千円) 8,580	特定財源	(千円) 1,317	①海岸清掃・駐車場整備に係る委託料 6,125千円 ・飛島海水浴場 ・宮海海水浴場、浜中海岸 ②海水浴場安全対策に係る補助金 1,480千円 ③海水浴場公衆トイレに係る管理委託料 ・浄化槽維持管理（宮海） ・公衆トイレ清掃（飛島・宮海） ④その他海水浴場開設・海岸清掃に係る諸費用		①海岸清掃・駐車場整備に係る委託料 4,840千円 ・飛島海水浴場：1,573千円で飛砂除去と砂浜整備及び漂着ゴミの回収作業を実施 ・宮海海水浴場、浜中海岸：3,672千円で飛砂除去及び漂着ゴミ等の回収作業を実施 ②海水浴場安全対策に係る補助金 1,480千円 ・宮海海水浴場実行委員会に850千円、飛島海水浴場実行委員会に630千円を交付 ③海水浴場公衆トイレに係る管理委託料 ・浄化槽維持管理（宮海） R4.4.1～R7.3.31の長期継続契約で、法定検査等を実施 193千円 ・公衆トイレ清掃（飛島・宮海） 飛島：清掃を70回実施 154千円 宮海：清掃及び開設作業一式を1回実施 176千円 ④その他海水浴場開設・海岸清掃に係る諸費用 ・開設前のクリーンアップ作戦（宮海・浜中）、施設簡易修繕、水質検査船舶やAEDの借上げ、開設中の追加清掃等を実施 【特定財源】（県）海岸漂着物対策推進基金市町村補助事業費補助金 1,317千円	
決算額		(千円) 8,164	特定財源	(千円) 1,317				
活動指標①		－						
目標値			実績値					
活動指標②		－						
目標値			実績値					
事業評価		判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。						

	款	項	目				
予算額		(千円)	特定財源	(千円)			
決算額		(千円)	特定財源	(千円)			
活動指標①							
目標値			実績値				
活動指標②							
目標値			実績値				
事業評価							

	款	項	目				
予算額		(千円)	特定財源	(千円)			
決算額		(千円)	特定財源	(千円)			
活動指標①							
目標値			実績値				
活動指標②							
目標値			実績値				
事業評価							

総合計画抜粋								
Ⅰ	国内外の姉妹都市・友好都市等との交流においては、経済交流や人材育成に結びつく都市間交流を推進するとともに、新しい生活様式に対応した取組みを進めます。							
	① オンライン機能を活用した交流							
	Ⅱ 市民一人ひとりの酒田への誇りや愛着、主体的にまちづくりに関わる前向きな気持ちを育み、「おもてなし」と情報発信を市民と行政が一体となって推進することで、酒田に親近感を持ち、関係人口となり得る酒田ファンを増やします。							
Ⅱ	① 酒田交流おもてなし市民会議活動の推進							
	② 郷土との絆や愛着の醸成（酒田まつり、酒田湊・甚句流し、日和山桜まつりなど地域の伝統行事への参加促進、ふるさと酒田を学ぶ機会の創出等）							
	Ⅲ 全国に酒田の魅力を効果的に売り込み、知名度向上および地域経済の活性化を図ります。							
Ⅲ	① ふるさと納税における返礼品を通じた地域の魅力の発信							
	② ガバメントクラウドファンディングの活用							
成果指標		単位	基準値	R5(2023) 目標値【目安】 実績	R6(2024) 目標値【目安】 実績	R7(2025) 目標値【目安】 実績	R8(2026) 目標値【目安】 実績	R9(2027) 目標値 実績
①	酒田交流おもてなし市民会議会員数	人団体	546	637	728	818	909	1,000
				576				
②	ガバメントクラウドファンディング取組件数【5年累計】	件	－	3	6	9	12	15
				4				
③	ふるさと納税寄附件数	件	179,860	183,488	187,116	190,744	194,372	198,000
				193,428				

外部評価	
Ⅰ	・施策Ⅰ-①について、新型コロナウイルス感染症の5類移行を踏まえ、オンライン機能を活用した交流に加えて実地へ赴く形での交流も復活させるなど、時宜に適った施策の見直しが期待される。
	・「経済交流や人材育成に結び付く都市間交流」に関する計画や戦略が見られず、事業の目的に対して実施された内容がどの程度貢献しているのか判断できない。各施策の実施目的を明確化することが期待される。
Ⅱ	Ⅱ
	・成果指標①[酒田交流おもてなし市民会議会員数]は目標値を下回っている。そもそも施策Ⅱ-①である酒田交流おもてなし市民会議を推進するための個別事業が存在しないため、施策Ⅱ-①の達成のために市がどのような道筋を予定しているのか、追加の説明が期待される。自己評価では成果指標の追加を検討しているようであるので、その検討作業が着実に行われることが期待される。
	・施策Ⅱ-②についても同様である。
Ⅲ	Ⅲ
	・成果指標③[ふるさと納税寄附件数]は目標値を上回っており、寄付金額も増加傾向にある。また、成果指標②[ガバメントクラウドファンディング取組件数【5年累計】]も目標値を上回っている。施策ⅢⅡ-①、②の達成に関して、ふるさと納税は地域の魅力発信の機会でもあり、貴重な財源でもあるので、引き続き積極的な取り組みに期待したい。
	・施策Ⅰ-①、Ⅱ-②に対応した成果指標が存在しないため、新たな成果指標の設定が必要になると考えられる。
施策評価	
成果指標①については、目標値に対する進捗状況が遅れている。「酒田ファンを増やす」取組みに関しては、交流おもてなし市民会議の会員数のみの指標では図ることが困難であると思われるため、新たな成果指標の追加を検討する必要がある。	
成果指標②については、「ふるさと納税推進事業」の取組みが成果指標の進捗に貢献しており、今後も継続的に取り組むことで目標達成を目指す必要がある。	
成果指標③については、「ふるさと納税推進事業」の取組みが成果指標の進捗に貢献している。今後、国の制度変更等の情報に迅速に対応しながら目標達成を目指す必要がある。	

76

[illegible]

外部評価	
I	・成果指標①[みなとオアシス構成施設入込数]は目標値を上回っている。 施策I-①については「SAKATANTO」による相乗効果が認められることから、引き続き観光拠点としての取り組みに期待したい。 また中心市街地との関係では、今後、酒田市みなとオアシス活性化促進施設と中心市街地を結ぶ経路の検討、また当該経路への利用者の誘導について、有効な施策の実施が検討されるべきである。
II	・施策II-①、II-②の達成に資する個別事業が存在しない。今後は施策II-①、②の実施のための具体的な方策について、具体的な検討がなされることが期待される。 ・「みなとオアシスまつり」に関しては、継続的に開催されているものの、イベントの内容や成果発信は年度によって差異が見られ、戦略性を見いだせない。まつりの実施自体を目的化するのではなく、実施した結果賑わいの創出にどの程度貢献したのか、関係者の交流がどのように進められたのか、振り返りを含めて次年度以降の開催につなげる取り組みが必要である。
III	・施策III-①の達成に資する個別事業が存在しない。今後は施策III-①の実施のための具体的な方策について、具体的な検討がなされることが期待される。引き続き関係機関への働きかけの取り組みに期待したい。
IV	・施策IV-①の達成に資する個別事業が存在しない。今後は施策III-①の実施のための具体的な方策について、具体的な検討がなされることが期待される。
施策評価	
成果指標①については、新型コロナウイルス感染症の5類化や新たな構成施設の整備などの外的要因もあり、最終年度の目標値も達成している。安定的な施設運営や賑わい創出に取り組むことでより一層の進捗が期待される。	

個別事業				3-3-1　みなとオアシス等を活用した賑わい創出／1				
1	款	項	目	商工港湾課	みなとオアシス活性化促進施設管理運営事業	さかた海鮮市場および酒田市みなと市場の管理運営を行う。		
	8	4	1					
予算額		(千円) 33,855	特定財源	(千円) 30,323	①みなとオアシス酒田の構成施設である「さかた海鮮市場」、「酒田市みなと市場」の管理運営に係る経費	①みなとオアシス酒田の構成施設である「さかた海鮮市場」、「酒田市みなと市場」の管理運営を実施		
決算額		(千円) 30,826	特定財源	(千円) 28,030				
活動指標①		－						
目標値			実績値					
活動指標②		－						
目標値			実績値					
事業評価		判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。						
	款	項	目					
予算額		(千円)	特定財源	(千円)				
決算額		(千円)	特定財源	(千円)				
活動指標①								
目標値			実績値					
活動指標②								
目標値			実績値					
事業評価								
	款	項	目					
予算額		(千円)	特定財源	(千円)				
決算額		(千円)	特定財源	(千円)				
活動指標①								
目標値			実績値					
活動指標②								
目標値			実績値					
事業評価								

[illegible]

3

政策 3 「港」発の交流で賑わうまち

章 施策 2 庄内空港の利便性向上

個別事業					3-3-2 庄内空港の利便性向上／					1										
1	款	項	目	企画調整課		庄内空港振興事業				山形県、庄内2市3町、経済団体などで構成する庄内空港利用振興協議会の事業などを実施する。										
	2	1	5																	
	予算額		(千円)5,721	特定財源	(千円)1,903	①全国民間空港関係市町村協議会負担金 11千円 ・国土交通省、総務省に対して地方財源としての航空機燃料譲与税の維持・確保を要望 ・国土交通省に対して空港整備予算確保について要望				①全国民間空港関係市町村協議会負担金 11千円 本市における年度別航空燃料譲与税 (単位：千円)										
	決算額		(千円)5,721	特定財源	(千円)1,903	②庄内空港利用振興協議会負担金 3,807千円 ・旅行会社、観光事業者連携事業（増便期間利用拡大事業）、航空会社連携事業、庄内2市3町連携事業、産業界連携事業、教育旅行支援事業、二次交通整備促進事業、要望活動				<table><tr><th>項目</th><th>年度</th><th>R3</th><th>R4</th><th>R5</th></tr><tr><td>収入済額</td><td></td><td>9,728</td><td>11,575</td><td>13,216</td></tr></table>	項目	年度	R3	R4	R5	収入済額		9,728	11,575	13,216
	項目	年度	R3	R4	R5															
収入済額		9,728	11,575	13,216																
活動指標①		庄内空港の振興に関する要望活動回数								②庄内空港利用振興協議会負担金 5,710千円 ・旅行商品造成に対する助成（69催行、4,902席）、早朝便利用者への割引クーポン発行（846席）、移住・就活・婚活による羽田線利用者への助成（30席）、早朝便利用者を対象とした乗合タクシー助成（53人）、教育旅行で庄内空港を利用する場合の借上バス代助成（秋田県南地域の中学校4校、計6台分）、冬季早朝便利用拡大のための6ヶ月連続キャンペーン（10～3月）ほか										
目標値		3回	実績値	5回																
活動指標②		「おいしい庄内空港ファンクラブ」の会員数																		
目標値		6,000人	実績値	12,152人																
事業評価		事業順調																		
		事業継続により、成果指標の進捗に貢献しているとともに、この事業に対する利用者や経済団体のニーズは高い。								※コロナ禍による減便は、欠航便数に含まず ※令和5年3月26日～5月31日、10月1日～令和6年3月31日は5往復運航										
款	項	目																		
予算額		(千円)	特定財源	(千円)																
決算額		(千円)	特定財源	(千円)																
活動指標①																				
目標値			実績値																	
活動指標②																				
目標値			実績値																	
事業評価																				
款	項	目																		
予算額		(千円)	特定財源	(千円)																
決算額		(千円)	特定財源	(千円)																
活動指標①																				
目標値			実績値																	
活動指標②																				
目標値			実績値																	
事業評価																				

①全国民間空港関係市町村協議会負担金 11千円 本市における年度別航空燃料譲与税 (単位：千円)				
項目	年度	R3	R4	R5
収入済額		9,728	11,575	13,216
②庄内空港利用振興協議会負担金 5,710千円 ・旅行商品造成に対する助成（69催行、4,902席）、早朝便利用者への割引クーポン発行（846席）、移住・就活・婚活による羽田線利用者への助成（30席）、早朝便利用者を対象とした乗合タクシー助成（53人）、教育旅行で庄内空港を利用する場合の借上バス代助成（秋田県南地域の中学校4校、計6台分）、冬季早朝便利用拡大のための6ヶ月連続キャンペーン（10～3月）ほか				
・庄内羽田線利用状況（暦年）				
項目	年	R3	R4	R5
搭乗者数（人）		103,187	228,815	335,124
搭乗率（％）		53.4	54.5	65.6
欠航便数（便）		81	74	38
※コロナ禍による減便は、欠航便数に含まず ※令和5年3月26日～5月31日、10月1日～令和6年3月31日は5往復運航				

[illegible]

個別事業					3-3-3 クルーズ船の誘致による賑わい創出／1						
1	款	項	目	1	8	4	1	1	客船誘致事業	酒田港にクルーズ船を誘致し、賑わいの創出および地域経済の活性化を図るため、船社や旅行代理店などに対する客船誘致のプロモーション活動を実施し、客船受入活動を行う。	
	8	4	1								
予算額		(千円)	9,661	特定財源		(千円)			①クルーズ船社に対するプロモーション活動、視察対応 ②寄港時のふ頭管理、出入港イベントの実施 ・令和5年度クルーズ船寄港見込み 外国クルーズ船：6回、国内クルーズ船：1回（※）	①クルーズ船社に対するプロモーション活動、視察対応 ・活動実績：17回 内訳：船社訪問、意見交換9回、船社市内視察（招聘）5回、クルーズセミナーの開催1回、ランドオペレーター訪問2回 ②寄港時のふ頭管理、出入港イベントの実施 ・寄港実績：外国クルーズ船6回（ふ頭管理、出入港イベントの実施実績） 内訳：シルバー・ミューズ（4/6、4/20）、ル・ソレアル（4/13）、ダイヤモンド・プリンセス（4/14、11/3、11/21）	
	決算額		(千円) 9,127	特定財源		(千円)					
活動指標①	クルーズ船誘致活動回数										
目標値			5回	実績値			17回				
活動指標②											
目標値				実績値							
事業評価	事業順調 事業継続により、外航クルーズ船の寄港が過去最多を記録するなど、順調に寄港数が増加している。										
2	款	項	目	1	7	3	1	3	交流観光課	客船受入事業	酒田ファンおよびリピーターを増加させるため、酒田港に寄港するクルーズ船の乗客を歓迎する。
予算額		(千円)	1,234	特定財源		(千円)				①クルーズ船乗客へのおもてなし ・外国クルーズ船：6回、国内クルーズ船：1回に係る経費 ・通訳（観光案内所、観光施設）、観光ガイド（観光案内所、観光施設）、地域通訳案内士（観光案内所）、公益大おもてなし隊（ふ頭）に対する、外国船6回分、邦船1回分の謝礼 ・観光用自転車のふ頭への搬送	①クルーズ船乗客へのおもてなし ・外国クルーズ船：6回受入 内訳：シルバー・ミューズ（4/6、4/20）、ル・ソレアル（4/13）、ダイヤモンド・プリンセス（4/14、11/3、11/21） ・謝礼 通訳（観光案内所、観光施設）延べ109人、392千円 観光ガイド（観光案内所、観光施設）延べ85人、240千円 地域通訳案内士（観光案内所）延べ28人、440千円
決算額		(千円) 1,231	特定財源		(千円)						
活動指標①	観光・市内案内従事者数										
目標値			100人	実績値			222人				
活動指標②											
目標値				実績値							
事業評価	事業内容の見直しを検討 受入体制の省力化と消費を促す仕組みづくりについて関係者とともに検討し、継続的な受け入れ体制を維持する。										
	款	項	目								
予算額		(千円)		特定財源		(千円)					
決算額		(千円)		特定財源		(千円)					
活動指標①											
目標値				実績値							
活動指標②											
目標値				実績値							
事業評価											

[illegible]

外部評価	
I	・民間の買い物支援サービスが存在し実績が認められるが、業者を紹介するだけで買い物が困難な人への支援ができていないのだろうか。店舗の閉鎖などで買い物環境が厳しさを増している中、買い物が困難な人が増えていることが予測されるが、実態を把握した上での支援の拡充を検討する必要があるのではないか。 ・通院についても、通院手段の確保の困難さに関し同様のことが予測されるが、同様に実態を把握した上で検討する必要があるのではないか。 ・コミュニティ振興会、自治会、民生委員・児童委員などの関係団体が連携し、協働して取り組む地域福祉活動が、新型コロナウイルス感染症拡大以後、停滞している状況にある。生活課題を抱えている市民の声を地域と共に拾い上げることを意識しながら、さらなる取り組みに期待したい。 ・成果指標の達成状況が思わしくない。地域としての一体感が醸し出されるような事業の展開が必要なのではないか。 ・災害時要援護者台帳の整備を加速させるとともに、第5章政策3施策1との連携を図りつつ個別避難計画の実効性を確実に高める事業に取り組む必要がある。多機関との連携・協働により、その実効性の確認と訓練（シミュレーション）が不可欠であると考えます。 ・更生支援、再犯防止を図るための関係団体との連携強化については、関係団体への従前から同額の負担金の交付だけで、具体的にどう連携強化するのが見えない。
II	・地域福祉の維持に欠かせない民生委員・児童委員や福祉活動の担い手の確保が難渋している。その背景を分析しながら抜本的な取り組みが必要ではないか。 ・東北公益文科大学との連携については、社会福祉士養成課程への実習指導の協力や派遣研修事業において地域共創コーディネーター養成プログラムを受講するなど、順調に推移している。
III	・福祉総合相談窓口の設置と重層的支援体制整備の実施については、それぞれ着手されており、今後の取り組みに期待したい。 ・特に、地域ごとの福祉課題を見極めながら、自らの課題を課題と捉えにくい方や課題に感じて声も上げられない方などの潜在的なニーズの把握につながるような対応を推進していく必要があると考える。 ・そのためにも、各専門機関の専門職間での情報共有や庁内縦割りの組織風土に横串をさせる事業に発展させられるように、人員体制や関係各課への兼務辞令発令など、実践につながる対応を期待したい。
IV	- 除雪協力者や除雪援助員について、担い手不足が予想されることから、各分野の社会資源の活用などによりその対策への取り組みを期待したい。 ・地域の支え合いと支援体制の構築については、社会福祉協議会と連携した今後の取り組みに期待したい。
施策評価	
成果指標①の目標値に対する進捗状況が遅れているため、各事業目的に照らし合わせた事業内容の見直しを検討しながら、今後も継続的に施策の推進に取り組む必要がある。 成果指標①は、福祉関連事業以外の要因も影響するため、令和7年度に向けて、事業の成果が反映しやすい新たな成果指標の追加を検討する。	

[illegible]

4

款

項

目

3

1

1

福祉企画課
(地域福祉課)

予算額

(千円)

444

特定財源

(千円)

決算額

(千円)

443

特定財源

(千円)

活動指標①

－

目標値

実績値

活動指標②

－

目標値

実績値

事業評価

事業内容等を変更（変更を検討）
令和6年度より「地域福祉推進事業」に統合し、引き続き上位施策の推進に取り組む。

社会を明るくする運動実施事業

市民の安全・安心した暮らしの実現を目指すとともに、犯罪を犯した者などを社会復帰につなげる運動を行う。

①広報・啓発活動

・毎年7月の「社会を明るくする運動」強調月間に合わせた広報・啓発活動の実施

②酒田飽海地区保護司会負担金 285千円

・犯罪を犯した者などの更生保護活動を担う酒田飽海地区保護司会に対する負担金を支出

①広報・啓発活動 159千円

・法務省主唱の「社会を明るくする運動」強調月間に合わせて、キャンペーン用品の配付や広報・啓発活動を実施

②酒田飽海地区保護司会負担金 285千円

・犯罪を犯した者などの更生保護活動を担う酒田飽海地区保護司会に対して、負担金を交付

5

款

項

目

3

1

1

福祉企画課
(地域福祉課)

予算額

(千円)

641

特定財源

(千円)

決算額

(千円)

630

特定財源

(千円)

活動指標①

救急安心カード配布数

目標値

250枚

実績値

188枚

活動指標②

高齢者疑似体験等実施児童・生徒数

目標値

450人

実績値

438人

事業評価

事業内容等を変更（変更を検討）
令和6年度より活動指標を「ひきこもり支援団体運営費補助金交付件数」等に変更して上位施策の推進に取り組んでいる。

地域福祉推進事業

地域社会の新たな課題に対応し、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる地域社会を実現するため、幅広い市民参加による地域福祉活動を推進する。

①救急安心カードの配布 221千円

・高齢者や障がい者などの急病に備え、緊急時の円滑な支援につなぐため、かかりつけの医療機関名や緊急時連絡先を事前に記入したカードを容器に入れ、冷蔵庫に保管

②福祉の担い手育成 420千円

・小中学生に対し、高齢者疑似体験プログラムおよび障がい者交流体験プログラムを実施

③地域支え合い活動推進事業

・地域支え合いの仕組みづくりを考える研修会（地域ワークショップ）を経て、地域の日常的な支え合い活動を実施しようとするコミュニティ振興会などに対して、事業の立ち上げを支援

①救急安心カードの配布 211千円

・交付実績

項目	年度	R3	R4	R5
容器（個）		196	138	130
ステッカー（枚）		197	142	133
カード（枚）		307	227	188

②福祉の担い手育成 420千円

・実施状況

項目	年度	R3	R4	R5（うち障がい者交流実施数）
学校数（校）		10	11	12（1）
学級数（校）		17	18	20（2）
児童・生徒数（人）		410	288	438（37）

③各コミュニティ振興会の地域計画ワークショップの運営を支援（実績10回）

6

款

項

目

3

1

1

福祉企画課
(地域福祉課)

予算額

(千円)

8,480

特定財源

(千円)

6,360

決算額

(千円)

8,448

特定財源

(千円)

6,360

活動指標①

重層的支援会議の開催回数

目標値

6回

実績値

4回

活動指標②

－

目標値

実績値

事業評価

事業内容等を変更（変更を検討）
重層的支援会議のほかに研修会等も実施しているため、活動指標に含める内容での見直しを検討する。

【新規】重層的支援体制移行準備事業

地域福祉の推進のため、地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を構築する。

①重層的支援体制整備事業の実施に向けた準備を実施

・多機関協働の取組み（酒田市社会福祉協議会へ委託） 8,437千円

複雑化・複合化した事例に対応する支援関係機関の抱える課題の把握や、各支援関係機関の役割分担、支援の方向性の整理といった事例全体の調整を行うとともに、分野間の調整の一環として、重層的支援会議を実施

・庁内連携体制の構築等の取組み 43千円

関係部局を横断した職員による会議（庁内連携会議）を開催し、移行に向けた具体的な取組みについて検討

【特定財源】（国）生活困窮者就労準備支援事業費補助金 6,360千円

①重層的支援体制整備事業の実施に向けた準備を実施

・多機関協働の取組み（酒田市社会福祉協議会へ委託） 8,437千円

・庁内連携体制の構築等の取組み 11千円

会議等開催実績（単位：回）

項目	年度	R5
研修会		3
重層的支援会議		4
庁内連携会議		2
連携支援調整会議		3
その他会議		2

【特定財源】（国）生活困窮者就労準備支援事業費補助金 6,360千円

個別事業

7

款

項

目

3

1

1

福祉企画課

(地域福祉課)

予算額

(千円)

6,473

特定財源

(千円)

272

決算額

(千円)

3,286

特定財源

(千円)

91

活動指標①

除雪登録者数

目標値

800人

実績値

729人

活動指標②

除雪協力者数

目標値

800人

実績値

850人

事業評価

事業順調

事業利用実績888人(除雪登録者数＋除雪援助員利用登録者数)とコースが高く、成果指標進捗に貢献している。

やさしいまちづくり除雪援助事業

高齢者や障がい者などの冬期間の生活の安全を確保するため、除雪・雪下ろしについて援助する。

①おおむね10cmを超える降雪量があった日等に、高齢者世帯等の生活通路の除雪を行った地域の協力者に対して1日あたり1千円の奨励金を交付　2,363千円

項目	年度	R3	R4	R5
除雪登録者数（人）		760	724	729
除雪協力者数（人）		776	785	850
除雪協力者団体（団体）		13	15	15
奨励金支払金額（千円）		11,980	6,072	2,363
除雪援助員利用登録者数（人）		－	164	159

②地域の協力者が見つからなかった場合、除雪援助員を派遣（利用者負担金有り）　431千円

③交付実績無し

【特定財源】やさしいまちづくり除雪事業援助員派遣負担金　91千円

8

款

項

目

3

1

1

福祉企画課

(地域福祉課)

予算額

(千円)

589

特定財源

(千円)

決算額

(千円)

519

特定財源

(千円)

活動指標①

要援護者の登録者数

目標値

1,200人

実績値

1,010人

活動指標②

避難支援者の登録者数

目標値

1,450人

実績値

1,135人

事業評価

事業内容等を変更

令和6年度より「地域福祉推進事業」に統合し、上位施策の推進に取り組む。

災害時要援護者避難支援事業

災害時に避難支援が必要と思われる方に、避難支援者の選任と避難所を特定する。

①災害時要援護者台帳の整備　519千円

・平成20年度から整備している災害時要援護者台帳について、各自治会の協力を得て一斉更新を行い、災害時に避難支援が必要と思われる方の台帳登録を促進

・災害時要援護者台帳は自治会の防災訓練等にも活用

・災害時要援護者台帳を改正災害対策基本法に基づく個別避難計画ととらえ、さらに必要な情報を補足して個別避難計画の実効性を高めることとし、方針、次年度の取り組みについて説明会を実施

台帳の状況

項目	年度	R3	R4	R5
要援護者（人）		1,055	1,037	1,010
避難支援者（人）		1,258	1,168	1,135
整備率（％）		78.99	81.40	83.15

9

款

項

目

3

1

1

福祉企画課

(地域福祉課)

予算額

(千円)

1,579,500

特定財源

(千円)

1,579,500

決算額

(千円)

1,431,151

特定財源

(千円)

1,431,151

活動指標①

－

目標値

実績値

活動指標②

－

目標値

実績値

事業評価

判定不能

活動指標が未設定のため判定不能。

物価高騰対策低所得世帯支援給付金給付事業

食費などの物価高騰に直面し影響を特に受ける低所得の世帯に対し、給付金を支給する。

(4月補正計上)

①物価高騰対策低所得世帯支援給付金　375,000千円

・対象者：基準日（5/1）において、本市の住民基本台帳に記録されている者であり、令和5年度分の住民税均等割が非課税である世帯の世帯主

・支給額：1世帯当たり30千円

・対象世帯数：12,500世帯

【特定財源】（国）新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金　389,700千円

①物価高騰対策低所得世帯支援給付金

・（7月補正計上）国交付金を活用し、住民税均等割非課税世帯へ30千円を給付

・国交付金の推奨枠を活用し、市独自の事業として住民税均等割のみ課税世帯へも20千円を給付

・（12月、1月補正計上）さらなる物価高騰に対応する国の方針により住民税均等割非課税世帯へ追加で70千円を給付し均等割のみ課税世帯へも追加で100千円を給付

・いずれの世帯でも子どもがいる場合は、ひとりにつき50千円を加算

給付金支給の実績

区分	給付金額（千円）	発送世帯数（世帯）	支給率(%)
均等割非課税世帯3万円給付	331,800	11,534	95.9
均等割のみ非課税世帯2万円給付	43,720	2,205	99.1
均等割非課税世帯7万円給付（内子ども加算）	811,580（30,100）	11,530	96.8
均等割のみ非課税世帯10万円給付（内子ども加算）	227,600（12,600）	2,173	99.1

【特定財源】（国）新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金　389,700千円、（国）物価高騰対応重点支援臨時交付金　1,189,800千円

4

章

政策

施策

1

1

誰もがいきいきと暮らしやすいまち

地域福祉の推進

個別事業

4-1-1 地域福祉の推進 / 4

10

款

3

項

1

目

1

福祉企画課
(地域福祉課)

低所得世帯等生活支援臨時給付金給付事業

食費などの物価高騰に直面し影響を特に受ける低所得の世帯に対し、冬季における灯油等の購入負担を軽減するために、給付金を支給する。

予算額

75,136

特定財源

75,136

決算額

72,411

特定財源

72,411

活動指標①

－

目標値

実績値

活動指標②

－

目標値

実績値

事業評価

判定不能
活動指標が未設定のため判定不能。活動指標の追加を検討する。

7月補正計上)

①低所得世帯等生活支援臨時給付金 75,000千円

・対象対象：基準日（令和5年10月1日）において本市の住民基本台帳に登録があり、高齢者世帯、障がい者世帯、ひとり親世帯、要介護世帯いずれかに該当し、かつ令和5年度分の市町村民税均等割が非課税である世帯（生活保護世帯及び社会福祉施設入所世帯を除く）

・支給額：1世帯当たり10千円

・対象世帯数：7,500世帯

【特定財源】（国）新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 59,574千円、（県）低所得世帯の冬の生活応援事業費補助金 18,750千円

①低所得世帯等生活支援臨時給付金

・国交付金と県補助金を活用し、物価高騰の影響が大きいと考えられる左記世帯の経済的負担を軽減するため、灯油等の購入費用に充ててもらうことを想定した給付金を支給

・申請開始日：11月6日、申請締切日：2月16日

・支給金額 1世帯当たり10千円（R3は5千円）

給付実績

（左欄：給付世帯（世帯）、右欄：給付金額（千円））

項目	年度	R3		R4		R5	
高齢者世帯		6,035	30,175	6,323	63,230	6,583	65,830
ひとり親世帯		283	1,415	286	2,860	249	2,490
障がい者世帯		299	1,495	255	2,550	220	2,200
要介護世帯		52	260	29	290	24	240

【特定財源】（国）新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 38,456千円、（県）低所得世帯の冬の生活応援事業費補助金 36,680千円

款

項

目

特定財源

予算額

特定財源

決算額

特定財源

活動指標①

目標値

実績値

活動指標②

目標値

実績値

事業評価

款

項

目

特定財源

予算額

特定財源

決算額

特定財源

活動指標①

目標値

実績値

活動指標②

目標値

実績値

事業評価

4

政策
施策

1
2

誰もがいきいきと暮らしやすいまち
障がい者福祉の充実

総合計画抜粋

I

障がいのある方が自立した社会生活を行えるよう適切な支援や福祉サービスの充実を図ります。

①

障がい福祉サービスの充実

II

障がいおよび障がい者に対する市民と市職員の理解を深めるとともに、障がいを理由とする差別を解消し、誰もがお互いを尊重し合う共生社会実現のため心のバリアフリーを推進します。

①

市広報、ホームページ、出前講座などの広報活動による正しい知識の普及啓発

②

市の各種事業への要約筆記・手話通訳奉仕員の派遣や発行物の音声アプリ、点訳等の情報提供による障がい者の社会参加の促進

③

酒田市障がい者差別解消支援地域協議会など関係機関と連携した差別解消の推進

III

障がいのある方が安心して地域生活を送れるよう、抱える課題やニーズを把握し、適切な保健、医療、福祉サービスにつなげるなど、関係機関との連携を行うことができる地域での相談支援体制を構築します。

①

基幹相談支援センターの設置

IV

障がいのある方が安定した生活を維持できるよう、就労機会の拡大や賃金向上につなげるための支援を推進します。

①

障がい者の職域開拓と自立に向けた就労支援の推進

V

地域・教育・医療・福祉の各分野の連携を深め、幼児期からの切れ目のない支援を実施するとともに相談支援体制の充実を図ります。

①

相談体制の充実と発達支援ネットワークの拡充

成果指標	単位	基準値	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
			目標値【目安】 実績	目標値【目安】 実績	目標値【目安】 実績	目標値【目安】 実績	目標値 実績
① 地域生活支援拠点等の整備	個所	未整備	0	1	1	1	1
			0				
② 障がいがあることで差別や嫌な 思いをすることがある人の割合	%	52.0	49.6	47.2	44.8	42.4	40.0
			43.4				

外部評価	
Ⅰ	
・引き続き障がい福祉サービスの量・質両面への維持・充実にに向けた取り組みに期待したい。	
・障がい福祉サービスを必要としている障がい児・者に対して、それらを利用するための情報が届けられ、申請に支障のない状況かどうかの把握に努めてほしい。	
・障害者の権利条約を順守し、それぞれの人権が尊重され差別されない支援が行われているのかを、利用者・家族等から意見を聴取する仕組みの必要性を検討していただきたい。	
Ⅱ	
・広報活動による正しい知識の普及啓発については、着実に進められていることが確認できる。	
・手話奉仕員・要約筆記奉仕員派遣実績は順調に推移しているものの、手話教室開催実績が今一步といったところなので、さらなる拡充に期待したい。	
・また、市主催事業での要約筆記等の活用をさらに推進していただきたい。	
・差別解消の推進については、地域協議会で具体的な取り組みを検討したうえで、市職員の意識醸成へ向けさらなる充実に期待してい。	
Ⅲ	
・基幹相談支援センターが設置され、相談支援体制の構築が認められる。今後は、当該センターの周知に努め、各関係機関との連携・協働のもと、さらなる充実にに向けた取り組みに期待したい。	
・地域全体の相談支援の質の充実も推進してほしい。	
Ⅳ	
・障がい者の職域開拓と自立に向けた就労支援の推進の取り組みが不足している。第2章政策3施策2との連携が全く取れていない。雇用政策と連携したより積極的な事業展開が望まれる。	
・一般事業者も含めて障がいのある方の就労機会の拡大や賃金向上につなげるためのさらなる取り組みを期待したい。	
・市が実施している障がい者雇用の取り組みを、多様な働き方の推進のためのモデルとして関係団体などへ周知して、意識の醸成を図っていただきたい。	
Ⅴ	
・従前からの事業に加え、基幹相談センター等との連携による幼児期からの切れ目のない相談体制の充実にに向けた取り組みに期待したい。	
・発達支援においては、インクルーシブ教育の先進的な自治体等の事例も参考にながら、誰も排除されない、差別しない姿勢による支援ネットワークの充実を望みたい。	
施策評価	
成果指標①については、令和6年度に達成されたため、令和7年度に向けて事業の成果が反映されやすい新たな成果指標の追加を検討する。	
成果指標②について、「意思疎通支援事業」や「地域生活支援事業」の取り組みが成果指標の進捗に貢献しており、今後も継続的に取り組むことにより目標値の達成が見込まれる。	



4

政策 1

誰もがいきいきと暮らしやすいまち

章 施策 2

障がい者福祉の充実

個別事業

4－1－2 障がい者福祉の充実／ 1

1	款	項	目	こども未来課	障がい児通所支援事業	障がい児支援のため、通所サービスなど給付費を支給する。	
	3	2	2				
	予算額	(千円) 218,518	特定財源	(千円) 169,032			① 障がい児通所などへの給付 188,613千円 ・ 障がい児相談支援、児童発達支援、放課後等デイサービスなどの障がい児通所給付の利用や、措置児童等に対する給付 ② 国保連合会への審査手数料 466千円
	決算額	(千円) 215,983	特定財源	(千円) 161,599			
	活動指標①	－					
	目標値		実績値		【特定財源】（国）障がい児通所給付費負担金94,306千円、（県）障がい児通所給付費負担金47,153千円		
	活動指標②	－					
	目標値		実績値				
事業評価	事業内容等を変更（変更を検討）						
	令和6年度より「障がい児福祉対策促進事業」と統合して「障がい児支援事業」により成果指標の達成に取り組む。						

2	款	項	目	こども未来課	障がい児福祉対策促進事業	障がい児とその家族の経済的な負担軽減を図り、その生活を支援する。	
	3	2	2				
	予算額	(千円) 408	特定財源	(千円) 189			①小児慢性特定疾患児日常生活用具および軽度・中等度難聴児補聴器の購入への給付 176千円
	決算額	(千円) 300	特定財源	(千円) 149			【特定財源】（県）軽度・中等度難聴児補聴器購入支援事業費補助金ほか 86千円
	活動指標①	－					
	目標値		実績値				
	活動指標②	－					
	目標値		実績値				
事業評価	事業内容等を変更（変更を検討）						
	令和6年度より「障がい児通所支援事業」と統合して「障がい児支援事業」により成果指標の達成に取り組む。						

3	款	項	目	福祉企画課 （地域福祉課）	身体障害者福祉センター管理運営事業	身体障がい者福祉の増進のため、酒田市身体障害者福祉センターを管理運営する。	
	3	1	2				
	予算額	(千円) 5,147	特定財源	(千円) 1			①指定管理者への施設管理委託 5,107千円 ②その他施設の運営に必要な経費 ・ AED借上など
	決算額	(千円) 5,146	特定財源	(千円) 1			【特定財源】 行政財産目的外使用料 1千円
	活動指標①	－					
	目標値		実績値				
	活動指標②	－					
	目標値		実績値				
事業評価	判定不能						
	活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。						

①障がい児通所などへの給付 215,466千円（単位：件）

項目	年度	R3	R4	R5
給付件数	児童相談支援	303	321	338
	児童発達支援	40	98	116
	放課後デイサービス	1,468	1,588	1,731
措置件数		0	11	12
高額障がい児		79	24	50

②国保連合会への審査依頼 518千円（単位：件）

項目	年度	R3	R4	R5
国保連審査件数		1,825	2,014	2,185

【特定財源】（国）障がい児通所給付費負担金 107,733千円、（県）障がい児通所給付費負担金 53,866千円

(12月補正計上) 扶助費を232千円増額

①給付実績

項目	年度	R3	R4	R5
小児慢性特定疾患児日常生活用具	件数（件）	0	0	1
	給付額（円）	0	0	57,790
軽度・中等度難聴児補聴器	件数（件）	3	0	4
	給付額（円）	224,295	0	242,597

【特定財源】（県）軽度・中等度難聴児補聴器購入支援事業費補助金ほか 149千円

①指定管理者への施設管理委託 5,107千円
・ 特定非営利活動法人酒田市障がい者福祉会に対して酒田市身体障害者福祉センターの指定管理料5,107千円を交付
②その他施設の運営に必要な経費
・ AED借上など

（単位：人）

項目/年度	R3	R4	R5
障がい者	2,753	3,151	3,899
一般	555	1,447	1,001
合計	3,308	4,598	4,900
一日平均	12.8	16.7	17.8

【特定財源】 行政財産目的外使用料 1千円

4

政策 1
章 施策 2

誰もがいきいきと暮らしやすいまち
障がい者福祉の充実

個別事業					4－1－2 障がい者福祉の充実／ 2						
4	款	項	目	福祉企画課 (地域福祉課)	障がい者ほっとふくしサービス事業	重度障がい者が快適で安全な生活を送ることができるようにするため、障がい者ほっとふくし券を交付し、本市指定の福祉サービスなどを利用する際の負担金の一部または全部を助成する。					
	3	1	2								
	予算額		(千円) 10,460	特定財源		(千円) 10,397	①障がい者ほっとふくし券の交付 ・対象者：本市に住所を有する身体障害者手帳1・2級、療育手帳A、精神障害者保健福祉手帳1級所持者 ・対象サービス：障がい福祉サービス、有償ヘルパーサービス、配食サービス、訪問入浴サービス、紙おむつ等購入、乗合バス回数券購入、乗合タクシー利用、タクシー利用、定期航路運賃、住宅福祉機器購入、カフェ「え〜る」利用、防災ラジオ購入、障がい者向け運動教室利用料 ・助成金額：一人当たり年額12千円				
	決算額		(千円) 9,969	特定財源		(千円) 9,779					
	活動指標①		年間使用率			【特定財源】社会福祉基金繰入金 10,397千円ほか					
	目標値		85%							実績値	
活動指標②		交付人数			①障がい者ほっとふくし券の交付 9,779千円 ・障がい福祉サービス22千円（0.2%）、有償ヘルパーサービス17千円（0.1%）、配食サービス1,252千円（12.8%）、紙おむつ等購入4,918千円（50.2%）、乗合バス回数券購入249千円（2.5%）、乗合タクシー利用76千円（0.7%）、タクシー利用2,821千円（28.8%）、住宅福祉機器購入12千円（0.1%）、カフェ「え〜る」利用369千円（3.7%）、防災ラジオ購入42千円（0.4%）利用 交付実績						
目標値		1,100人		実績値					983人		
事業評価		事業順調									
		令和5年度交付人数983人、利用率82.9%とニーズが高く、重度障がい者の快適で安全な生活に役立っている。									

5	款	項	目	福祉企画課 (地域福祉課)	障がい者地域福祉対策促進事業	障がい児・者とその家族の経済的負担を軽減するため、各種支援を実施する。					
	3	1	2								
	予算額		(千円) 7,217	特定財源		(千円) 1,261	①せきずい損傷者介護手当 ・20歳以上の重度せきずい損傷者の介護者に手当（5千円/月）を支給 ②重度心身障がい者に対し紙おむつを現物支給 ・対象者：4歳以上65歳未満の常時失禁状態にある在宅の重度心身障がい者 ・所得税非課税世帯8千円/月（A）、所得税課税世帯6千円/月（B） ③人工透析療法を受けている者に対し、通院に要する交通費の全部又は一部を助成 ・通院距離往復15km未満1.5千円/月、15～30km未満2千円/月、30km以上3千円/月 ④呼吸器機能障害による身体障害者手帳（1級・2級を除く）を所持し、かつ医師の指示により在宅酸素療法を行っている者に、酸素濃縮器使用による電気料金相当（1,600円/月）を助成 ⑤身体障がい者が自動車の運転免許を取得するために要した経費、自動車の手動装置等を改造する経費および重度身体障がい者の介護用車両を改造する経費の一部を助成				
	決算額		(千円) 6,740	特定財源		(千円) 1,261					
	活動指標①		重度障がい者紙おむつ支給対象者数			【特定財源】（県）市町村総合交付金 1,123千円					
	目標値		50名							実績値	
活動指標②					①せきずい損傷者介護手当 1,145千円 ・対象者20人に対し手当を支給 ②重度心身障がい者に対し紙おむつを現物支給 4,336千円 ・対象者53人に対して紙おむつを現物支給（A:21人 B:32人） ③人工透析療法を受けている者に対し、通院に要する交通費の全部又は一部を助成 802円 ・対象者56人に対して助成金を支給 ④呼吸器機能障害による身体障害者手帳（1級・2級を除く）を所持し、かつ医師の指示により在宅酸素療法を行っている者に、酸素濃縮器使用による電気料金相当を助成 257千円 ・対象者20人に対して助成金を支給 ⑤身体障がい者が自動車の運転免許を取得するために要した経費、自動車の手動装置等を改造する経費および重度身体障がい者の介護用車両を改造する経費の一部を助成 200千円 ・対象者2人に対し助成金を支給						
目標値				実績値							
事業評価		事業順調									
		この事業に対する障がい児・者とその家族のニーズは高く、障がいによる経済的負担の軽減に役立っている。									

6	款	項	目	福祉企画課 (地域福祉課)	障がい者福祉運営対策事業	身体障害者福祉法などに基づく事業の円滑な運営を適正に行う。					
	3	1	2								
	予算額		(千円) 2,149	特定財源		(千円) 15	①報酬、報償金、費用弁償など 828千円 ・市町村の障がい者に関する施策の推進状況についてや差別解消に向けての審議を行う各協議会の経費 ②負担金および補助金 1,077千円 ・重症心身障害児入所負担金、遺族会（戦没者遺族団体）・身体障がい者福祉団体・酒田手をつなぐ育成会（知的障がい者福祉団体）の運営費に対する支援				
	決算額		(千円) 1,832	特定財源		(千円) 15					
	活動指標①		－			【特定財源】（県）市町村総合交付金 14千円					
	目標値									実績値	
活動指標②		－			①報酬、報償金、費用弁償など ②負担金および補助金 973千円 ・遺族会（戦没者遺族団体） 酒田市遺族会に88千円、平田遺族会に21千円、八幡遺族会に48千円、遺族会松山支部に24千円を支援 ・身体障がい者福祉団体 酒田市障がい者福祉協会に504千円、平田身体障害者福祉協会に 58千円、八幡身体障害者更生会に 50千円を支 ・酒田手をつなぐ育成会（知的障がい者福祉団体） 180千円						
目標値				実績値							
事業評価		事業内容等を変更（変更を検討）									
		令和6年度より「障がい福祉総務管理事業」に統合し、上位施策の推進に取り組む。									

4

政策 1

誰もがいきいきと暮らしやすいまち

章 施策 2

障がい者福祉の充実

個別事業										4－1－2 障がい者福祉の充実／ 3										
7	款	項	目	福祉企画課 (地域福祉課)		障害者総合支援法運営対策事業					障害者総合支援法に基づく事業の円滑な運営を適正に行う。									
	3	1	3			①普通旅費、一般需用費、借上料など 485千円 ・事業に係る経費 ②システム関連業務委託料 766千円 ・障がい者福祉システムの保守に係る経費					①普通旅費3千円、一般需用費124千円、借上料など 357千円 ・事業に係る経費 ②システム関連業務委託料 ・障がい者福祉システムの保守に係る経費766千円 ・法改正による障がい者福祉システムの改修経費 968千円（12月補正で増額）									
	予算額			(千円) 2,219	特定財源	(千円) 484														
	決算額			(千円) 2,216	特定財源	(千円) 435														
	活動指標①			－																
	目標値					実績値														
8	款	項	目	福祉企画課 (地域福祉課)		障がい支援区分認定審査事務事業					障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービスの利用に際して必要となる障害支援区分の認定を行う。									
	3	1	3			①審査会開催経費 869千円 ・報酬、費用弁償 ②障害支援区分の認定に際し必要となる医師意見書作成手数料、各種郵送料など 1,330千円					①審査会開催経費 702千円 ・審査会開催回数13回、審査件数257件（新規61件、更新191件、区分変更5件） ②障害支援区分の認定に際し必要となる医師意見書作成手数料、各種郵送料など 1,216千円 ・医師意見書作成手数料1,174千円 支払件数の内訳：在宅新規68件、在宅継続129件、施設新規21件、施設継続39件、初診料4件 （単位：回）									
	予算額			(千円) 2,181	特定財源	(千円)														
	決算額			(千円) 1,918	特定財源	(千円)														
	活動指標①			－																
	目標値					実績値														
9	款	項	目	福祉企画課 (地域福祉課)		障がい福祉サービス給付事業					障がい者の日常生活および社会生活を総合的に支援するための法律に基づき、障がい福祉サービスなどの給付を行う。									
	3	1	3			①介護・訓練等給付費 1,896,160千円 ②補装具給付費 20,760千円 ③審査支払手数料 3,585千円 【特定財源】（国）障がい者自立支援給付費負担金 958,460千円、（県）障がい者自立支援給付費負担金 479,230千円					①介護・訓練等給付費 2,011,871千円（3月補正で136,711千円増額） ②補装具給付費 23,017千円 ③審査支払手数料 3,764千円（3月補正で162千円増額） ④令和4年度障害者自立支援給付費国庫負担金返還金 4,018千円（3月補正で4,018千円増額） 障がい福祉サービスの実績（左欄／利用延べ人数（人）、右欄／給付費（千円））									
	予算額			(千円) 2,061,413	特定財源	(千円) 1,540,221														
	決算額			(千円) 2,042,671	特定財源	(千円) 1,489,797														
	活動指標①			－																
	目標値					実績値														
	活動指標②			－																
	目標値					実績値														
	事業評価	判定不能																		
		活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。																		
											【特定財源】（国）障がい者自立支援給付費負担金 1,026,814千円（3月補正で68,354千円増額）、（県）障がい者自立支援給付費負担金 513,407千円（3月補正で34,177千円増額）									

4

政策 1

誰もがいきいきと暮らしやすいまち

章 施策 2

障がい者福祉の充実

個別事業					4－1－2 障がい者福祉の充実／ 4					
10	款	項	目	福祉企画課 (地域福祉課)	自立支援医療給付事業			身体障がい者の障がいを除去、軽減するための医療について、医療費の自己負担額を軽減する。		
	3	1	3							
	予算額		(千円) 152,833	特定財源	(千円) 114,529					
	決算額		(千円) 138,980	特定財源	(千円) 104,145					
	活動指標①				－					
	目標値			実績値						
活動指標②				－						
目標値			実績値							
事業評価		判定不能			【特定財源】（国）障がい者医療費負担金 62,752千円、（県）障がい者医療費負担金 31,376千円			【特定財源】（国）障がい者医療費負担金 69,430千円、（県）障がい者医療費負担金 34,715千円		
		活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。								
11	款	項	目	福祉企画課 (地域福祉課)	意思疎通支援事業			聴覚障がい者などが訪問先において円滑に意思疎通できるよう支援する。		
	3	1	3							
	予算額		(千円) 2,632	特定財源	(千円) 1,973					
	決算額		(千円) 2,540	特定財源	(千円) 1,402					
	活動指標①				手話奉仕員又は要約筆記奉仕員の派遣回数					
	目標値		105回	実績値	120回					
活動指標②										
目標値			実績値							
事業評価		事業順調			【特定財源】（国）地域生活支援事業費等補助金 1,349千円、（県）地域生活支援事業費等補助金 674千円			①手話奉仕員・要約筆記奉仕員派遣実績 (左欄／手話奉仕員、要約筆記奉仕員)		
		令和5年度派遣回数120回とニーズが高く、重度障がい者の快適で安全な生活に役立っている。								
12	款	項	目	福祉企画課 (地域福祉課)	地域活動支援センター事業			障がい者の地域活動支援センター（小規模作業型、教室型）の運営に対して助成を行う。		
	3	1	3							
	予算額		(千円) 11,365	特定財源	(千円) 2,250					
	決算額		(千円) 11,365	特定財源	(千円) 1,663					
	活動指標①				年間延べ利用者数					
	目標値		5,300人	実績値	4,600人					
活動指標②										
目標値			実績値							
事業評価		事業順調			【特定財源】（国）地域生活支援事業費等補助金 1,500千円、（県）地域生活支援事業費等補助金 750千円			①地域活動支援センター運営費補助金 11,365千円 ・特定非営利活動法人みつば（小規模作業所型）に対して6,365千円、特定非営利活動法人酒田市障がい者福祉会（教室型）に対して5,000千円を助成 利用実績の推移 (単位：人)		
		地域活動支援センターは障がい者の活動拠点となっており、成果指標②の達成に貢献している。								

4

政策 1

誰もがいきいきと暮らしやすいまち

章 施策 2

障がい者福祉の充実

個別事業

4－1－2 障がい者福祉の充実／ 5

13	款	項	目	福祉企画課 (地域福祉課)	地域生活支援事業	障がい児・者が地域で自立した日常生活を送ることができるよう必要な支援を行う。	
	3	1	3				
	予算額	(千円) 45,873	特定財源				(千円) 40,700
	決算額	(千円) 42,855	特定財源				(千円) 29,422
	活動指標①	日中一時支援を利用する障がい（児）者の実人数					
目標値	60名	実績値	65名				
活動指標②							
目標値		実績値					
事業評価	事業順調 この事業に対する障がい児・者とその家族のニーズは高く、成果指標②の進捗に貢献している。				①屋外での移動が困難な障がい児・者に対する外出のための移動支援 11,233千円 ・リフト付福祉車両による移送 ・ガイドヘルパーなどの派遣 ・障がい児通所支援車両による移送 ②身体障がい児・者に対する、日常生活用具の給付 23,672千円 ③その他、障がい児・者が自立した日常生活又は社会生活を営むための支援 10,385千円 ・心のバリアフリーの推進 ・障がい者スポーツ大会等の開催 ・点字広報等の発行 ・訪問入浴サービスの提供 ・知的障がい者の更生援護を職親に委託 ・障がい児・者の一時預かりにより介護者を支援 ・成年後見制度を利用する際の支援 【特定財源】（国）地域生活支援事業費等補助金 22,595千円、（県）地域生活支援事業費等補助金 11,298千円		

14	款	項	目	福祉企画課 (地域福祉課)	特別障がい者手当等給付事業	著しく重度の障がいによって生じる在宅介護などの特別な負担の軽減のため、重度障がい児・者に手当を支給する。																						
	3	1	4																									
	予算額	(千円) 56,214	特定財源				(千円) 42,097																					
	決算額	(千円) 55,552	特定財源				(千円) 41,567																					
	活動指標①	－																										
目標値		実績値																										
活動指標②	－																											
目標値		実績値																										
事業評価	判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。				①障害児福祉手当・特別障害者手当 55,470千円 手当支給の実績 <table><tr><td>項目</td><td>年度</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td></tr><tr><td rowspan="2">障害児福祉手当等</td><td>支給人数（人）</td><td>67</td><td>71</td><td>69</td></tr><tr><td>支給額計（千円）</td><td>12,439</td><td>12,834</td><td>12,809</td></tr><tr><td rowspan="2">特別障害者手当</td><td>延べ支給人数（人）</td><td>111</td><td>119</td><td>127</td></tr><tr><td>支給額計（千円）</td><td>37,879</td><td>40,415</td><td>42,661</td></tr></table> ※対象者数は令和6年2月1日現在 【特定財源】（国）特別障がい者手当等給付費負担金 41,567千円	項目	年度	R3	R4	R5	障害児福祉手当等	支給人数（人）	67	71	69	支給額計（千円）	12,439	12,834	12,809	特別障害者手当	延べ支給人数（人）	111	119	127	支給額計（千円）	37,879	40,415	42,661
項目	年度	R3	R4	R5																								
障害児福祉手当等	支給人数（人）	67	71	69																								
	支給額計（千円）	12,439	12,834	12,809																								
特別障害者手当	延べ支給人数（人）	111	119	127																								
	支給額計（千円）	37,879	40,415	42,661																								

15	款	項	目	福祉企画課 (地域福祉課)	重度心身障がい（児）者医療給付事業	重度心身障がい児・者の医療費の負担軽減のため、保険診療における自己負担の全部又は一部を助成する。																														
	3	1	6																																	
	予算額	(千円) 246,991	特定財源				(千円) 107,492																													
	決算額	(千円) 234,008	特定財源				(千円) 100,675																													
	活動指標①	－																																		
目標値		実績値																																		
活動指標②	－																																			
目標値		実績値																																		
事業評価	判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。				①重度心身障がい児・者への医療費給付（県補助対象分） 197,671千円 ②市独自の医療費支援 30,100千円 手当支給の実績 <table><tr><td>項目</td><td>年度</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td></tr><tr><td rowspan="3">県補助対象分医療給付（千円）</td><td></td><td>282,882</td><td>197,567</td><td>197,671</td></tr><tr><td>件数（件）</td><td>57,041</td><td>57,372</td><td>57,800</td></tr><tr><td>受給者数（人）</td><td>2,286</td><td>2,252</td><td>2,164</td></tr><tr><td rowspan="3">市独自医療給付（千円）</td><td></td><td>35,048</td><td>27,654</td><td>30,100</td></tr><tr><td>件数（件）</td><td>9,655</td><td>10,080</td><td>10,386</td></tr><tr><td>受給者数（人）</td><td>436</td><td>450</td><td>439</td></tr></table> 【特定財源】（県）重度心身障がい（児）者医療費補助金 106,492千円ほか	項目	年度	R3	R4	R5	県補助対象分医療給付（千円）		282,882	197,567	197,671	件数（件）	57,041	57,372	57,800	受給者数（人）	2,286	2,252	2,164	市独自医療給付（千円）		35,048	27,654	30,100	件数（件）	9,655	10,080	10,386	受給者数（人）	436	450	439
項目	年度	R3	R4	R5																																
県補助対象分医療給付（千円）		282,882	197,567	197,671																																
	件数（件）	57,041	57,372	57,800																																
	受給者数（人）	2,286	2,252	2,164																																
市独自医療給付（千円）		35,048	27,654	30,100																																
	件数（件）	9,655	10,080	10,386																																
	受給者数（人）	436	450	439																																

総合計画抜粋

I	就業意欲のある高齢者の就業機会の確保、また就業を通じた生きがいづくりや社会参加を促進します。また、多様な就労環境の整備を進めるため、就労的活動支援コーディネート機能を強化します。							
①	シニア生きがい就労トライアル事業の実施							
II	高齢者が住み慣れた地域で、自立して暮らしていくために、介護サービスと福祉サービス双方が、効果的に実施されるよう、これまで実施してきたサービスの効果等を検証しながら、必要とされるサービスを提供します。							
①	きめ細かな見守り・相談、情報交換等による福祉ネットワークの充実							
②	認知症施策の推進							
③	保健業務体制の充実							
④	虐待防止や成年後見など権利擁護の推進							
III	高齢者一人ひとりが生きがいを持ち、健康を維持増進しながら社会参加し、要介護状態とならないよう支援の充実に努めます。							
①	介護予防サービスと自立支援サービスの充実							
IV	高齢者の知識や技能・活力を活かし、趣味等を通じて社会参加の場につながる介護予防や世代間交流、社会奉仕活動を積極的に行う団体を社会福祉協議会と共に支援します。							
①	介護予防や居場所づくりに取り組む老人クラブ、自治会、コミュニティ振興会等への支援							

成果指標	単位	基準値	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
			目標値【目安】	目標値【目安】	目標値【目安】	目標値【目安】	目標値
① 地域住民による生活支援や介護 予防・居場所づくりに取り組む 団体数	団体	19	実績	実績	実績	実績	実績
			23	27	32	36	40
② 初回要介護認定申請年齢	歳	80.64	21				
			80.81	80.98	81.16	81.33	81.50
			81.74				

[illegible]

4

政策 1
章 施策 3

誰もがいいきいと暮らしやすいまち
高齢者福祉の充実

個別事業										4－1－3 高齢者福祉の充実／ 1						
1	款	項	目	高齢者支援課				老人クラブ助成事業				高齢者の生きがいづくり、社会奉仕活動などを促進するため、老人クラブに対して助成する。				
	3	1	5													
	予算額		(千円) 2,925	特定財源		(千円) 1,354					①老人クラブ補助金 2,279千円 ・老人クラブが行う社会奉仕活動事業、教養向上活動事業、健康づくり活動事業に対する経費に補助 ・補助額：1クラブあたり年額21千円および会員1人につき年額150円を加算 ②老人クラブ連合会補助金 226千円 ・酒田市老人クラブ連合会が行う老人クラブの活動促進事業、健康づくり・介護予防支援事業、地域支え合い事業、若手高齢者組織化・活動支援事業、活動支援体制強化事業に対する経費に補助 ・補助額：年額100千円および老人クラブ連合会に加入する老人クラブ会員1人につき年額40円 ③老人クラブ活動指導員設置事業費補助金 420千円 ・酒田市老人クラブ連合会が設置する老人クラブ活動指導員の人件費の一部に補助 ・補助額：基準月額70千円または設置に必要な経費の実支出と比較していずれか少ない額の1/2					
	決算額		(千円) 2,640	特定財源		(千円) 1,218					①老人クラブ補助金 2,010千円 ・市内の老人クラブ活動のうち、社会奉仕活動、教養講座開設活動、スポーツ振興活動の各事業に対して補助金を交付（77団体、会員2,756人）					
	活動指標①		老人クラブ会員数								②老人クラブ連合会補助金 210千円 ・酒田市老人クラブ連合会に対して、市内の老人クラブの活動を促進する事業、健康づくり・介護予防支援事業、地域支え合い事業などについて補助金を交付 ③老人クラブ活動指導員設置事業費補助金 420千円 ・老人クラブ活動支援員に係る人件費の一部を補助					
目標値		3,764人	実績値		2,756人						【特定財源】（県）山形県老人クラブ活動助成費補助金 1,354千円					
活動指標②																
目標値				実績値												
事業評価		事業内容等を変更（変更を検討） 高齢者の健康増進と生きがい高揚を図るため、令和6年度より活動指標の目標値を見直し、高齢者支援に取り組む。														

2	款	項	目	高齢者支援課				シルバー人材センター補助事業				高齢者の生きがい対策として、補助的、短期的な就労を通じ、自己の能力の活用により社会参加を促進し生きがいを高めるため、シルバー人材センターに助成する。				
	3	1	5													
	予算額		(千円) 10,938	特定財源		(千円) 1,404					①シルバー人材センター事業補助金 10,888千円 ・国の高齢者就業機会確保事業費等補助金（シルバー人材センター事業分）および雇用開発支援事業費等補助金（シルバー事業分）制度と協調し、公益社団法人酒田市シルバー人材センターに対し補助金を交付 ②全国シルバー人材センター事業協会賛助会費負担金 50千円 【特定財源】（県）市町村総合交付金（高齢者労働能力活用事業） 1,404千円					
	決算額		(千円) 10,938	特定財源		(千円) 1,404					①シルバー人材センター事業補助金 10,888千円 ・シルバー人材センターの安定的な運営に資するため、国の基準に基づき運営費補助金（7,507千円）を交付し、国で認める企画提案方式事業（高齢者活用・現役世代雇用サポート事業）に事業費補助金（3,381千円）を交付 ・酒田市シルバー人材センター会員数					
	活動指標①		シルバー人材センター会員数								②全国シルバー人材センター事業協会賛助会費を負担 50千円					
目標値		820人	実績値		853人						【特定財源】（県）市町村総合交付金（高齢者労働能力活用事業） 1,404千円					
活動指標②																
目標値				実績値												
事業評価		事業順調 入会説明会に参加しやすい体制づくりに努めたことで、就業意欲の高い新規会員の確保につながっている														

3	款	項	目	高齢者支援課				敬老寿賀事業				高齢者をねぎらい、長寿を祝うとともに、高齢者自らの生活の向上に努める意欲を促すため、寿賀祝品を贈呈する。				
	3	1	5													
	予算額		(千円) 980	特定財源		(千円)					①米寿（数え88歳） ・賀詞（コミュニティ振興会・自治会等より配付） ②長寿（数え100歳） ・賀詞、記念品 ③市内最高齢者（男女最高齢者へ市長が訪問し記念品を贈呈） ・賀詞、記念品					
	決算額		(千円) 761	特定財源		(千円)					①米寿（数え88歳） ・9月頃にコミュニティ振興会や自治会が開催した敬老会等で、賀詞（額入れ）を贈呈 ・施設入所者については、例年9月頃に賀詞（額入れ）を贈呈 ②長寿（数え100歳） ・8～9月頃に賀詞（額入れ）と記念品を贈呈 ③市内最高齢者 ・9月に市内男女最高齢者へ賀詞（額入れ）と記念品を贈呈					
	活動指標①		賀詞配付数								寿賀祝品贈呈対象者数（単位：人）					
目標値		1,095人	実績値		938人						項目年度R3R4R5 米寿（数え年88歳）859971883 百寿（数え年100歳）596455					
活動指標②		－														
目標値				実績値												
事業評価		事業内容等を変更（変更を検討） 高齢者をねぎらい長寿を祝うため、令和6年度より活動指標の目標値を見直し、高齢者支援に取り組む														

4

政策 1
章 施策 3

誰もがいきいきと暮らしやすいまち
高齢者福祉の充実

個別事業										4－1－3 高齢者福祉の充実／ 2						
4	款	項	目	高齢者支援課		老人施設入所援護事業			老人福祉法に基づき、居宅での生活が困難な高齢者を養護する。							
	3	1	5													
	予算額		(千円) 104,044	特定財源	(千円) 17,547	①おおむね65歳以上の方で、環境上の理由および経済的な理由により居宅において養護を受けることが困難な方を 援護					①おおむね65歳以上の方で、環境上の理由および経済的な理由により居宅において養護を受けることが困難な 方を援護（3月補正額で△7,000千円減額）					
	決算額		(千円) 100,846	特定財源	(千円) 17,762	・養護老人ホームの入所に係る事務負担および生活の費用を本人および扶養義務者に代わり支弁 ・本人が家族などから虐待を受けている場合や認知症ほかの理由により、意思能力が乏しく、かつ、本人を代理す る家族がいないなど、やむを得ない場合に職権により介護サービスにつなぐための経費も計上					・養護老人ホーム施設入所者数（令和6年3月末） （単位：人）					
	活動指標①		養護老人ホーム等への入所人数													
	目標値		39人	実績値	43人		【特定財源】老人保護措置費負担金 17,547千円									
	活動指標②		－													
目標値			実績値													
事業評価		事業順調 成果指標①を満たしており、養護が必要な 方の支援ニーズに対応するためにもこの事業 の継続は必要である。														

5	款	項	目	高齢者支援課		老人福祉施設元利補給事業			福祉施設を整備した法人に対し、社会福祉・医療事業団からの借入金の元金および利子を補給する。							
	3	1	5													
	予算額		(千円) 2,878	特定財源	(千円)	①老人福祉施設建設事業元利補給補助金 2,878千円					①老人福祉施設建設事業元利補給補助金 2,878千円					
	決算額		(千円) 2,878	特定財源	(千円)	・対象：介護老人福祉施設、デイサービスセンター、グループホーム、ケアハウス、ショートステイなど ・建設時に元利補給の債務負担行為を設定 ・新規受付は終了しており、過年度利用分のみの支出（R5年度で終了）					・介護老人福祉施設（1施設） 2,878千円 ・返還が完了したため、事業終了					
	活動指標①		－													
	目標値			実績値												
	活動指標②		－													
目標値			実績値													
事業評価		判定不能 元利補給補助金対象の借入金を対象法 人が完済したため、令和5年度で事業終 了。														

6	款	項	目	高齢者支援課		やさしい生活支援事業			高齢者の在宅生活における転倒防止や外出を支援するため、福祉機器を設置または購入する際の費用の一部を助成する。							
	3	1	5													
	予算額		(千円) 1,866	特定財源	(千円)	①やさしい生活支援事業補助金 2,452千円					①やさしい生活支援事業補助金 1,866千円（3月補正額で△586千円減額）					
	決算額		(千円) 1,660	特定財源	(千円)	・在宅で生活する高齢者が新たに福祉機器を設置または購入する際の費用に対して補助金を交付（介護認定を受け ている高齢者で介護保険サービスの住宅改修、福祉用具購入の対象となる場合を除く） ・補助率：本人市民税非課税の場合1/2、課税の場合1/4 ・対象：手すりの設置、シルバーカーの購入、つえの購入					・在宅で生活する高齢者が新たに福祉機器を設置または購入する際の費用に対して補助金を交付 ・交付実績					
	活動指標①		補助制度利用件数													
	目標値		156件	実績値	110件											
	活動指標②															
目標値			実績値													
事業評価		事業内容等を変更（変更を検討） 快適で安全な居宅での生活を継続するた め、令和6年度は活動指標の目標値を見 直し、上位施策の推進に取り組む。								※その他内訳：電動アシスト自転車、入浴補助用具、玄関ステップ						

個別事業

7

款

3

項

1

目

5

高齢者支援課

介護利用者負担軽減事業

介護保険サービスの提供を行う社会福祉法人が、生計が困難な方に対して利用者負担額を軽減した場合、その一部を助成する。

予算額

(千円)

850

特定財源

(千円)

637

①社会福祉法人等利用負担軽減事業費補助金 1,100千円

・本事業の申し出を行っている社会福祉法人などが、「社会福祉法人等利用者負担軽減確認証」の交付を受けた者に対し利用者負担額を軽減した場合、軽減した額と対象サービス全額の1%を比較して、超えた分の1/2について市が補助金を交付

①社会福祉法人等利用負担軽減事業費補助金 804千円

・計7法人に対して補助金を交付

決算額

(千円)

804

特定財源

(千円)

603

【特定財源】（県）社会福祉法人等利用負担軽減事業費補助金 603千円

活動指標①

－

【特定財源】（県）社会福祉法人等利用負担軽減事業費補助金 825千円

目標値

実績値

活動指標②

－

目標値

実績値

事業評価

判定不能

活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。

8

款

3

項

1

目

5

高齢者支援課

ほっとふくし券事業

在宅での介護を必要とする方が快適で安全な生活を送ることができるようにするため、市が指定する福祉サービスなどを利用する際の負担金の一部または全部を助成する。

予算額

(千円)

28,208

特定財源

(千円)

13,005

①一般券

・タクシー・乗合バス・定期航路等の運賃、リハビリパンツ等の購入、配食サービスの利用者負担、防災ラジオの購入費等を助成：要介護度により500円券×20枚～60枚（10月以降の申請は10枚～30枚）

②ストレッチャー車専用券

・家庭において送迎することが困難な寝たきりの高齢者等に対し、通院時等のストレッチャー車両利用時の加算相当額を助成：1千円券×24枚（10月以降の申請は12枚）

③訪問理容・美容サービス専用券

・理美容所に行くことが困難な高齢者等に対し、居宅において理美容サービスを受けるときの出張費用を助成：1千円券×5枚

④寝具洗濯乾燥消毒サービス専用券

・寝具の衛生管理が困難な高齢者などに対し、洗濯・乾燥・消毒費用を助成：1千円券×5枚

⑤鍼・灸・マッサージ等利用助成券

・健康保持のため鍼灸等の施術を受ける70歳以上の方に対し、施術費用を助成：1千円券×6枚（10月以降の申請は3枚）

【特定財源】社会福祉基金繰入金 13,005千円

①～⑤を予算のとおり実施（3月補正額で2,197千円増額）

・交付実績

(単位：人)

決算額

(千円)

26,738

特定財源

(千円)

14,103

【特定財源】社会福祉基金繰入金 14,103千円

活動指標①

一般券交付人数

【特定財源】社会福祉基金繰入金 14,103千円

目標値

1,410人

実績値

1,436人

活動指標②

目標値

実績値

事業評価

事業順調

介護費用の一部を助成し、経済的負担を軽減することにより、在宅での自立した生活の継続につながっている。

9

款

3

項

1

目

5

高齢者支援課

軽度生活援助事業

自立した在宅生活の継続と要介護状態への進行防止のため、在宅で生活する一人暮らし高齢者などに対して日常生活上の軽易な作業を支援する。

予算額

(千円)

894

特定財源

(千円)

183

①生活援助員の派遣 892千円

・自分で行うことが困難で、1時間以内に終わる業務（買い物、ゴミ出し、灯油つめ）について支援員を派遣し支援

・対象者：65歳以上の単身世帯、高齢者のみの世帯およびこれらに準ずる世帯に属する高齢者で、持病、認知症、虚弱などの理由で日常生活上の援助が必要な方

①生活援助員の派遣 837千円

・支援員を派遣し支援を実施

・利用者負担額は、30分以内は130円、30分を超え1時間以内は260円

・利用回数は、灯油詰めを除き週1回まで（飛島に居住する方は週2回まで）

・利用実績

決算額

(千円)

838

特定財源

(千円)

178

【特定財源】軽度生活援助事業利用者負担金 178千円

活動指標①

援助者派遣回数

【特定財源】軽度生活援助事業利用者負担金 178千円

目標値

1,300回

実績値

1,282回

活動指標②

目標値

実績値

事業評価

事業内容等を変更（変更を検討）

高齢者の在宅での自立した生活を支援するため、令和6年度は活動指標の目標値を1,123回に設定し取り組む。

4

政策 1

誰もがいきいきと暮らしやすいまち

章 施策 3

高齢者福祉の充実

個別事業					4-1-3 高齢者福祉の充実／ 4																																	
10	款	項	目	高齢者支援課	飛島高齢者生活支援事業	飛島在住高齢者の生活を支援するため、定期航路運賃の一部を助成する。																																
	3	1	5																																			
	予算額		(千円) 1,335	特定財源		(千円)																																
	決算額		(千円) 1,076	特定財源		(千円)																																
	活動指標① 助成券交付人数																																					
	目標値		130人	実績値		124人																																
活動指標②																																						
事業評価		事業内容等を変更（変更を検討）			①飛島在住の65歳以上の高齢者が往復券を購入する際に、飛島島民運賃の復路分1,720円を助成 ①飛島在住の65歳以上の高齢者が往復券を購入する際に、飛島島民運賃の復路分1,720円を助成 ・飛島に居住する65歳以上の方を対象に、定期航路運賃のうち復路分の島民運賃の助成券10回分を交付 ・利用実績 <table><tr><td>項目</td><td>年度</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td></tr><tr><td>交付人数(人)</td><td></td><td>127</td><td>129</td><td>124</td></tr><tr><td>利用回数(回)</td><td></td><td>699</td><td>716</td><td>735</td></tr></table>				項目	年度	R3	R4	R5	交付人数(人)		127	129	124	利用回数(回)		699	716	735															
		項目	年度	R3					R4	R5																												
交付人数(人)		127	129	124																																		
利用回数(回)		699	716	735																																		
令和6年度より、助成券による管理を見直し、定期船とびしま島民乗船カードで回数の管理を行っている。																																						
11	款	項	目	高齢者支援課	飛島高齢者介護サービス支援事業	飛島に居住する高齢者に対して介護サービスを提供する。																																
	3	1	5																																			
	予算額		(千円) 1,027	特定財源		(千円)																																
	決算額		(千円) 602	特定財源		(千円)																																
	活動指標① －																																					
	目標値			実績値																																		
活動指標② －																																						
事業評価		判定不能			①デイサービスおよびショートステイサービスを実施 907千円 ②ケアマネジャーのケアプラン作成のための渡航費を助成 120千円 ①デイサービスおよびショートステイサービスを実施 504千円 ・利用実績 <table><tr><td>項目</td><td>年度</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td></tr><tr><td>実人数（人）</td><td></td><td>18</td><td>18</td><td>21</td></tr><tr><td>実日数（日）</td><td></td><td>117</td><td>76</td><td>79</td></tr><tr><td>利用回数（回）</td><td></td><td>732</td><td>576</td><td>560</td></tr></table> ②ケアマネジャーのケアプラン作成のための渡航費を助成 98千円 ・利用実績 <table><tr><td>項目</td><td>年度</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td></tr><tr><td>利用回数（回）</td><td></td><td>26</td><td>22</td><td>23</td></tr></table>				項目	年度	R3	R4	R5	実人数（人）		18	18	21	実日数（日）		117	76	79	利用回数（回）		732	576	560	項目	年度	R3	R4	R5	利用回数（回）		26	22	23
		項目	年度	R3					R4	R5																												
実人数（人）		18	18	21																																		
実日数（日）		117	76	79																																		
利用回数（回）		732	576	560																																		
項目	年度	R3	R4	R5																																		
利用回数（回）		26	22	23																																		
活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。																																						
12	款	項	目	高齢者支援課	介護保険事業所等物価高騰等対策支援事業	安定的な介護サービスなどの提供体制の維持を図るため、物価高騰などに伴う運営経費の負担を軽減する。																																
	3	1	5																																			
	予算額		(千円) 47,400	特定財源		(千円) 47,400																																
	決算額		(千円) 46,750	特定財源		(千円) 46,750																																
	活動指標① －																																					
	目標値			実績値																																		
活動指標② －																																						
事業評価		判定不能			【特定財源】（国）新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 23,750千円 (12月追加補正計上) 介護保険事業所等物価高騰等対策支援事業費補助金を増額 23,650千円 ・介護保険事業所等に対し物価高騰に対する支援を実施 2回 ①介護保険事業所等物価高騰等対策支援事業費補助金 46,750千円 ・交付事業所数実績 <table><tr><td colspan="3">(単位：か所)</td></tr><tr><td>項目</td><td>1回目</td><td>2回目</td></tr><tr><td>訪問介護、居宅支援など</td><td>106</td><td>105</td></tr><tr><td>通所介護等、入所・居住施設（定員50人未満）</td><td>147</td><td>147</td></tr><tr><td>入所・居住施設（定員50人以上）</td><td>17</td><td>17</td></tr><tr><td>合計</td><td>270</td><td>269</td></tr></table> 【特定財源】（国）新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 46,750千円				(単位：か所)			項目	1回目	2回目	訪問介護、居宅支援など	106	105	通所介護等、入所・居住施設（定員50人未満）	147	147	入所・居住施設（定員50人以上）	17	17	合計	270	269												
		(単位：か所)																																				
項目	1回目	2回目																																				
訪問介護、居宅支援など	106	105																																				
通所介護等、入所・居住施設（定員50人未満）	147	147																																				
入所・居住施設（定員50人以上）	17	17																																				
合計	270	269																																				
活動指標が未設定のため判定不能。上位施策を推進するためには、今後も状況に合わせた取り組みが必要。																																						

総合計画抜粋								
I	高齢者が住み慣れた地域で、自立した日常生活を営むことができるよう、医療・介護・介護予防・生活支援・住まい等、必要な支援が地域の中で包括的に提供される体制を整備します。							
	高齢者だけでなく障がいのある方や子育て世代等も含めた包括的支援体制を視野に入れながら、地域とのネットワークを活かし潜在的な相談者を発見し支援につなげます。							
II	① きめ細かな見守り・相談、情報交換等による福祉ネットワークの充実							
	② 地域包括支援センターの再編と機能強化							
III	介護予防が身近な場所で主体的かつ継続的に行われるよう、地域住民主体による生活支援・通いの場の立上げや運営の継続支援を行います。							
	① 生活支援等の提供体制の整備に向けた取り組み							
IV	② 高齢者の居場所づくりに取り組む担い手の養成							
	IV 地域包括ケアシステムの推進に向け、引き続き医療と介護の連携強化に取り組めます。							
	① 在宅医療、介護関係者による多職種会議、研修の充実							
	② 入退院時の医療介護連携と医師、看護職、介護職等の多職種連携の推進							
	③ 地域医療連携推進法人日本海ヘルスケアネット参加法人との連携強化							
成果指標		単位	基準値	R5(2023) 目標値【目安】 実績	R6(2024) 目標値【目安】 実績	R7(2025) 目標値【目安】 実績	R8(2026) 目標値【目安】 実績	R9(2027) 目標値 実績
①	地域住民による生活支援や介護予防・居場所づくりに取り組む団体数【再掲】	団体	19	23	27	32	36	40
				21				

[illegible]

個別事業

4-1-4地域包括ケアシステムの推進／1

1	款	項	目	高齢者支援課	介護保険特別会計	介護保険事業の安定的な運営を行うとともに、高齢者ができる限り住み慣れた地域で自立した日常生活を営めるよう各種支援事業を行うことにより、地域包括ケアシステムを推進する。
予算額	(千円)	13,680,180	特定財源	(千円)13,680,180	①歳入概要 ・利用者の自己負担を除く保険給付の費用は、保険料（第1号被保険者、第2号被保険者）50％と公費（国、県、市）50％で負担する仕組みとなっており、公費のうち、市は1/4負担 ・保険料のうち第1号被保険者（65歳以上）の保険料は、市が算定して徴収	①歳入概要 ・保険料は2,631,614千円、収納率98.98％ ・一般会計繰入金は1,978,174千円 介護給付費繰入金（給付費の12.5％）、地域支援事業繰入金（介護予防事業費の12.5％、包括的支援事業・任意事業費の19.25％）、事務費等繰入金（総務費、予備費等）、低所得者保険料軽減繰入金（国50％、県25％、市25％）
決算額	(千円)	13,394,637	特定財源	(千円)13,394,637	②歳出概要（予算額 13,680,180千円） ・総務費（1款） 総務費職員給与、介護認定調査費等 ・保険給付費（2款） 介護サービス費用の7～9割を給付 ・地域支援事業費（3款） 高齢者が要介護状態等となることの予防、要介護状態等の悪化防止、地域における自立した日常生活の支援を図るために実施。介護予防・生活支援サービス事業（訪問・通所型サービス）、一般介護予防事業（しゃんしゃん元気づくり事業、いきいき百歳体操等）、総合相談事業（地域包括支援センター）、在宅医療・介護連携推進事業、認知症総合支援事業など	②歳出概要(補正総額 502,174千円) ・総務費（1款）支出額237,304千円（対前年比116.0％）制度改正に伴うシステム改修費、認定調査件数の増に伴う委託費、第9期計画策定費の増等により増加 ・保険給付費（2款）支出額12,204,767千円（対前年比101.7％）新型コロナウイルス感染症の影響による利用控えからの回復傾向 ・地域支援事業費（3款）支出額415,368千円（対前年比101.5％） 介護予防・生活支援サービス事業（訪問B2か所・通所型B19か所）、しゃんしゃん元気づくり事業（45団体）、いきいき百歳体操（86団体）、総合相談事業（地域包括支援センター委託10箇所）、在宅医療・介護連携支援室ポテン主催研修会（14回、744人参加）、認知症カフェ（12回開催）等
活動指標①	－					
目標値			実績値			
活動指標②	－					
目標値			実績値			
事業評価	判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。					
2	款	項	目	高齢者支援課	（再掲）老人福祉施設元利補給事業	福祉施設を整備した法人に対し、社会福祉・医療事業団からの借入金の元金および利息を補給する。
3	3	1	5			
予算額	(千円)	2,878	特定財源	(千円)	①老人福祉施設建設事業元利補給補助金 2,878千円 ・対象：介護老人福祉施設、デイサービスセンター、グループホーム、ケアハウス、ショートステイなど ・建設時に元利補給の債務負担行為を設定 ・新規受付は終了しており、過年度利用分のみの支出（R5年度で終了）	①老人福祉施設建設事業元利補給補助金 2,878千円 ・介護老人福祉施設（1施設） 2,878千円 ・返還が完了したため、事業終了
決算額	(千円)	2,877	特定財源	(千円)		
活動指標①	－					
目標値			実績値			
活動指標②	－					
目標値			実績値			
事業評価	判定不能 元利補給補助金対象の借入金を対象法人が完済したため、令和5年度で事業終了。					
3	款	項	目	高齢者支援課	（再掲）介護利用者負担軽減事業	介護保険サービスの提供を行う社会福祉法人が、生計が困難な方に対して利用者負担額を軽減した場合、その一部を助成する。
3	3	1	5			
予算額	(千円)	850	特定財源	(千円)637	①社会福祉法人等利用負担軽減事業費補助金 1,100千円 ・本事業の申し出を行っている社会福祉法人などが、「社会福祉法人等利用者負担軽減確認証」の交付を受けた者に対し利用者負担額を軽減した場合、軽減した額と対象サービス全額の1％を比較して、超えた分の1/2について市が補助金を交付	①社会福祉法人等利用負担軽減事業費補助金 804千円 ・計7法人に対して補助金を交付
決算額	(千円)	804	特定財源	(千円)603		【特定財源】（県）社会福祉法人等利用負担軽減事業費補助金 603千円
活動指標①	－					
目標値			実績値			
活動指標②	－					
目標値			実績値			
事業評価	判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。					

個別事業

4		3		1		5		高齢者支援課		(再掲) 介護保険事業所等物価高騰等対策支援事業		安定的な介護サービスなどの提供体制の維持を図るため、物価高騰などに伴う運営経費の負担を軽減する。	
予算額		(千円) 47,400		特定財源		(千円) 47,400		(7月補正計上)		(12月追加補正計上) 介護保険事業所等物価高騰等対策支援事業費補助金を増額23,650千円			
決算額		(千円) 46,750		特定財源		(千円) 46,750		①介護保険事業所等物価高騰等対策支援事業費補助金 23,750千円		・介護保険事業所等に対し物価高騰に対する支援を実施 2回			
活動指標①		-						・介護保険事業所及び有料老人ホーム等に対し補助金を交付		①介護保険事業所等物価高騰等対策支援事業費補助金 46,750千円			
目標値				実績値				・訪問介護、居宅支援など 50千円		・交付事業所数実績		(単位：カ所)	
活動指標②		-						・通所介護等、入所・居住施設（定員50人未満）100千円					
目標値				実績値				・入所・居住施設（定員50人以上）200千円					
事業評価		判定不能						【特定財源】（国）新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 23,750千円					
活動指標が未設定のため判定不能。上位施策を推進するためには、今後も状況に合わせた取り組みが必要。													
款		項		目									
予算額		(千円)		特定財源		(千円)							
決算額		(千円)		特定財源		(千円)							
活動指標①													
目標値				実績値									
活動指標②													
目標値				実績値									
事業評価													
款		項		目									
予算額		(千円)		特定財源		(千円)							
決算額		(千円)		特定財源		(千円)							
活動指標①													
目標値				実績値									
活動指標②													
目標値				実績値									
事業評価													
款		項		目									
予算額		(千円)		特定財源		(千円)							
決算額		(千円)		特定財源		(千円)							
活動指標①													
目標値				実績値									
活動指標②													
目標値				実績値									
事業評価													

[illegible]

4

政策 1 誰かがいきいきと暮らしやすいまち

章 施策 5 生活困窮者等への自立支援

個別事業										4－1－5 生活困窮者等への自立支援／ 1													
1	款	項	目	福祉企画課 (地域福祉課)				生活困窮者自立支援事業						生活保護に至る前の困窮世帯に対して自立に向けた包括的な支援を行う。									
	3	1	1																				
	予算額		(千円) 15,584		特定財源		(千円) 10,665		①自立相談支援事業 12,520千円 ・生活保護に至る可能性などのある生活困窮者に対して、包括的な相談支援や就労支援などを酒田市社会福祉協議会に委託し、相談窓口を設置 ・相談者が抱えている課題を評価・分析（アセスメント）し、ニーズに応じた自立支援計画を策定し、計画に基づいた各種支援を包括的に行われるよう、関係機関との連絡調整を実施						①自立相談支援事業 12,285千円 ・新規相談者数153件、新規延べ相談件数2,431件、新規プラン作成数31件、支援期間延長作成件数3件、プラン終結件数（繰越含む）24件、就職決定者数39件、支援調整会議開催数11回								
	決算額		(千円) 14,955		特定財源		(千円) 10,975		②住居確保給付金事業 1,107千円 ・離職ややむを得ない休業により住居を失った又はそのおそれがある生活困窮者で、収入が水準以下の者に対して、原則 3 か月分（最長 9 か月分）生活保護の家賃基準額を上限として 単身世帯35,000円、2人世帯42,000円、3人以上世帯46,000円						②住居確保給付金 1,107千円（3月補正で減額△428千円） ・住居を失うおそれのある生活困窮者延べ16名に479千円を支給								
	活動指標①		生活困窮者自立支援に係る相談対応延べ件数（来所、訪問、同行支援）								③就労準備支援事業 1,152千円 ・直ちに一般就労への移行が困難な生活困窮者に対し、職場体験等を通した訓練、生活習慣の指導など、日常生活及び社会生活自立のための訓練を行い、就労意欲の喚起を図り、一般就労に繋げる支援を実施								③就労準備支援事業 1,152千円 ・生活困窮者就労準備支援事業（利用者1名、支援期間延べ12か月） 月額48千円×12か月＝576千円 ・被保護者就労準備支援事業（利用者1名、支援期間延べ 8か月） 月額48千円×8か月＝ 384千円				
目標値		1,200件		実績値		717件																	
活動指標②		自立支援計画の策定を行い、支援調整を行ったケース件数																					
目標値		40件		実績値		31件																	
事業評価		事業内容等を変更（変更を検討） コロナ禍での目標値を設定したため活動指標の見直しを検討する。事業に対する生活困窮者のニーズは高い。								【特定財源】（国）生活困窮者自立相談支援事業費負担金 9,389千円ほか						【特定財源】（国）生活困窮者自立相談支援事業費負担金 9,214千円ほか							
	款	項	目																				
予算額		(千円)		特定財源		(千円)																	
決算額		(千円)		特定財源		(千円)																	
活動指標①																							
目標値				実績値																			
活動指標②																							
目標値				実績値																			
事業評価																							
	款	項	目																				
予算額		(千円)		特定財源		(千円)																	
決算額		(千円)		特定財源		(千円)																	
活動指標①																							
目標値				実績値																			
活動指標②																							
目標値				実績値																			
事業評価																							

4

政策 1

章 施策 6

誰もがいきいきと暮らしやすいまち

誰もが参画できる社会の実現

個別事業

4-1-6 誰もが参画できる社会の実現／1

1

款

項

目

地域共生課
(共生社会課)

2

1

13

男女共同参画推進事業

酒田市男女共同参画推進センターウィズを拠点に、学習の場・交流の場・相談の場を提供し、行政・地域・各種団体などと連携して、市民の男女共同参画意識を高める。

①男女共同参画意識の啓発 571千円

・ウィズ講座、出前講座などの開催により、男女共同参画への理解と性別による固定的役割分担意識などアンコンシャス・バイアスへの気付きを促進

・市広報やホームページ、パネル展示などによる男女共同参画意識の啓発

②団体・グループ活動の支援と連携 30千円

・ウィズサポーターとの協働による講座などの企画運営

・ウィズ登録団体の情報交換会などを通じた団体同士のネットワークづくり

③相談・サポートの実施 13千円

・DVなどの悩みを抱えた方の最初の相談窓口として、男女共同参画推進員を配置し関係機関などと連携して対応

④男女共同参画推進計画（令和元年度～令和10年度）の中間見直し 219千円

・第2次男女共同参画推進計画ウィズプランの後期計画（令和6年度～令和10年度）の策定

①男女共同参画意識の啓発（各種講座への参加者数） 271千円 （単位：人）

項目	年度	R3	R4	R5
ウィズ講座		119	133	75
出前講座		24	158	142
デートDV・性の多様性に関する講座		743	855	708
ミニ講座（家事シェアのススメ）		453	109	99
合計		1,339	1,255	1,024

②団体・グループ活動の支援と連携 39千円

・ウィズサポーター（11人）、ウィズ登録団体（15団体）、登録団体研修会参加者数（17人）

③相談・サポートの実施

・R3（19件）、R4（21件）、R5（26件）

④男女共同参画推進計画（令和元年度～令和10年度）の中間見直し 198千円

・ウィズプラン市民ワークショップ（2回）参加者数（延べ55人）

2

款

項

目

地域共生課
(共生社会課)

2

1

13

市民交流推進事業

国際交流サロンにおいて、外国出身者の日常生活や日本語学習を支援するとともに、市民との交流事業を通じて異文化に対する相互理解を深める。

①日本語学習支援ボランティアと協力した日本語学習支援 700千円

②異文化交流イベント・日本の文化を学習するための講座などの開催 414千円

③多言語版生活ガイドの発行 80千円

①日本語学習支援ボランティアと協力した日本語学習支援 700千円

・ベにばな会会員（日本語学習支援ボランティア）数：30名

・令和5年度日本語教室開催（464回）

②異文化交流イベント・日本の文化を学習するための講座などの開催（全10回） 389千円

・国際交流まつりin中町2023（参加者約800名）

・ワールドクッキング；和菓子作り体験（12名）

・トラベリングDAY(3回、76名)

・甚句流しパレード参加（31名）

・外国出身者のための勉強会：自転車ルール、防犯、防災（9名）

・ワールド・ヌードル・フェスティバル（26名）

・ウェルカムパーティー（2回、64名）

③多言語版生活ガイドの発行

・ごみカレンダー（英語、中国語、韓国語、ベトナム語）：HP掲載、市国際交流サロンにて常時配布

・医療ガイド（英語、中国語、韓国語）：HP掲載、市国際交流サロン、市内各医療機関にて常時配布

款

項

目

予算額

特定財源

決算額

特定財源

活動指標①

目標値

実績値

活動指標②

目標値

実績値

事業評価

総合計画抜粋							
I 若い世代（特に女性）の社会減を抑制する施策を展開するとともに、結婚を望む市民が結婚できるよう支援を行います。							
① 結婚サポーター、結婚推進員による個別の伴走型支援および出会いの場の提供							
② 他の支援機関との連携および新規に婚姻した世帯に対する新生活開始時の住宅費用等の支援							
II 子どもを産み育てやすい地域環境を整えます。また、子育て世代が安心して酒田で子育てすることができる施策を実施します。							
① 不妊治療費の助成など子どもを持ちたい人に対する支援							
② 子どもの医療費無料化や保育料の軽減など子育て世帯の負担軽減							
③ 親子の遊び場づくりなど育児環境の整備や育児情報の発信、交流の場の提供							
④ 職場・家庭・地域での意識改革や行動変容を促す環境づくり							
III 妊娠・出産を希望している男女、妊産婦、子育て世帯、子どもへ切れ目のない支援を行います。							
① 全ての妊産婦、子育て世帯、子どもの包括的な相談支援を行うこども家庭センターの設置							
② 産科・小児科医療機関や子育て支援機関と連携したきめ細かな支援の提供							
③ 産前産後のサポートや産後ケアの充実							
IV 子育て世帯が、希望に応じて社会で活躍できるよう、多様化するニーズに合った支援の充実に取り組むとともに、学童保育所待機児童が発生しないよう努めます。							
① 保育所の定員の適正管理および保育士等の人材確保							
② 学童保育所の環境整備							
③ 多様化する需要に対応する保育（延長保育、一時預かり保育、休日等保育、学童保育、障がい児保育、病児・病後児保育、放課後デイサービス）の充実（再掲）							
④ 児童発達支援センターの機能強化と相談に対応できる専門職の育成							
成果指標	単位	基準値	R5(2023) 目標値【目安】 実績	R6(2024) 目標値【目安】 実績	R7(2025) 目標値【目安】 実績	R8(2026) 目標値【目安】 実績	R9(2027) 目標値 実績
① 出生数【5年累計】	人	－	500	1,000	1,500	2,000	2,500
			431				
② 婚姻率	‰	市3.0 県3.3	県平均以上にする	県平均以上にする	県平均以上にする	県平均以上にする	県平均以上にする
			R7年度公表				
③ 婚姻件数	件	357	361	364	368	371	375
			308				
④ 学童保育所の待機児童数	人	10	8	6	4	2	
			30				
⑤ 希望どおりに子育て支援事業を利用できたと感じる割合	％	73.0	76.5	80.0	－	－	－
			59.1				

外部評価
I ・成果指標の達成状況は目標値を達成していない。結婚サポーターによる仲介件数及び成婚件数が年々減少している。今の時代、結婚サポーターによる仲介は限界ではないのか。 ・結婚を望む市民が結婚できるような支援のあり方について、令和の若者世代のニーズに合った取り組みを当事者とともに検討する必要がある。 ・さらなる若い世代（特に女性）の社会減を抑制する事業の取り組みに期待したい。 ・他の支援機関との連携及び新規に婚姻した世帯に対する新生活開始時の住宅費用等の支援については、それぞれの取り組みを確認することができる。引き続きの支援を期待したい。
II ・不妊治療費の助成など子どもを持ちたい人に対する支援や子どもの医療費無料化や保育料の軽減など子育て世帯の負担軽減については、順調な取り組みが確認できるが、親子の遊び場づくりなど育児環境の整備や育児情報の発信、交流の場の提供や職場・家庭・地域での意識改革や行動変容を促す環境づくりについては、一定の成果は上げてるものの、拡充に向けて今後のさらなる取り組みに期待したい。 ・安心して子どもを産み育てやすい地域づくりに向けて、将来を見据えた庁内外の各関係組織等との横断的な取り組みが必要ではないか。幼児期後の学齢期の子育て支援としての各種事業の取り組みに期待したい。
III ・引き続き妊娠・出産を希望している男女、妊産婦、子育て世帯、子どもへの切れ目のないいねいな支援の取り組みに期待したい。 ・困難を抱えても声を上げにくい方や貧困状態にある家庭のニーズをどう拾い上げていくかを、子どもを支援する機関や教育機関と連携し、情報共有に努め、支援につなぐことを意識して取り組んでほしい。
IV ・保育所の定員の適正管理および保育士等の人材確保については、採用という入口の面だけでなく、確保という点からは就業環境も含め働き続けることができる環境づくりの検討の必要があるのではないか。 ・学童保育については、成果指標の達成状況が低調であり、成果指標達成に向けた対応を検討する必要がある。 ・児童発達支援センターの機能強化と相談に対応できる専門職の育成については、引き続き専門職の確保に努められたい。 ・子育て世帯が希望に応じて社会で活躍できるよう、多様化するニーズに合った支援の組み合わせによる取り組みに期待したい。
施策評価
成果指標①について、目標値に対する進捗状況が遅れているため、出生数と相関関係にある成果指標③の件数を増やす必要があり、結婚に対するニーズに沿った支援のあり方を検討し「結婚推進支援事業」の内容等を見直し、目標値の達成に向けて取り組む必要がある。 成果指標②について、目標値に対する進捗状況が把握できていないが、「結婚推進支援事業」の活動指標は目標値に達していないため、結婚に対するニーズに沿った支援のあり方を検討し事業内容等を見直し、目標値の達成に向けて取り組む必要がある。 成果指標③について、目標値に対する進捗状況が遅れているため、結婚に対するニーズに沿った支援のあり方を検討し、「結婚推進支援事業」の内容等を見直し、目標値の達成に向けて取り組む必要がある。 成果指標④について、目標値に対する進捗状況が遅れているため、事業内容等の見直しを検討し、目標値の達成に向けて取り組む必要がある。
成果指標⑤について、目標値に対する進捗状況が遅れているため、子育て支援のニーズに沿った支援に繋がるよう事業内容等を見直し、目標値の達成に向けて取り組む必要がある。 成果指標⑤の目標値が令和6年度までとなっているため、令和7年度に向けて、令和9年度までの目標値の設定または新たな成果指標を追加する必要がある。

108

4

政策 2 | 未来を担う子どもたちの笑顔があふれるまち

章 施策 1 | 結婚・妊娠・出産・子育ての支援

個別事業

4-2-1 結婚・妊娠・出産・子育ての支援／ 2

4	款	項	目	こども未来課	子育てサポートプログラム実施事業	子どもの発達に悩み子育てに難しさを感じる保護者への支援として、保育士などが保護者支援の技術を身につけるため、研修型ペアレント・プログラム（※）を実施する。	
	3	2	2				
	予算額		(千円) 1,085	特定財源			(千円) 814
	決算額		(千円) 930	特定財源			(千円) 520
	活動指標① 研修の実施回数						
目標値		4コース（各6回）	実績値	3コース（各6回）			
活動指標②							
目標値			実績値				
事業評価	順調						
	活動指標①について4コースから3コースに変更したが、実施当日欠席者は別日にフォローアップ実施し参加者全員6回コースを終了、参加者の満足度は高く順調。				【特定財源】（国）地域生活支援事業費等補助金 996千円、（県）地域生活支援事業費等補助金 498千円		

5	款	項	目	健康課	母子保健事業	母子保健法に基づき、乳幼児健康診査や妊婦健康診査、教室、相談などを実施し、妊娠・出産・子育て期の不安や悩みに対して適切な支援を行う。	
	4	1	1				
	予算額		(千円) 15,730	特定財源			(千円) 984
	決算額		(千円) 14,327	特定財源			(千円) 635
	活動指標① 乳幼児健康診査の受診率（3歳児健診）						
目標値		100%	実績値	99.6%			
活動指標② 健診未受診者の状況把握率							
目標値		100%	実績値	100%			
事業評価	事業順調						
	活動指標①には医療的ケア児等、健診に来所困難な児も対象に含まれるため、目標値未達成だが概ね順調。				①～③受診率など 8,098千円 (単位：％)		

6	款	項	目	健康課	生殖補助医療費助成事業	不妊に悩む夫婦の不妊治療に要する経済的負担を軽減する。	
	4	1	1				
	予算額		(千円) 4,938	特定財源			(千円) -
	決算額		(千円) 3,743	特定財源			(千円) -
	活動指標① 生殖補助医療費申請延べ人数						
目標値		100人	実績値	86人			
活動指標②							
目標値			実績値				
事業評価	事業内容等を変更（変更を検討）						
	助成事業変更のため、令和6年度より活動指標目標値を80人に設定しており、成果指標①に貢献している。				①特定不妊治療費助成金実績 399千円		

項目	年度	R3	R4	R5
①乳幼児健診	3か月児	99.8	99.4	98.9
	1歳6か月児	99.4	99.6	99.6
	3歳児	99.5	100	99.6
②乳幼児相談（9か月児）		97.6	99.2	99.3
③乳幼児歯科健診（2歳児）		37.8	41.7	47.8

④⑤参加延数 356千円	・ひよこ教室 65人、マタニティ教室 189人（妊婦99人、夫家族90人）、未来デザイン講座 51人（妊産婦27人、夫家族24人）	⑥新生児聴覚検査受検数（助成数） 376人 1,311千円	【特定財源】（県）ようこそ赤ちゃん応援メッセージ・ギフト事業費補助金 342千円、（県）地域少子化対策重点推進交付金 277千円ほか
--------------	---	-------------------------------	--

①特定不妊治療費助成金実績 399千円	項目	年度	R3	R4	R5
女性申請	実数（人）	89	47	4	
	延数（人）	139	65	4	
	妊娠率(%)	41.6	61.7	75.0	
男性申請数（人）		0	0	0	

②生殖補助医療費助成金実績 3,343千円	項目	年度	R4	R5
女性申請	実数（人）	14	43	
	延数（人）	19	82	
	妊娠率(%)	50.0	51.2	
男性申請数（人）		0	0	

7	款	項	目	健康課	各種予防接種事業	感染症の罹患と発病防止のため、予防接種法に基づく各種予防接種を実施する。																																																						
	4	1	2																																																									
予算額		(千円)	230,050	特定財源	(千円) 3,401	①定期接種 213,116千円 ・子ども：ロタウイルス感染症、B型肝炎、ヒブ感染症、小児肺炎球菌感染症、四種混合、五種混合、BCG、麻しん風しん混合、水痘、日本脳炎、二種混合、ヒトパピローマウイルス感染症（定期接種、平成9年度～18年度生まれの方へのキャッチアップ接種）	①定期予防接種事業実績 196,761千円 ・子どもの定期予防接種率 96.1%																																																					
	決算額	(千円)	211,903	特定財源	(千円) 1,805	・高齢者：高齢者肺炎球菌感染症、インフルエンザ ・成人男性：風しん5期（令和元年～3年度末までの時限措置だったが6年度未まで延長）、風しん抗体保有率が低い、昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの方	・高齢者：肺炎球菌感染症接種者1,241人（接種率24.6％）、インフルエンザ接種者 20,375人（接種率56.6％） ・風しん5期：抗体検査実施数 198人、予防接種実施数（※）49人（※）・・・予防接種の対象者は抗体検査で基準値より低い方																																																					
活動指標①	子どもの定期予防接種率					②任意接種 18,156千円 ・風しん抗体検査、風しん予防接種 妊娠を希望する女性およびその家族、妊婦の家族に対して先天性風しん症候群を予防するために、風しんの抗体検査と予防接種費用を助成 ・季節性インフルエンザ予防接種 生後6か月～18歳、妊婦、19～59歳までの心臓、腎臓、呼吸器に障がい有する者、又は免疫機能等不全による障がい有する者を対象とし、予防接種費用の一部を助成 【特定財源】（国）感染症予防事業費等補助金 2,453千円、（県）風しん予防接種促進事業費補助金 543千円ほか	②任意予防接種事業実績 13,887千円 ・風しん抗体検査、風しん予防接種 抗体検査実施者数 38人 予防接種実施者数 48人 ・季節性インフルエンザ接種者数：実数 4,772人、延数 7,701人（接種率39.3％）																																																					
目標値	100%		実績値	96%																																																								
活動指標②																																																												
目標値			実績値																																																									
事業評価	事業順調																																																											
	今後も予防接種に関する情報提供や勧奨を実施し成果指標⑤の達成に貢献する。					【特定財源】（国）感染症予防事業費等補助金 1,435千円、（県）風しん予防接種促進事業費補助金 191千円ほか																																																						
8	款	項	目	地域共生課 （共生社会課）	結婚推進支援事業	結婚を望む独身男女に出会いの機会を提供する。また、結婚に伴う経済的負担軽減のため新生活開始時の住宅費用などを支援する。																																																						
	2	1	13																																																									
予算額		(千円)	19,288	特定財源	(千円) 11,924	①結婚を望む独身男女に対する出会いの機会の提供（結婚サポートセンター） 941千円 ・結婚推進員の配置による相談対応およびイベント開催 ・結婚サポーターによる仲介	①独身男女に対する出会いの機会の提供（結婚サポートセンター） 313千円 ・婚活イベント開催数：3回、参加者数 男性16人、女性13人 ・セミナー参加者数：5人 ・結婚サポーターによる仲介																																																					
	決算額	(千円)	12,695	特定財源	(千円) 9,839	②山形県と県内全市町村、民間団体等が設立したやまがたハッピーサポートセンター（※）の運営に参画 460千円 ・イベント情報の共有、センターの認知度向上のための周知活動 ・出張登録・説明会の開催 ・やまがたハッピーサポートセンターの登録・更新料助成	<table><tr><th>項目</th><th>年度</th><th>R3</th><th>R4</th><th>R5</th></tr><tr><td>結婚サポーター数（人）</td><td></td><td>29</td><td>26</td><td>25</td></tr><tr><td>仲介件数（件）</td><td></td><td>73</td><td>40</td><td>33</td></tr><tr><td>成婚件数（件）</td><td></td><td>7</td><td>2</td><td>2</td></tr></table>	項目	年度	R3	R4	R5	結婚サポーター数（人）		29	26	25	仲介件数（件）		73	40	33	成婚件数（件）		7	2	2																																	
項目	年度	R3	R4	R5																																																								
結婚サポーター数（人）		29	26	25																																																								
仲介件数（件）		73	40	33																																																								
成婚件数（件）		7	2	2																																																								
活動指標①	結婚サポートセンター・結婚サポーターの仲介による成婚件数					③結婚新生活支援事業費補助金 17,887千円 ・新規に婚姻した世帯に対し住宅の取得、リフォーム、賃借および引越費用を支援 ・対象：指定期間内に婚姻した39歳以下の新婚世帯で、かつ世帯所得が500万円未満の世帯 ・補助上限額：夫婦とも29歳以下は60万円、39歳以下は30万円 （※）やまがたハッピーサポートセンター・・・県民総ぐるみで結婚支援の充実・強化、少子化対策に取り組むため、県、県内全市町村および関係団体が共同で設立、運営 【特定財源】（県）地域少子化対策重点推進交付金 11,924千円	②庄内地域合同結婚相談会の開催、やまがたハッピーサポートセンターの登録・更新料助成の実施 305千円 ・庄内地域合同結婚相談会：本市への相談件数8件 ・やまがたハッピーサポートセンターの登録・更新料助成人数：（20代男性）4人、（30代男性）11人、（20代女性）1人、（30代女性）3人 ③結婚新生活支援事業費補助金 12,077千円 申請件数：（20代）18件、（30代）6件、（R4継続）12件 【特定財源】（県）地域少子化対策重点推進交付金 9,839千円																																																					
目標値	10件		実績値	8件																																																								
活動指標②	結婚新生活支援事業費補助金適用件数																																																											
目標値	37件		実績値	24件																																																								
事業評価	事業内容等を変更（変更を検討）																																																											
	結婚に対する価値観の多様化等から、ニーズに沿った支援のあり方を検討し事業内容の見直しが必要。																																																											
9	款	項	目	保育こども園課	特別保育事業	標準的な保育事業以外の特別保育を計画的に実施する民間立の特定教育、保育施設に対して補助金を交付し、子育て支援の充実に図る。																																																						
	3	2	3																																																									
予算額		(千円)	242,486	特定財源	(千円) 144,254	①特別保育事業費補助金 252,893千円 ・延長保育事業、病児保育事業（体調不良児）、障がい児保育対策事業（市単独事業）等を実施している法人立保育所等に支援	①事業内容・実績 ・核家族化や女性の就労機会の増加により多様化した子育て世帯の保育ニーズに対し、標準的な保育事業以外の特別保育（延長保育、病児保育、障がい児保育等）を計画的に提供する法人立保育所等を支援																																																					
	決算額	(千円)	224,521	特定財源	(千円) 136,909	【特定財源】（国）子ども・子育て支援交付金 50,596千円、（県）保育対策等促進事業費補助金 50,596千円	<table><tr><th rowspan="2">項目</th><th rowspan="2">年度</th><th colspan="2">R3</th><th colspan="2">R4</th><th colspan="2">R5</th></tr><tr><th>実施園（園）</th><th>補助金額(千円)</th><th>実施園（園）</th><th>補助金額(千円)</th><th>実施園（園）</th><th>補助金額(千円)</th></tr><tr><td>延長保育事業（短時間・標準時間）</td><td></td><td>20</td><td>10,554</td><td>19</td><td>9,564</td><td>19</td><td>8,868</td></tr><tr><td>病児保育事業（体調不良児）</td><td></td><td>10</td><td>41,141</td><td>11</td><td>39,386</td><td>12</td><td>44,303</td></tr><tr><td>障がい児保育対策事業（市単独）</td><td></td><td>29</td><td>102,997</td><td>28</td><td>86,158</td><td>28</td><td>95,722</td></tr><tr><td>一時預かり事業（一般・幼稚園型）</td><td></td><td>10</td><td>71,382</td><td>10</td><td>63,211</td><td>14</td><td>72,519</td></tr><tr><td>地域子育て支援拠点事業</td><td></td><td>1</td><td>3,043</td><td>1</td><td>3,046</td><td>1</td><td>3,112</td></tr></table>	項目	年度	R3		R4		R5		実施園（園）	補助金額(千円)	実施園（園）	補助金額(千円)	実施園（園）	補助金額(千円)	延長保育事業（短時間・標準時間）		20	10,554	19	9,564	19	8,868	病児保育事業（体調不良児）		10	41,141	11	39,386	12	44,303	障がい児保育対策事業（市単独）		29	102,997	28	86,158	28	95,722	一時預かり事業（一般・幼稚園型）		10	71,382	10	63,211	14	72,519	地域子育て支援拠点事業		1	3,043	1	3,046	1
項目	年度	R3		R4		R5																																																						
		実施園（園）	補助金額(千円)	実施園（園）	補助金額(千円)	実施園（園）	補助金額(千円)																																																					
延長保育事業（短時間・標準時間）		20	10,554	19	9,564	19	8,868																																																					
病児保育事業（体調不良児）		10	41,141	11	39,386	12	44,303																																																					
障がい児保育対策事業（市単独）		29	102,997	28	86,158	28	95,722																																																					
一時預かり事業（一般・幼稚園型）		10	71,382	10	63,211	14	72,519																																																					
地域子育て支援拠点事業		1	3,043	1	3,046	1	3,112																																																					
活動指標①	－																																																											
目標値			実績値																																																									
活動指標②	－																																																											
目標値			実績値																																																									
事業評価	事業内容等変更を検討																																																											
	上位施策の推進を図るため、障がい児保育対策事業（市単独事業）部分について令和7年度より変更予定。					【特定財源】さかた応援基金繰入金 50,000千円、（国）子ども・子育て支援交付金 43,977千円、（県）保育対策等促進事業費補助金 42,932千円																																																						

111

個別事業				4-2-1 結婚・妊娠・出産・子育ての支援／ 10																							
28	款	項	目	こども未来課				子育て世帯生活支援特別給付金給付事業				食費などの物価高騰に直面し、影響を特に受ける低所得の子育て世帯に対し、特別給付金を支給する。															
	3	2	1																								
				(千円)	特定財源		(千円)	(4月補正計上)																			
	予算額			90,490				90,490		①子育て世帯生活支援特別給付金 85,000千円																	
	決算額			85,863				85,863		・支給対象：18歳（障がい児は20歳）までの児童を養育する保護者で下記の世帯 低所得のひとり親世帯、低所得の子育て世帯：プッシュ式で交付 家計急変世帯：申請で随時給付 ・支給額：児童1人あたり5万円																	
活動指標①				－												（12月補正計上）手数料を増額12千円、システム改修業務委託料を減額△2,400千円、子育て世帯生活支援特別給付金を増額4,750千円											
目標値								実績値								①子育て世帯生活支援特別給付金の支給 85,200千円 ・ひとり親世帯分 受給者741人、対象児童1,098人、支給額54,900千円 ・内訳 積極支給（児童扶養手当受給者）受給者660人 対象児童984人 支給額49,200千円 申請支給（児童扶養手当受給者相当の収入）受給者81人 対象児童114人 支給額5,700千円 ・ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯分 受給者337人、対象児童606人、支給額30,300千円 ・内訳 積極支給（令和4年度給付金受給者）受給者295人 対象児童537人 支給額26,850千円 申請支給（非課税・家計急変）受給者42人 対象児童69人 支給額3,450千円											
活動指標②				－												【特定財源】（国）新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金 88,128千円											
目標値								実績値																			
事業評価				判定不能 対象者に対する一律の給付金事業のため、活動指標の設定は困難。令和6年度の実施は未定。								【特定財源】（国）新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金85,863千円															
29	款	項	目	こども未来課				さかた子育て応援臨時給付金事業				物価高騰による負担を軽減するため、高校生以下の児童生徒に対し給付金を支給する。															
	3	2	1																								
				(千円)	特定財源		(千円)	(3月補正計上)																			
	予算額			152,679				152,679		①さかた子育て応援臨時給付金 150,495千円																	
	決算額			147,673				146,148		・対象者：R6.1.31時点で対象の児童生徒を養育する方 ・支給額：児童生徒1人あたり15千円 ・児童手当の支給対象者に対して、プッシュ型で支給（2/10支給対象者） ・公務員世帯、高校生のみ養育世帯、所得制限世帯、1月下旬の出生者は、R6年度予算																	
活動指標①				－												①を予算のとおりに実施 146,055千円											
目標値								実績値								項目 対象児童数（人） 決定件数（件） 支給額（千円） 児童手当受給者 9,737 5,434 146,055											
活動指標②				－												【特定財源】（国）新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 147,673千円											
目標値								実績値																			
事業評価				判定不能 対象者に対する一律の給付金事業のため、活動指標の設定は困難。令和6年度は申請型の対象者に支給を行う。																							
	款	項	目																								
				(千円)	特定財源		(千円)																				
	予算額																										
	決算額																										
	活動指標①																										
目標値								実績値																			
活動指標②																											
目標値								実績値																			
事業評価																											

[illegible]

個別事業					4-2-2 子どもの権利の擁護／ 2	
4	款	項	目	学校教育課	要保護及び準要保護生徒援助事業（中学校）	学校教育法の規定に基づき、経済的な理由によって就学困難な生徒の保護者に対し、学用品費や給食費などの一部を支給する。
	10	3	2			
予算額		(千円) 31,548	特定財源	(千円) 199	①支援の対象となる経費 ・学用品費、新入学生徒学用品費、校外活動費、修学旅行費、通学費、体育実技用具費、医療費、学校給食費、卒業アルバム代、オンライン学習通信費 ・対象人数：205人（見込） 【特定財源】（国）要保護生徒援助費補助金 199千円ほか	①就学困難な児童の保護者に対し支援 ・対象人数は207人（3月末実績） 扶助費振込手数料（4千円）、学用品費（11,728千円）、修学旅行費（5,967千円）、給食費（11,589千円） ・就学援助申請様式の改善に取り組み、制度を周知 ・（参考）就学援助率の推移（児童生徒全体） 令和元年度 6.47% 令和2年度 7.27% 令和3年度 7.08% 令和4年度 6.98% 令和5年度 7.43% 【特定財源】（国）要保護生徒援助費補助金 150千円
決算額		(千円) 29,290	特定財源	(千円) 150		
活動指標①		－				
目標値			実績値			
活動指標②		－				
目標値			実績値			
事業評価		判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。				
	款	項	目			
予算額		(千円)	特定財源	(千円)		
決算額		(千円)	特定財源	(千円)		
活動指標①						
目標値			実績値			
活動指標②						
目標値			実績値			
事業評価						
	款	項	目			
予算額		(千円)	特定財源	(千円)		
決算額		(千円)	特定財源	(千円)		
活動指標①						
目標値			実績値			
活動指標②						
目標値			実績値			
事業評価						

総合計画抜粋

健康診査の受診率向上のため、未受診者への効果的な受診勧奨を実施するとともに、若年層などに対して早い段階からの動機付けを図ります。また、死因の第1位であるがんについては、検診受診率、精検率を高め、早期発見、早期治療の一層の推進を図ります。

生活習慣病の予防や重症化防止のため、メタボリックシンドローム該当者とその予備群の健康教育を充実し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況等を考慮しながら、健康づくりの機会を確保するとともに、きめ細かな特定保健指導の実施や、健康の基本となる食生活の見直しなど生活習慣の改善を支援することにより健康増進を図ります。

①酒田地区医師会十全堂・酒田地区歯科医師会・酒田地区薬剤師会や酒田市食生活改善推進協議会など関係機関と連携した健康増進の取組み

②ライフステージに合わせた歯と口腔の健康づくりの推進

③市民が自発的に楽しみながら取り組むヘルスケアの推進

④中町にぎわい健康プラザ等の運動・健康増進施設の利用促進

⑤健康づくり事業をはじめとする高齢者生きがい対策の推進

Ⅲ生活習慣の改善に対する意識改革や自ら健康的な活動に取り組む行動変容を促します。

①パーソナルヘルスレコードの効果的な運用準備

Ⅳ高齢者の自立した生活の実現、健康寿命の延伸および生活の質（ＱＯＬ）の維持向上を目指します。

①高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施と、生活習慣病の重症化予防およびフレイル予防の取組み

Ⅴ市民の健康保持・増進および福祉の向上のため、保健福祉の重要な拠点としての市民健康センターについては、移転の有無を含めた検討を進めます。

①健康づくり事業をはじめとする高齢者生きがい対策の推進（再掲）

成果指標	単位	基準値	R5(2023) 目標値【目安】 実績	R6(2024) 目標値【目安】 実績	R7(2025) 目標値【目安】 実績	R8(2026) 目標値【目安】 実績	R9(2027) 目標値 実績
①初回要介護認定申請年齢【再掲】	歳	80.64	80.81	80.98	81.16	81.33	81.50
			81.74				
②がん死亡率	人	市409.0 全国306.6	全国平均以下にする R 7年3月公表	全国平均以下にする	全国平均以下にする	全国平均以下にする	全国平均以下にする
③1人当たりの医療費（国民健康保険加入者）対前年増加率	%	2.7 [2017-21の 平均値]	2.7以下	2.7以下	2.7以下	2.7以下	2.7以下
			3.12				

外部評価	
I	・健康診査未受診者への効果的な受診勧奨のさらなる取り組みに期待したい。特に、若年層などに対しての動機付けの取り組みに期待したい。
II	・施策の方向性として掲げてある内容については、それぞれ一定の成果が確認できるが、結果としての成果指標の目標値は達成できていない。取り組み内容の分析をする必要があるのではないかと。 ・生活習慣病の予防や重症化防止のためのさらなる取り組みに期待したい。健康づくりにつながる機会を確保する取り組みに期待したい。
III	・パーソナルヘルスレコードの効果的な運用準備については、引き続き国等の動向を注視して運用準備を進められたい。 ・生活習慣の改善に対する意識改革や自ら健康的な活動に取り組む行動変容に関するより効果的な取り組みに期待したい。
IV	・第4章施策1と連携して、高齢者の自立した生活の実現、特に生活の質（QOL）の維持向上の取り組みに期待したい。
V	・市民健康センターの移転の検討が進展することを期待したい。特に、市にとっての利便性ではなく、市民の目線で、市民の立場に立つ検討を庁内横断的に実施していただきたい。
施策評価	
成果指標①について、高齢者福祉に関する事業と合わせ「高齢者保健・介護予防一体的実施事業」の取り組みが成果指標の目標達成に貢献しており、今後も継続的に取り組むことにより、目標値をさらに上回る成果が見込まれる。 成果指標②について、実績値の公表時期が遅く施策評価が困難であるため、令和7年度に向けて事業の成果を迅速に把握できる新たな成果指標の追加を検討する。 成果指標③について、目標値に対する進捗状況が遅れているため、健康増進に繋がる事業内容等の見直しを検討し、目標値の達成に向けて取り組む必要がある。	

4

政策 3

健康でいつまでも活躍できるまち

章 施策 1

健康寿命の延伸

4-3-1 健康寿命の延伸／1																																											
個別事業																																											
1	款	項	目	国保年金課		国民健康保険特別会計		国民健康保険法に基づき、被保険者の疾病、負傷、出産または死亡に関して必要な保険給付を行うとともに、被保険者の健康の保持および増進を目的として、保健事業を実施する。																																			
	予算額	(千円)	10,331,088	特定財源	(千円)	10,331,088	①歳入概要：全体的に被保険者の減少により微減 ・国民健康保険税 1,373,503千円（前年比△181,200千円） ・県支出金 7,700,611千円（前年比△230,754千円） ・繰入金 1,202,635千円（前年比＋111,190千円） ②歳出概要：歳入と同じく全体的に被保険者の減少により微減 ・総務費（1款） 214,2546千円（前年比△35,876千円） 人件費、一般事務費、税の徴収経費など ・保険給付費（2款） 7,558,905千円（前年比△245,097千円） 医療費の保険者負担分や高額療養費、出産育児一時金など ・国民健康保険事業費納付金（3款） 2,407,461千円（前年比△18,701千円） 県単位化に伴う標準税率により算定された山形県への納付金 ・保健事業費（5款） 113,394千円（前年比△112千円） 特定検診・特定保健指導、人間ドッグ助成、医療費通知、ジェネリック医薬品差額通知、生活習慣改善事業等の実施		国民健康保険の加入状況（令和5年度年間平均） ・13,274世帯（前年度比△411世帯） 19,648人（前年度比△864人） ①歳入概要 ・国民健康保険税 1,471,105千円（前年比△76,043千円） ・県支出金 7,501,287千円（前年比＋65,511千円） ・繰入金 1,179,288千円（前年比＋23,316千円） ②歳出概要 ・総務費（1款） 191,022千円（前年度比△34,932千円） ・保険給付費（2款） 7,203,460千円（前年度比△23,074千円） 療養諸費給付費373,568件、高額療養費等17,809件、出産育児一時金26件、葬祭費193件、傷病手当金1件 ・国民健康保険事業費納付金（3款） 2,407,458千円（前年比△18,703千円） ・保険事業費（5款） 105,403千円（前年度比△514千円） 特定健診実施（集団健診137回、人間ドック85回）、受診人数7,838人、特定保健指導実施609人、医療費通知（6回発行）、ジェネリック医薬品差額通知（3回発行）																																		
	決算額	(千円)	10,004,682	特定財源	(千円)	10,004,682																																					
	活動指標①	－																																									
	目標値		実績値																																								
活動指標②	－																																										
目標値		実績値																																									
事業評価	判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。																																										
2	款	項	目	国保年金課		後期高齢者医療事業特別会計		高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、保険者である山形県後期高齢者医療広域連合と連携し、適切な保険料の徴収、医療費の給付などを行うとともに、後期高齢者の健康の保持、増進のための保健事業を関係各課と連携し実施する。																																			
	予算額	(千円)	1,508,016	特定財源	(千円)	1,508,016	①歳入概要：後期高齢者医療保険料および一般会計繰入金は被保険者の増加により増額 ・後期高齢者医療保険料 1,062,864千円（前年比＋29,445千円） ・一般会計繰入金 437,587千円（前年比＋23,671千円） ②歳出概要：歳入と同じく被保険者の増加により増額 ・総務費（1款） 14,537千円（前年比＋205千円） 会計年度職員人件費、総合行政システム保守料、保険料の徴収等の事業執行に係る経費 ・納付金（2款） 1,483,317千円（前年比＋52,815千円） 山形県後期高齢者医療広域連合に対して納付する保険料徴収分や保険料軽減に係る負担金、広域連合の事務費に係る負担金		後期高齢者医療被保険者数（令和5年度末） ・75歳以上 19,358人（前年度比△237人） 障がい認定 168人（前年度比 △53人） ①歳入概要 ・後期高齢者医療保険料 1,054,842千円（収納率 98.56％） ・一般会計繰入金 424,922千円 ②歳出概要 ・総務費（1款） 14,656千円（前年度比＋1,185千円） 会計年度職員人件費 2,672千円、総合行政システム保守料 4,888千円等 医療給付関係受付件数 葬祭費 1,486件、療養費（治療用装具等）322件、高額療養費 2,817件、高額介護合算療養費 1,147件 資格関係受付件数 得喪 77件、再交付 571件、限度額・減額認定 240件、納付額証明 116件、その他 102件 催告訪問 296件 催告電話 412件 滞納者への文書催告 2回 ・納付金（2款） 1,473,028千円（前年度比＋40,130千円） 山形県後期高齢者医療広域連合負担金 1,473,028千円																																		
	決算額	(千円)	1,489,277	特定財源	(千円)	1,489,277																																					
	活動指標①	－																																									
	目標値		実績値																																								
活動指標②	－																																										
目標値		実績値																																									
事業評価	判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。																																										
3	款	項	目	健康課		食習慣改善事業		健康的な望ましい食習慣を身につけてもらうため、栄養改善教室などの各種活動を行う。																																			
	4	1	1																																								
	予算額	(千円)	1,242	特定財源	(千円)	747	①健康栄養教室 ・地区健康栄養教室、糖尿病高血圧予防教室 ②出前講座 ・保育園、小・中学校、企業、コミセン、自治会等で実施 ③研修会 ・食生活改善推進員の資質の向上 中央研修会3回×4日間開催 ④食生活改善推進員の養成 ・食生活改善推進員養成講習会の開催		①～④を予算のとおり実施 ・事業実績（単位：人） <table><tr><th>項目</th><th>年度</th><th>R3</th><th>R4</th><th>R5</th></tr><tr><td>①健康栄養教室</td><td></td><td>2,509</td><td>2,110</td><td>1,993</td></tr><tr><td>②出前講座</td><td></td><td>90</td><td>210</td><td>832</td></tr><tr><td>③研修会</td><td></td><td>179</td><td>178</td><td>182</td></tr></table> ④食生活改善推進員の養成 食生活改善推進員養成講習会（単位：人） <table><tr><th>項目／年度</th><th>R3</th><th>R4</th><th>R5</th></tr><tr><td>受講者数</td><td>15</td><td>11</td><td>9</td></tr><tr><td>修了者数</td><td>12</td><td>11</td><td>9</td></tr></table>			項目	年度	R3	R4	R5	①健康栄養教室		2,509	2,110	1,993	②出前講座		90	210	832	③研修会		179	178	182	項目／年度	R3	R4	R5	受講者数	15	11	9	修了者数	12	11	9
	項目	年度	R3	R4	R5																																						
	①健康栄養教室		2,509	2,110	1,993																																						
②出前講座		90	210	832																																							
③研修会		179	178	182																																							
項目／年度	R3	R4	R5																																								
受講者数	15	11	9																																								
修了者数	12	11	9																																								
決算額	(千円)	1,085	特定財源	(千円)	605																																						
活動指標①	減塩および野菜摂取についての指導延べ人数																																										
目標値	3,000人	実績値	3,007人																																								
活動指標②	食生活改善推進員養成講習会修了者数																																										
目標値	20人	実績値	9人																																								
事業評価	事業内容等を変更（変更を検討） 活動指標②が未達成のため、食生活改善推進員養成講習会修了者数の見直しを検討する。				【特定財源】酒田ごはん売払代 660千円ほか			【特定財源】酒田ごはん売払代 535千円ほか																																			

事業実績				健康診査での各種がん検診受診率			
(単位：人)				(単位：％)			
項目／年度	R3	R4	R5	項目／年度	R3	R4	R5
①健康教育	1,685	2,830	2,700	胃がん	25.4	24.5	23.8
②健康相談	1,015	1,432	1,270	大腸がん	47.6	47.9	48.1
③健康診査	129	199	132	子宮頸がん	54.8	56.2	56.3
④訪問指導	129	199	132	乳がん	42.9	43.9	44.0
				肺がん	56.9	57.1	57.7

4

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

政策3

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

1

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

10

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

4

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

1

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

3

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

健康課

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

ピロリ菌検査（胃がんリスク評価検査）事業

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

市健診事業の胃がん検診（バリウム）にピロリ菌検査を加え、セット検診として実施する。

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

①ピロリ菌検査の実施

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

・41歳の方には無料クーポン券を送付

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

・40歳以上でこれまでに同検査を実施していない方は自己負担500円で受診可能

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

①事業実績

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

項目／年度

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

R3

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

R4

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

R5

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

対象者(人)

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

1,123

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

1,059

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

1,067

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

受診者(人)

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

70

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

57

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

74

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

11

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

4

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

1

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

1

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

健康課

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

第4期健康さかた21計画策定事業

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

新たな健康増進計画を策定する。

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

①市民がいつまでも元気に健康で暮らすことができる地域社会の実現

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

・次期計画は酒田市自殺対策計画を包含した計画を策定

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

・新たに7名の委員を加え、年3回の協議会を開催

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

①健康づくりと自殺対策を一体的に推進していくため、「健康さかた21計画（第4期）」と「酒田市自殺対策計画（第2期）」の2つの計画をまとめた『さかた健康づくりビジョン』を令和6年3月に策定

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

・計画策定のために、有識者による「酒田市健康づくり協議会」を、7/18、11/15、1/30の3回開催

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

12

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

4

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

1

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

3

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

健康課

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

高齢者保健・介護予防一体的実施事業

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

山形県後期高齢者医療広域連合の委託を受け、高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、高齢者の生活習慣病予防と生活機能低下を防止する取り組みを一体的（※）に実施する。

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

①高齢者に対する個別支援（ハイリスクアプローチ）

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

・生活習慣病等の重症化予防に関する個別指導

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

・健康状態不明者の状況確認

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

②通いの場等への積極的な関与（ポピュレーションアプローチ）

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

・地域の健康課題に関する健康教育・相談

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

（※）・・・市町村が実施する国民健康保健法（第82条第3項）に規定する高齢者の心身の特性に応じた事業、および介護保険法（第115条の45第1項～第3項）に規定する地域支援事業と一体的に実施

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

【特定財源】 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施業務委託金 2,830千円

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

①②を予算のとおり実施

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

・事業実績

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

項目

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

年度

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

R4

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

R5

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

実施圏域(圏域)

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

2

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

4

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

ハイリスク実施人数（人）

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

9

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

191

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

ポピュレーション実施回数（回）

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

10

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

20

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

ポピュレーション実施人数（人）

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

237

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

347

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

【特定財源】 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施業務委託金 2,664千円

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

4

政策3健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

健康でいつまでも活躍できるまち

健康寿命の延伸

4-3-1健康寿命の延伸／5

健康寿命の延伸

個別事業

134116健康課重粒子線がん治療患者支援事業重粒子線治療を受けたがん患者に対し支援する。

①治療費助成
・山形大学医学部附属病院で、公的医療保険対象外の先進医療として認められた重粒子線治療を受けたがん患者に
対して、費用を助成
・対象者：重粒子線治療を受けたがん患者で、照射治療開始日の1年以上前より引き続き住民基本台帳に記録され
ている者
・助成内容：628千円を限度とし、助成対象経費といずれか少ない額を助成（千円未満切捨）
②利子補給
・金融機関から治療費を専用ローンで借り受けた場合、利子の一部を補給
・対象者：重粒子線治療を受けたがん患者又はその親族
・補給の内容：対象借入金額3,140千円以内、年利率6%以内（保証料率を含む）、借入期間7年以内

①②実績なし

（参考）交付実績

項目	年度	R3	R4	R5
①治療費助成		0	0	0
②利子補給		0	0	0

14413健康課がん患者用ウィッグ購入費助成事業がん患者の療養生活の質の向上を図るため、がん治療に伴う外見の悩みに対する費用負担を軽減する。

①医療用ウィッグ
・補助額：助成対象者1人につき、2万円又は購入経費の2分の1の額のいずれか低い額
②乳房補整具（補整パッドまたは人工乳房及びこれらを固定する下着）
・補助額：助成対象者1人につき、1万円又は購入経費の2分の1の額のいずれか低い額

①②を予算のとおり実施
・実績

項目		年度	R3	R4	R5
医療用 ウィッグ	交付人数（人）		42	35	42
	補助額（円）		811,876	688,500	820,590
乳房補整具	交付人数（人）		3	3	3
	補助額（円）		17,366	19,122	23,300

15411健康課骨髄移植ドナー助成事業ドナー登録・骨髄などが提供しやすい環境を整備するため、職場にドナー休暇制度などの休業補償がない方に対し助成する。

①骨髄移植ドナー助成事業費補助金 280千円
・補助額：1日あたり20千円

①令和5年度実績なし
・（参考）補助金交付実績の推移

項目	年度	R2	R3	R4
申請者（人）		1	1	0
補助額（円）		140,000	140,000	0
うち県補助金(円)		70,000	70,000	0

4

健康でいつまでも活躍できるまち

政策

3

健康寿命の延伸

章

1

健康寿命の延伸

個別事業

4-3-1健康寿命の延伸／6

16

款

4

項

1

目

2

健康課

献血推進事業

献血者確保目標を達成するため、関係団体と協力して献血者の確保する。

予算額

(千円)

537

特定財源

(千円)

決算額

(千円)

524

特定財源

(千円)

活動指標①

－

目標値

実績値

活動指標②

－

目標値

実績値

事業評価

事業内容等を変更（変更を検討）
令和6年度より「保健衛生総務管理事業」に統合し、上位施策の推進に取り組む。

①事業実績（年間献血者及び達成率）

項目／年度	R3	R4	R5
計画（人）	1,989	1,999	1,961
実績（人）	2,599	2,497	2,333
達成率（%）	130.7%	124.9%	119.0%

17

款

4

項

1

目

2

健康課

新型コロナウイルスワクチン接種対策事業

新型コロナウイルスワクチンの追加接種を行う。

予算額

(千円)

449,966

特定財源

(千円)

329,214

決算額

(千円)

414,302

特定財源

(千円)

293,110

活動指標①

－

目標値

実績値

活動指標②

－

目標値

実績値

事業評価

事業内容等を変更（変更を検討）
特例臨時接種の終了に伴い、令和5年度で事業終了。

①令和5年春開始接種の実施（接種期間：R5.5.8からR5.9.19、対象者：高齢者及び重症化リスクの高い者）

②令和5年秋開始接種の実施（期間期間R5.9.20からR6.3.31、対象者：5歳以上全ての者）

③生後6か月から4歳への初回及び追加接種の実施

④接種場所

・集団接種：平田農村環境改善センター

・個別接種：協力医療機関（市内58か所）

⑤接種費用

・無料（全額公費）

⑥事業内容

・個別接種委託料、集団接種会場設営運営委託料

・設備、機器等借上料

・予防接種台帳システムの改修業務委託

・予約システムの構築・運用業務委託

・コールセンターの設置・運営業務委託

・接種券付予診票管理台帳システム構築業務委託

①～⑥を予算のとおり実施

・新型コロナウイルスワクチン接種の実績（単位：人）

項目	年度	対象者	R4秋	R5春	R5秋
65歳以上		36,092	29,850	23,207	21,885
12歳以上64歳以下		54,123	27,541	5,518	8,776
5歳以上11歳以下		4,686	1,059	295	237
6か月以上4歳以下		2,277	131	12	64

R6.3.29現在の接種人数

対象者は、R4.12末現在

【特定財源】（国）新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金 156,291千円、（国）新型コロナウイルスワクチン接種対策負担金 136,819千円

①事業実績（年間献血者及び達成率）

項目／年度	R3	R4	R5
計画（人）	1,989	1,999	1,961
実績（人）	2,599	2,497	2,333
達成率（％）	130.7%	124.9%	119.0%

①～⑥を予算のとおり実施

・新型コロナウイルスワクチン接種の実績（単位：人）

項目	年度	対象者	R4秋	R5春	R5秋
65歳以上		36,092	29,850	23,207	21,885
12歳以上64歳以下		54,123	27,541	5,518	8,776
5歳以上11歳以下		4,686	1,059	295	237
6か月以上4歳以下		2,277	131	12	64

R6.3.29現在の接種人数

対象者は、R4.12末現在

【特定財源】（国）新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金 156,291千円、（国）新型コロナウイルスワクチン接種対策負担金 136,819千円

[illegible]

4

政策 3 | 健康でいつまでも活躍できるまち

章 施策 2 | こころの健康づくり

個別事業										4-3-2 こころの健康づくり／ 1																
1	款	項	目	健康課				心の健康づくり推進事業				地域における自殺・うつ病対策を行うとともに、関係機関と連携した支援を継続し、こころの健康づくりを推進する。														
	4	1	1																							
	予算額		(千円) 959	特定財源		(千円) 594	①こころの健康相談や各種講座の開催など ・精神科医師等によるこころの健康相談 ・市民健康講演会、こころのサポーター養成講座の開催 ・地域でのこころの健康講座の実施 ・支援者研修会等の実施（年4回） ・市乗合バス、市民健康センターへの啓発広告掲示 ②若年層への相談窓口の周知・啓発 ・子供SOSダイヤルなど（中学3年生） ・産後うつに関する相談ダイヤルなど（母子健康手帳交付時） ③相談窓口の充実 ・窓口担当者会議の実施 ・オンラインによるこころの健康相談 【特定財源】（県）地域自殺対策強化交付金 594千円																			
	決算額		(千円) 848	特定財源		(千円) 503																				
	活動指標①		こころのサポーター養成講座等受講者の延べ人数						①相談事業 ・精神科医師等によるこころの健康相談、対面・オンライン相談（8回、13人） ②自殺対策の啓発 ・市民健康講演会（1回、191人） ・地域等でのこころの健康講座（18回、1,037人） ③人材育成・相談窓口の充実 ・こころのサポーター養成講座（1回、21人） ・支援者研修会（1回、58人） ②～③計：こころのサポーター養成講座等受講者の延べ人数 1,307人																	
目標値		5,000人／5年		実績値		1,307人																				
活動指標②								【特定財源】（県）地域自殺対策強化交付金 503千円																		
目標値				実績値																						
事業評価	事業順調																									
	成果指標①②の進捗に貢献しているとともに、自殺死亡率を改善するために継続した取り組みが必要。																									

	款	項	目														
				(千円)	特定財源		(千円)										
予算額				(千円)	特定財源		(千円)										
決算額				(千円)	特定財源		(千円)										
活動指標①																	
目標値				実績値													
活動指標②																	
目標値				実績値													
事業評価																	

	款	項	目														
				(千円)	特定財源		(千円)										
予算額				(千円)	特定財源		(千円)										
決算額				(千円)	特定財源		(千円)										
活動指標①																	
目標値				実績値													
活動指標②																	
目標値				実績値													
事業評価																	

[illegible]

4

政策
章

3

健康でいつまでも活躍できるまち

3

施策

地域医療の確保

個別事業						4-3-3 地域医療の確保／1					
1	款	項	目	健康課		山形県・酒田市病院機構評価委員会運営事業	地方独立行政法人法に基づき、病院機構の中期目標策定などのため、病院機構評価委員会を県と市で共同設置する。				
	4	1	4								
	予算額		(千円) 427	特定財源	(千円) 213	①地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構評価委員会の開催 ・令和5年度は3回開催予定		①地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構評価委員会の開催（3回開催：8/9、10/23、1/16）			
	決算額		(千円) 353	特定財源	(千円) 176						
	活動指標①				－						
目標値			実績値								
活動指標②				－							
目標値			実績値								
事業評価		判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。									
2	款	項	目	健康課		地方独立行政法人病院事業運営費負担事業	地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構が実施する病院事業に対し、設立団体として運営費交付金を負担し、建設改良事業経費を貸付する。				
	4	1	4								
	予算額		(千円) 1,526,160	特定財源	(千円) 286,700	①地方独立行政法人病院事業運営費交付金 1,236,529千円 ・地方独立行政法人法第85条の規定により、事業の経営に伴う収入をもって充てることが適当ではない経費などについて、設立団体として運営費交付金を負担 ②地方独立行政法人病院事業長期貸付金 291,000千円 ・設立団体以外からの長期借入ができない地方独立行政法人に対し、地方独立行政法人法第41条の規定により、法人が実施する施設整備や医療器械の更新等の建設改良事業について、市が市債を発行して貸付		①地方独立行政法人病院事業運営費交付金 1,239,460千円 ②地方独立行政法人病院事業長期貸付金 286,700千円			
	決算額		(千円) 1,526,160	特定財源	(千円) 286,700						
	活動指標①				－						
目標値			実績値								
活動指標②				－							
目標値			実績値								
事業評価		判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。				【特定財源】（市債）病院事業債 291,000千円					
3	款	項	目	健康課		診療所管理運営事業	酒田市休日診療所を運営する。また、八幡クリニック、飛鳥診療所および松山診療所の施設管理に係る経費の一部を負担する。				
	4	1	4								
	予算額		(千円) 29,633	特定財源	(千円) 31,347	①酒田市休日診療所の運営 ・酒田地区医師会十全堂および酒田地区薬剤師会からの協力により運営 ・診療科目：小児科、内科、外科 ②診療所等の施設管理に伴う経費を負担 ・修繕料や借上料の経費		①②を予算のとおり実施 ・事業実績			
	決算額		(千円) 24,462	特定財源	(千円) 24,462						
	活動指標① 休日診療所開設率										
目標値		100%	実績値	100%							
活動指標②											
目標値			実績値								
事業評価		成果指標の追加を検討 事業の成果を図る成果指標の追加を検討。【(案)休日診療所受信者数など】				【特定財源】診療所使用料 31,306千円ほか					
事業評価						【特定財源】診療所使用料 24,462千円ほか					

個別事業

4

4

1

5

酒田看護専門学校

看護専門学校管理運営事業

地域医療の担い手となる看護人材を持続的に育成・輩出し、安定かつ持続可能な地域医療提供体制に寄与するため、酒田看護専門学校を運営する。

予算額

113,296

特定財源

13,502

決算額

111,248

特定財源

14,456

活動指標①

入学者数

目標値

30人

実績値

32人

活動指標②

目標値

実績値

事業評価

事業順調
成果指標①②の進捗は遅れているが、活動指標は達成することができた。引き続き事業内容を継続。

①酒田看護専門学校の運営に要する経費

・学校医への報酬等、外部講師謝金、施設修繕料、教材備品の購入にかかる経費など

【特定財源】看護専門学校使用料（授業料） 11,040千円、看護専門学校入学金 1,850千円ほか

①酒田看護専門学校の運営に要する主な経費の実績

・令和6年3月31日現在学生数79名（1年生30名、2年生20名、3年生29名）

・学校医への報酬 214千円、外部講師謝金等 6,708,500円、施設修繕料 687,621円、教材備品の購入 571,780円、教育業務委託料 88,399,479円

（参考）

・令和6年度入学者選考試験の結果

受験者数58名（内推薦入試23名、一般入試35名）

入学者数30名（内推薦入試12名、一般入試18名）

・令和5年度卒業生の国家試験の結果

受験者数29名

合格者数28名（合格率96.6%、全国87.8%）

・令和5年度卒業生進路状況

酒田市内13名、庄内地区7名、県内3名、県外1名、進学4名、その他1名

【特定財源】酒田看護専門学校使用料（授業料）11,530千円、入学金 2,216千円、受験料580千円ほか

5

4

1

5

酒田看護専門学校

【新規】看護専門学校学生確保対策事業

看護人材を持続的に育成・輩出するため、学生を確保する。

予算額

4,780

特定財源

決算額

4,270

特定財源

活動指標①

入学者数

目標値

30人

実績値

32人

活動指標②

看護専門学校卒業生地元就職支援補助金交付件数

目標値

20件

実績値

12件

事業評価

事業内容等を変更（変更を検討）
令和6年度卒業予定者数が20名のため、令和6年度は活動指標②の目標値を変更。

①看護専門学校学生賃貸住宅入居支援補助金 5,400千円

・市外から本市に住所異動し、民間アパート等に入居した学生に対し助成

②看護専門学校卒業生地元就職支援補助金 2,400千円

・市内の医療機関に看護師として就職した学生に、住居地に関わらず卒業時に支援金を支給

③看護専門学校教育後援会支援補助金 1,000千円

・看護専門学校の教育振興と学生の援助・福祉の向上を図ることを目的とした、教育後援会を立ち上げるための経費を助成

①酒田看護専門学校学生賃貸住宅入居支援の実績 1,830千円

・180千円×9名＝1,620千円、165千×1名、45千円×1名

②酒田看護専門学校卒業生地元就職支援の実績 1,440千円

・120千円×12名＝1,440千円

③酒田看護専門学校教育後援会支援実績 1,000千円

・令和5年3月24日設立

・会員数：保護者会員82名 個人会員35名 法人会員15法人

・活動内容：実習場所への移動支援、会報の発行（年2回発行）、学生自治会への支援（PR活動など）

6

4

1

4

健康課

夜間診療事業

救急医療体制の維持および地域医療体制の構築のため、初期救急医療に係る経費の一部を負担する。

予算額

12,114

特定財源

決算額

11,313

特定財源

活動指標①

診療実施率

目標値

100%

実績値

100%

活動指標②

目標値

実績値

事業評価

事業内容等を変更（変更を検討）
令和6年度より「地域医療提供体制確保事業」に統合し、救急医療体制の維持に取り組む。

①地域連携夜間診療事業負担金 12,114千円

・地域連携による平日夜間診療に関する協定書に基づき、平日夜間の初期救急医療に対して経費の一部を負担

・日本海総合病院が行う休日夜間診療にかかる経費の一部を負担

・場所はいずれも日本海総合病院救命救急センター

①事業実績

項目	年度	R3	R4	R5
平日夜間診療実日数（日）		245	243	243
うち応援医師による診察日数（日）		221	227	225
応援医師診察患者数（人）		145	98	89

4

政策3 | 健康でいつまでも活躍できるまち

章 施策 3 | 地域医療の確保

個別事業					4-3-3 地域医療の確保 / 3				
7	款	項	目	健康課	歯科救急医療対策事業		救急医療体制の維持および地域医療体制の構築のため、休日診療業務に係る経費の一部を負担する。		
	4	1	4						
	予算額		(千円) 208	特定財源			①歯科休日当番医制運営業務委託料（5月連休および年末年始分） 208千円		
	決算額		(千円) 207	特定財源			・酒田地区歯科医師会が行う休日診療業務に対して、委託料を負担		
	活動指標①				-				
	目標値			実績値					
	活動指標②				-				
	目標値			実績値					
	事業評価		事業内容等を変更（変更を検討） 令和6年度より「地域医療提供体制確保事業」に統合し、救急医療体制の維持に取り組む。						
	8	款	項	目	健康課	私的二次救急医療対策助成事業		救急医療体制の維持および地域医療体制の構築のため、救急搬送に係る経費の一部を負担する。	
4		1	4						
予算額		(千円) 5,000	特定財源			①私的二次救急医療対策補助金 5,000千円			
決算額		(千円) 5,000	特定財源			・本市に開設している私的二次救急医療機関に対して、救急搬送の受け入れ経費の一部を助成			
活動指標①				私的二次医療機関における救急外来開設日数					
目標値		365日	実績値	365日					
活動指標②									
目標値			実績値						
事業評価		事業内容等を変更（変更を検討） 令和6年度より「地域医療提供体制確保事業」に統合し、救急医療体制の維持に取り組む。							
		款	項	目					
	予算額		(千円)	特定財源					
	決算額		(千円)	特定財源					
	活動指標①								
	目標値			実績値					
	活動指標②								
	目標値			実績値					
	事業評価								

[illegible]

個別事業

5-1-1

ともに目指す協働の地域づくり／

1

1	款 2	項 1	目 10	まちづくり推進課	コミュニティ振興事業	コミュニティ振興会に対し、ひとづくり・まちづくり総合交付金を交付し、各地域の住民主体の活動を支援する。
予算額	(千円)	163,104	特定財源	(千円) 142,500	①ひとづくり・まちづくり総合交付金（使途を特定しない交付金） ・地域課題の解決等のために、それぞれの地域が主体的に判断し活用	（3月補正計上）補助及び交付金を減額△1,524千円 ①ひとづくり・まちづくり総合交付金（使途を特定しない交付金） ・それぞれの地域課題の解決を図るための自主的に使える財源として、全36コミュニティ振興会に交付金を交付
決算額	(千円)	162,917	特定財源	(千円) 144,900	②ひとづくり・まちづくり総合交付金（特定交付金） ・自治会運営交付金、空き家等見守り隊加算、町をきれいにする週間協力加算（自治会分） ・民俗芸能保存会交付金（地域団体分） ・交通安全対策加算 ・集落支援員設置加算	②ひとづくり・まちづくり総合交付金（特定交付金） ・自治会運営交付金（450自治会に交付） ・空き家等見守り隊加算（159自治会で実施） ・町をきれいにする週間協力加算（206自治会で実施） ・民俗芸能保存会交付金（11団体に交付） ・交通安全対策加算（飛鳥を除く35コミュニティ振興会に交付） ・集落支援員設置加算（集落支援員を設置している田沢、大沢コミュニティ振興会に交付）
活動指標①	地域計画策定の取り組み				【特定財源】地域づくり基金繰入金　100,000千円、（市債）過疎対策事業債　20,400千円	【特定財源】地域づくり基金繰入金　100,000千円、（市債）過疎対策事業債　44,900千円
目標値	3地区		実績値	9地区		
活動指標②	地域人材育成にかかる取り組み					
目標値	3人		実績値	3人		
事業評価	事業順調 成果指標の達成に貢献しているとともに、この事業に対するコミュニティ振興会のニーズは高い。					

2	款 2	項 1	目 11	まちづくり推進課	飛鳥活力再生推進事業	外部人材の活用など、島民・大学・NPO・県・市が一体となって、関係人口、交流人口の増加と将来にわたるコミュニティ機能の維持に資する事業を展開する。
予算額	(千円)	1,881	特定財源	(千円)	①とびしま未来協議会の運営 ・島民、大学、NPO、県、市が一体となって協議会組織を運営し、将来の飛鳥のあるべき姿に向けて、関係人口、交流人口の増加、将来にわたるコミュニティ機能の維持に資する事業を展開	①とびしま未来協議会の開催　なし ・令和5年度より事務局をまちづくり推進課に移管 ・議題がある場合に開催
決算額	(千円)	1,067	特定財源	(千円)	②定住人口の創出 ・飛鳥地区地域おこし協力隊の配置	②定住人口の創出 ・飛鳥地区地域おこし協力隊の配置　1人（令和5年12月～）
活動指標①	とびしま未来協議会事業等における飛鳥関係人口				③関係人口の創出 ・飛鳥クリーンアップ作戦への負担金支出	③関係人口の創出 ・飛鳥クリーンアップ作戦 5月27日　荒崎海岸　参加者約190人　回収ゴミ推定約1.8トン
目標値	500人		実績値	685人		
活動指標②						
目標値			実績値			
事業評価	事業順調 地域おこし協力隊の配置により、上位施策の推進に貢献しているとともに、継続的に取り組む必要がある。					

3	款 2	項 1	目 11	八幡総合支所	八幡地域振興事業	八幡地域の振興、外部人材などの活用の推進に向けた各種施策を展開する。																				
予算額	(千円)	4,026	特定財源	(千円)	①にぎわい創出 ・八幡・平田連携事業 八幡・平田地域が連携し、地域が有する「食」「自然」などの魅力を発信するイベントを令和5年度は八幡で開催（八幡・平田で隔年で合同開催）	①にぎわいの創出　1,320千円（単位：人） <table><tr><th>項目</th><th>年度</th><th>R3</th><th>R4</th><th>R5</th></tr><tr><td>八幡・平田連携事業（10/22）</td><td></td><td>－</td><td>－</td><td>3,000</td></tr><tr><td>鳥海山・やわた地域ジオパーク事業（全4回）</td><td></td><td>76</td><td>89</td><td>72</td></tr><tr><td>鳥海山登山教室等（全4回）</td><td></td><td>23</td><td>20</td><td>20</td></tr></table>	項目	年度	R3	R4	R5	八幡・平田連携事業（10/22）		－	－	3,000	鳥海山・やわた地域ジオパーク事業（全4回）		76	89	72	鳥海山登山教室等（全4回）		23	20	20
項目	年度	R3	R4	R5																						
八幡・平田連携事業（10/22）		－	－	3,000																						
鳥海山・やわた地域ジオパーク事業（全4回）		76	89	72																						
鳥海山登山教室等（全4回）		23	20	20																						
決算額	(千円)	3,315	特定財源	(千円)	・鳥海山・飛鳥ジオパーク等 P R 鳥海山・やわた地域ジオパーク推進事業の実施、鳥海登山初心者向け登山教室の開催 ・玉簾の滝周辺整備にかかる助成、湯ノ澤霊泉管理	②芸術文化の振興　250千円（単位：人） <table><tr><th>項目</th><th>年度</th><th>R3</th><th>R4</th><th>R5</th></tr><tr><td rowspan="2">八幡文化祭</td><td>展示（10/21～22）</td><td></td><td>1,650</td><td>3,150</td></tr><tr><td>ステージ（11/3）</td><td>中止</td><td>300</td><td>280</td></tr><tr><td colspan="2">やわた百人一首かるた大会（1/13）</td><td>中止</td><td>54</td><td>59</td></tr></table>	項目	年度	R3	R4	R5	八幡文化祭	展示（10/21～22）		1,650	3,150	ステージ（11/3）	中止	300	280	やわた百人一首かるた大会（1/13）		中止	54	59	
項目	年度	R3	R4	R5																						
八幡文化祭	展示（10/21～22）		1,650	3,150																						
	ステージ（11/3）	中止	300	280																						
やわた百人一首かるた大会（1/13）		中止	54	59																						
活動指標①	八幡・平田連携事業入込数				③地域おこし協力隊の配置および活動支援 ・新規隊員の配置（観音寺、日向地区） ・地域住民並びに地域団体との協働による地域活性化に向けた取組み	③地域おこし協力隊の配置および活動支援　1,280千円 ・観音寺地区に新規1名配置、運動教室の開催等																				
目標値	2,000人		実績値	3,000人	④芸術文化の振興 ・八幡文化祭の開催、やわた百人一首かるた大会の開催、写真パネル保管用台車の購入	④八幡地域協議会の開催　291千円　4回開催（5/30、7/28、9/28、11/28）																				
活動指標②	地域おこし協力隊員が主体となっており取り組む事業数				⑤庄内やわた会との交流 ・庄内やわた会との交流	⑤庄内やわた会との交流　総会へ出席（6/10東京都江戸川区タワーホール船堀）																				
目標値	4事業		実績値	2事業	⑥日向里かふゑ鼠等防除管理業務委託	⑥日向里かふゑ鼠等防除管理業務委託　129千円　月1回の点検を実施																				
事業評価	事業内容等を変更（変更を検討） 活動指標②が未達成のため、隊員を配置できるよう、募集方法、働きかけ等の見直しを検討。																									

5

政策 1
章 施策 1

住民と行政の協働による地域運営ができるまち
ともに目指す協働の地域づくり

個別事業

5-1-1ともに目指す協働の地域づくり／2

4

款
2

項
1

目
11

松山総合支所

松山地域振興事業

松山地域の振興、外部人材などの活用の推進に向けた各種施策を展開する。

予算額

(千円)
2,418

特定財源

(千円)

決算額

(千円)
2,092

特定財源

(千円)

活動指標①

まつやま大手門くらふとフェアの入込数

目標値

7,000人

実績値

9,200人

活動指標②

地域おこし協力隊員が主体となっており取り組む事業数

目標値

2事業

実績値

2事業

事業評価

事業順調

地域おこし協力隊の配置により、上位施策の推進に貢献しているとともに、継続的に取り組む必要がある。

5

款
2

項
1

目
11

平田総合支所

平田地域振興事業

平田地域の振興、外部人材などの活用の推進に向けた各種施策を展開する。

予算額

(千円)
1,551

特定財源

(千円)

決算額

(千円)
1,439

特定財源

(千円)

活動指標①

八幡・平田連携事業入込数

目標値

2,000人

実績値

3,000人

活動指標②

地域おこし協力隊員が主体となっており取り組む事業数

目標値

2事業

実績値

0事業

事業評価

事業内容等を変更（変更を検討）

活動指標②が未達成のため、隊員の業務内容について見直しを検討。

款

項

目

</

[illegible]

5

政策 1

住民と行政の協働による地域運営ができるまち

章 施策 2

地域コミュニティ機能の維持

個別事業										5-1-2 地域コミュニティ機能の維持／1									
1	款	項	目	まちづくり推進課				コミュニティセンター改修事業				老朽化、経年劣化が特に激しいコミュニティセンターの大規模修繕を行う。							
	2	1	10																
	予算額			(千円)58,287	特定財源		(千円)32,900	①修繕料など 19,105千円				①修繕料など 17,922千円							
	決算額			(千円)57,038	特定財源		(千円)30,600	・施設の安全性や緊急性が高いもの、計画的な修繕が必要なものを計上				・屋根、消防用設備等の修繕を実施							
	活動指標①			-				②工事請負費 39,182千円				②工事請負費 39,116千円							
目標値					実績値				・主な内容：本榑コミュニティセンター講堂の解体				・工事費：38,489千円						
活動指標②			-				・令和5年度は、解体工事と地盤調査				・工期：7月4日～11月6日								
目標値					実績値				【特定財源】（市債）防災対策事業債 31,700千円、（市債）過疎対策事業債 1,200千円				・完成：11月1日						
事業評価			判定不能								【特定財源】（市債）防災対策事業債 29,500千円、（市債）過疎対策事業債 1,100千円								
			コミセンの改修事業のため活動指標設定は困難だが、安心・快適に利用できるよう計画的な整備が必要。																
2	款	項	目	まちづくり推進課				（再掲）コミュニティ振興事業				コミュニティ振興会に対し、ひとづくり・まちづくり総合交付金を交付し、各地域の住民主体の活動を支援する。							
	2	1	10																
	予算額			(千円)163,104	特定財源		(千円)142,500	①ひとづくり・まちづくり総合交付金（使途を特定しない交付金） 130,872千円				（3月補正計上）補助及び交付金を減額△1,524千円							
	決算額			(千円)162,917	特定財源		(千円)144,900	・地域課題の解決等のために、それぞれの地域が主体的に判断し活用				①ひとづくり・まちづくり総合交付金（使途を特定しない交付金） 129,618千円							
	活動指標①			地域計画策定の取り組み				②ひとづくり・まちづくり総合交付金（特定交付金） 33,756千円				・それぞれの地域課題の解決を図るための自主的に使える財源として、全36コミュニティ振興会に交付金を交付							
目標値			3地区		実績値		9地区		・自治会運営交付金、空き家等見守り隊加算、町をきれいにする週間協力加算（自治会分）				②ひとづくり・まちづくり総合交付金（特定交付金） 33,299千円						
活動指標②			地域人材育成にかかる取り組み				・民俗芸能保存会交付金（地域団体分）				・自治会運営交付金（450自治会に交付）								
目標値			3人		実績値		3人		・交通安全対策加算				・空き家等見守り隊加算（159自治会で実施）						
事業評価			事業順調				・交通安全対策加算				・町をきれいにする週間協力加算（206自治会で実施）								
			成果指標の達成に着実に貢献しているとともに、この事業に対するコミュニティ振興会のニーズは高い。				・集落支援員設置加算				・民俗芸能保存会交付金（11団体に交付）								
							【特定財源】地域づくり基金繰入金 100,000千円、（市債）過疎対策事業債 20,400千円				・交通安全対策加算（飛鳥を除く35コミュニティ振興会に交付）								
											・集落支援員設置加算（集落支援員を設置している田沢、大沢コミュニティ振興会に交付）								
											【特定財源】地域づくり基金繰入金 100,000千円、（市債）過疎対策事業債 44,900千円								
3	款	項	目	まちづくり推進課				【新規】内郷コミュニティセンター整備事業				旧内郷小学校を内郷コミュニティセンターとして改修する。							
	2	1	10																
	予算額			(千円)104,819	特定財源		(千円)104,809	①校舎1階及び屋内運動場の改修 114,243千円				（3月補正計上）工事請負費を減額△9,424千円							
	決算額			(千円)104,819	特定財源		(千円)104,809	・1階の整備：入口の一部自動ドア化、研修室・事務室等へのエアコンの設置、照明のLED化、調理室の整備、畳敷きの小上がりの整備、多機能トイレの新設、スロープの新設				①校舎1階及び屋内運動場の改修							
	活動指標①			-				・屋内運動場の整備：照明のLED化、屋根の改修、床腐食部分張替え				・工事費：104,819千円							
目標値			年度内事業の完了		実績値		年度内事業の完了		【特定財源】（市債）過疎対策事業債 114,200千円				・工期：5月18日～10月31日						
活動指標②			-								・完成：10月31日								
目標値					実績値								・検査：11月10日						
事業評価			事業順調								【特定財源】（国）空き家対策総合支援事業補助金 52,409千円、（市債）過疎対策事業債 52,400千円								
			成果指標の達成に着実に貢献しているとともに、今後も計画的なコミュニティセンターの整備が必要。																



総合計画抜粋							
Ⅰ 循環型社会の実現に向け、ごみの排出量削減を加速させます。							
① 事業系ごみの減量化、紙類資源の再生利用（リサイクル）の促進							
② プラスチック資源循環促進法に基づくプラスチック資源循環の普及啓発							
③ 食品ロスの削減と3 R（リデュース・リユース・リサイクル）の推進							
Ⅱ 豊かな自然の保護を推進し、良好な状態で将来の世代に継承します。							
① 生物多様性地域戦略を含む第3次酒田市環境基本計画の策定							
② ボランティアによる清掃活動促進のための支援							
③ 猛禽類保護センター活用協議会等によるジオパークと連携した自然保護活動の展開							

外部評価	
Ⅰ	
・成果指標「リサイクル率」において目標値に届いていない。施策評価にもあるように、市民にしっかり情報が届くよう分かりやすい周知活動に取り組むことに期待したい。また、ヒアリングの際にはアプリを活用したリユースの取り組みにも言及されていたが、市民としては利便性が高く取り組みやすいアクションのひとつであり、今後も取り組みに期待したい。	
・ごみの排出量削減については引き続き持続的に加速させる取り組みに期待したい。	
Ⅱ	
・豊かな自然の保護を推進し、良好な状態で将来の世代に継承するため、学校教育や社会教育と有機的なつながりを持たせた環境保全の取り組みとして推進されることに期待したい。	
施策評価	
成果指標①、②について、「ごみ減量化推進事業」の取り組みが成果指標の進捗に貢献しており、今後も継続的に取り組むことにより目標値の達成が見込まれる。	
成果指標③について、目標値に対する進捗状況が遅れているため、令和7年度にむけて、周知方法等の見直しを検討し、目標値の達成に向けて取り組む必要がある。	
成果指標①②③について、令和6年度までの成果指標の達成状況を総括し、環境保全・廃棄物対策等の推進に向けた令和7年度以降の成果指標を設定する必要がある。	
成果指標④について、猛禽類保護センターと連携した取組み等は実施しているが、目標値に対する進捗状況が遅れているため、事業内容等の見直しを検討し、目標値の達成に向けて取り組む必要がある。	

5

政策 2

住民と行政の協働による地域運営ができるまち

章 施策 2

環境保全・廃棄物対策等の推進

個別事業

5-2-2 環境保全・廃棄物対策等の推進 / 1

1

款

項

目

422

環境衛生課

環境対策事業

環境審議会の運営、公害防止協定に基づく環境調査、野生鳥獣対策、猛禽類保護センター活用協議会への負担金支出、環境対策を実施する。

予算額

(千円)

7,996

特定財源

(千円)

1,251

決算額

(千円)

7,320

特定財源

(千円)

1,213

活動指標①

猛禽類保護センターへの来館者数

目標値

7,000人

実績値

4,455人

活動指標②

目標値

実績値

事業評価

事業内容等を変更（変更を検討）
協議会負担金の支出と活動指標①の関連性は低いため、活動指標の見直しを検討する。

2

款

項

目

431

環境衛生課

ごみ減量化推進事業

環境保全や廃棄物対策を推進することを目的として、集団資源回収などに対して報償金を交付し、廃棄物の資源化および減量化を推進するとともに、ごみ出し情報の発行やごみ減量などの研修会を実施する。

予算額

(千円)

21,078

特定財源

(千円)

56

決算額

(千円)

19,602

特定財源

(千円)

210

活動指標①

家庭系ごみ及び事業系ごみの総排出量

目標値

32,116 t

実績値

33,191 t

活動指標②

資源回収による回収量

目標値

4,947 t

実績値

2,894 t

事業評価

事業内容等を変更（変更を検討）
活動指標①、②ともに未達成のため、令和7年度にむけて、周知方法等の見直しを検討していく。

3

款

項

目

431

環境衛生課

不法投棄防止対策推進事業

廃棄物の不法投棄を未然に防止するため、パトロールや啓発活動を行う。

予算額

(千円)

2,885

特定財源

(千円)

44

決算額

(千円)

2,809

特定財源

(千円)

28

活動指標①

不法投棄監視員パトロールによる回収件数率

目標値

10%以下

実績値

14%

活動指標②

目標値

実績値

事業評価

事業内容等を変更（変更を検討）
活動指標実績は目標値に届かなかったが、より効果が上がるよう、事業内容の見直しを検討していく。

①環境審議会の運営および環境基本計画策定

・令和5年度は次期環境基本計画策定に向けて市民の環境への関心度などについて市民、事業者へのアンケートを

実施

②公害防止協定に基づく環境調査

③鳥獣被害対策

・令和5年度は箱わなセンサーを購入予定

④猛禽類保護センター活用協議会負担金

【特定財源】（県）湯の台園地管理委託金 950千円、（県）地下水観測井管理および観測委託金 60千円

①環境審議会の運営および環境基本計画策定

・環境審議会の開催（1回）

・次期環境基本計画策定に向けての市民アンケート等の実施（R5.12月～R6.1月）

項目	年度	配布数	回答数	回答率（％）
市民(16歳以上)		1,000	431	43.1
小学5年生		697	624	89.5
中学2年生		777	514	66.2

②公害防止協定に基づく環境調査（8回）

③鳥獣被害対策

・箱わなセンサーの整備（2台）

④猛禽類保護センター活用協議会負担金の支出（協議会雇用職員人件費相当）

【特定財源】（県）湯の台園地管理委託金 918千円、（国）デジタル田園都市国家構想交付金（デジタル実装タイプ）235千円、（県）地下水観測井管理および観測委託金 60千円

①資源回収運動の奨励

・229団体が参加し、1,578トン进行回収

②生ごみ処理機等購入助成

・コンポスト（堆肥）式7台、電動式12台

③紙類資源回収の奨励

・ごみステーション、資源ステーション合わせて1,258トン回収

④ごみ出し情報の発行

・6月のしっかりごみ分別月間に合わせて発行

⑤廃棄物減量等推進員の設置

・各コミュニティ振興会及び酒田市松山衛生組織連合会から36人

⑥ごみ減量化に係る研修会の実施（年10回）

⑦使用済小型家電および古着回収の実施（年4回）

【特定財源】 小型家電リサイクル売払代 56千円ほか

①不法投棄防止の啓発

・自治会等からの要請で、屋外用の不法投棄防止啓発看板を配布

②不法投棄監視員によるパトロールの実施

項目	年度	R3	R4	R5
家電5品目	件数（件）	5	11	15
	数量（台）	9	11	15
自転車	件数（件）	4	2	4
	数量（台）	4	2	4
タイヤ	件数（件）	5	10	17
	数量（本）	11	17	17
その他	件数（件）	60	38	57
	件数（件）	74	61	93

※家電5品目：テレビ、洗濯機、冷蔵庫、エアコン、衣類乾燥機のことを指す

※その他の不法投棄物として、畳、テーブル、布団、衣装ケース等があった

【特定財源】 自動車リサイクル法（離島対策支援事業）出えん金 28千円

5

政策 2

住民と行政の協働による地域運営ができるまち

章 施策 2

環境保全・廃棄物対策等の推進

5-2-2 環境保全・廃棄物対策等の推進／ 2

個別事業											
4	款	項	目	商工港湾課	鉱害防止事業		廃止坑井からの漏油を防止するため、巡視や鉱山坑水処理施設等の維持管理など鉱害防止対策を実施する。				
	7	1	2								
	予算額		(千円) 9,696							特定財源	(千円) 4,129
	決算額		(千円) 8,344							特定財源	(千円) 4,129
	活動指標①									－	
目標値			実績値								
活動指標②		－									
目標値			実績値								
事業評価	判定不能										
	活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標（定性指標）を設定し、事業評価を行う。										
	款	項	目								
予算額		(千円)		特定財源	(千円)						
決算額		(千円)		特定財源	(千円)						
活動指標①											
目標値			実績値								
活動指標②											
目標値			実績値								
事業評価											
	款	項	目								
予算額		(千円)		特定財源	(千円)						
決算額		(千円)		特定財源	(千円)						
活動指標①											
目標値			実績値								
活動指標②											
目標値			実績値								
事業評価											

[illegible]

5

政策 2

住民と行政の協働による地域運営ができるまち

章 施策 3

美しいまちづくりの推進

5-2-3 美しいまちづくりの推進／ 1									
1	款	項	目	整備課		美化サポーター活動支援事業	美しいまちの形成を目指すため、緑化・美化ボランティア支援制度により活動を支援する。		
	8	5	4						
	予算額		(千円) 5,912	特定財源	(千円) 5,912				
	決算額		(千円) 5,848	特定財源	(千円) 5,848				
	活動指標①		美化サポーター活動資材 団体数		年間支給				
	目標値		155団体	実績値	149団体				
	活動指標②								
	目標値			実績値					
	事業評価		事業順調 成果指標①の達成に貢献しているとともに、この事業に対する美化サポーターのニーズは高い。						
	2	款	項	目	整備課				
8		5	4						
予算額		(千円) 5,200	特定財源	(千円)					
決算額		(千円) 5,185	特定財源	(千円)					
活動指標①		－							
目標値			実績値						
活動指標②		－							
目標値			実績値						
事業評価		判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。							
3		款	項	目	都市デザイン課		景観づくり事業	酒田市景観計画に基づき景観づくりを推進するとともに、市民・事業者・行政の協働で花と緑があふれるまちづくりに取り組む。	
	8	5	1						
	予算額		(千円) 3,943	特定財源	(千円) 1,464				
	決算額		(千円) 3,333	特定財源	(千円) 1,442				
	活動指標①		フラワーバスケット作成講習会参加者数						
	目標値		50人	実績値	56人				
	活動指標②		フラワーバスケット設置協力事業所数						
	目標値		4事業所	実績値	5事業所				
	事業評価		事業順調 成果指標の進捗に貢献しているとともに、市民の景観に対する意識づけに寄与している。						

総合計画抜粋			
I	安全で安心な暮らしの実現のためには、市民自らが地域に対する意識を持ち、主体的に行動することが最も大切であることから、市民の主体的な参画を促すための働きかけを行い、裾野の拡大に取り組めます。		
①	適切な消防・救急体制の構築、先端技術を活用した消防防災の研究		
②	住宅用火災警報器の普及啓発活動の推進・適正な維持管理の周知		
③	救急車の必要はないものの、通院手段のない方への民間移動手段（介護タクシー等）の周知		
④	地域や企業への防火・防災講習の実施		
II	防災体制強化のため、自主防災組織の組織率向上を図ります。また、地域との連携を強化しながら防災意識を高め、研修の充実や組織への支援に取り組めます。		
①	自主防災組織の体制強化、実効性のある訓練等の実施（各種災害に応じた防災訓練、避難所運営訓練等）		
②	地域の防災士団体と自主防災組織との連携強化		
③	防災意識醸成施策の実施		
④	各種災害の避難対応の強化		
⑤	多様な防災情報伝達体制の整備促進（防災ラジオの頒布拡大）		
III	消防力、防災力を維持していくためには、消防団員数を一定規模以上確保する必要があることから、報酬等の処遇改善や各種訓練行事の負担軽減に取り組めます。		
①	消防団の魅力向上（処遇改善、各種訓練の充実および行事の見直し等）		
IV	消防団の単位組織の適正規模の維持を図りながら、管轄区域の拡大に合わせた装備の充実など、環境整備を図ります。		
①	消防団の体制強化（機能別消防団員の拡大、実態に即した車両配備および班の統合等）		
V	災害発生時に迅速な対応を図るため、資機材の備蓄や支援の受入機能を有する総合防災拠点整備を推進し、防災対応能力の向上を図ります。		
①	総合防災センターの早期整備		
VI	地域の防災に取り組む女性の割合を高め、女性視点での防災体制の向上を図ることて、多様なニーズに対応できる避難所運営など、適切な防災対策を推進します。		
①	女性防災リーダー育成講座の開催		

成果指標	単位	基準値	R5(2023) 目標値【目安】 実績	R6(2024) 目標値【目安】 実績	R7(2025) 目標値【目安】 実績	R8(2026) 目標値【目安】 実績	R9(2027) 目標値 実績
① 火災による死傷者数	人	2	0	0	0	0	0
			7				
② 自主防災組織率	%	95.7	96.6	97.4	98.3	99.1	100.0
			97.1				

外部評価	
※「総合的な防災体制・態勢の強化」については、令和6年7月25日より発生した豪雨災害を受け、これまでの取り組みの評価が必要である。	
I	市民自らが地域に対する意識を持つことができるように、主体的な参画を促すためのさらなる取り組み・工夫に期待したい。
II	自主防災組織の組織率は向上しているが、その実質化はどうであろうか。組織率を高めるとともに、災害時に実際に機能するよう平時からの実効性のある防災訓練や研修の実施、組織への支援に期待したい。
III	消防団員数の確保に向けた各種取り組みに期待したい。
IV	消防団活動の環境整備を図る取り組みに期待したい。
V	総合防災拠点の早期整備を推進する取り組みに期待したい。
VI	多様なニーズに対応できる避難所運営などに向けて、地域防災に取り組む女性の割合を高める取り組みに期待したい。

目標値	年度内事業の完了	実績値	年度内事業の完了	・ 小型ポンプ2台 4,207千円	・ 小型ポンプ2台（樋の口、橋本） 4,047千円
-----	----------	-----	----------	-------------------	---------------------------

目標値	100%	実績値	100%	④防災ラジオ販売委託手数料 ⑤同報系防災行政無線操作卓の更新	・平田中継局、北俣中継局、および中野俣中継局を新設 ④防災ラジオ販売委託手数料（防災ラジオの頒布338台） 149千円
-----	------	-----	------	-----------------------------------	--

[illegible]

152

目標値	実績値	・補助金額：購入費の1/2（上限30万円） ③道路除雪担い手支援補助金 600千円	・2団体に対し支援 ③道路除雪担い手支援補助金 371千円
-----	-----	--	----------------------------------

[illegible]

5

政策3章

施策3

地域との連携でつくる安全・安心なまち
空き家対策の推進

個別事業

5-3-3 空き家対策の推進／1

1	款	項	目	まちづくり推進課	空き家等総合対策事業	自治会と連携した管理不全な空き家などの適正管理に取り組むとともに、市および民間団体で組織する空き家等ネットワーク協議会と連携した空き家などの利活用を促進させる。	
	2	1	9				
予算額		(千円) 2,381	特定財源	(千円) 897	①管理不全な空き家などの改善 1,995千円 ・ 空家等対策の推進に関する特別措置法に基づく助言、指導 ・ 相続財産管理人選任申立 ・ 雑草、樹木の除去などの連絡調整 ・ 緊急応急措置の連絡調整 ・ 自治会空き家等見守り隊の活動促進 ・ 空き家等の適正管理に関する啓発リーフレットの送付 ②空き家等の利活用の促進 386千円 ・ 空き家等ネットワーク協議会と連携した相談、空き家等情報サイトの運営 ・ 空き家等無料相談会の開催（年3回）	①管理不全な空き家等の改善 1,031千円 ・ 空き家の所有者及び管理者に対する、購入したい方からの相談に応じた情報提供の依頼、管理不全空き家への助言など145件実施 ・ 相続人不存在となっている危険老朽空き家の相続財産管理人選任申立 1件 ・ 応急的な構築物の駆除や措置は、その都度状況を確認し所有者及び管理者へ連絡するなど改善を促進 ・ 自治会の空き家見守り隊による定期的な状況の確認と、空き家の所有者及び管理者と連絡を取りあえる関係を構築 ・ 固定資産税納税通知書に空き家の管理や解体に関する啓発リーフレットを同封 ②空き家等の利活用の促進 386千円 ・ 空き家等ネットワーク協議会と連携し、空き家情報サイトへ掲載（新規掲載3件） ・ 無料相談会を実施し、売買や解体の相談に対応（年3回、87組）	
決算額		(千円) 1,417	特定財源	(千円) 976			
活動指標①	管理不全な空き家等のうち改善した空き家等の件数						
目標値	80件	実績値	91件				
活動指標②	空き家等利活用件数						
目標値	20件	実績値	12件				
事業評価	事業内容等を変更（変更を検討）			【特定財源】（国）デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ） 193千円ほか			【特定財源】 相続財産管理人選任申立予納金戻入金 800千円ほか
	成果指標②の達成には、一定の改善が進んでも新たな空き家が増える社会環境にあるため、事業の拡充を検討する。						

	款	項	目			
予算額		(千円)	特定財源	(千円)		
決算額		(千円)	特定財源	(千円)		
活動指標①						
目標値		実績値				
活動指標②						
目標値		実績値				
事業評価						

	款	項	目			
予算額		(千円)	特定財源	(千円)		
決算額		(千円)	特定財源	(千円)		
活動指標①						
目標値		実績値				
活動指標②						
目標値		実績値				
事業評価						

I

- ・成果指標「住宅の耐震化・減災対策率」はまだ公表されていないため達成状況が評価できない。
- ・住宅の耐震化・減災対策を推進する個別の取り組みは市民ニーズに応える形で実施されているが、その効果の評価は困難である。
- ・減災については、地震対策のみならず令和6年7月25日に発生した豪雨による水害も含めて対策を講じていく必要があると考えられる。

・減災については、地震対策のみならず令和6年7月25日に発生した豪雨による水害も含めて対策を講じていく必要があると考えられる。

[illegible]

個別事業

1	款	項	目	建築課	住宅改善支援事業	住宅環境の改善を促進し中心市街地に居住誘導するため、持家住宅や中心市街地の賃貸住宅の新増築の整備、空き家の解体工事を行う場合に、必要な工事費用の一部を無利子で貸付する。
	8	6	2			

予算額	(千円) 10,043	特定財源	(千円)	①住宅改善支援事業利子補給 ・利子補給金（H26～R2年度の7年間分） 10,043千円 ※令和2年度までの募集で終了	①住宅改善支援事業利子補給 ・利子補給金（H26～R2年度の7年間分） 9,213千円
決算額	(千円) 9,212	特定財源	(千円)		
活動指標①	－				
目標値		実績値			
活動指標②	－				
目標値		実績値			
事業評価	事業内容等を変更 後年度利子負担をするのみの事業のため、令和7年度より住宅総合支援事業に統合を検討。				

2	款	項	目	建築課	住宅リフォーム総合支援事業	安全かつ良質な居住環境を形成するため、住宅の質を向上させるリフォーム工事にに対し、工事費用の一部を支援する。
	8	6	2			

予算額	(千円) 55,165	特定財源	(千円) 34,096	①住宅リフォーム総合支援補助金 70,000千円 ・工事費の20%以内で240千円を上限に補助金を交付（要件により上乗せあり） 【特定財源】（県）住宅リフォーム総合支援事業費補助金 34,500千円、（国）社会資本整備総合交付金 450千円ほか	①住宅リフォーム総合支援補助金の交付実績 <table><tr><td>項目</td><td>年度</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td></tr><tr><td>利用件数（件）</td><td></td><td>284</td><td>250</td><td>237</td></tr><tr><td>補助金額（千円）</td><td></td><td>67,770</td><td>58,680</td><td>54,140</td></tr><tr><td>総工事費（千円）</td><td></td><td>625,055</td><td>512,463</td><td>483,675</td></tr></table> 【特定財源】（県）住宅リフォーム総合支援事業費補助金 26,870千円、（国）社会資本整備総合交付金 6,861千円	項目	年度	R3	R4	R5	利用件数（件）		284	250	237	補助金額（千円）		67,770	58,680	54,140	総工事費（千円）		625,055	512,463	483,675
項目	年度	R3	R4			R5																			
利用件数（件）		284	250			237																			
補助金額（千円）		67,770	58,680			54,140																			
総工事費（千円）		625,055	512,463			483,675																			
決算額	(千円) 54,218	特定財源	(千円) 33,731																						
活動指標①	補助利用件数																								
目標値	200件	実績値	237件																						
活動指標②																									
目標値		実績値																							
事業評価	成果指標の追加を検討 事業実績額は減少するも、一定の需要はある。成果指標への貢献度が不明確なため新たな指標の追加が必要。																								

3	款	項	目	建築課	新築住宅総合支援事業	建替えによる耐震化促進および防火・準防火地域内（中心市街地）の防火対策のため、住宅の新築および解体を支援する。
	8	6	2			

予算額	(千円) 13,174	特定財源	(千円) 200	①住宅新築工事を行う方に対し、300千円を上限に補助金を交付（要件により上乗せあり） ・住宅新築支援補助金 9,000千円（20件） ②住宅の解体工事を行う方に対し、200千円を上限に補助金を交付 ・住宅解体支援補助金 4,000千円（20件） 【特定財源】（国）都市構造再編集集中支援事業補助金 200千円	①住宅新築支援補助金交付実績（1件キャンセル） <table><tr><td>項目</td><td>年度</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td></tr><tr><td>利用件数（件）</td><td></td><td>22</td><td>25</td><td>23</td></tr><tr><td>補助金額（千円）</td><td></td><td>9,000</td><td>9,200</td><td>8,700</td></tr><tr><td>総工事費（千円）</td><td></td><td>561,110</td><td>733,032</td><td>720,329</td></tr><tr><td>酒田産木材量（m³）</td><td></td><td>318</td><td>355</td><td>310</td></tr></table> ②住宅解体支援補助金交付実績（1件キャンセル） <table><tr><td>項目</td><td>年度</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td></tr><tr><td>利用件数（件）</td><td></td><td>20</td><td>19</td><td>19</td></tr><tr><td>補助金額（千円）</td><td></td><td>4,000</td><td>3,800</td><td>3,800</td></tr><tr><td>総工事費（千円）</td><td></td><td>39,388</td><td>45,093</td><td>46,598</td></tr></table> 【特定財源】（国）都市構造再編集集中支援事業補助金 200千円（対象2件）	項目	年度	R3	R4	R5	利用件数（件）		22	25	23	補助金額（千円）		9,000	9,200	8,700	総工事費（千円）		561,110	733,032	720,329	酒田産木材量（m ³ ）		318	355	310	項目	年度	R3	R4	R5	利用件数（件）		20	19	19	補助金額（千円）		4,000	3,800	3,800	総工事費（千円）		39,388	45,093	46,598
項目	年度	R3	R4			R5																																												
利用件数（件）		22	25			23																																												
補助金額（千円）		9,000	9,200			8,700																																												
総工事費（千円）		561,110	733,032			720,329																																												
酒田産木材量（m ³ ）		318	355			310																																												
項目	年度	R3	R4			R5																																												
利用件数（件）		20	19	19																																														
補助金額（千円）		4,000	3,800	3,800																																														
総工事費（千円）		39,388	45,093	46,598																																														
決算額	(千円) 12,607	特定財源	(千円) 200																																															
活動指標①	補助利用件数（新築）																																																	
目標値	20件	実績値	23件																																															
活動指標②	補助利用件数（空き家解体）																																																	
目標値	20件	実績値	19件																																															
事業評価	事業順調 新築及び耐震基準前の建物の解体により、成果指標の耐震化につながっている。事業ニーズも高い。																																																	

5章

政策 3
施策 4

地域との連携でつくる安全・安心なまち
住宅の耐震化・減災対策の推進

個別事業					5-3-4 住宅の耐震化・減災対策の推進／ 2				
4	款	項	目	建築課	土砂災害等危険住宅移転事業	土砂災害などの危険から住民の安全を確保するため、危険を及ぼす区域外への移転に対し、工事費用の一部を助成する。			
	8	6	2						
	予算額		(千円) 975	特定財源	(千円) 730		①土砂災害等危険住宅移転費補助金 ・除却費 1,950千円（2件） 【特定財源】（国）防災・安全交付金 974千円ほか		
	決算額		(千円) 975	特定財源	(千円) 730				
	活動指標①			－					
	目標値			実績値					
	活動指標②			－					
	目標値			実績値					
事業評価		判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。活動指標の設定を検討する。広い意味での耐震化（減災対策）にはつながる。							
5	款	項	目	建築課	危険ブロック塀等撤去支援事業	除却が必要とされた危険ブロック塀などの除却に対し、工事費用の一部を支援する。			
	8	6	2						
	予算額		(千円) 1,600	特定財源	(千円) 800		①危険ブロック塀等撤去費補助金 2,400千円 ・道路および避難地に沿って設置されているブロック塀などの撤去 ・上限額150千円、16件（補助割合：国1/2、市1/2） 【特定財源】（国）防災・安全交付金 1,200千円ほか		
	決算額		(千円) 1,486	特定財源	(千円) 743				
	活動指標①			－					
	目標値			実績値					
	活動指標②			－					
	目標値			実績値					
事業評価		事業内容等を変更（変更を検討） 令和6年度より「住宅等耐震化促進事業」に統合し、減災対策の一層の推進を図る。							
6	款	項	目	建築課	木造住宅耐震診断士派遣事業	市で認定した耐震診断士を派遣し、住宅の耐震診断を実施する。			
	8	6	2						
	予算額		(千円) 130	特定財源	(千円) 71		①木造住宅耐震診断業務委託料 1,680千円 ・地震が発生した際の木造住宅の倒壊等を防止し、地震災害に強いまちづくりを推進 ・耐震診断委託料（負担割合：国4.5/10、市4.5/10、申込者負担金1/10） 【特定財源】（国）防災・安全交付金 756千円ほか		
	決算額		(千円) 130	特定財源	(千円) 71				
	活動指標①			－					
	目標値			実績値					
	活動指標②			－					
	目標値			実績値					
事業評価		事業内容等を変更（変更を検討） 令和6年度より「住宅等耐震化促進事業」に統合し、減災対策の一層の推進を図る。広報等周知の見直しを検討。							

①土砂災害等危険住宅移転費補助金				
・補助金975千円、交付件数1件（1件はキャンセル）				
【特定財源】（国）防災・安全交付金 487千円、（県）243千円				

①危険ブロック塀等撤去費補助金交付実績				
項目	年度	R3	R4	R5
利用件数（件）		20	22	22
補助金額（千円）		1,674	1,830	1,486
除却面積（㎡）		392	393	261
【特定財源】（国）防災・安全交付金 743千円				

①木造住宅耐震診断利用実績				
項目	年度	R3	R4	R5
利用件数（件）		10	9	1
耐震性あり（件）		1	0	0
耐震性なし（件）		9	9	1
【特定財源】（国）防災・安全交付金 58千円、自己負担金 13千円				

5章 政策3 地域との連携でつくる安全・安心なまち
施策4 住宅の耐震化・減災対策の推進

個別事業										5-3-4 住宅の耐震化・減災対策の推進／3																																	
7	款	項	目	建築課		木造住宅耐震改修支援事業				木造住宅の耐震改修に要する費用の一部に支援する。																																	
	8	6	2																																								
予算額		(千円) 1,841	特定財源	(千円) 1,000	①木造住宅耐震改修補助金 4,000千円 ・地震が発生した際の木造住宅の倒壊などを防止し、地震災害に強いまちづくりを推進 ・補助割合：国1/2、県1/4、市1/4				①木造住宅耐震改修補助金交付実績 <table><tr><td>項目</td><td>年度</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td></tr><tr><td>利用件数（件）</td><td></td><td>3</td><td>4</td><td>3</td></tr><tr><td>内評点1.0以上</td><td></td><td>3</td><td>3</td><td>1</td></tr><tr><td>内評点0.7以上1.0未満</td><td></td><td>0</td><td>1</td><td>2</td></tr><tr><td>補助金額（千円）</td><td></td><td>1,880</td><td>2,090</td><td>1,600</td></tr></table>										項目	年度	R3	R4	R5	利用件数（件）		3	4	3	内評点1.0以上		3	3	1	内評点0.7以上1.0未満		0	1	2	補助金額（千円）		1,880	2,090	1,600
項目	年度	R3	R4	R5																																							
利用件数（件）		3	4	3																																							
内評点1.0以上		3	3	1																																							
内評点0.7以上1.0未満		0	1	2																																							
補助金額（千円）		1,880	2,090	1,600																																							
決算額		(千円) 1,759	特定財源	(千円) 1,000																																							
活動指標①		－			【特定財源】（国）社会資本整備総合交付金 2,000千円、（県）住宅リフォーム総合支援事業費補助金 1,000千円ほか																																						
目標値			実績値																																								
活動指標②		－																																									
目標値			実績値																																								
事業評価	事業内容等を変更（変更を検討）			令和6年度より「住宅等耐震化促進事業」に統合し、減災対策の一層の推進を図る。広報等周知の見直しを検討。																																							

	款	項	目																										
予算額		(千円)	特定財源	(千円)																									
決算額		(千円)	特定財源	(千円)																									
活動指標①																													
目標値			実績値																										
活動指標②																													
目標値			実績値																										
事業評価																													
	款	項	目																										
予算額		(千円)	特定財源	(千円)																									
決算額		(千円)	特定財源	(千円)																									
活動指標①																													
目標値			実績値																										
活動指標②																													
目標値			実績値																										
事業評価																													

総合計画抜粋

I 地域公共交通についてPDCAサイクルに基づいた検証を行い、継続的な見直しを行います。

① 公共交通政策に対するニーズ調査の実施や潜在的利用者等からの意見聴取

II 乗車人数を増加させるための取組みを進めます。

① 地域公共交通の改編に伴う積極的な情報発信の実施

② 体験試乗ツアー等の実施

③ モビリティマネジメントの推進

IV 誰でも利用しやすい地域公共交通のため、利用環境を改善します。

① バリアフリー化など車両改善

② 運賃キャッシュレス化導入の具体化

③ 車内における感染症拡大を防止する取組みの実施

④ MaaSに関する取組みの推進

⑤ 自動運転車両、電動車両、燃料電池車両の実用化に関する情報収集

成果指標	単位	基準値	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
			目標値【目安】 実績	目標値【目安】 実績	目標値【目安】 実績	目標値【目安】 実績	目標値 実績
① バス路線の1キロあたり利用者数	人	0.36	0.43	0.50	0.57	0.57	0.57
			0.49				
② デマンドタクシーの利用者数	人	5,301	9,197	13,093	17,000	17,000	17,000
			14,045				
③ 公共交通の収支率	%	22.2	25.5	28.7	32.0	32.0	32.0
			24.8				

外部評価
施策全体に対して ・まちづくりと一体的に地域公共交通のあり方について不断に研究し新たな取り組みを推進している。今後も市民の暮らし全体、そして観光も視野に入れた地域公共交通について取り組みに期待したい。 ・今後も、PDCAサイクルに基づいた検証と継続的な見直しに期待する。
I ・多様なニーズや潜在的利用者層を捉えた上で、今後の取り組みの推進に期待したい。
II ・乗車人数を増加させるための取り組みに今後も期待したい。成果指標「デマンドタクシー利用者数」は順調に伸びているが、利用者の声を拾いながら、また利用に至らない潜在的利用者のニーズも見落とさずに拾いながら、質的な改善にも取り組まれることに期待したい。
III ・多様な利用者を想定した地域公共交通の利用環境改善の取り組みに期待したい。
施策評価
成果指標①について、乗合バス運行事業を適切に実施することにより、成果指標の進捗に貢献している。 今後も継続的に利用促進や周知活動に取り組むと共に、利用者ニーズに対応した改善を行うことで成果指標の目標達成が見込まれる。 成果指標②について、デマンドタクシー運行事業を適切に実施することにより、実績値の進捗に貢献している。 今後も継続的に利用促進や周知活動に取り組むと共に、交通事業者との協議連携を図ることで成果指標の目標達成が見込まれる。 成果指標③について、地域公共交通を維持するためには一定の収支率を確保することが必要であり、基準値より改善している。 収支率は、事業実施のための人件費や燃料費の単価上昇など外的要因に大きな影響を受けるため、酒田市地域公共交通計画の次期計画策定と連動し、新たな成果指標や目標値の設定を検討する。

個別事業

1

款

8

項

5

目

3

都市デザイン課

乗合バス運行事業

公共交通の空白地帯を解消し、高齢者や障がい者、通勤・通学者などの交通手段となる地域公共交通を維持するため、乗合バスを運行する。

予算額

96,037

特定財源

26,571

決算額

95,211

特定財源

39,821

活動指標①

バス路線の運行日数

目標値

363日

実績値

363日

活動指標②

目標値

実績値

事業評価

事業順調

成果指標の進捗に貢献しているとともに、この事業に対する乗合バス利用者のニーズは高い。

①乗合バスの運行（6路線）

・（毎日運行）市内循環A線、市内循環B線、酒田駅大学線

・（平日運行）市内循環C線、市内循環D線

・（月・水・金運行）古湊アイアイひらた線

【特定財源】乗合バス運賃収入 20,642千円、（県）市町村総合交付金 4,490千円ほか

①乗合バスの運行（6路線）

・るんるんバス運行委託料 92,019千円

・バスロケーションシステム業務委託料 845千円

・るんるんバス利用実績

項目	年度	R3	R4	R5
るんるんバス乗車人数（人）		125,302	134,491	147,850

【特定財源】乗合バス運賃収入 24,751千円、（県）市町村総合交付金 5,162千円ほか

2

款

8

項

5

目

3

都市デザイン課

デマンドタクシー運行事業

高齢者や障がい者、通勤・通学者などの交通手段となる地域公共交通を維持するため、デマンドタクシーを運行する。

予算額

49,111

特定財源

4,635

決算額

47,375

特定財源

6,917

活動指標①

デマンドタクシーの運行日数

目標値

244日

実績値

244日

活動指標②

目標値

実績値

事業評価

事業順調

成果指標の進捗に貢献しているとともに、この事業に対するデマンドタクシー利用者のニーズは高い。

①デマンドタクシー運行业務委託料 37,199千円

・市街地行：片道500円、指定乗降場所16か所

・総合支所管内線：片道300円、指定乗降場所11か所

・松山庄内線：片道500円、指定乗降場所3か所

②デマンドタクシー運行受付業務委託料 10,571千円

【特定財源】乗合タクシー運賃収入 2,788千円、（県）市町村総合交付金 884千円

①デマンドタクシー運行业務委託料 36,499千円

②デマンドタクシー運行受付業務委託料 10,571千円

・デマンドタクシー利用実績

項目	年度	R3	R4	R5
デマンドタクシー利用者数（人）		5,301	10,508	14,045

【特定財源】乗合タクシー運賃収入 5,070千円、（県）市町村総合交付金 1,847千円

款

項

目

予算額

特定財源

決算額

特定財源

活動指標①

目標値

実績値

活動指標②

目標値

実績値

事業評価

[illegible][illegible]

[illegible]

5

政策 4「暮らしの足」が維持されるまち

章 施策 3定期航路の持続的運航

個別事業

5-4-3 定期航路の持続的運航／ 1

1	款	項	目	定期航路事業所	定期航路事業特別会計	船舶運航に係る安全対策を徹底し通年の安全運航を維持するとともに、航路事業の安定に資する取り組みを推進する。																					
予算額		(千円)293,520		特定財源	(千円)293,520	①歳入概要 ・新型コロナウイルス感染症拡大により乗客人数が激減した令和2年度から回復傾向 ②歳出概要 ・通常期に1日1往復、繁忙期に1日2往復の運航を計画 ・運航基準に基づく適切な出欠航判断を行い、安全管理体制を継続、強化 ・誘客宣伝・利用促進事業として、子ども無料キャンペーン、野鳥観察ツアー、ミニ飛島講座等を実施するとともに、飛島のパンフレットや運航日程表を作成し情報発信を実施					(4月補正計上) システム関連業務委託料を増額 24,083千円 ・乗船手続きのスマート化による利用サービスの向上と業務の最大効率化を図るため、令和6年度運用化を目指し、POSレジシステム・キャッシュレス券売機を導入 ①事業収入52,326千円、国庫支出金71,530千円、県支出金19,920千円、繰入金134,994千円、諸雑入1,634千円 ②定期航路総務費83,572千円、定期船運航事業121,917千円、誘客宣伝・利用促進事業2,233千円、船舶検査事業32,307千円、酒田港クルーズ開催事業210千円、公債費 元金39,231千円、利子934千円																
決算額		(千円)280,404		特定財源	(千円)280,404						定期船運航実績					誘客宣伝・利用促進事業実績											
活動指標①		－																									
目標値				実績値			項目			年度	R3	R4	R5	項目		年度	R3	R4	R5								
活動指標②		－																									
目標値				実績値			乗客数(人)			17,250.0		16,861.5		19,290.5		子ども無料キャンペーン利用者数			708		886		933				
事業評価		判定不能								乗客運賃(千円)			34,500		33,923		38,604		ミニ飛島講座参加者			715		834		1,157	
		活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。								貨物航送量(トン)			1,854.0		1,647.0		1,533.5		野鳥観察ツアー利用者数			中止		12		10	
										貨物運賃(千円)			14,698		12,923		12,214		酒田港クルーズ参加者			中止		146		364	
										出航率(%)			59.8		63.7		60.6										

定期船運航実績

項目	年度	R3	R4	R5
乗客数(人)		17,250.0	16,861.5	19,290.5
乗客運賃(千円)		34,500	33,923	38,604
貨物航送量(トン)		1,854.0	1,647.0	1,533.5
貨物運賃(千円)		14,698	12,923	12,214
出航率(%)		59.8	63.7	60.6

誘客宣伝・利用促進事業実績

項目	年度	R3	R4	R5
子ども無料キャンペーン利用者数		708	886	933
ミニ飛島講座参加者		715	834	1,157
野鳥観察ツアー利用者数		中止	12	10
酒田港クルーズ参加者		中止	146	364

5

政策 5

章 施策 1

自然環境、歴史、文化、産業で多様性を広げるまち（八幡、松山、平田地域と飛鳥）
八幡、松山、平田地域の振興

個別事業

5-5-1 八幡、松山、平田地域の振興／ 1

1

款 2

項 1

目 11

八幡総合支所

(再掲) 八幡地域振興事業

八幡地域の振興、外部人材などの活用の推進に向けた各種施策を展開する。

①にぎわいの創出 1,320千円 (単位：人)

項目	年度	R3	R4	R5
八幡・平田連携事業（10/22）		－	－	3,000
鳥海山・やわた地域ジオパーク事業（全4回）		76	89	72
鳥海山登山教室等（全4回）		23	20	20

②芸術文化の振興 250千円 (単位：人)

項目	年度	R3	R4	R5
八幡文化祭	展示（10/21～22）		1,650	3,150
	ステージ（11/3）	中止	300	280
やわた百人一首かるた大会（1/13）		中止	54	59

③地域おこし協力隊の配置および活動支援 1,280千円

・観音寺地区に新規1名配置、運動教室の開催等

④八幡地域協議会の開催 291千円 4回開催（5/30、7/28、9/28、11/28）

⑤庄内やわた会との交流 42千円 総会へ出席（6/10東京都江戸川区タワ－ホール船堀）

⑥日向里かふえ鼠等防除管理業務委託 129千円 月1回の点検を実施

2

款 2

項 1

目 11

松山総合支所

(再掲) 松山地域振興事業

松山地域の振興、外部人材などの活用の推進に向けた各種施策を展開する。

①にぎわいの創出 573千円

・城下町松山の魅力発信：まつやま大手門くらふとフェア、城下町松山秋まつり、松山絵灯籠展示の開催

・歴史文化PR：花の城下町「まつやま」探訪、松山の宝茶話会、伝統文化体験事業

松山ほたるウィークの開催

・地域住民の健康増進、交流促進：いきいきくらぶ、健康福祉フェアの開催

②芸術文化の振興 42千円

・松山芸術祭のPRのため広報活動を支援

③地域おこし協力隊の配置および活動支援 1,440千円

・地域情報およびイベントに関する情報発信および地域資源を活用したにぎわい創出

④松山地域協議会の開催 318千円

⑤東京松山会との交流 44千円

①にぎわいの創出 549千円 (単位：人)

項目	年度	R3	R4	R5
松山大手門くらふとフェア(9/23～24)		中止	4,300	9,200
城下町まつやま秋まつり（11/19）		中止	1,500	1,500
松山絵灯籠展示（8/11～20）		2,000	2,000	500
花の城下町まつやま探訪（4/16）		中止	200	150
松山ホテルウィーク（6/19～25）		249	190	250
松山の宝茶話回（3回）		45	55	46
伝統文化体験事業（2/10）		－	3	15
いきいきくらぶ（8回）		358	265	265

②芸術文化の振興 41千円 松山芸術祭のPRのための広報活動の支援

③地域おこし協力隊の配置および活動支援 1,183千円 内郷地区に1名配置 料理教室開催、情報発信等

④松山地域協議会の開催 293千円 4回開催（5/30、7/27、11/24、1/26）

⑤東京松山会との交流 22千円 総会へ出席（5/28 東京グリーンパレス）

3

款 2

項 1

目 11

平田総合支所

(再掲) 平田地域振興事業

平田地域の振興、外部人材などの活用の推進に向けた各種施策を展開する。

①にぎわい創出 497千円

・八幡・平田連携事業（八幡地域振興事業にて予算計上）

八幡・平田地域が連携し、地域が有する「食」「自然」などの魅力を発信するイベントを令和5年度は八幡で開催（八幡・平田で隔年で合同開催）

・庄内ひらた目ん玉夏まつり、小学生を対象とした自然体験教室を開催

②芸術文化、スポーツの振興 760千円

・地域の伝統技術を次世代に継承するため、平田さしこ教室を開催（初級、中級、上級、各8回）

・地域住民の文化・芸術にふれる機会を提供するため、ひらた文化祭を開催

・地域住民の交流・健康増進とスポーツ人口の拡大を目指し、スポーツ大会・教室を開催

③地域おこし協力隊の配置および活動支援 2,734千円

・新隊員の配置および取組み・地域情報およびイベントに関する情報発信や地域資源を活用した交流事業

④平田地域協議会の開催 326千円

⑤首都圏ふるさと平田会との交流 56千円

①にぎわいの創出 402千円 (単位：人)

項目	年度	R3	R4	R5
八幡・平田連携事業（10/21）		－	－	3,000
庄内ひらた目ん玉夏まつり（8/13）		中止	中止	3,700
自然体験教室（6/8-9、6/30、7/5、7/6）		156	114	114

②芸術文化、スポーツの振興 687千円 (単位：人)

項目	年度	R3	R4	R5
平田さしこ教室（全7回）		23	29	31
ひらた文化祭（9/3～12/3）		1,093	1,411	2,473
大会、教室等（7/2～9/24、11/5～2/10）		401	410	656

③地域おこし協力隊の配置および活動支援（隊員の配置なし）

④平田地域協議会の開催 324千円 4回開催（5/30、6/29、7/24、10/25）

⑤首都圏ふるさと平田会との交流 24千円 総会へ出席（6/10）令和5年度で解散

5

政策 5
章 施策 3

自然環境、歴史、文化、産業で多様性を広げるまち（八幡、松山、平田地域と飛鳥）
外部人材等の活用

個別事業

5-5-3 外部人材等の活用 / 1

1

款 2

項 1

目 10

まちづくり推進課

（千円）

予算額

163,104

特定財源

（千円）

142,500

（千円）

決算額

162,917

特定財源

（千円）

144,900

活動指標①

地域計画策定の取り組み

目標値

3地区

実績値

9地区

活動指標②

地域人材育成にかかる取り組み

目標値

3人

実績値

3人

事業評価

事業順調
上位施策の推進に貢献しているとともに、この事業に対するコミュニティ振興会のニーズは高い。

（再掲）コミュニティ振興事業

コミュニティ振興会に対し、ひとづくり・まちづくり総合交付金を交付し、各地域の住民主体の活動を支援する。

（3月補正計上）補助及び交付金を減額△1,524千円

①ひとづくり・まちづくり総合交付金（使途を特定しない交付金） 129,618千円
・それぞれの地域課題の解決を図るための自主的に使える財源として、全36コミュニティ振興会に交付金を交付

②ひとづくり・まちづくり総合交付金（特定交付金） 33,299千円
・自治会運営交付金（450自治会に交付）
・空き家等見守り隊加算（159自治会で実施）
・町をきれいにする週間協力加算（206自治会で実施）
・民俗芸能保存会交付金（11団体に交付）
・交通安全対策加算（飛鳥を除く35コミュニティ振興会に交付）
・集落支援員設置加算（集落支援員を設置している田沢、大沢コミュニティ振興会に交付）

【特定財源】地域づくり基金繰入金 100,000千円、（市債）過疎対策事業債 44,900千円

2

款 2

項 1

目 11

八幡総合支所

（千円）

予算額

4,026

特定財源

（千円）

R5

（千円）

決算額

3,315

特定財源

（千円）

R5

活動指標①

八幡・平田連携事業入込数

目標値

2,000人

実績値

3,000人

活動指標②

地域おこし協力隊員が主体となって取り組む事業数

目標値

4事業

実績値

2事業

事業評価

事業内容等を変更（変更を検討）
活動指標②が未達成のため、隊員を配置できるよう、募集方法、働きかけ等の見直しを検討。

（再掲）八幡地域振興事業

八幡地域の振興、外部人材などの活用の推進に向けた各種施策を展開する。

①にぎわいの創出 1,320千円（単位：人）

項目	年度	R3	R4	R5
八幡・平田連携事業（10/22）		－	－	3,000
鳥海山・やわた地域ジオパーク事業（全4回）		76	89	72
鳥海山登山教室等（全4回）		23	20	20

②芸術文化の振興 250千円（単位：人）

項目	年度	R3	R4	R5
八幡文化祭	展示（10/21～22）		1,650	3,150
	ステージ（11/3）	中止	300	280
やわた百人一首かるた大会（1/13）		中止	54	59

③地域おこし協力隊の配置および活動支援 1,280千円
・観音寺地区に新規1名配置、運動教室の開催等

④八幡地域協議会の開催 291千円 4回開催（5/30、7/28、9/28、11/28）

⑤庄内やわた会との交流 42千円 総会へ出席（6/10東京都江戸川区タワーホール船堀）

⑥日向里かふえ鼠等防除管理業務委託 129千円 月1回の点検を実施

3

款 2

項 1

目 11

松山総合支所

（千円）

予算額

2,418

特定財源

（千円）

R5

（千円）

決算額

2,092

特定財源

（千円）

R5

活動指標①

まつやま大手門くらふとフェアの入込数

目標値

7,000人

実績値

9,200人

活動指標②

地域おこし協力隊員が主体となって取り組む事業数

目標値

2事業

実績値

2事業

事業評価

事業順調
成果指標①の達成に貢献しており、特にくらふとフェアはイベントとして定着し地域外からの来場者も多い。

（再掲）松山地域振興事業

松山地域の振興、外部人材などの活用の推進に向けた各種施策を展開する。

①にぎわいの創出 573千円

・城下町松山の魅力発信：まつやま大手門くらふとフェア、城下町松山秋まつり、松山絵灯籠展示の開催

・歴史文化PR：花の城下町「まつやま」探訪、松山の宝茶話会、伝統文化体験事業
松山ほたるウィークの開催

・地域住民の健康増進、交流促進：いきいきくらぶ、健康福祉フェアの開催

②芸術文化の振興 42千円
・松山芸術祭のPRのため広報活動を支援

③地域おこし協力隊の配置および活動支援 1,440千円
・地域情報およびイベントに関する情報発信および地域資源を活用したにぎわいの創出

④松山地域協議会の開催 318千円

⑤東京松山会との交流 44千円

①にぎわいの創出 549千円（単位：人）

項目	年度	R3	R4	R5
松山大手門くらふとフェア(9/23～24)		中止	4,300	9,200
城下町まつやま秋まつり（11/19）		中止	1,500	1,500
松山絵灯籠展示（8/11～20）		2,000	2,000	500
花の城下町まつやま探訪（4/16）		中止	200	150
松山ホテルウィーク（6/19～25）		249	190	250
松山の宝茶話回（3回）		45	55	46
伝統文化体験事業（2/10）		－	3	15
いきいきくらぶ（8回）		358	265	265

②芸術文化の振興 41千円 松山芸術祭のPRのための広報活動の支援

③地域おこし協力隊の配置および活動支援 1,183千円 内郷地区に1名配置 料理教室開催、情報発信等

④松山地域協議会の開催 293千円 4回開催（5/30、7/27、11/24、1/26）

⑤東京松山会との交流 22千円 総会へ出席（5/28 東京グリーンパレス）

5

政策
章 施策 3

自然環境、歴史、文化、産業で多様性を広げるまち（八幡、松山、平田地域と飛鳥）
外部人材等の活用

個別事業

5-5-3 外部人材等の活用／2

4

款

2

1

11

平田総合支所

（再掲）平田地域振興事業

平田地域の振興、外部人材などの活用の推進に向けた各種施策を展開する。

予算額

(千円)

1,551

特定財源

(千円)

決算額

(千円)

1,439

特定財源

(千円)

活動指標①

八幡・平田連携事業入込数

目標値

2,000人

実績値

3,000人

活動指標②

地域おこし協力隊員が主体となって
取り組む事業数

目標値

2事業

実績値

0事業

事業評価

事業内容等を変更（変更を検討）
活動指標②が未達成のため、隊員の業務
内容について見直しを検討。

①にぎわいの創出 497千円

・ 八幡・平田連携事業（八幡地域振興事業にて予算計上）
八幡・平田地域が連携し、地域が有する「食」「自然」などの魅力を発信するイベントを令和5年度は八幡で開催（八幡・平田で隔年で合同開催）
・ 庄内ひらた目ん玉夏まつり、小学生を対象とした自然体験教室を開催

②芸術文化、スポーツの振興 760千円

・ 地域の伝統技術を次世代に継承するため、平田さしご教室を開催（初級、中級、上級、各8回）
・ 地域住民の文化・芸術にふれる機会を提供するため、ひらた文化祭を開催
・ 地域住民の交流・健康増進とスポーツ人口の拡大を目指し、スポーツ大会・教室を開催

③地域おこし協力隊の配置および活動支援 2,734千円

・ 新隊員の配置および取組み・地域情報およびイベントに関する情報発信や地域資源を活用した交流事業

④平田地域協議会の開催 326千円

⑤首都圏ふるさと平田会との交流 56千円

①にぎわいの創出 402千円

(単位：人)

項目	年度	R3	R4	R5
八幡・平田連携事業（10/21）		－	－	3,000
庄内ひらた目ん玉夏まつり（8/13）		中止	中止	3,700
自然体験教室（6/8-9、6/30、7/5、7/6）		156	114	114

②芸術文化、スポーツの振興 687千円

(単位：人)

項目	年度	R3	R4	R5
平田さしご教室（全7回）		23	29	31
ひらた文化祭（9/3～12/3）		1,093	1,411	2,473
大会、教室等（7/2～9/24、11/5～2/10）		401	410	656

③地域おこし協力隊の配置および活動支援（隊員の配置なし）

④平田地域協議会の開催 324千円 4回開催（5/30、6/29、7/24、10/25）

⑤首都圏ふるさと平田会との交流 24千円 総会へ出席（6/10）令和5年度で解散

成果指標	単位	基準値	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
			目標値【目安】 実績	目標値【目安】 実績	目標値【目安】 実績	目標値【目安】 実績	目標値【目安】 実績
① 八幡、松山、平田地域、飛鳥地区の交流人口の増加（再掲）	万人	63.6	68.8	73.9	79.1	84.2	89.4
			64.0				
② 地域おこし協力隊の配置数（再掲）	人	4	5	6	6	7	8
			3				

施策評価	
成果指標①について、目標値に対する進捗状況が遅れているため、各事業内容等の見直しを検討し、目標値の達成に向けて取り組む必要がある。（再掲）	
成果指標②について、目標値に対する進捗状況が遅れているため、隊員を配置できるよう、業務内容、募集方法、働きかけ等の見直しを検討し、目標値の達成に向けて取り組む必要がある。（再掲）	

5

政策
章

5

施策
4

自然環境、歴史、文化、産業で多様性を広げるまち（八幡、松山、平田地域と飛島）
農林業の振興

個別事業

5-5-4 農林業の振興／1

1

款
6

項
1

目
5

農林水産課

（再掲）多面的機能支払事業

地域資源（農地・農業用施設）の適切な保全管理を行う活動組織に交付金を支出する。

予算額

(千円)

558,051

特定財源

(千円)

419,034

決算額

(千円)

558,023

特定財源

(千円)

419,034

活動指標①

交付対象農用地面積

目標値

10,358ha

実績値

10,354ha

活動指標②

目標値

実績値

事業評価

成果指標の追加を検討

活動指標は概ね達成したが、令和7年度に向けて当該事業の成果が反映される成果指標の追加を検討。

2

款
6

項
1

目
5

農林水産課

（再掲）土地改良負担事業

県営や団体営で実施される土地改良事業に要する経費を負担する。

予算額

(千円)

156,913

特定財源

(千円)

140,800

決算額

(千円)

156,657

特定財源

(千円)

144,074

活動指標①

目標値

年度内事業の完了

実績値

年度内事業の完了

活動指標②

目標値

実績値

事業評価

事業順調

土地改良事業の推進に寄与しており、本事業に対する土地改良区等のニーズは高い。

3

款
6

項
2

目
2

農林水産課

（再掲）森林経営管理推進事業

森林環境譲与税を活用し、森林の経営や管理が適切に行われていない森林について、森林所有者へ経営管理の意識調査を行う。また、森林の適正な管理と林業の活性化、人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発を行う。

予算額

(千円)

101,859

特定財源

(千円)

44,435

決算額

(千円)

101,702

特定財源

(千円)

44,259

活動指標①

意識調査アンケートの実施

目標値

年度内に実施

実績値

年度内に実施

活動指標②

目標値

実績値

事業評価

事業順調

経営管理制度の計画的な実行に向け、森林管理、人材育成、木材利用促進、普及啓発等を実施した。

①多面的機能支払支援交付金 609,699千円

・農地維持支払：水路・農道などの草刈や泥上げなどの基礎的活動

・資源向上活動（共同活動）：水路・農道などの初期補修、農村環境美化活動（清掃・植栽）、水田の貯留機能強化（田んぼダムの質的向上活動）

・資源向上支払（長寿命化）：老朽化した水路・農道などの計画的な長寿命化活動

②多面的機能支払市町村推進交付金事業 2,100千円

・市の事業推進に係る経費

【特定財源】（県）多面的機能支払事業交付金 459,373千円

（3月補正計上）県からの長寿命化交付配分による活動組織への交付額確定に伴う減額△53,748千円

①多面的機能支払交付金 555,951千円

（単位：千円）

項目	年度	取組組織数	R3	R4	R5
農地維持支払		49	306,292	306,672	306,921
資源共同支払（共同）		47	148,598	153,257	153,893
資源共同支払（長寿命化）		20	95,976	102,446	95,137
合計			550,866	562,375	555,951

②多目的機能支払市町村推進交付金 2,072千円

・事業推進にかかる経費

【特定財源】（県）多面的機能支払事業交付金 416,962千円（3月補正で減額△40,339千円）、（県）多面的機能支払事業市町村推進交付金 2,071千円

①土地改良事業

・土地改良事業における地方公共団体の負担割合の指針について（ガイドライン）に従い、土地改良法に基づき市が受ける利益を限度として負担

・国営事業：R5事業なし

・県営事業：県営土地改良事業（13地区）、県営施設管理事業（8地区） 155,528千円

・団体営土地改良事業：最上川土地改良区（1地区）、日向川土地改良区（2地区） 3,315千円

【特定財源】（市債）公共事業等債、過疎対策事業債ほか 136,300千円、（県）県営土地改良事業受益者分担金 4,500千円

①土地改良事業（9月補正75,468千円減額、12月補正2,509千円増額、3月補正71,029千円増額）

・土地改良事業における地方公共団体の負担割合の指針について（ガイドライン）に従い、土地改良法に基づき市が受ける利益を限度として負担

・国営事業：R5事業なし

・県営事業：県営土地改良事業（13地区）、県営施設管理事業（5地区） 152,142千円

・団体営土地改良事業：最上川土地改良区（1地区）、日向川土地改良区（2地区） 4,515千円

【特定財源】（市債）公共事業等債、過疎対策事業債ほか 137,800千円、（県）県営土地改良事業受益者分担金 6,274千円

①森林経営管理意識調査業務委託 9,779千円

・森林所有者へ事業の説明会を開催し、意識調査を実施

②森林評価図作成業務委託 3,113千円

・地形要素や森林の経済性情報により森林の見える化「森林評価図」を作成

③地域産材活用促進 6,105千円

・地域産材を活用し、木製品などを普及、PR

④航空レーザ測量共同実施負担金 14,650千円

・山形県が事業実施主体となり共同実施する航空レーザ測量（森林資源解析）に係る負担金を支出

⑤林業就業者支援補助金 600千円

・林業従事者が安全に作業できるよう環境整備に対する補助

⑥森林整備推進事業費補助金 7,616千円

・森林経営計画に基づく未整備の森林整備に対する補助

⑦森林づくり促進事業費補助金ほか 1,936千円

⑧基金積立金・利子 53,720千円

【特定財源】森林経営管理推進基金繰入金 44,763千円

①森林経営管理意識調査業務委託 9,779千円

・旧平田町エリア（2,100件、40,233ha）において、意識調査アンケートを実施

②森林評価図作成業務委託 3,025千円

③地域産材活用促進 4,788千円

・酒田産杉で作成した額縁970枚を敬老寿賀で使用、同様の床板（キッズスペース）や積木を作成・展示

④航空レーザ測量共同実施負担金 13,669千円

・県や周辺市町と共同実施により、解析業務を実施

⑤林業就業者支援補助金 167千円

・新規就業者1名に対する機械等購入支援

⑥森林整備推進事業費補助金 11,393千円

・間伐実施面積A=15.31hs、森林作業道の開設L=1,170m（2事業体）

⑦森林づくり促進事業補助金 1,155千円

・下刈り実施面積A=20.54ha（4事業体）、協議会の開催等その他 283千円

⑧基金積立金 57,424千円、利子 19千円

【特定財源】森林経営管理推進基金繰入金 44,259千円

5

政策
章

5

施策
4

自然環境、歴史、文化、産業で多様性を広げるまち（八幡、松山、平田地域と飛鳥）
農林業の振興

個別事業

5-5-4 農林業の振興 / 2

4

款
6

項
2

目
2

農林水産課

（再掲）間伐実施推進事業

森林の間伐などの実施の促進に関する特別措置法に基づき、市が策定する特定間伐促進計画における間伐事業および作業道整備事業に必要な経費に補助する。

予算額

(千円)
11,424

特定財源

(千円)
8,400

決算額

(千円)
11,424

特定財源

(千円)
8,400

活動指標①

－

目標値

実績値

活動指標②

－

目標値

実績値

事業評価

判定不能
活動指標が未設定のため判定不能。活動指標の追加を検討する。

5

款
6

項
1

目
7

農政課

（再掲）さかた農業生産性向上支援事業

農業産出額を増加させるため、酒田市農業再生協議会に負担金を交付することで、各構成団体の知見と協力を得て、より実践的な支援を実施する。

予算額

(千円)
14,000

特定財源

(千円)
7,000

決算額

(千円)
13,920

特定財源

(千円)
6,960

活動指標①

主食用米土づくり面積

目標値

900ha

実績値

878.9ha

活動指標②

施設・機械等整備件数

目標値

13件

実績値

18件

事業評価

成果指標の追加を検討
活動指標は概ね達成。政策4施策2の推進に向けて、新たな成果指標の追加を検討する。

6

款
6

項
1

目
6

農政課

（再掲）中山間地域等直接支払事業

中山間地域農業の維持と活性化のため、傾斜などの不利な条件を満たす交付対象面積に応じて交付金を交付する。

予算額

(千円)
39,509

特定財源

(千円)
29,559

決算額

(千円)
39,225

特定財源

(千円)
29,335

活動指標①

協定農用地保全率

目標値

100%

実績値

100%

活動指標②

目標値

実績値

事業評価

成果指標の追加を検討
活動指標は達成。政策4施策2の推進に向けて、新たな成果指標の追加を検討する。

①間伐実施推進事業費補助金 11,424千円

・適切な施策が行われていないと認められる人工林においてより効果的な間伐を促進
間伐実施面積 A=15ha 8,772千円
・特定間伐促進計画に基づく森林作業道の開設 L=1,500m 2,652千円

①間伐実施推進事業費補助金 11,424千円

・適切な施策が行われていないと認められる人工林においてより効果的な間伐を促進
間伐実施面積 A=15.24ha 8,772千円
・森林作業道の開設 L=1,268m 2,652千円
資材費等高騰により森林作業道の開設距離を減

【特定財源】（国）美しい森林づくり基盤整備交付金 8,400千円

【特定財源】（国）美しい森林づくり基盤整備交付金 8,400千円

①酒田型土づくり特別対策事業費補助金 9,000千円

・主食用米の作付けを予定しているほ場にて、ケイ酸質を含む肥料の施用に対して面積あたりの単価で支援
・対象者：農業者（販売農家）、農業協同組合、農業者の組織する団体など
・要件等：酒田市農業再生協議会が提供している生産の目安に協力していること
・上限額：1,000円/10a
②園芸生産性向上支援事業費補助金 5,000千円
・園芸農業において、生産性を向上させるための施設整備や機械導入に係る経費、スマート農業への取組みやICT技術の導入経費に対して支援
・対象者：認定農業者および農業者団体・法人
・交付額：重点品目への取組み事業費（下限額300千円）の1/3以内、上限額500千円
重点品目以外への取組み事業費（下限額300千円）の1/4以内、上限額300千円
・要件等：重点品目は、本市で特に生産振興、産地化を図る品目
・酒田市農業再生協議会で設置する審査会で、事業計画の実現性等の審査を経て交付決定

①酒田型土づくり特別対策事業費補助金 8,350千円

・主食用米の作付けを予定しているほ場にて、ケイ酸質を含む肥料の施用に対して支援
・申請件数及び面積：312件、878.9ha
・補助単価：950円/10a
②園芸生産性向上支援事業費補助金 5,569千円（振込手数料を含む）
・園芸農業において、生産性を向上させるための施設整備や機械導入に係る経費に対して支援
交付実績 (単位：千円)

【特定財源】（国）デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ） 7,000千円

【特定財源】（国）デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ） 6,960千円

①中山間地域等直接支払交付金 39,260千円

・傾斜などの条件が不利な農用地において、農業者間で締結した集落協定に基づき、5年以上農業生産活動を行う場合に交付金を交付
・対象地域：特定農山村法、山村振興法、過疎法等の指定地域、または県知事が指定する特認地域
・対象となる活動（必須要件）：集落マスタープランの作成、耕作放棄防止などの活動の実施、水路・農道などの管理、多面的機能増進活動の実施
②中山間地域等推進交付金事業 249千円
・事業の適正かつ円滑な実施確認のための事務費など

①中山間地域等直接支払交付金 39,059千円

・酒田市内各地域における傾斜等の条件不利な農用地で、本市と農業者が締結した集落協定に基づき、5年以上農業生産活動等を行う農業者等に交付金を交付
中山間地域等直接支払交付金 (単位：ha／円)

【特定財源】（県）中山間地域等直接支払交付金 29,319千円、（県）中山間地域等直接支払推進交付金 240千円

【特定財源】（県）中山間地域等直接支払交付金 29,169千円、（県）中山間地域等直接支払市町村推進交付金 166千円

5章 政策5 施策4

自然環境、歴史、文化、産業で多様性を広げるまち（八幡、松山、平田地域と飛鳥）
農林業の振興

個別事業										5-5-4 農林業の振興／3																			
7	款	項	目	農政課			（再掲）鳥海南麓畑地振興対策推進事業			鳥海南麓団地内における熟畑化の支援や団地内にある営農施設の管理を行う。																			
	6	1	7																										
	予算額			(千円) 1,850		特定財源	(千円)		①鳥海南麓ほ場の用水設備や管理休養施設の維持管理 1,250千円 ・貯水池の揚水機や山楯団地における営農拠点として整備した鳥海南麓管理休養施設の維持管理 ②鳥海南麓土壌改良支援事業費補助金 600千円 ・堆肥等の導入や農業用機械を使用しての深耕による土壌改良を支援 ・補助対象：鳥海南麓地区の営農活動を行う団体 ・補助率：堆肥などの導入による土壌改良1/2以内、農業用機械を使用しての深耕による土壌改良1/3以内																				
	決算額			(千円) 1,778		特定財源	(千円)																						
	活動指標①			作付面積																									
	目標値		7,880a		実績値		6,553 a																						
	活動指標②																												
目標値				実績値																									
事業評価		成果指標の追加を検討																											
		政策4施策2の推進に向けて、新たな成果指標の追加と、適切な活動指標の設定を検討する。																											
8	款	項	目	農政課			（再掲）野生鳥獣農作物被害対策事業			酒田市鳥獣被害防止計画における農作物の被害軽減目標達成のため、鳥獣被害対策実施隊による有害鳥獣駆除や追い払いなどの対策を実施する。																			
	6	1	7																										
	予算額			(千円) 7,457		特定財源	(千円) 145		①鳥獣被害対策実施隊活動 3,163千円 ・有害鳥獣の捕獲や追払いなど、有害鳥獣被害対策実施隊の活動に対する活動報酬の支払い ②鳥獣被害防止対策研修会参加に係る旅費など 37千円 ③有害鳥獣被害対策推進事業費補助金 290千円 ・対象：鳥獣被害防止のための電気柵の設置する農業者、農業者グループなど ・補助率：1/2以内（県1/4、市1/4）																				
	決算額			(千円) 6,815		特定財源	(千円) 95																						
	活動指標①			鳥類被害防止活動（年間延べ人数）																									
	目標値		260人		実績値		1,989人																						
	活動指標②																												
目標値				実績値																									
事業評価		成果指標の追加を検討																											
		政策4施策2の推進に寄与するが、実績が未公表のため、新たな成果指標の追加を検討する。																											
	款	項	目																										
	予算額			(千円)		特定財源	(千円)																						
	決算額			(千円)		特定財源	(千円)																						
活動指標①																													
目標値				実績値																									
活動指標②																													
目標値				実績値																									
事業評価																													

176

総合計画抜粋								
Ⅰ	関係人口の拡大を図り、飛島への移住定住や二拠点居住を促進することにより、安全で安心して生活のできるコミュニティ機能の維持に取り組みます。							
	①	とびしま未来協議会等、島内外の関係者等による多様な話し合いの機会創出						
	②	とびしまマリンプラザの機能強化による島民の利便性向上と観光産業の振興						
	③	オンラインを活用した関係人口の創出・拡大に向けた取組み						
	④	特定有人国境離島地域の指定に向けた要望活動の実施						
⑤	飛島振興につながるプロジェクトを通した山形県との連携強化							
Ⅱ	水産業と観光業を中心に地域特性を生かした産業の振興に取り組みます。							
①	飛島の地形や環境を生かした増養殖業等の支援							
	採介藻漁業等高収益につながる漁業の推進（再掲）							
	漁業体験等の観光体験メニューの強化							
	水産業を支える新規就業者や中核的担い手の確保・育成							
Ⅲ	自然環境の保全・活用により交流人口の拡大に取り組みます。							
①	バードウォッチングの受入環境の構築、トビシマカンゾウの群生地 の保全							
Ⅳ	2021（令和3）年度に整備した光ファイバー網等を生かしたICTやeモビリティなどについて、実証実験の結果を踏まえ新技術の導入を検討し、離島地域が抱える課題の解決につなげていきます。							
①	民間事業者と連携したスマートアイランドプロジェクトの実証結果の実装							

5 政策 5 自然環境、歴史、文化、産業で多様性を広げるまち（八幡、松山、平田地域と飛島） 章 施策 6 飛島の振興												
個別事業										5-5-6 飛島の振興／ 1		
1	款	項	目	まちづくり推進課		（再掲）飛島活力再生推進事業		外部人材の活用など、島民・大学・NPO・県・市が一体となって、関係人口、交流人口の増加と将来にわたるコミュニティ機能の維持に資する事業を展開する。				
	2	1	11									
	予算額			(千円)	特定財源	(千円)	①とびしま未来協議会の運営 ・島民、大学、NPO、県、市が一体となって協議会組織を運営し、将来の飛島のあるべき姿に向けて、関係人口、交流人口の増加、将来にわたるコミュニティ機能の維持に資する事業を展開		①とびしま未来協議会の開催 なし ・令和5年度より事務局をまちづくり推進課に移管 ・議題がある場合に開催			
	決算額			(千円)	特定財源	(千円)	②定住人口の創出 ・飛島地区地域おこし協力隊の配置		②定住人口の創出 ・飛島地区地域おこし協力隊の配置 1人（令和5年12月～）			
	活動指標①			とびしま未来協議会事業等における飛島関係人口		③関係人口の創出 ・飛島クリーンアップ作戦への負担金支出		③関係人口の創出 ・飛島クリーンアップ作戦 5月27日 荒崎海岸 参加者約190人 回収ゴミ推定約1.8トン				
	目標値			500人	実績値	685人						
	活動指標②											
目標値					実績値							
事業評価			事業順調 成果指標①の進捗に貢献しているとともに、関係人口の創出効果は高い。									
2	款	項	目	農林水産課		（再掲）離島漁業再生支援事業		飛島の基幹産業である漁業の再生を図るため、国、県、市が一体となり必要な支援を実施する。				
	6	3	2									
	予算額			(千円)	特定財源	(千円)	①離島漁業再生支援交付金 7,244千円 ・種苗放流、漁場の管理、漁場監視、販路拡大・ブランド化などに取組む飛島地区漁業集落（勝浦、中村、法木）に対する交付金		①離島漁業再生支援交付金 6,641千円 ・種苗放流（サザエ、ヒラメ、キジハタ、アワビ）、漁場監視、販路拡大・ブランド化等の事業を実施			
	決算額			(千円)	特定財源	(千円)	②離島漁業再生支援推進交付金 216千円 ・事業推進のための経費		②離島漁業再生支援推進交付金 59千円 ・監督職員の旅費および消耗品の購入			
	活動指標①			飛島地区水揚金額		【特定財源】（県）離島漁業再生支援交付金 5,722千円、（県）離島漁業再生支援推進交付金 216千円		【特定財源】（県）離島漁業再生支援交付金 5,420千円、（県）離島漁業再生支援推進交付金 59千円				
	目標値			69百万円	実績値	66百万円						
	活動指標②			漁業経営体数（飛島地区）								
目標値			52漁家	実績値	33漁家							
事業評価			事業内容等を変更（変更を検討） 政策6施策2を推進するため、令和7年度に向けて活動指標の見直しを検討する。									
3	款	項	目	交流観光課		（再掲）鳥海山・飛島ジオパーク推進事業		鳥海山・飛島ジオパーク推進協議会と連携し、地域住民が主体となった体験メニューの提供や自然体験学習、お土産品開発など鳥海山・飛島ジオパークを活用する。				
	7	1	3									
	予算額			(千円)	特定財源	(千円)	①ユネスコ世界ジオパーク認定に向けた活動 ・住民の機運醸成のためのシンポジウムや出前講座の開催		①ユネスコ世界ジオパーク認定に向けた活動 ・住民の機運醸成のための出前講座の開催 13回/延べ311人			
	決算額			(千円)	特定財源	(千円)	・受け入れ体制強化のためのガイド養成やインフォメーション機能の充実 ②環境保全活動・教育活動や地域振興にジオパークを活用できる組織づくり ③地域住民が自ら主体となって活動できる環境整備		・受け入れ体制強化のためのガイド養成 5回/5人（エリア拡大含む） ②環境保全活動・教育活動や地域振興にジオパークを活用できる組織づくり ・トビシマカンゾウ保全ボランティア 2回/延べ20人			
	活動指標①			講習会及びジオツーリズム参加者数		【特定財源】鳥海山・飛島ジオパーク推進協議会自治体支援事業助成金 400千円ほか		・ジオガイドによる各種保全作業への参加 3回 クロマツ林保全ボランティア、光ヶ丘地区環境美化ボランティア、砂防林保全作業ボランティア				
	目標値			500人	実績値	606人	・総合的な学習の時間への派遣数 39回 ・ジオガイドによるジオパークPRブースの出展 5回 みなとオアシスまつり、生涯学習まつり、各種コミセン祭り等					
	活動指標②			ジオパーク認定商品（酒田市）の数				③地域住民が自ら主体となって活動できる環境整備 ・鳥海山・飛島ジオパーク認定商品の認定 新規2品(計16品) その他、ジオパーク推進協議会総会・幹事会（年6回）や世界ジオパーク白山手取川ジオパークの視察、日本ジオパーク全国大会（千葉県銚子市）へ参加				
目標値			18	実績値	16	【特定財源】鳥海山・飛島ジオパーク推進協議会自治体支援事業助成金 428千円ほか						
事業評価			事業内容等を変更（変更を検討） ジオパークの再認定、世界ジオパークの認定を目指し、指標の変更を検討する。									

5

政策5 | 自然環境、歴史、文化、産業で多様性を広げるまち（八幡、松山、平田地域と飛島）

章 施策6 | 飛島の振興

個別事業										5-5-6 飛島の振興 / 2											
4	款	項	目	総務課				飛島情報通信設備管理事業				IRU契約（※）によりNTTに貸付している飛島の地域情報通信設備の管理運営を行う。									
	2	1	8																		
予算額		(千円) 15,612		特定財源		(千円) 7,807		①飛島における地域情報通信設備の管理運営 ・飛島情報通信基盤整備・保守・運用業務に関する基本協定書に基づき、IRU契約（※）を締結した上で整備事業者に貸与し、整備事業者が飛島に光ブロードバンドサービスを提供（※）IRU契約・・・自治体の通信設備を通信事業者へ貸し出す際、契約や協定によって確定される長期的かつ安定的な使用権を設定						①飛島における地域情報通信設備の管理運営 ・飛島地域における、地域情報通信設備(海底ファイバーケーブル等)の管理							
決算額		(千円) 15,585		特定財源		(千円) 7,792															
活動指標①				－																	
目標値				実績値																	
活動指標②				－																	
目標値				実績値				【特定財源】（国）無線システム普及支援事業費等補助金 7,818千円ほか						【特定財源】（国）無線システム普及支援事業費等補助金 7,792千円							
事業評価		判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。																			
	款	項	目																		
予算額		(千円)		特定財源		(千円)															
決算額		(千円)		特定財源		(千円)															
活動指標①																					
目標値				実績値																	
活動指標②																					
目標値				実績値																	
事業評価																					
	款	項	目																		
予算額		(千円)		特定財源		(千円)															
決算額		(千円)		特定財源		(千円)															
活動指標①																					
目標値				実績値																	
活動指標②																					
目標値				実績値																	
事業評価																					

[illegible]



総合計画抜粋							
I コンパクトな市街地を維持するため、市街地の人口を維持する取組みを行います。							
① 都市機能や居住地を市街地へ誘導する取組みの具体化							
② 自動車を運転しない方でも住みやすい市街地の居住環境形成							
II 拠点間をつなぐ公共交通ネットワークを確保するため、地域公共交通についてP D C Aサイクルの考えに基づいて検証を行い、継続的な見直しを行います。							
① 公共交通政策に関するニーズ調査の実施や潜在的利用者等からの意見聴取（再掲）							
III 中心市街地の人口密度・生活利便施設の維持を図り、中心市街地の魅力と賑わい創出につなげます。							
① 酒田商工会議所と民間事業者で構成される中心市街地活性化協議会との連携							
② マリーナ5 清水屋跡における民間主導の再生事業の支援（再掲）							
③ 酒田商業高校跡地における民間開発「いろは蔵/パークプロジェクト」の供用開始までの進捗管理および賑わい創出への協働支援							
④ 消防署跡地において民間事業者が住宅と交流施設の整備運営を行う「T O C H I T O（とちと）プロジェクト」と連携した移住定住の促進							
成果指標	単位	基準値	R5(2023) 目標値【目安】	R6(2024) 目標値【目安】	R7(2025) 目標値【目安】	R8(2026) 目標値【目安】	R9(2027) 目標値
			実績	実績	実績	実績	実績
① 居住誘導区域内の人口密度	人/ha	36.5	36.5	36.5	36.5	36.5	36.5
			32.2				
② 酒田駅前の土地価格	円/㎡	42,800	42,800	42,800	42,800	42,800	42,800
			44,500				
③ 中町周辺の土地価格	円/㎡	56,300	56,300	56,300	56,300	56,300	56,300
			51,700				

外部評価
I ・コンパクトな市街地を維持するため、市街地の人口を維持する取り組みに期待したい。 ・成果指標でもある人口密度を高めることは、1人当たりの行政サービスに係る費用を削減するうえで重要であるが、施策評価にも記述されている通り、個別事業として掲げられている駅周辺整備事業や酒田商業高校跡地整備事業といった取り組みが、成果に対してどのように資するか検討される必要がある。 ・コンパクト化の取り組みについては、単に旧酒田市の中心地へ居住誘導するだけでなく、旧3町それぞれの中心地へまずは居住誘導し、それらの地域間を移動する費用を削減し、地域のアクセシビリティやモビリティの向上を図るといった実現可能な方策を急ぎ検討していただきたい。
II ・拠点間をつなぐ公共交通ネットワークについては、P D C Aサイクルの考えに基づいて検証を行い、継続的な見直しを行う取り組みに期待したい。 ・地域公共交通が廃止された場合の代替施策費用と、運行に要する行政費用とを比較することにより把握される地域公共交通のクロスセクター効果による検証も行っていただきたい。
III ・中心市街地の人口密度・生活利便施設の維持を図り、中心市街地の魅力と賑わいを創出する取り組みに期待したい。 ・中心市街地活性化協議会をはじめとする民間部門との連携を強め、上記の実現を図っていただきたい。 ・上記Ⅰ～Ⅲについて、本施策に関するヒアリングにおいて、立地適正化計画の都市機能エリアや居住エリアが変わっている状況もあるとのことで、見直しを行い対応していただきたい。
施策評価
成果指標①は、コンパクトな市街地を維持するための指標として設定しており、目標値に対する進捗状況が遅れている。今後、個別事業の完成とその効果を踏まえ、事業内容等の見直しを検討し、目標達成に向けて取り組む必要がある。 成果指標②③は、投資対象としての中心市街地の賑わいと魅力を創出する意味合いから設定している指標であり、目標値に対する進捗状況が順調がなものと遅れているものがある。今後、個別事業の完成とその効果を踏まえ、事業内容等の見直しや新たな成果指標の追加を検討する。

6

政策
章 施策 2

高速交通ネットワークを実現し、ひと・もの・情報が集い、魅力と賑わいを創出するまち
コンパクト+ネットワークによるまちづくり

個別事業					6-1-2 コンパクト+ネットワークによるまちづくり／1																			
1	款	項	目	都市デザイン課	駅周辺整備事業	駅やミライニ利用者の利便性向上のため、酒田駅前広場に駐輪場を整備する。																		
	2	1	6																					
	予算額		(千円) 81,691							特定財源	(千円) 77,083													
	決算額		(千円) 80,962							特定財源	(千円) 73,262													
	活動指標① 酒田駅前駐輪場の整備																							
目標値		年度内完成	実績値	年度内完成	①酒田駅前駐輪場整備工事 79,035千円 ・予算のとおり実施、完成 ・酒田駅前駐輪場整備工事概要 <table><tr><th>施設</th><th>規模</th></tr><tr><td>サイクルポート</td><td>6棟</td></tr><tr><td>サイクルラック</td><td>384基</td></tr><tr><td>ロードバイクラック</td><td>2基（16台分）</td></tr><tr><td>総駐輪台数</td><td>400台</td></tr></table> ②ミライニ周辺道路などの管理 （3月補正計上）ミライニ前のバスベイ・歩道部分の修繕費を減額△323千円 ・ミライニ前のバスベイ・歩道部分の除雪 128千円 ・駅前広場ガス燈ガス代 43千円 【特定財源】（国）都市構造再編集中支援事業費補助金 27,562千円、（市債）公共事業等債 22,100千円 ほか				施設	規模	サイクルポート	6棟	サイクルラック	384基	ロードバイクラック	2基（16台分）	総駐輪台数	400台						
施設	規模																							
サイクルポート	6棟																							
サイクルラック	384基																							
ロードバイクラック	2基（16台分）																							
総駐輪台数	400台																							
活動指標②																								
目標値			実績値																					
事業評価		事業順調 事業継続により、成果指標②の進捗に貢献しているとともに、この事業に対する周辺住民のニーズは高い。																						
2	款	項	目	都市デザイン課	酒田商業高校跡地整備事業	酒田商業高校跡地の開発を行ういろは蔵パーク（株）などと令和7年3月の供用開始に向けて整備調整を行う。 （3月補正計上）酒田商業高校跡地土地貸付収入を減額△1,863千円 ・建築工事の開始月が令和6年5月に変更になったことに伴う土地貸付開始時期の変更 ①事業用定期借地権設定契約の締結 ・令和6年2月3日付け、酒田市いろは蔵パーク株式会社は、事業用定期借地権設定覚書を締結 ②敷地内の樹木等および共同受信アンテナの維持管理 ・シンボルツリーとして保存していくケヤキの更新剪定や施肥等、樹勢回復を実施																		
	2	1	6																					
	予算額		(千円) 1,863							特定財源	(千円)													
	決算額		(千円) 1,824							特定財源	(千円)													
	活動指標① 事業用定期借地権設定契約の締結																							
目標値		契約の締結	実績値	翌年度締結																				
活動指標②																								
目標値			実績値																					
事業評価		成果指標の追加を検討 本事業の効果を的確に把握するため、事業地周辺の路線価など、新たな成果指標の追加を検討。																						
3	款	項	目	都市デザイン課	駐車場事業特別会計	中央地下駐車場、中町にぎわい健康プラザ駐車場および空港レンタカー駐車場を維持管理する。 ①歳入概要 ・駐車場使用料 25,981千円 内訳：中央地下駐車場使用料7,725千円、空港レンタカー駐車場使用料4,161千円、中町にぎわい健康プラザ駐車場使用料14,042千円、駐車場占用使用料51千円 ・駐車台数実績（単位：台） <table><tr><th>項目</th><th>年度</th><th>R3</th><th>R4</th><th>R5</th></tr><tr><td>中央地下駐車場</td><td></td><td>34,082</td><td>33,344</td><td>31,284</td></tr><tr><td>中町にぎわい健康プラザ駐車場</td><td></td><td>27,406</td><td>27,265</td><td>35,637</td></tr></table> ②歳出概要 ・駐車場管理運営事業 15,388千円 駐車場の管理運営に係る経費 ・駐車場整備基金積立金 9,045千円 駐車場整備などの資金に充てるため、基金に積立				項目	年度	R3	R4	R5	中央地下駐車場		34,082	33,344	31,284	中町にぎわい健康プラザ駐車場		27,406	27,265	35,637
	項目	年度	R3							R4	R5													
	中央地下駐車場		34,082							33,344	31,284													
	中町にぎわい健康プラザ駐車場		27,406							27,265	35,637													
	予算額		(千円) 27,236							特定財源	(千円) 27,236													
決算額		(千円) 24,432	特定財源	(千円) 24,432																				
活動指標① -																								
目標値			実績値																					
活動指標② -																								
目標値			実績値																					
事業評価		判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。																						

[illegible]

6

政策 2

将来にわたり快適に利用できる生活インフラが整備されているまち

章 施策 1

安全・安心な上下水道の構築

個別事業

6-2-1 安全・安心な上下水道の構築／ 1

1	款	項	目	環境衛生課	水道事業運営費補助事業	地方公営企業法の規定に基づき、水道事業の安定化を図るため、一般会計より事業負担金などを水道事業会計に繰り出す。
4	4	1				
(千円)						
予算額	151,513	特定財源	4,038			
(千円)						
決算額	151,510	特定財源	4,038			
活動指標①	－					
目標値		実績値				
活動指標②	－					
目標値		実績値				
事業評価	判定不能					
	活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。					

2	款	h	目	土木課／農林水産課	下水道事業運営費負担事業	地方公営企業法の規定に基づき、下水道事業の安定化を図るため、一般会計より事業負担金などを下水道事業会計に繰り出す。
6	2	1				
(千円)						
予算額	2,283,773	特定財源				
(千円)						
決算額	2,283,773	特定財源				
活動指標①	－					
目標値		実績値				
活動指標②	－					
目標値		実績値				
事業評価	判定不能					
	活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。					

3	款	項	目	上下水道部 管理課	下水道事業	経営基盤の強化を図り、安全・安心で、災害に強く、持続可能な下水道を構築する。
(千円)						
予算額		特定財源				
(千円)						
決算額		特定財源				
活動指標①	－					
目標値		実績値				
活動指標②	－					
目標値		実績値				
事業評価	判定不能					
	活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。					

①②を予算のとおり実施

・ 補助金、出資金の実績

(単位：千円)

項目	年度	R3	R4	R5
大平無水源簡易水道事業運営費補助金		19	－	－
飛鳥簡易水道事業運営費補助金		39,747	21,883	55,713
高料金対策資本費補助金		16,814	10,676	15,133
上水道統合水道補助金		429	310	212
柏谷沢小規模水道事業運営費補助金		2,466	10,310	15,253
地方公営企業職員に係る児童手当補助金		2,336	2,619	2,144
八幡簡易水道事業運営費補助金		59,247	48,449	60,484
大平無水源簡易水道事業出資金		7,650	5,716	－
上水道統合水道出資金		3,673	2,867	2,574

【特定財源】 柏谷沢小規模水道維持管理負担金 3,038千円、企業版ふるさと納税寄附金 1,000千円

①下水道事業運営費負担金

・ 公共下水道事業（8款5項5目土木課） 1,770,631千円

・ 下水道事業運営費負担金事業（6款1項5目農林水産課） 513,142千円

①下水道事業運営費負担金を支出

・ 負担金実績

(単位：千円)

項目	年度	R3	R4	R5
公共下水道事業（土木課）		1,894,356	1,814,345	1,770,631
下水道事業運営費負担金事業（農林水産課）		546,368	522,603	513,142

①安全・安心な下水道の構築

・ 処理区統合へ向けて、農業集落排水施設3処理区（飛鳥砂越、中平田南、中平田）を酒田処理区に統合するための管路施設工事を約1.8km実施

・ 4,622件の世帯に対し下水道普及訪問活動を実施

・ 令和5年度中に241件が新たに下水道に接続

6

政策 2 | 将来にわたり快適に利用できる生活インフラが整備されているまち

章 施策 1 | 安全・安心な上下水道の構築

個別事業										6－2－1 安全・安心な上下水道の構築／ 2																					
4	款	項	目	上下水道部 管理課				水道事業										経営基盤の強化を図り、安全・安心で、災害に強く、持続可能な上水道を構築する。													
								①安全・安心な上水道の構築 ・庄内広域水道用水供給事業（山形県企業局）と受水団体（酒田市、鶴岡市、庄内町）による垂直・水平統合の早期実現に向けた取組み ・水道施設の計画的な更新・耐震化										①安全・安心な上水道の構築 ・受水団体（酒田市、鶴岡市、庄内町）による垂直・水平統合の早期実現に向けた要望書を提出 ・山形県庄内地方重要事業要望書及び、酒田市重要事業要望書を提出 ・新・酒田市水道事業基本計画に基づき、北新橋一丁目などの老朽管の更新に併せ、耐震化を約7.2 k m実施													
	予算額			(千円) 特定財源 (千円)																											
	決算額			(千円) 特定財源 (千円)																											
	活動指標①				－																										
	目標値			実績値																											
	活動指標②			－																											
目標値			実績値																												
事業評価			判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。																												
	款	項	目																												
	予算額			(千円) 特定財源 (千円)																											
	決算額			(千円) 特定財源 (千円)																											
	活動指標①																														
	目標値			実績値																											
	活動指標②																														
目標値			実績値																												
事業評価																															
	款	項	目																												
	予算額			(千円) 特定財源 (千円)																											
	決算額			(千円) 特定財源 (千円)																											
	活動指標①																														
	目標値			実績値																											
	活動指標②																														
目標値			実績値																												
事業評価																															

[illegible]

6 政策 2 将来にわたり快適に利用できる生活インフラが整備されているまち 章 施策 2 公営住宅の提供									
個別事業								6-2-2 公営住宅の提供／ 1	
1	款 8	項 6	目 1	建築課		市営住宅ストック改善事業		市営住宅を長寿命化するとともに、良好な居住環境を提供するため、計画的に改修を進める。	
	予算額	(千円) 100,951		特定財源	(千円) 90,347	①大町第七アパートの給排水管など改修工事 ・老朽給水管と排水管の更新、給水方式の変更、各戸水道メーターおよび集中検針盤の更新、老朽ユニットバスの更新、風呂釜の更新、老朽屋上防水シートの改修 ・入居者の移転のための補償、補填及び補償金 ②旭新町第一～三アパートの給排水管など改修設計 ・次年度以降に改修を計画している旭新町第一～三アパートの改修設計 ③港南第一アパートベランダ手摺改修工事		①大町第七アパートの給排水管など改修工事 85,676千円 ・大町団地給排水管改修工事（第7号棟、RC4階建て16戸） ・入居者の移転にかかる補償、補填及び補償金 ②旭新町第一～三アパートの給排水管など改修設計 5,500千円 ・旭新町団地（第一～第三）給排水管改修工事（設計業務委託） ③港南第一アパートベランダ手摺改修工事 9,020千円 ・アパート各室ベランダのアルミ製手摺の撤去・更新（16カ所）	
	決算額	(千円) 100,196		特定財源	(千円) 89,847				
	活動指標①	快適な居住環境を提供するための公営住宅の改修							
	目標値	16戸		実績値	16戸				
	活動指標②								
	目標値			実績値					
	事業評価	事業順調 予定していた改修工事及び設計業務委託を実施した。							
	款	項	目						
				(千円)	(千円)				
	予算額			特定財源	(千円)				
	決算額	(千円)		特定財源	(千円)				
	活動指標①								
	目標値			実績値					
	活動指標②								
	目標値			実績値					
	事業評価								
	款	項	目						
				(千円)	(千円)				
	予算額			特定財源	(千円)				
	決算額	(千円)		特定財源	(千円)				
	活動指標①								
	目標値			実績値					
	活動指標②								
	目標値			実績値					
	事業評価								



総合計画抜粋							
Ⅰ 将来にわたり安全で快適な道路を維持します。							
① 点検-診断-補修のマネジメントサイクルによる道路の維持管理の実施							
② 橋りょうの集約・撤去の推進							
Ⅱ 将来にわたり、安全・安心に利用できる公園環境を維持します。							
① 遊具点検の毎年実施と結果に基づく速やかな措置							
② 公園施設のダウンサイジングの促進							
Ⅲ 近年の集中豪雨に対する浸水被害の軽減を図ります。							
① 排水施設の改修							
② 浸水センサーおよび危機管理水位計のリアルタイムデータを活用した速やかな道路冠水状況の把握と市民への情報提供体制の構築							
③ 田んぼダムに取り組む活動組織に対する多面的機能支払交付金を活用した支援							

外部評価
I ・将来にわたり安全で快適な道路を維持する取り組みに期待したい。 ・本施策に関するヒアリングにおいて、令和5年度末健全度（Ⅰ＋Ⅱ）＝90.85%とのことであり、今後とも継続して予防保全型の維持管理を行っていただきたい。 ・都市構造のコンパクト化への取り組みの一環として持続可能な地域社会を実現するため、道路・橋りょうの計画的な集約・撤去に取り組んでいただきたい。
II ・将来にわたり、安全・安心に利用できる公園環境を維持する取り組みに期待したい。 ・本施策に関するヒアリングにおいて、遊具点検は、専門業者に委託した法定点検、職員による日常点検、職員による定期点検が行われているとのことであり、今後とも継続して危険を回避していただきたい。 ・利用状況を把握し費用対効果を検証したうえで、公園施設のダウンサイジングの計画的実施に取り組んでいただきたい。成果指標として表すことはできないか検討いただきたい。
III ・近年の集中豪雨に対する浸水被害の軽減を図る取り組みに期待したい。 ・左記①にある排水施設の改修等による浸水被害の軽減を図っていただきたいが、早急に取り組める内容として、②は市民が水害に適切に対応するうえで重要であると考える。昨今の集中豪雨による水害時に、市民が道路冠水状況をリアルタイムに把握するするため、施策4の一環としても市民への情報提供体制を速やかに構築していただきたい。
施策評価
成果指標①について、「橋りょう延命化事業」等の取り組みが成果指標の進捗に貢献しており、今後も継続的に取り組むことにより目標値の達成が見込まれる。 成果指標②について、「公園施設再整備事業」や「公園施設長寿命化等整備事業」等の取り組みが成果指標の進捗に貢献しており、今後も継続的に取り組むことにより目標値の達成が見込まれる。 成果指標③について、集中豪雨による浸水被害を軽減するため、道路冠水情報の迅速な提供と効率的な雨水対策に向けて、引き続き取り組みを進める必要がある。

6

政策 2

将来にわたり快適に利用できる生活インフラが整備されているまち

章 施策 3

道路・橋りょう・公園等の整備

個別事業

6-2-3 道路・橋りょう・公園等の整備 / 2

4

款

8

項

2

目

2

土木課

側溝整備事業

第8次側溝整備5箇年計画（令和4年度策定）に基づき、老朽化、機能低下が著しい側溝を重点的に改修する。

予算額

(千円)

207,236

特定財源

(千円)

198,593

決算額

(千円)

206,900

特定財源

(千円)

198,593

活動指標①

単年度整備延長

目標値

4.0km

実績値

3.4km

活動指標②

目標値

実績値

事業評価

事業順調
交付金の内示率が低い状況であったため活動指標①は未達成だったが、施策推進のため取組みを継続する必要がある。

側溝整備設計業務委託 L=1.4km
・次年度以降に整備を計画する緊急性が高い路線の調査および設計
②側溝整備工事 L=4.0km
・排水不良と老朽化が同時に進行している地区をはじめ、市内全域の要整備箇所の側溝整備工事を実施

【特定財源】（市債）公共事業等債ほか117,300千円、（国）社会資本整備総合交付金 86,950千円、

①次年度以降に整備を計画する緊急性が高い路線の調査および設計L=0.43kmの調査を実施
②排水不良と老朽化が同時に進行している地区をはじめ、市内全域の要整備箇所L=3.36kmの側溝整備工
事を実施
・事業実績
第8次側溝整備 5 箇年計画（R4～R8）の目標20.0kmに対し、2年目の令和5年度L=3.36kmを整備
進捗率は18%→34%
側溝整備事業の実績（単位：km）

項目	年度	R4	R5
側溝整備工事		3.49	3.36

【特定財源】（市債）公共事業等債ほか 114,600千円、（国）社会資本整備総合交付金83,993千円

5

款

8

項

2

目

2

土木課

橋りょう延命化事業（繰越明許費含む）

将来に渡り安全で快適な道路を維持するため、点検-診断-補修のマネジメントサイクルによる道路橋の管理を行う。

予算額

(千円)

486,366

特定財源

(千円)

452,595

決算額

(千円)

417,529

特定財源

(千円)

386,769

活動指標①

法定 3 巡目点検の実施

目標値

100橋

実績値

100橋

活動指標②

補修等実施橋りょう数

目標値

4橋

実績値

5橋

事業評価

事業順調
成果指標①の進捗に貢献している事業であり、継続して取り組む必要がある。

①法定点検の診断結果により必要とされる補修または更新
・橋りょう補修設計 4橋
・橋りょう補修工事 4橋
・橋りょう点検診断 100橋
②浜田跨線橋支障物件移転工事等負担金 【債務負担行為:令和4～5年度 63,000千円】

【特定財源】（国）道路メンテナンス事業補助金 238,150千円、（市債）公共事業等債ほか 163,100千円

①法定点検の診断結果により必要とされる補修または更新を実施
・橋りょう補修設計 3橋（日の出橋、比丘尼橋、白玉橋）
・橋りょう補修工事 5橋（東泉跨線橋、矢流川1号橋、前山橋、新田橋、向山橋）
・橋りょう点検診断 100橋
②浜田跨線橋支障物件移転工事等負担金 【債務負担行為:令和4～5年度 63,000千円】
橋梁延命化事業（単位：橋）

項目／年度	R3	R4	R5
点検・診断	100	100	100
補修設計	6	11	3
工事	6	6	5

【特定財源】（市債）公共事業等債ほか 184,600千円（うち27,400千円 R6へ繰越明許）、（国）道路メン
テナンス事業補助金266,893千円（うち37,324千円 R6へ繰越明許）

6

款

8

項

2

目

2

土木課

トンネル管理事業

網取隧道利用者の安全・安心を確保するため、5年に一度の法定点検・診断を行う。

予算額

(千円)

2,915

特定財源

(千円)

2,529

決算額

(千円)

2,809

特定財源

(千円)

2,437

活動指標①

－

目標値

実績値

活動指標②

－

目標値

実績値

事業評価

事業内容等を変更（変更を検討）
令和6年度より道路橋りょう維持事業に移管し、上位施策の推進を図る。

①調査・測量・観測委託料 3,000千円
・網取隧道は遊佐町との協定管理施設となっており、令和5年度は酒田市が全区間を発注し、遊佐町へ負担金を請
求
・酒田市負担分 900千円、遊佐町負担分 2,100千円
②網取隧道の電灯使用料負担金
・遊佐町への電灯負担金 35千円

【特定財源】網取隧道協定負担金（遊佐町）2,100千円、（国）道路メンテナンス事業補助金495千円

①調査・測量・観測委託料 2,805千円
・網取隧道は遊佐町との協定管理施設となっており、令和5年度は酒田市が全区間を発注し、遊佐町へ負担金
を請求
・酒田市負担分 797千円、遊佐町負担分 2,008千円
②網取隧道の電灯使用料負担金
・遊佐町への電灯負担金 4千円

【特定財源】網取隧道協定負担金(遊佐町)2,008千円、（国）道路メンテナンス事業補助金429千円

6

政策 2

将来にわたり快適に利用できる生活インフラが整備されているまち

章 施策 3

道路・橋りょう・公園等の整備

個別事業					6-2-3 道路・橋りょう・公園等の整備／ 3		
7	款	項	目	土木課	排水施設改修事業	排水施設の老朽化による故障、不具合箇所を適切に改修し、浸水被害の発生を防ぐ。	
	8	2	5				
	予算額		(千円) 20,020	特定財源	(千円) 20,000		①排水設備改修工事 24,600千円 ・東泉町1丁目ポンプ設備改修 【特定財源】（市債）緊急自然災害防止対策事業債 24,500千円
	決算額		(千円) 20,020	特定財源	(千円) 20,000		
	活動指標①			-			
	目標値		実績値				
	活動指標②			-			
目標値		実績値					
事業評価		判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。					

8	款	項	目	土木課	道路改良事業	市民の安全・安心を確保するため、道路の整備を行う。	
	8	2	2				
	予算額		(千円) 1,600	特定財源	(千円)		①市道早坂家ノ前線の路肩欠損部の復旧工事 1,600千円 ・土留工など
	決算額		(千円) 1,599	特定財源	(千円)		
	活動指標①			-			
	目標値		実績値				
	活動指標②			-			
目標値		実績値					
事業評価		判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和5年度をもって事業終了となる。					

9	款	項	目	土木課	道路舗装補修事業	市民の安全・安心を確保するため、道路舗装の整備拡充を行う。	
	8	2	2				
	予算額		(千円) 7,209	特定財源	(千円)		①農村地区住宅地域の生活道路の舗装化および老朽化による舗装の更新 ・令和5年度予定地区：3地区 ②道路占用の工事と連携した舗装復旧
	決算額		(千円) 7,199	特定財源	(千円)		
	活動指標①			-			
	目標値		実績値				
	活動指標②			-			
目標値		実績値					
事業評価		判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。					

①排水設備改修工事 20,020千円 ・東泉町1丁目ポンプ設備改修 老朽化し、排水能力が低下したポンプ2台及び制御盤を更新 【特定財源】（市債）緊急自然災害防止対策事業債 20,000千円	
---	--

①市道早坂家ノ前線の路肩欠損部の復旧工事 1,599千円 ・樹木伐採工、切土工、道路舗装工を実施	
---	--

①農村地区住宅地域の生活道路の舗装化および老朽化による舗装の更新 ・農村地区で要望のあった古青渡、布目、漆曽根の計3地区、面積計260㎡の舗装補修を実施 ②道路占用の工事と連携した舗装復旧 ・上下水道部の老朽管更新工事と連携し、市道舗装のひびわれや破損個所の舗装補修、計600㎡を実施	
---	--

6

政策
章 施策 3

将来にわたり快適に利用できる生活インフラが整備されているまち
道路・橋りょう・公園等の整備

個別事業					6-2-3 道路・橋りょう・公園等の整備 / 4	
10	款	項	目	土木課	道路橋りょう維持事業	市管理道路施設の経年劣化などによる破損個所を補修し、道路施設の適正な維持管理を行う。
	8	2	2			
	予算額		(千円) 235,537	特定財源	(千円) 30,732	
	決算額		(千円) 233,071	特定財源	(千円) 31,105	
	活動指標①				①市管理道路施設の維持管理 (12月補正計上) 1,567千円増額 (3月補正計上) △5,591千円減額 ・道路橋りょう維持費 ・市道地下道清掃経費 ・道路台帳整備経費 ・道路施設用地借上経費 ・残土捨場整備経費 ・市道法面および排水路草刈負担金など ・排水路浚渫負担金 【特定財源】道路使用料 30,717千円、（県）市町村総合交付金 106千円ほか	
	目標値			実績値		
	活動指標②					
	目標値			実績値		
	事業評価					
	判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。					
判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。						
判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。						
判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。						
11	款	項	目	土木課		舗装改修事業（緑越明許費含む）
	8	2	2			
	予算額		(千円) 19,043	特定財源	(千円) 18,600	
	決算額		(千円) 18,902	特定財源	(千円) 18,500	
	活動指標①				①幹線市道の改修 ・ひび割れやわだち掘れなどの舗装の損傷が著しい幹線、市道十五軒局線A=462.0㎡、市道公園線A=317.8㎡、市道常禅寺八幡線A=1440㎡の施行を実施 【特定財源】（市債）緊急自然災害防止対策事業債ほか 7,100千円	
	目標値			実績値		
	活動指標②					
	目標値			実績値		
	事業評価					
	判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。					
判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。						
判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。						
判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。						
12	款	項	目	整備課		県施行道路整備事業
	8	2	3			
	予算額		(千円) 10,062	特定財源	(千円) 9,000	
	決算額		(千円) 10,061	特定財源	(千円) 9,000	
	活動指標①				①県施行道路整備 ・砂越停車場山楯線（防雪柵設置）、（一）浜中余目線（側溝整備）、余目松山線（道路改良など）、国道344号（地盤対策など） 【特定財源】（市債）地方道路等整備事業債 9,000千円	
	目標値			実績値		
	活動指標②					
	目標値			実績値		
	事業評価					
	判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。					
判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。						
判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。						
判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。						

6

章

政策

2

将来にわたり快適に利用できる生活インフラが整備されているまち

道路・橋りょう・公園等の整備

施策

3

個別事業

6-2-3 道路・橋りょう・公園等の整備 / 5

13

款

8

項

5

目

2

都市デザイン課

県施行街路整備事業

地方財政法の規定に基づき、県が施行する街路事業（都市計画道路整備事業）について、事業費の一部を負担する。

予算額

(千円)

5,909

特定財源

(千円)

①本町東大町線

・事業認可期間 令和2年度～令和8年度

・全体計画 L：482m、W：20m（うち歩道幅員4.5m×2）

・事業内容 電線共同溝詳細設計、用地買収、建物補償

・進捗率 18.0%（令和5年度末見込み）

(3月補正計上) 事業費の確定見込みによる県施行街路整備事業費負担金の増額 1,351千円

①本町東大町線 進捗率 21.5%（令和5年度末）

決算額

(千円)

5,908

特定財源

(千円)

活動指標①

－

目標値

実績値

活動指標②

－

目標値

実績値

事業評価

判定不能

活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。

款

項

目

予算額

(千円)

特定財源

(千円)

決算額

(千円)

特定財源

(千円)

活動指標①

目標値

実績値

活動指標②

目標値

実績値

事業評価

款

項

目

予算額

(千円)

特定財源

(千円)

決算額

(千円)

特定財源

(千円)

活動指標①

目標値

実績値

活動指標②

目標値

実績値

事業評価

6

政策 2
章 施策 4

将来にわたり快適に利用できる生活インフラが整備されているまち
生活のデジタル化を支えるインフラの構築

個別事業					6－2－4 生活のデジタル化を支えるインフラの構築／ 1																				
1	款 2	項 3	目 1	市民課	【新規】マイナンバーカード交付事務事業	行政手続のオンライン化・効率化のため、マイナンバーカードの安定的な交付事務を行う。																			
	予算額	(千円) 16,427	特定財源				(千円) 16,427	①マイナンバーカードの交付 ・市内企業等への出張申請受付の実施 ・休日申請窓口の開設																	
	決算額	(千円) 15,909	特定財源				(千円) 15,909																		
	活動指標①	マイナンバーカード保有枚数率					【特定財源】（国）マイナンバーカード交付事務費補助金 16,427千円																		
	目標値	80%	実績値				78%																		
	活動指標②	出張申請件数																							
事業評価	事業内容等を変更（変更を検討） 活動指標②が未達成のため、マイナンバーカードの利便性と安全性をPRし、より一層の普及促進を図る。						①マイナンバーカードの交付 ・病気等により来庁困難な方の申請をサポートするため、福祉施設や個人宅での出張申請受付を実施 出張申請の実績																		
							<table><tr><td>種別</td><td>年度</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td></tr><tr><td>訪問数（件）</td><td></td><td>9</td><td>69</td><td>18</td></tr><tr><td>申請者数（人）</td><td></td><td>181</td><td>984</td><td>29</td></tr></table>				種別	年度	R3	R4	R5	訪問数（件）		9	69	18	申請者数（人）		181	984	29
種別	年度	R3	R4	R5																					
訪問数（件）		9	69	18																					
申請者数（人）		181	984	29																					
							・平日開庁時間での来庁が困難な方のために、休日窓口（毎月第2日曜）と延長窓口（毎週木曜）を実施 休日窓口及び延長窓口申請実績（単位：件）																		
							<table><tr><td>種別</td><td>年度</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td></tr><tr><td>休日窓口</td><td></td><td>1,379</td><td>3,934</td><td>399</td></tr><tr><td>延長窓口</td><td></td><td>－</td><td>810</td><td>176</td></tr></table>				種別	年度	R3	R4	R5	休日窓口		1,379	3,934	399	延長窓口		－	810	176
種別	年度	R3	R4	R5																					
休日窓口		1,379	3,934	399																					
延長窓口		－	810	176																					
							【特定財源】（国）マイナンバーカード交付事務費補助金 15,909千円																		

2	款 2	項 1	目 8	情報企画課 （総務課）	地域情報通信設備管理事業	IRU契約（※）によりNTTに貸付している地域情報通信設備の管理運営を行う。				
	予算額	(千円) 44,422	特定財源				(千円) 31,248	①平成22年度より民営化された「e－なかなネット事業」及び地域情報通信基盤整備事業により整備された地域情報通信設備のIRU契約（※）に基づいた管理運営 ・支障移転、事故修繕		
	決算額	(千円) 40,197	特定財源				(千円) 31,984	②IRU契約期間 ・八幡地区：平成29年4月1日～令和5年12月31日 ・その他の地区：平成23年3月10日～令和5年12月31日 上安町1～3丁目、広栄町2～3丁目、南遊佐、本楯、上田、北平田、東平田、黒森、浜中、松山地域、平田地域 （※）IRU契約・・・自治体の通信設備を通信事業者へ貸し出す際、契約や協定によって確定される長期的かつ安定的な使用权を設定		
	活動指標①	－					【特定財源】物品貸付収入 41,656千円			
	目標値		実績値							
	活動指標②	－								
事業評価	判定不能 当該資産の譲渡により管理対象が無くなったため、令和5年度で事業廃止。						①地域情報通信設備の管理 ・市が整備した地域情報通信設備(光ファイバーケーブル等)の管理 ②IRU契約 ・市民への継続的安定的なインターネット接続サービスの提供や将来的な財政負担の軽減のため、地域情報通信設備を民間通信事業者へ令和6年1月1日に譲渡			
							【特定財源】物品貸付収入 31,984千円			

3	款 2	項 1	目 8	情報企画課 （総務課）	（再掲）飛島情報通信設備管理事業	IRU契約（※）によりNTTに貸付している飛島の地域情報通信設備の管理運営を行う。				
	予算額	(千円) 15,612	特定財源				(千円) 7,807	①飛島における地域情報通信設備の管理運営 ・飛島情報通信基盤整備・保守・運用業務に関する基本協定書に基づき、IRU契約（※）を締結した上で整備事業者に貸与し、整備事業者が飛島に光ブロードバンドサービスを提供 （※）IRU契約・・・自治体の通信設備を通信事業者へ貸し出す際、契約や協定によって確定される長期的かつ安定的な使用权を設定		
	決算額	(千円) 15,585	特定財源				(千円) 7,807			
	活動指標①	－					【特定財源】（国）無線システム普及支援事業費等補助金 7,818千円ほか			
	目標値		実績値							
	活動指標②	－								
事業評価	判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。						①飛島における地域情報通信設備の管理運営 ・飛島地域における、地域情報通信設備(海底ファイバーケーブル等)の管理			
							【特定財源】（国）無線システム普及支援事業費等補助金 7,792千円ほか			

個別事業

4

款

2

項

1

目

8

情報企画課
(デジタル変革戦略室)

①住民サービスのデジタル変革

・公式LINEを活用した情報発信、チャットボットによる自動応答の実施

・使用料、手数料等のオンライン決済の実施

・オンライン受付による来庁不要な行政手続の拡充

・さかたコンボの運用と追加開発

②地域のデジタル変革

・酒田リビングラボの実施

市民が参加するワークショップ等により市民目線で地域の生活課題を洗い出し、デジタル技術を活用した解決アイデアの試作品を産官学民の共創で製作

①住民サービスのデジタル変革

・公式LINE登録者数：38,899人（令和5年度末時点）

・やまがたe申請を用いた住民票や戸籍などの手数料のオンライン決済を実施（7手続き）

・オンライン受付可能な手続きが241手続き（令和4年度末）から 手続き（令和5年度末）に増加

・さかたコンボを令和5年4月12日に運用を開始

登録者数：19,099人（令和5年度末時点）

②地域のデジタル変革

・酒田リビングラボの実施（ワークショップ1回、追加検証1回）

【特定財源】（国）デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ） 61,683千円

5

款

2

項

2

目

2

税務課

①電子申告システムの推進

・給与支払報告件数の受給者総人数が100人以上となっている事業所を対象として、導入案内のための説明活動を実施

②電子申告システムの運用

③公的年金などに係る特別徴収データシステムの運用

④所得税に係る国税データ受信システムの運用

⑤個人住民税の特別徴収税額通知の電子化

・給与所得に係る特別徴収税額通知（納税義務者用）を、eLTAXを通じて電子的に送付するための改修

①電子申告システムの推進

・特別徴収税額通知の送付の際、受給者の多い事業所に対してリーフレットを同封（34件）

②～⑤を予算のとおり実施

令和5年度より、市区町村たばこ税、入湯税等のその他税に関する申告の電子化に対応

・システムの運用実績（単位：件）

項目	年度	R3	R4	R5
電子システム申告件数（申請、届出含）		8,736	9,195	9,361
	法人市民税	3,766	3,783	3,816
	個人住民税	3,893	4,213	4,324
	償却資産	1,077	1,199	1,218
	その他税（R5～）	-	-	3
年金特徴データシステム運用件数		10,640	10,633	10,762
所得税確定申告書等受償件数		28,905	27,459	26,578
	過年度分	6,631	6,512	6,788
	現年度分	22,274	20,947	19,790

6

款

2

項

1

目

8

情報企画課
(デジタル変革戦略室)

①マイナポイント予約・申込み支援等業務委託料 13,754千円

・マイナポイントの申込み期限が令和5年2月末から令和5年9月末に延長されたことに伴い、市役所および各総合支所で行っているマイナポイント申込み支援業務を継続

①マイナポイント支援窓口の設置

・マイナポイントの申込期限が令和6年9月末に延長されたことに伴い、市役所および各総合支所で行っているマイナポイント申込み支援業務を継続

・マイナポイント支援窓口設置期間

市役所本庁舎：令和6年4月1日～9月29日の開庁日及び休日窓口を5日間設定

各総合支所：令和6年4月1日～7月31日の開庁日

・延べ支援件数 4,651件

【特定財源】（国）マイナポイントカード交付事務費補助金 13,754千円

【特定財源】（国）マイナポイントカード交付事務費補助金 13,753千円

6-2-4 生活のデジタル化を支えるインフラの構築／2

市民サービス、行政、地域のデジタル変革を進めることで地域課題の解決や地域における価値創造を行う。

7

政策 1
章 施策 1

質の高い行政サービスが持続的に提供されるまち
持続可能な財政基盤づくり

7-1-1 持続可能な財政基盤づくり／ 1													
個別事業													
1	款	項	目	税務課	賦課事業	市税（個人市民税・法人市民税・固定資産税・軽自動車税・諸税（市たばこ税、入湯税））の公平、公正かつ適正な賦課を行う。							
	2	2	2										
	予算額		(千円) 43,049	特定財源						(千円) 60			
	決算額		(千円) 41,680	特定財源						(千円) 36			
	活動指標①									－			
	目標値			実績値									
	活動指標②									－			
	目標値			実績値									
事業評価		判定不能											
		活動指標設定は困難だが、上位施策を推進するためには、今後も市税の公正な賦課に努める。											
2	款	項	目	税務課	土地路線システム評価事業	納税義務者に固定資産価格の内容を明確にするため、固定資産評価コンサル業務を行う。							
	2	2	2										
	予算額		(千円) 9,614	特定財源						(千円)			
	決算額		(千円) 9,614	特定財源						(千円)			
	活動指標①									－			
	目標値			実績値									
	活動指標②									－			
	目標値			実績値									
事業評価		事業内容等を変更（変更を検討）											
		賦課に必要な経費のため、令和6年度より賦課事業と統合。											
3	款	項	目	納税課	徴収管理業務事業	市税および国保税の徴収を円滑かつ効率的に推進するため、徴収管理を行う。							
	2	2	3										
	予算額		(千円) 84,409	特定財源						(千円) 2,000			
	決算額		(千円) 77,363	特定財源						(千円) 1,780			
	活動指標①									市税（現年課税分）収納率			
	目標値		99%以上	実績値						99.30%			
	活動指標②												
	目標値			実績値									
事業評価		事業順調											
		上位施策を推進するため、今後も市税の納付環境の整備に努める。徴収に必要な経費として、令和6年度より特別滞納整理事業と統合し、徴収事業とする。											

①賦課に必要な経費を計上 賦課額（調定額）の実績 (単位：千円)							
項目	年度	R3	R4	R5			
市税		13,484,159	13,630,536	0			
	個人市民税	4,451,153	4,449,828				
	法人市民税	1,010,775	937,764				
	固定資産税	6,143,102	6,272,339				
諸税		1,879,129	1,970,605				
②主な業務委託料							
・納税通知書等印字・封入業務委託 6,797千円							
・固定資産税データ異動修正業務委託 5,841千円							
・データエントリー業務委託 3,895千円							
・土地路線システム評価業務委託 9,460千円							
【特定財源】公簿閲覧手数料 36千円							

①調査・測量・観測委託料 9,460千円							
・鑑定評価書とデータとの検証（バランス調整） 403地点							
・路線価の時点修正のバランス調整 118地点							
・路線価 4,820本、状況類似地単価 774地点分を算出							
・標準宅地の見直し 廃止17地点 移設18地点 新設15地点							
・路線価見直し 廃止100路線 新設8路線							
・納税者閲覧用の公開用路線価図及び路線価等表示台帳の作成							
・「路線価等の全国集約化事業」用提供データ作成							

①②の実績							
・多様な納付環境を整備し税収の確保、酒田税務署、酒田法人会等と連携した租税教育や普及活動を実施							
③地方自治体情報システム標準化・共通化へ対応するための情報収集 収納実績							
項目	種別 年度	主な市税			国民健康保険税		
		R3	R4	R5	R3	R4	R5
収入済額（千円）		13,163,508	13,328,521	13,534,132	1,733,410	1,550,473	1,471,106
収納率（％）	現年度	99.38	99.35	99.30	96.30	96.67	96.45
	過年度	33.77	26.33	30.15	25.49	27.11	25.14
納付方法	口座振替	26.73	28.29	28.07	45.90	44.37	42.96
構成比（％）	共通納税	－	－	22.36	－	－	13.65
	コンビニ納付	6.18	6.64	6.90	17.53	19.06	19.92
	スマホ決済	0.51	0.56	－	1.27	1.35	－
	窓口等	65.68	64.51	42.67	35.30	35.22	23.47
※主な市税：市県民税、固定資産税、都市計画税、軽自動車税の合計							
【特定財源】督促手数料 1,780千円							

7

政策
1
章
施策
1

質の高い行政サービスが持続的に提供されるまち
持続可能な財政基盤づくり

7-1-1 持続可能な財政基盤づくり／ 2													
個別事業													
4	款	項	目	納税課		特別滞納整理事業				歳入の確保と税負担の公平性を保つため、債権や動産・不動産の財産差押え及び公売を実施する。			
	2	2	3										
	予算額		(千円) 1,298	特定財源	(千円) 77	①財産調査や差押え、インターネット公売など適切な滞納整理の実施 ②債権管理研修会の開催 ③関係各課との連携 ・債権管理や滞納整理における助言・指導を行うと共に、必要に応じて各種調査や滞納処分、納付相談を実施 【特定財源】雑入（滞納処分費） 10千円							
	決算額		(千円) 1,160	特定財源	(千円) 77								
	活動指標① 市税（滞納繰越分）収納率												
	目標値		22%以上	実績値	30%								
	活動指標②												
目標値			実績値										
事業評価		事業順調											
		上位施策を推進するため、今後も適切な滞納整理に努める。											

5	款	項	目	交流観光課		（再掲）ふるさと納税推進事業				ふるさと納税を推進し、市の特産品のPRを行う。			
	2	1	12										
予算額		(千円) 3,204,961	特定財源	(千円) 3,204,961	①ふるさと納税により寄附をしていただいた方に対し、市の特産品などの返礼品を送付 ・ふるさと納税寄附金を30億円見込む ・147の事業者より約1,200品の返礼品の登録（令和5年1月20日現在） ・市ホームページと8つのふるさと納税専門サイトを運用 ②返礼品提供事業者の販路拡大を支援 ・サンロクのコンシェルジュと共に返礼品提供事業者のeコマースへの取組みを支援 ③新たな返礼品の開発を強力に進めるため、返礼品提供事業者に対する補助を実施 ・補助金原資はガバメントクラウドファンディングで調達 ④寄附金受領証明書の発行およびワンストップ特例適用申請の受付処理 ⑤寄附者からの問合せなどへの対応								
決算額		(千円) 2,957,103	特定財源	(千円) 2,957,103									
活動指標① 返礼品提供事業者数													
目標値		150件	実績値	164件									
活動指標② 体験メニュー等「コト」の返礼品登録数													
目標値		65件	実績値	73件									
事業評価		事業順調											
		活動指標①②ともに達成。主力返礼品である米、果物類の提供数量が安定しないことは継続検討課題。											

6	款	項	目	商工港湾課		（再掲）風力発電事業特別会計				風力発電事業適地としての役割を果たすことにより、国が目指す、2050年カーボンニュートラルおよび山形県エネルギー戦略の推進に貢献するとともに、経済と環境の両立による再生可能エネルギー循環都市を実現する。			
予算額		(千円) 476,404	特定財源	(千円) 446,890	①歳入概要 ・売電収入 446,890千円（年間売電量 18,383,000 kWh） ・前年度繰越金 1千円 ・その他の収入 415千円 ②歳出概要 ・風力発電施設管理事業 140,939千円 風力発電施設の管理運営に係る経費 ・風力発電施設管理基金積立金 107,482千円 将来の大規模メンテナンスや解体撤去等の資金に充てるため、基金に積み立てる費用 ・公債費元金・利子 88,404千円 ・一般会計繰出金 107,481千円 本事業によって得られる利益を広く市民に還元するために設置した風力発電事業地域未来創造基金に積み立てるため、一般会計へ繰出し ・予備費 3,000千円								
決算額		(千円) 455,646	特定財源	(千円) 509,700									
活動指標① -													
目標値			実績値										
活動指標② -													
目標値			実績値										
事業評価		判定不能											
		活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。											

総合計画抜粋

I	総合計画の成果指標の達成に向け、施策の推進につながるような評価を行うことにより施策の見直しや改善を図り、限られた行政資源を効率的に活用します。							
①	限られた財源の中で、行政評価を踏まえた優先順位付けによる予算編成の実施							
II	本市と民間事業者が対等なパートナーとして、お互いの強みを生かした公民連携事業を推進し、市民サービスの向上や業務を効率化するとともに、地域と経済の活性化を図ります。							
①	酒田市連携協定等の推進に関する実施方針、民間事業者提案制度の積極的な活用							
III	組織全体の力を向上させるため、市職員一人ひとりの資質向上に取り組みます。							
①	人材育成基本方針を踏まえた職員の採用および育成							
②	新たな行政課題へ対応し、全庁横断的に業務を推進できる組織機構の見直し							
③	限られた資源（財源・人材・時間等）を使い、市民のために成果を達成する効率的で効果的な働き方（スマートワーク）の推進および業務改善運動の継続的な実施							
IV	財源・人材・時間等の制約のもと、市民サービスの質を上げるため、デジタル技術を活用した業務の効率化を図ります。							
①	行政手続きのオンライン化等を推進し、一貫してデジタルで完結することによる業務の効率化							
②	R P AやA I－O C R等のデジタルツールの活用による業務プロセスの見直し・自動化・効率化の推進							
③	デジタル人材育成のための研修実施							
V	新たな行政需要への対応や、広域的処理が可能な事業について検討し、積極的に取り組みます。							
①	酒田地区広域行政組合、庄内広域行政組合の枠組みを活用した新たな連携についての検討							
②	庄内広域水道用水供給事業（山形県）と受水団体（酒田市、鶴岡市、庄内町）による垂直・水平統合を目指した取組み（再掲）							

成果指標	単位	基準値	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
			目標値【目安】 実績	目標値【目安】 実績	目標値【目安】 実績	目標値【目安】 実績	目標値【目安】 実績
① 成果指標の進捗状況「順調(目標達成)」の割合	%	25.9	36.7	47.5	58.4	69.2	80.0
			56.2				

[illegible]

7

政策 1
章 施策 2

質の高い行政サービスが持続的に提供されるまち
効率的・効果的な行政運営の推進

個別事業					7-1-2 効率的・効果的な行政運営の推進／ 1						
1	款	項	目	情報企画課 (総務課)	イントラネット設備等整備事業	情報ネットワークの安定運用を維持するため、定期的なシステム更新や機器の更新を行う。					
	2	1	8								
	予算額		(千円) 58,060	特定財源						(千円) 7,040	
	決算額		(千円) 57,333	特定財源						(千円) 7,370	
	活動指標①			－							
	目標値			実績値							
活動指標②			－								
目標値			実績値		①定期的なシステム・機器更新 ・グループウェア、統合型地理情報システム、内部業務システム、支所出先ネットワークの更新に向けた調達（統合型地理情報システム及び内部業務システムについては、令和6年度に更新を実施） ②業務効率化のためのシステム・機器更新 ・基幹系システムの調査分析業務を実施し、自治体標準システム標準化に移行するための準備 【特定財源】雑入（デジタル基盤改革支援補助金） 7,370千円						
事業評価	判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。										

2	款	項	目	人事課	基本研修事業	勤務年数や職責に応じた一般研修（階層別研修）と、階層に関わらず職員の資質向上などのため特別研修を実施する。																																	
	2	1	1																																				
	予算額		(千円) 1,945	特定財源						(千円) 336																													
	決算額		(千円) 1,825	特定財源						(千円) 336																													
	活動指標①			研修全体の総合評価平均（５段階評価）																																			
	目標値		4.0点	実績値						4.5点																													
活動指標②			「研修の前後で何らかの変化（仕事の進め方が変わった等）があった」割合			①一般研修（階層別） 1,223千円 ・勤務年数や職責に応じて必要とされる基本的な能力や技能の習得を図るため階層別（新規採用、初級スタッフ、中級スタッフ、主任、係長、課長補佐、課長）の研修を実施。 ②特別研修 602千円 ・職員の資質向上、組織強化を図るため、OJT研修（プリセプター研修）、会計年度任用職員研修、人事評価（評価者）研修、ダイバーシティ研修、メンタルヘルス研修、管理職研修などの研修を実施 ・①及び②実績内容及び修了者数 研修内容（主なもの） <table><tr><th>項目</th><th>年度</th><th>R3</th><th>R4</th><th>R5</th></tr><tr><td>①新規採用職員研修（4月・9月・交通安全）</td><td></td><td>132</td><td>96</td><td>118</td></tr><tr><td>①初級・中級スタッフ研修</td><td></td><td>66</td><td>48</td><td>53</td></tr><tr><td>①新任（主任級～課長級）研修</td><td></td><td>171</td><td>119</td><td>110</td></tr><tr><td>②OJT研修・人事評価研修</td><td></td><td>57</td><td>52</td><td>58</td></tr><tr><td>②ダイバーシティ研修・メンタルヘルス研修</td><td></td><td>147</td><td>123</td><td>120</td></tr></table> 【特定財源】総務管理費負担金 334千円、市町村職員共済組合所属所健康管理対策事業助成金 180千円				項目	年度	R3	R4	R5	①新規採用職員研修（4月・9月・交通安全）		132	96	118	①初級・中級スタッフ研修		66	48	53	①新任（主任級～課長級）研修		171	119	110	②OJT研修・人事評価研修		57	52	58	②ダイバーシティ研修・メンタルヘルス研修		147	123	120
項目	年度	R3	R4	R5																																			
①新規採用職員研修（4月・9月・交通安全）		132	96	118																																			
①初級・中級スタッフ研修		66	48	53																																			
①新任（主任級～課長級）研修		171	119	110																																			
②OJT研修・人事評価研修		57	52	58																																			
②ダイバーシティ研修・メンタルヘルス研修		147	123	120																																			
目標値		75%	実績値	80%																																			
事業評価	事業順調 各階層に必要な研修を企画提供し職員のスキルアップを図ることにより、成果指標の進捗に寄与している。																																						

3	款	項	目	人事課	派遣研修事業	専門的な知識の習得とともに研修参加者の相互交流や情報交換のため他の研修機関等に職員を派遣する。																																	
	2	1	1																																				
	予算額		(千円) 3,356	特定財源						(千円) 833																													
	決算額		(千円) 2,527	特定財源						(千円) 833																													
	活動指標①			研修に参加した職員の目標達成度（５段階評価）																																			
	目標値		4.0点	実績値						4.1点																													
活動指標②			「研修の前後で何らかの変化（仕事の進め方が変わった等）があった」割合			①専門研修機関等への派遣 2,388千円 研修機関名 (単位：人) <table><tr><th>項目</th><th>年度</th><th>R3</th><th>R4</th><th>R5</th></tr><tr><td>早稲田大学マニフェスト研究所人材マネジメント部会</td><td></td><td>0</td><td>3</td><td>3</td></tr><tr><td>市町村職員中央研修所</td><td></td><td>0</td><td>12</td><td>13</td></tr><tr><td>東北自治研修所</td><td></td><td>2</td><td>6</td><td>2</td></tr><tr><td>山形県市町村職員研修所</td><td></td><td>49</td><td>47</td><td>54</td></tr><tr><td>庄内広域行政組合主催研修</td><td></td><td>108</td><td>107</td><td>115</td></tr></table> ②東北公益文科大学への派遣 139千円 ・東北公益文科大学大学修学制度を利用（１人） ・地域共創コーディネーター養成プログラム（３人） 【特定財源】公益財団法人山形県市町村振興協会研修受講助成金 833千円				項目	年度	R3	R4	R5	早稲田大学マニフェスト研究所人材マネジメント部会		0	3	3	市町村職員中央研修所		0	12	13	東北自治研修所		2	6	2	山形県市町村職員研修所		49	47	54	庄内広域行政組合主催研修		108	107	115
項目	年度	R3	R4	R5																																			
早稲田大学マニフェスト研究所人材マネジメント部会		0	3	3																																			
市町村職員中央研修所		0	12	13																																			
東北自治研修所		2	6	2																																			
山形県市町村職員研修所		49	47	54																																			
庄内広域行政組合主催研修		108	107	115																																			
目標値		75%	実績値	89%																																			
事業評価	事業順調 意識の変革につながる研修を提供し職員のスキルアップを図ることにより、成果指標の進捗に寄与している。																																						

[illegible][illegible]

終わりに(コメント)

公共経営研究所

総合計画（後期計画）施策の外部評価を実施した研究員からのコメントを「終わりに（コメント）」として記載する。

◆第2章の商工業、農林水産業の分野については、様々なアクターが関わるため、問題の複雑化・高度化が避けられないが、理念として掲げる「市民目線」に絶えず戻ることが要諦となる。

◆第5章の政策5「自然環境、歴史、文化、産業で多様性を広げるまち（八幡、松山、平田地域と飛島）」については、施策1「八幡、松山、平田地域の振興」、施策2「生活環境の維持」、施策3「外部人材等の活用」、施策4「農林業の振興」、施策5「鳥海山・飛島ジオパークの活用」、施策6「飛島の振興」のすべてにおいて、【交流人口の増加】【地域おこし協力隊の配置数】の2点を同じ成果指標として設定している。地域課題を一体的に捉え、解決した先のアウトカムを同じ目標とすることのメリットもあると考えられるが、この2点の達成をもってすべての施策を評価するのは困難である。具体的な活動指標の適切な設定を、その関係性も含めて施策評価（自己評価）をしていただけるよう求めたい。

・地域コミュニティの機能が衰退していた中で、令和6年7月25日より発生した豪雨災害により、さらにその機能の弱体化を加速することが懸念される。ついては、この度の豪雨災害の経験を踏まえて、これまでの自治会活動、自主防災組織、消防団活動、空き家管理、中山間地域の生活環境維持、環境保全等々の取り組みを検証し、その効果や実質性を確認し、今後の取り組みを検討する必要があると考える。そもそも人口減少と高齢化の波の中で、拡大、増加、強化の方向を目指すことは難しい。従前の考え方や方法の見直し、地域のみならず市内の資源の洗い出しと再編・活用等も求められる。厳しい局面に立たされているが、市民が幸せに暮らしていける地域づくりに向けて取り組みを進めていただくことを願いたい。

◆第6章の内容は、消滅可能性自治体に該当する酒田市において、今後どのように対応するかに関係する。他の章も同じであるが、施策が目指す内容に対し、事業がどのように資するかを明確に検討したうえで、持続可能な地域社会の構築を図っていただきたいと考える。

◆第7の人事行政は「基盤行政」「一切の行政の土台」と評されるとおり、行政運営・マネジメントにおける核心となる。人事・組織改革なくして行政改革なしである。今後の絶えざる検証と改革が望まれる。

◆施策評価については、自己評価として政策、施策で何をしようとしているのか、何が実現したのかを記述すべきである。これらのことが具体的に記述されていないと評価が困難である。予算執行には現れてこないが、実際は取り組んでいたということがヒアリングをしなければ分からないのでは、短期間での評価は困難である。

◆全体的に、これまでの施策がどうであったのか、効果があったのかを検証する必要がある。

【東北公益文科大学 公共経営研究所 研究所員】

所長・教授	三木 潤一
教授	神田 直弥
教授	小野 英一
准教授	白畑 真由美
准教授	小関 久恵
准教授	樋口 恵佳
非常勤講師	小野 敦（研究補助者）
参与	永田 斉（研究補助者）

令和6年度酒田市総合計画（後期計画）施策に係る
行政評価（外部評価）業務

令和6年8月9日発行

発行：東北公益文科大学 公共経営研究所
〒998-8580 酒田市飯森山3-5-1
Tel 0234-41-1119 Fax 0234-41-1133
E-mail senryaku@koeki-u.ac.jp